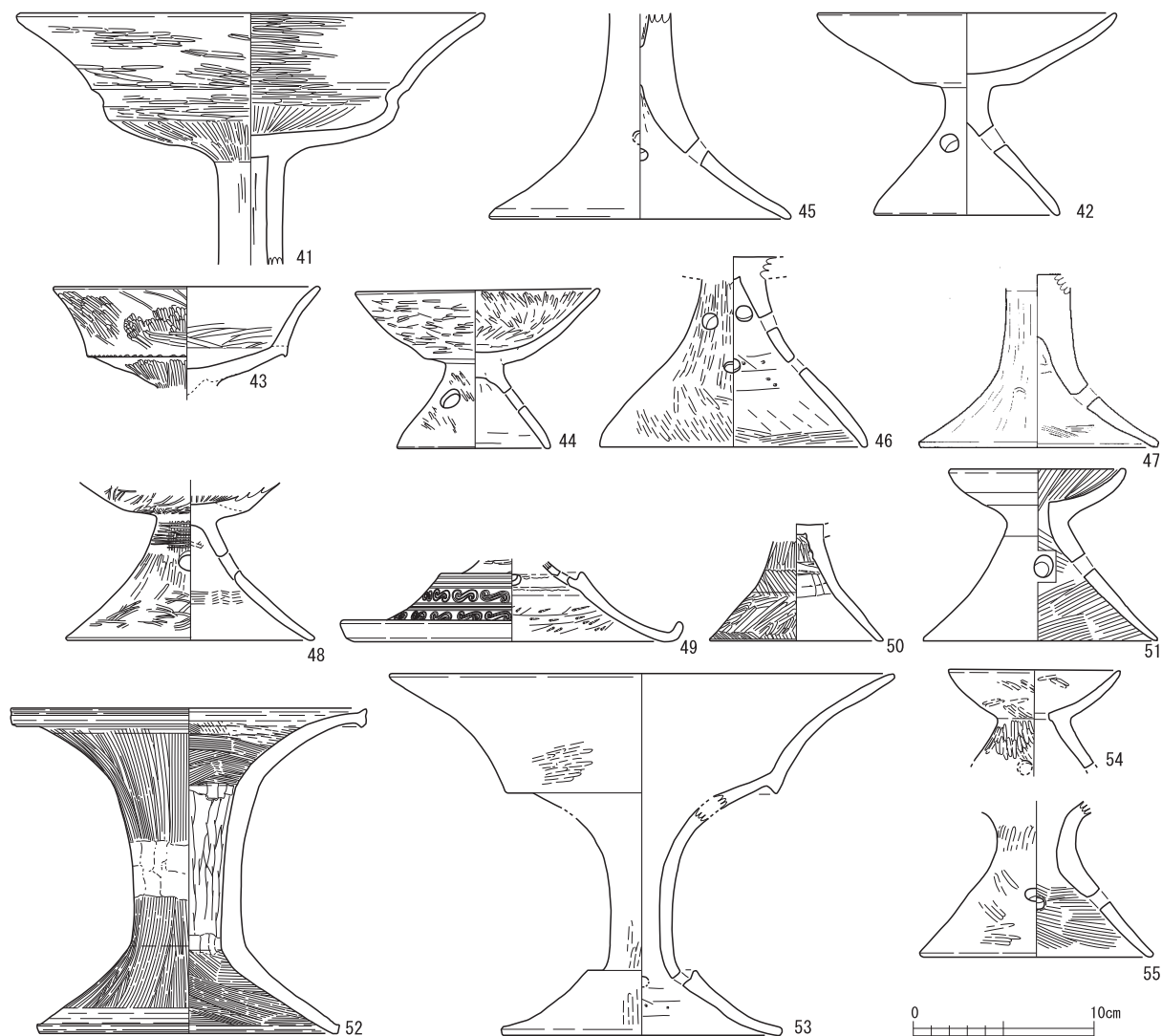


第184図 東地区Ⅷ層出土土器実測図3 (縮尺1/4)



第185図 東地区Ⅷ層出土土器実測図4 (縮尺1/4)

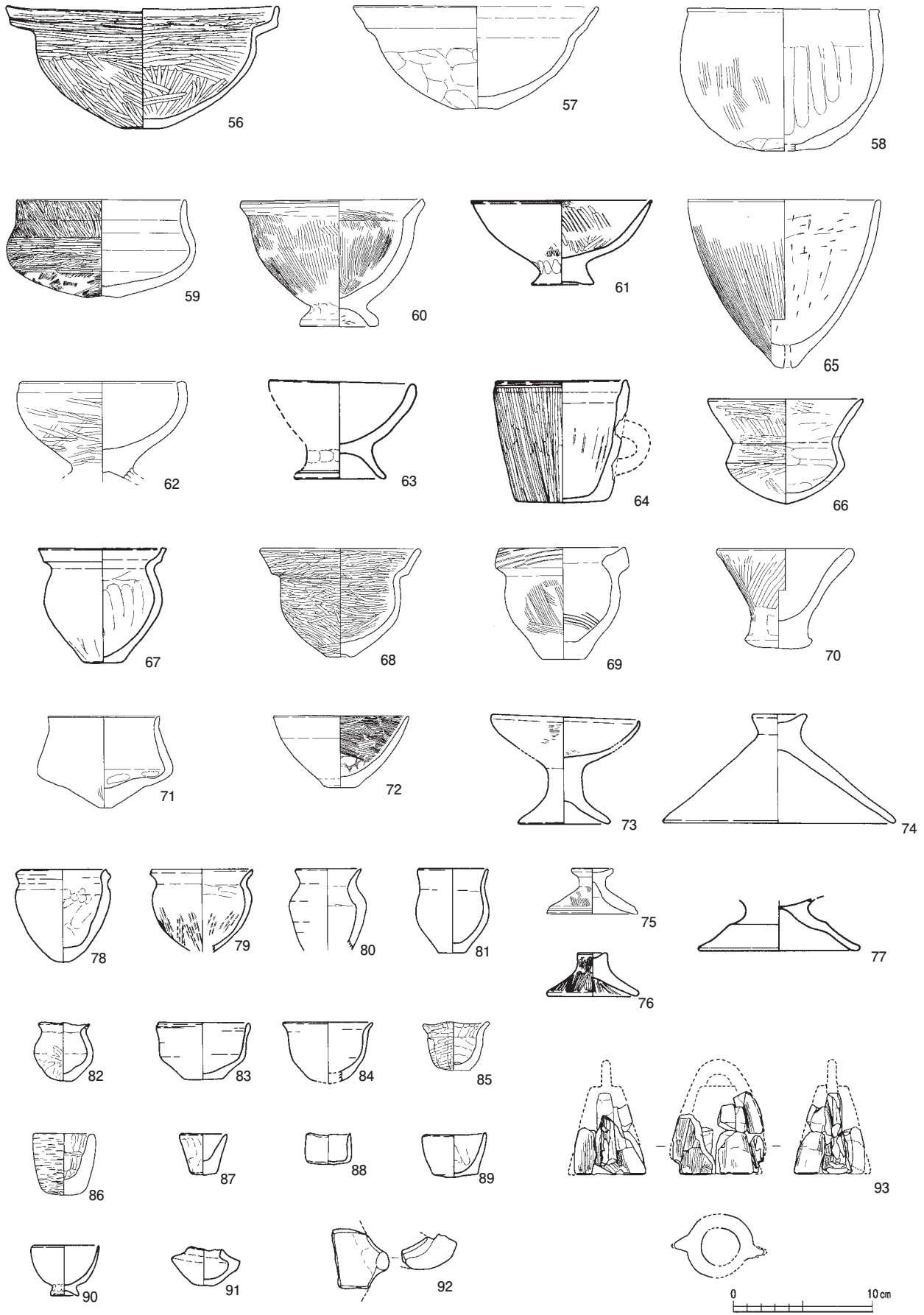
で出土した土器も含む。甕・壺・高坏・器台・鉢・蓋・手捏ね土器・銅鐸形土製品が出土している。甕には有段口縁を呈する甕C類(1～11)が最も多く出土している。口縁が直立するC3類(1～5・8・11)が顕著である。11は端部のみ外反し、内面には指頭圧痕を有する。その中で1・4は口縁内面の段が広く、胴部中位が最大径となる。この2点は器壁が薄く削り上げられる。6・8は器形の割には厚い器壁で、1・4とは違いが際立つ。量的に少数であるものには、口縁の端部が拡張するB1類(12)、「く」の字を呈するF類(13・17)、G類(14)、H類(15・16)がある。12はⅨ層から出土したものである。他に上層の土器とすべきものには14～16がある。

壺にはC類(19)、D類(20)、E類(21～24)、F類(25)、H類(26)、K類(27～29)・L類(17・30)がある。

高坏にはA類(38～41)、B類(33・35～37)を主体とし、C類(31・32)、D類(42・44・48)、E類(43)、G類(34)が含まれる。

器台は多くを図示できなかつたが、A2類(52)、D2類(53)の他、小型器台(51・54・55)がある。

鉢には有段口縁を呈すB2類(56)やD類(57)、F類(58～64)、G類(67～69)、I類(65)がある。66は鉢型を呈する小型丸底壺である。その他、蓋(73～76)、脚部(74)、小型土器(75～77)、手捏ね



第186図 東地区Ⅷ層出土土器実測図5 (縮尺1/4)

土器（78～91）、土製品（92・93）などがある。93は銅鐸形土製品である。外面は赤彩される。鱗が表現され、中空である。袈裟襷文とも受け取れる弱い線が、片面にのみかすかに認められる。

これらの土器はおおむね弥生時代後期後半から古墳時代前期前半に位置付けられる。

### 3 中地区出土土器

中地区は、東地区との間に位置する低地部以外は全体に遺物が多い地区である。東地区から引き続き、弥生時代後期後半から終末期が主体となる。特に集落に近接する谷状地形からは、まとまった量の弥生時代後期後半の土器が出土し、廃棄された状況を呈す。中地区の集落を挟む2本の旧河道からも、弥生時代後期後半から終末期にわたる土器が多く出土している。逆に東地区で多く確認された古墳時代初頭以降の土器は減少する。また中地区における特徴としては、近江地方の影響がうかがわれる土器が散見されることである。

#### (1) 住居出土土器

##### SI24出土土器（第191図1～12）

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには1・2・5・8・11・12がある。7はP5から、9はP3から出土した。他は覆土層中からである。

甕にはC4類（1）がある。壺はE1類（2）、G1類（7）、鉢にはA2類（3・4）、B類（5）、F類（6・7）がある。3は外面ミガキ調整、4はハケ調整である。高坏にはB5類（10・11）などがある。器台にはD2類（12）がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

##### SI25出土土器（第187図）

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには8・10がある。住居と当住居をめぐる土坑列の間から出土したものには1・3・12～15がある。他は覆土層中からである。

甕はC3・4類で占められる（1～5）。壺にはD1類（8）がある。肩部には刺突を有す。器台は受部口縁が大きく開くC2類（12・13）がある。13にはS字スタンプ文が施される。スタンプ文が施されるものには脚部C2類の15がある。高坏にはA2類（17）、G類（11）がある。16は小型のものである。また10の胴部には楕描き波状文・刺突文が施される。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式の古相に位置付けられる。

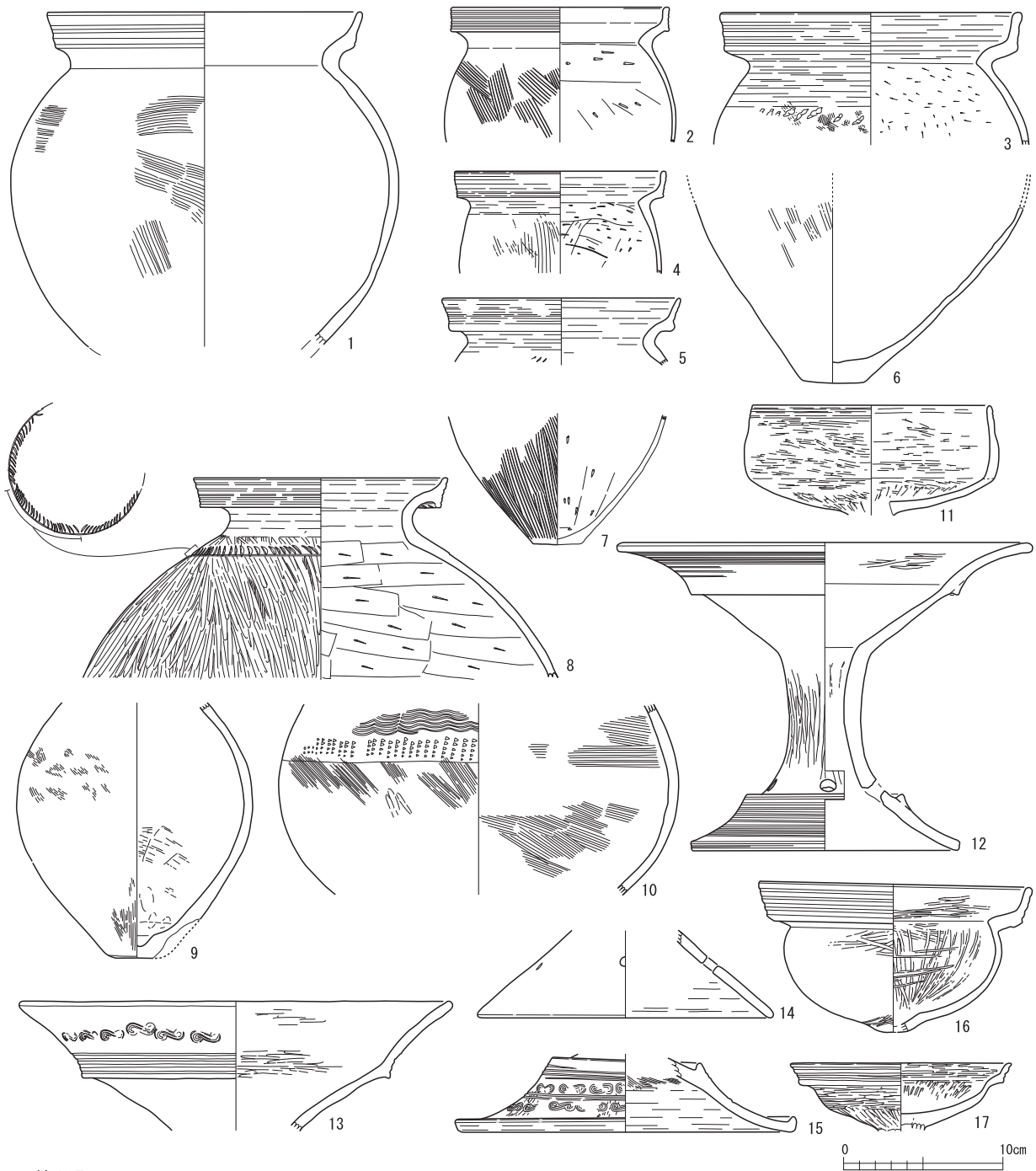
##### SI26出土土器（第188～189図）

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには1～5・8～10・12・17・19・24・31がある。7・9・16・39はP3から、12はP2から、25はP1から、32はP6から出土した。他は覆土層中からである。

甕はC類で占められる（1～8）。9は無文のD2類である。指頭圧痕が明瞭な1・3～7、口縁が内傾する2・8、先細りする4がある。壺には有段無文のC類（11・12・16・17・23）、E2類（10）がある。10には頸部に刺突を4点有し、胴下半にはススが付着している。鉢には大型のA4類（20）がある。高坏には有段鉢状を呈すA2類（24）、外反し端部が肥厚するB5類（26・27）、先細りするB2類（28）がある。器台はB類（25）がある。脚部には筒状を呈し器高が高くなる31と脚自体が小型化した29・30・32がある。これらの土器は弥生時代後期後半から弥生時代終末、法仏式から月影式期に位置付けられる。

##### SI27出土土器（第191図13）

当住居からは1点を図示できたのみである。13は床面からわずかに浮いた状態で出土したものである。



第187図 SI25出土土器実測図（縮尺1/4）

13の甕は口縁が「く」の字を呈す。F2b類である。この土器は弥生時代後期に位置づけられる。

SI28出土土器（第191図14）

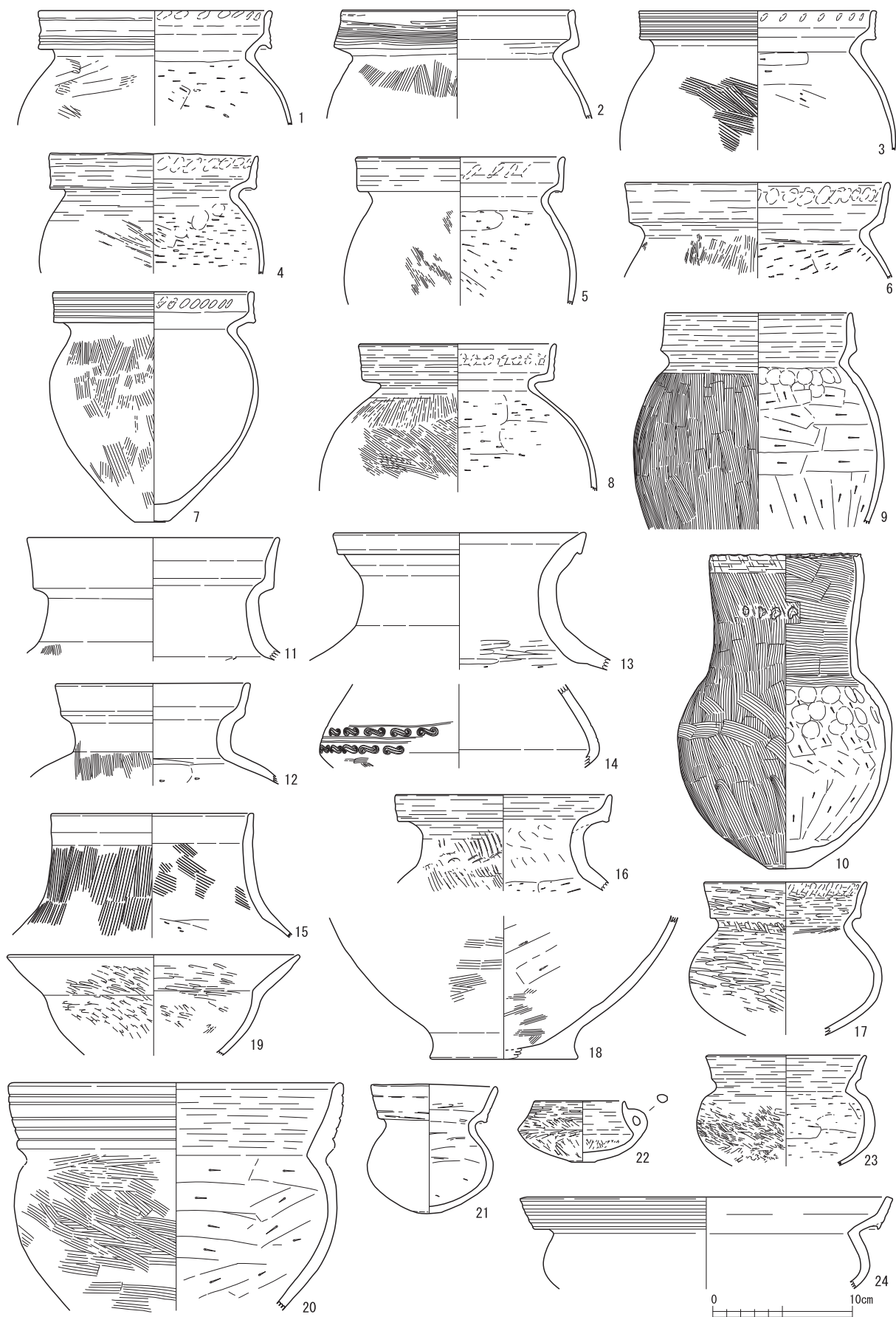
当住居からは1点を図示できたのみである。覆土層中から出土した。14の甕は有段口縁を呈すC3類である。この土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

SI32出土土器（第191図18～21）

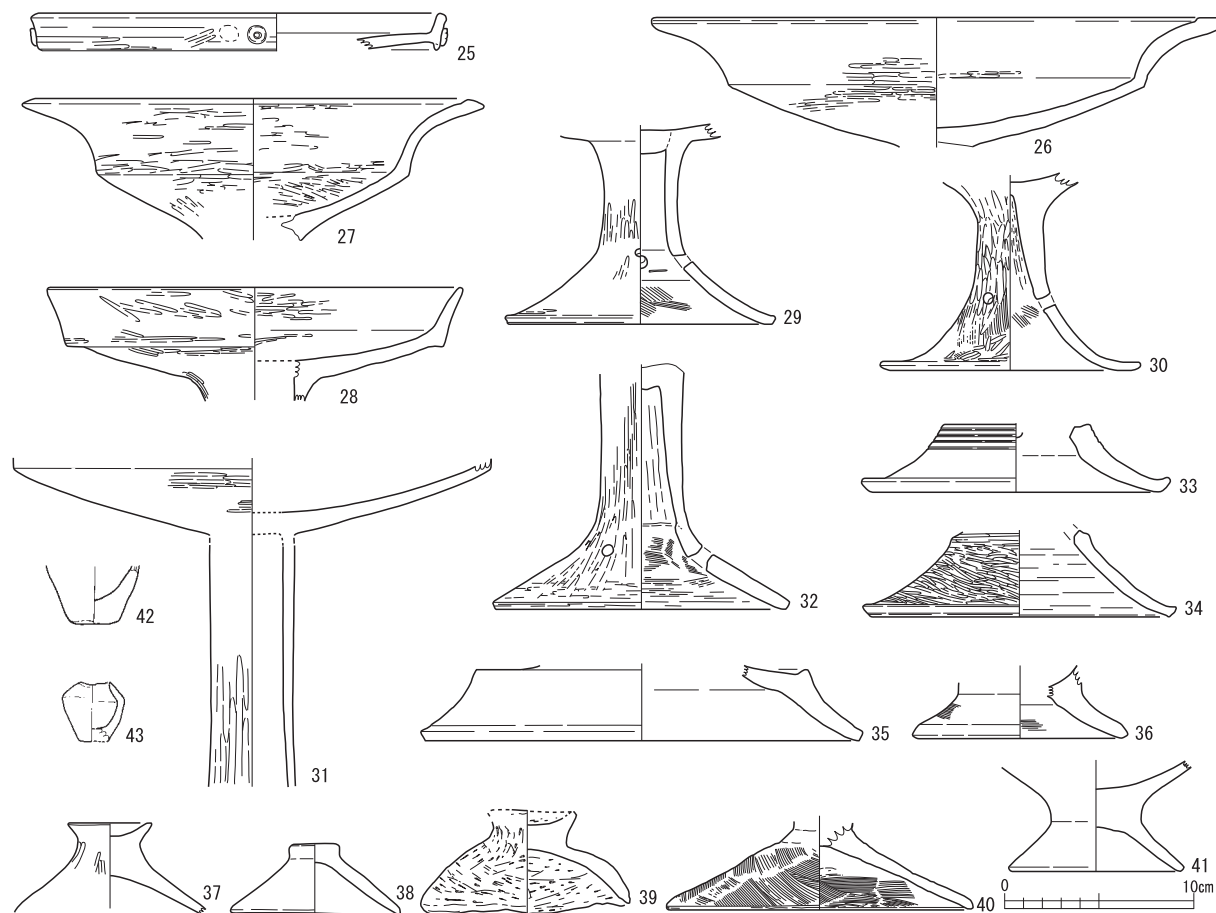
当住居から出土した土器は覆土層中から出土したものである。

甕（18・19）は有段口縁を呈するC3類である。20は甕の、21は壺の底部である。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

SI33出土土器（第191図22～25）



第188図 SI26出土土器実測図1 (縮尺1/4)



第189図 SI26出土土器実測図2 (縮尺1/4)

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには22・24がある。他は覆土層中から出土したものである。壺はE 1類(22)である。23は壺の体部。24は蓋B 2類。25は脚がつくと考えられる小型鉢である。これらの土器は弥生時代後期に位置づけられよう。

SI34出土土器 (第191図15~17)

当住居からは3点図示できたのみである。15は周溝から、他は覆土層中から出土したものである。

17の甕は口縁が直立ぎみとなるC3類である。口縁短部が外反し、先細りとなる。15は鉢を模した手捏ね土器、16は有孔の土製品である。これらの土器は弥生時代後期に位置づけられよう。

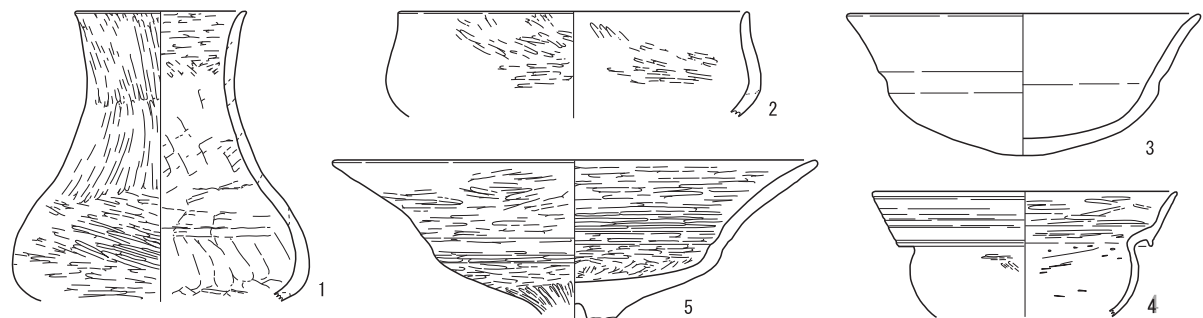
SI35出土土器 (第190図1~5)

1~5は、床面またはわずかに浮いた状態で出土した。

壺には脚が付くと考えられるH類(1)がある。鉢には、有段部が明瞭なA 2類(4)、不明瞭なB 3類(3)の他、F 1類(2)がある。高坏はA 5類(5)で、これも3と同様に有段部が不明瞭なものである。これらの土器は弥生時代終末、月影I式に位置付けられる。

SI36出土土器 (第190図6~19)

6~18は、床面またはわずかに浮いた状態で出土した。19は周溝から出土した。甕は有段口縁を呈するC類(6・8~12)が主体でD 3類(7)が1点ある。口縁段部がやや幅広となるものが多く、胴部は中位に最大径をもつ倒卵形を呈す。口縁段部がやや幅広の面をもつものが多い。12と13は同一個体と考えられ、底部には0.5mmの焼成前穿孔があり、外面にはススが附着する。壺にはE 1類(14)、K 3類(15)がある。鉢はA 2類(16)があり、口縁部が発達したものである。脚部には有段となるC 2類(17)、C 4類(18)、



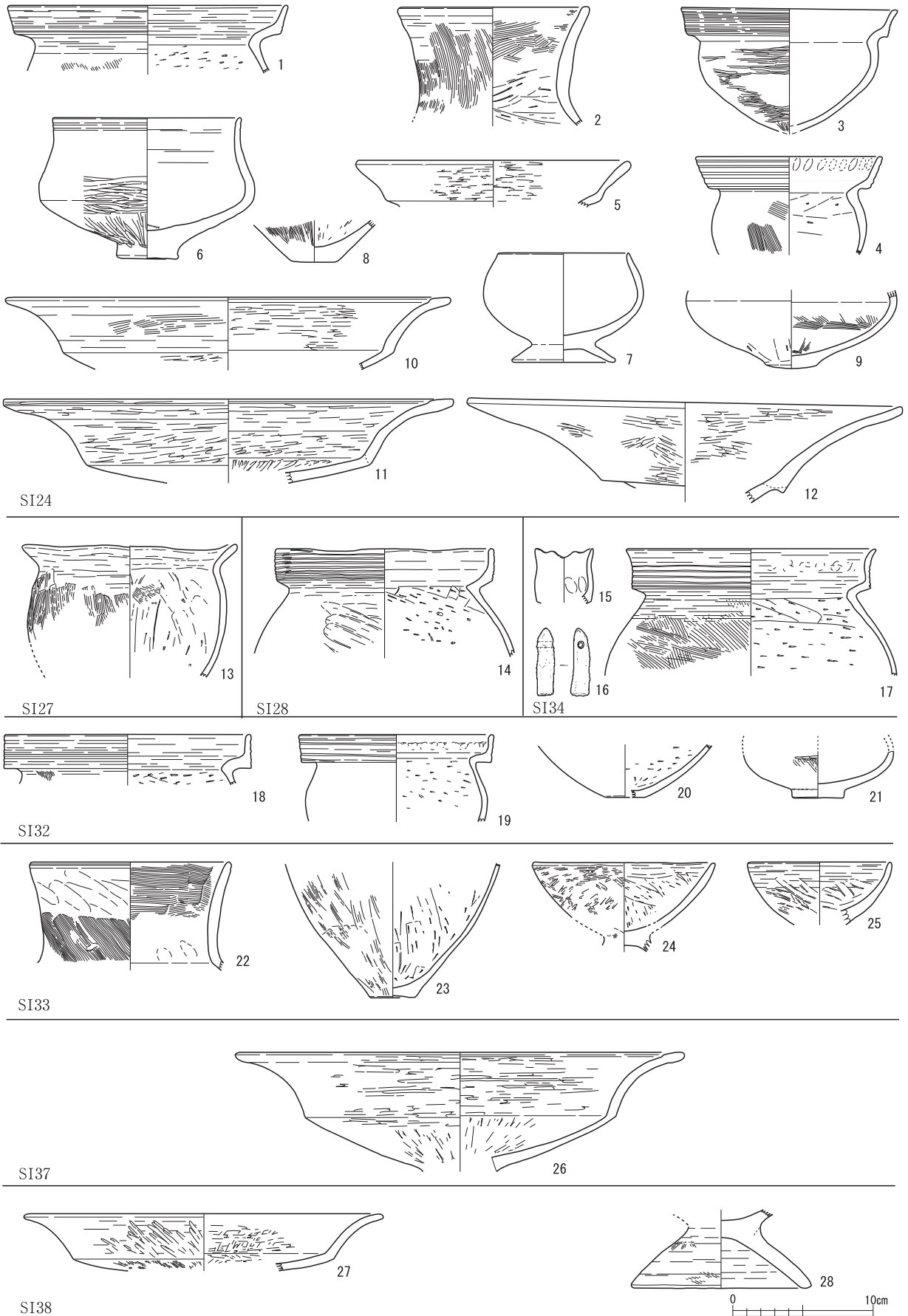
SI35



SI36

第190図 SI35・36出土土器実測図(縮尺1/4)





第191図 SI24・27・28・32・33・34・37・38 出土土器実測図 (縮尺1/4)

無段のB 1類 (19) がある。18は直線文・刺突・スタンプ文で加飾され、19は直線文および段部の傾斜面にS字スタンプ文を施す。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式でも古相に位置づけられる。

**SI37出土土器 (第191図26)**

当住居からは1点を図示できたのみである。床面からわずかに浮いた状態で出土した。

26は高坏でB 5類となる。坏部は深めである。弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SI38出土土器 (第191図27・28)**

当住居からは2点を図示できたのみである。床面からわずかに浮いた状態で出土した。

27は高坏でB 1類となる。坏部は浅めである。28は脚部である。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

(2) 土坑出土土器

**SK5191出土土器 (第192図2・3)**

鉢にはE 1類 (2) がある。口縁下端と肩部に刺突を有す。3の脚部は裾部が外方に肥厚する。2は弥生時代後期後半に位置付けられるが、3は弥生時代後期前半に位置付けられる。

**SK5199出土土器 (第192図7～9)**

甕が3点あり、C 3類 (8・9)、E 2類 (7) である。弥生時代後期後半に位置付けられる。

**SK5200出土土器 (第192図10～17)**

甕には幅の狭い口縁帯をもつB 2類 (10)、C 1・C 4類 (11・12)、E 4類 (13) がある。12はやや口縁帯の幅が広くなり、密に擬凹線が施される。15の壺は、内外赤彩され口縁受部に2個1組の紐孔を有す。器形は第244図35と同様となる可能性があり、C 4類と考えられる。高坏は口縁端部が肥厚するB 5類 (6・7) がある。6は口縁が短く立ち上がる。脚部は有段のC類 (8) である。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置づけられる。

**SK5201出土土器 (第193図1～7)**

甕には有段で擬凹線を施すC 3・C 4類 (1・7)、無文のD類 (3) がある。1と2は同一個体と考えられる。7は口径が大きく、鉢ともとれる。9には10の胴部が付く。壺には付加状口縁のN 1類 (4)、胴部が偏球のJ類 (5) がある。高坏はB 5類 (6) である。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5202出土土器 (第193図8～14)**

甕には有段口縁のC 3類 (8・9) がある。8の外表面はススが付着し、内表面にはコゲが全面にみとめられる。また、底部は焼成前穿孔されている。器台には口縁が発達する無文のD 2類 (12)、高坏はB 5類 (13・14) である。13の肥厚面は狭く、14は幅広である。14の外表面には赤彩痕がある。11の脚は無段のものである。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5203出土土器 (第193図15～21)**

甕はC類 (15) である。厚手の口縁断面は三角形を呈し、広い底面を持つ。高坏はB 5類 (16・17)、脚部には無段のB 1類 (19)、有段のC 2類 (18) の両者がある。20は小型の蓋、21は手捏ね土器である。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5205出土土器 (第194図1・2)**

甕にはC 3類 (1)、D 4類 (2) がある。小型の2は外面がススに覆われる。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

## SK5210出土土器（第194図4～9）

甕にはC3類（5・6）、E4類（4）がある。4は口縁端部、頸部屈曲部が丸みをおび、体部に刺突を有す。外面は被熱のため器面が荒れる。高坏はB5類（7・8）がある。7は口縁が短く立ち上がる。8は坏部内面にススが付着する。なんらかの意図的な使用によるものか。壺にはF3類（9）がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

## SK5216出土土器（第194図12～21）

甕には有段口縁となるC3・C4類（12・13）があり、端部は先細りする。12は指頭圧痕を有し頸部内面に面をもつが、13は頸部の屈曲が強い。壺は広口を呈すD2類（14）。鉢にはF1類（16）、I3a類（17）がある。16は小型であるが、有孔鉢に多く確認できる器形および調整であり、外面はススで覆われる。17は口縁が有段状となり、欠損のため不明瞭だが片口状を呈していた可能性がある。高坏にはA5類（21）がある。小型品である。これらの土器は弥生時代終末、月影Ⅰ式期に位置づけられる。

## SK5228出土土器（第194図22・23）

甕には有段口縁のC3類（22）がある。肩部の直線文と刺突文、および曲面となる頸部の屈曲はE2類に多く確認出来るものであり、北陸地方と近江地方の要素が確認できる。高坏にはB5類（23）がある。

## SK5231出土土器（第194図26～29）

甕はC類（26）、D類（27）が出土している。27は外面がススに覆われている。脚部には無段のB1類（28）、有段のC1類（29）の両者がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

## SK5235出土土器（第195図3～9）

甕にはC3類（3・4・5）がある。壺には有段口縁となるC1a類（7）広口を呈すD1類（6）がある。胴部が張り器壁の薄い9、脚が付く8がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

## SK5239出土土器（第195図2）

2は甕C3類である。口縁内面は粗いミガキ調整が施され、肩部にハケ状工具による刺突を有す。

## SK5242出土土器（第195図11～16）

甕はC類（11～14）である。1は肩部にハケ状工具による刺突を有し、12・13は立ち上がりが短い。内傾するC2類の4は口縁が厚手で断面三角形を呈す。器台にはB1類（16）がある。脚部にはC3類（5）がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

## SK5244出土土器（第196図1～8）

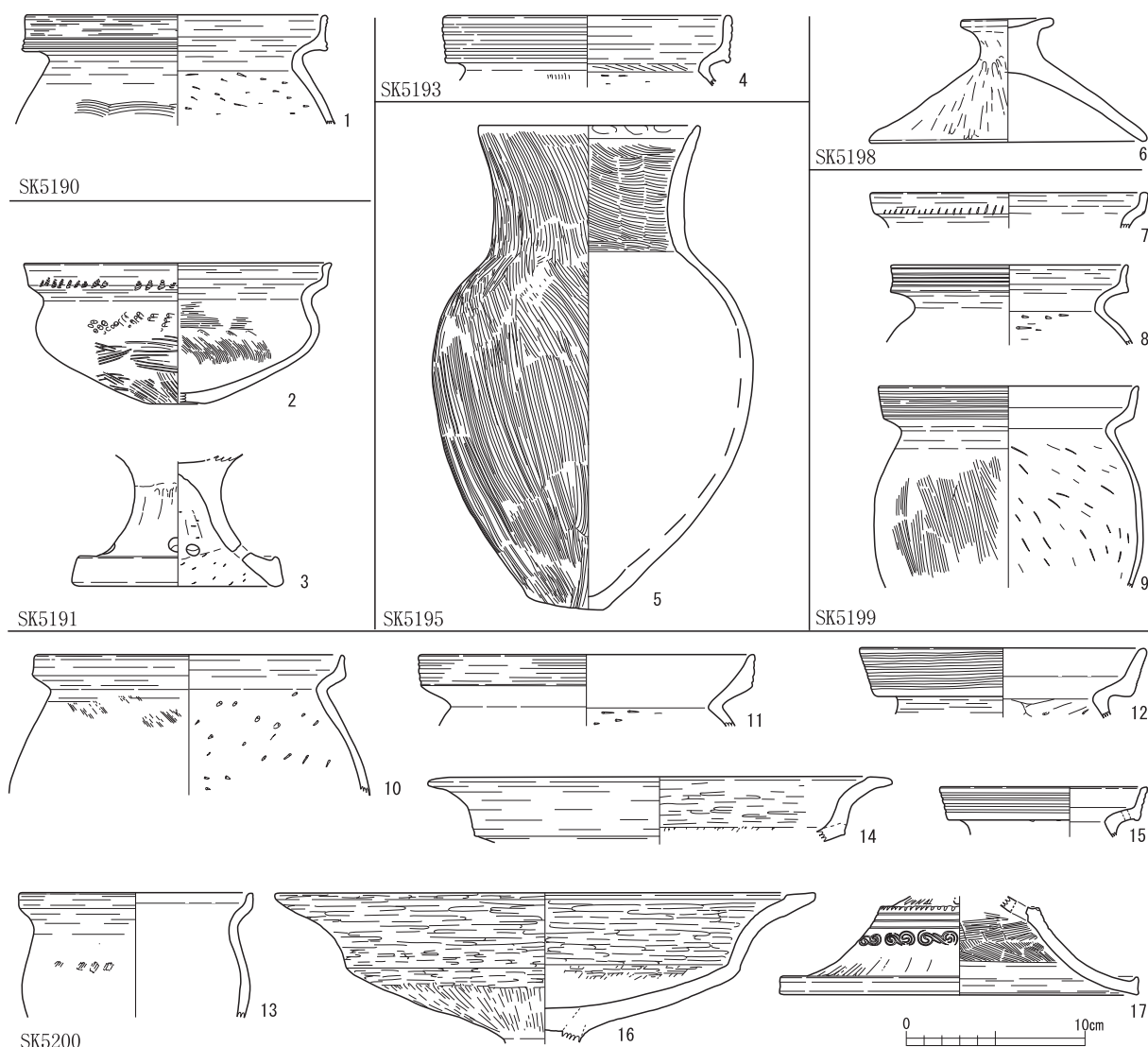
甕にはC3・C4類（1～6）がある。1～4は肩部に刺突を有し、4～6は内面段部が明瞭となる。7の外面はスス、内面底にコゲが付着する。壺にはE1類（7）がある。14の脚部には裾端部内面にススが付着する。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

## SK5252出土土器（第197図2～5）

甕にはC3類（2）がある。有孔鉢にはI2b類（3）がある。口縁端部は平坦面となる。器台はC2類（4）がある。脚部はC2類（5）である。5はスタンプ文、直線文、刺突で加飾し、裾端部内面にはススが付着している。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

## SK5253出土土器（第197図6～8）

甕にはC3類（7）がある。薄手で、端部は先細りとなる。壺には有段口縁となるC2b類（6）がある。



第192図 中地区土坑出土土器実測図1 (縮尺1/4)

脚には無段のB 1類(8)がある。これらの土器は弥生時代終末、月影I式に位置付けられる。

SK5257出土土器 (第197図10~25)

甕はC 3・C 4類(10~17)がある。内面段部の明瞭なもの(10・11・13・17)、不明瞭なもの(12・14・15・16)がある。壺には長頸のE 3類(19)、H類と考えられるもの(18)がある。18の頸部には「S」に似たヘラ描きがあり、19の胴部には弧状のヘラ描きがある。高坏にはA 4類(22)、B 5類(23)がある。器台はC 2類(25)、D 2類(24)である。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏II式に位置付けられる。

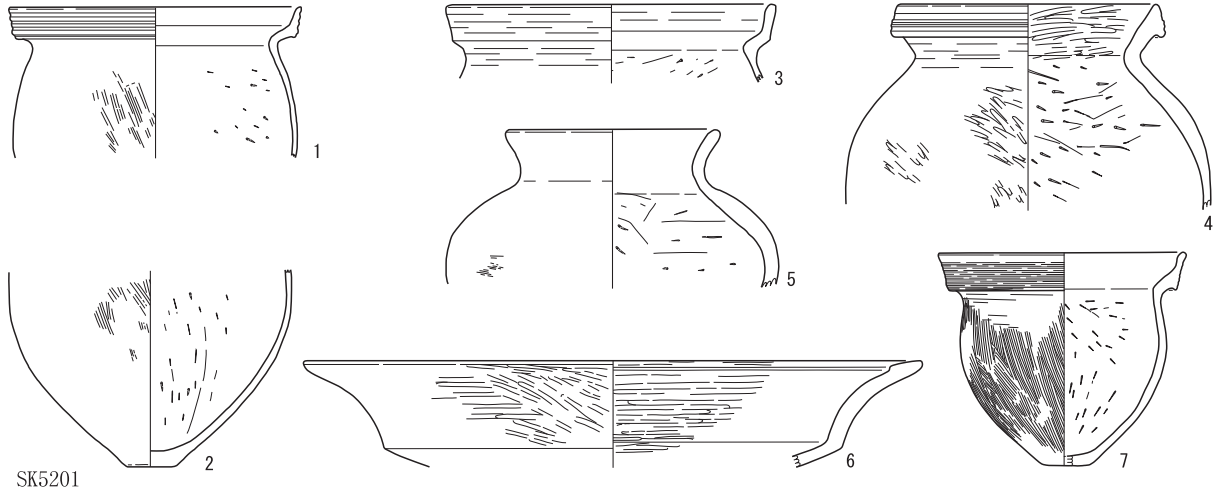
SK5264出土土器 (第198図3)

3は甕でC 1類となる。口縁内面はミガキ調整される。弥生時代後期後半、法仏I式に位置付けられる。

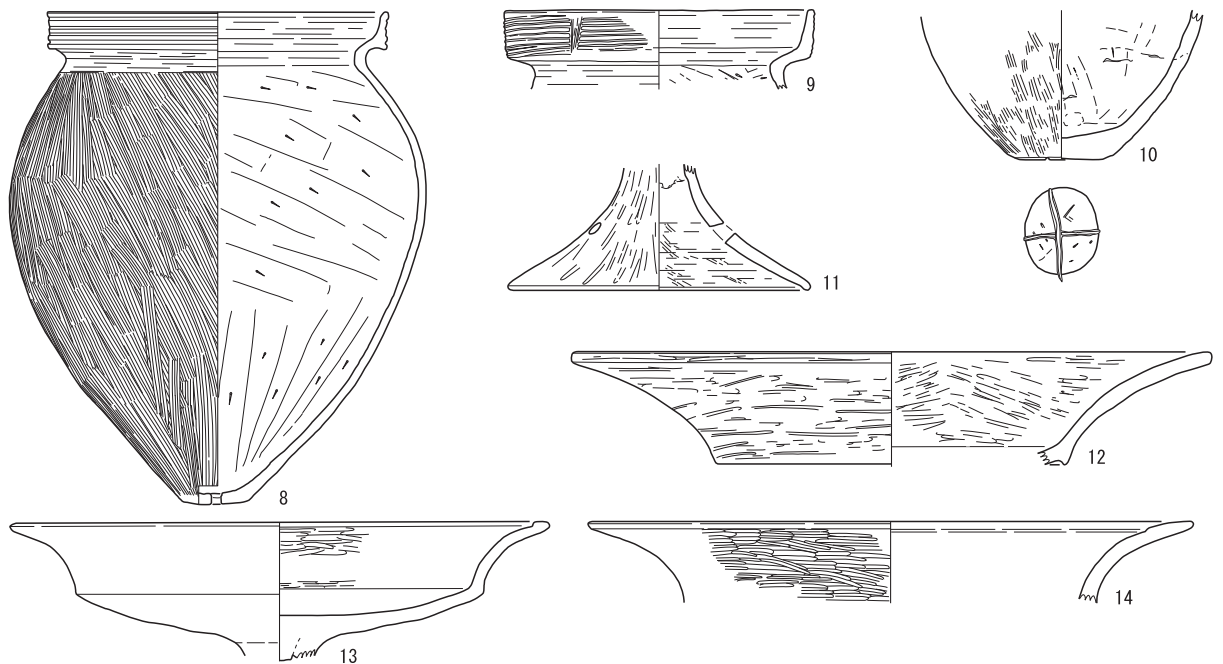
SK5265出土土器 (第198図1・2)

甕にはC 3類(1)があるが、口縁帯の幅は狭く、端部は平坦となる。脚部にはC 4類(2)がある。段部の傾斜面に透孔、S字スタンプ文を施す。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏I式に位置付けられる。

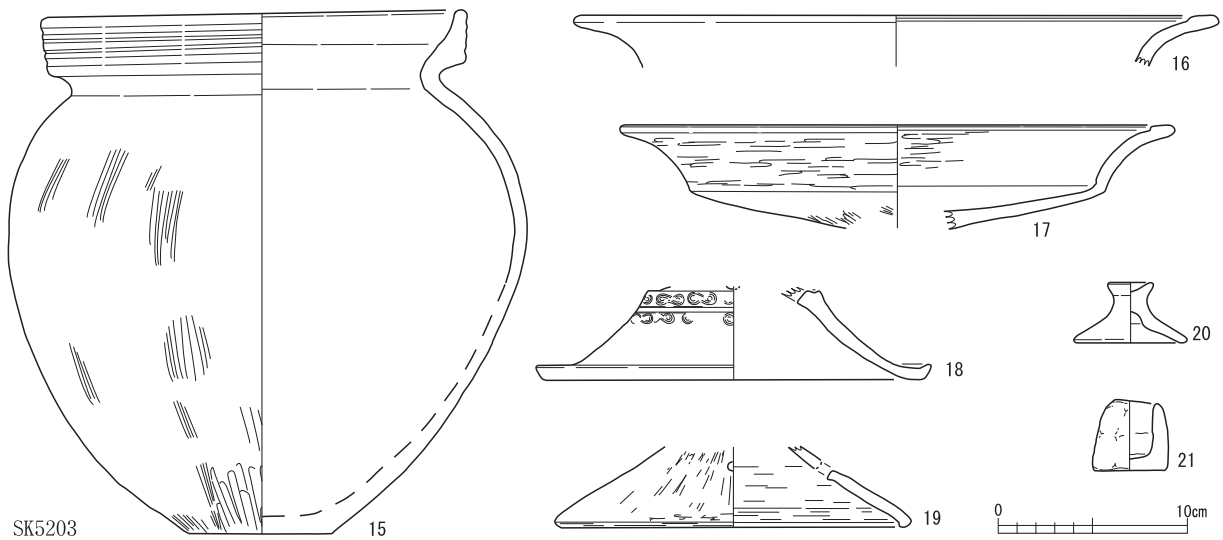
SK5266出土土器 (第198図8~28)



SK5201

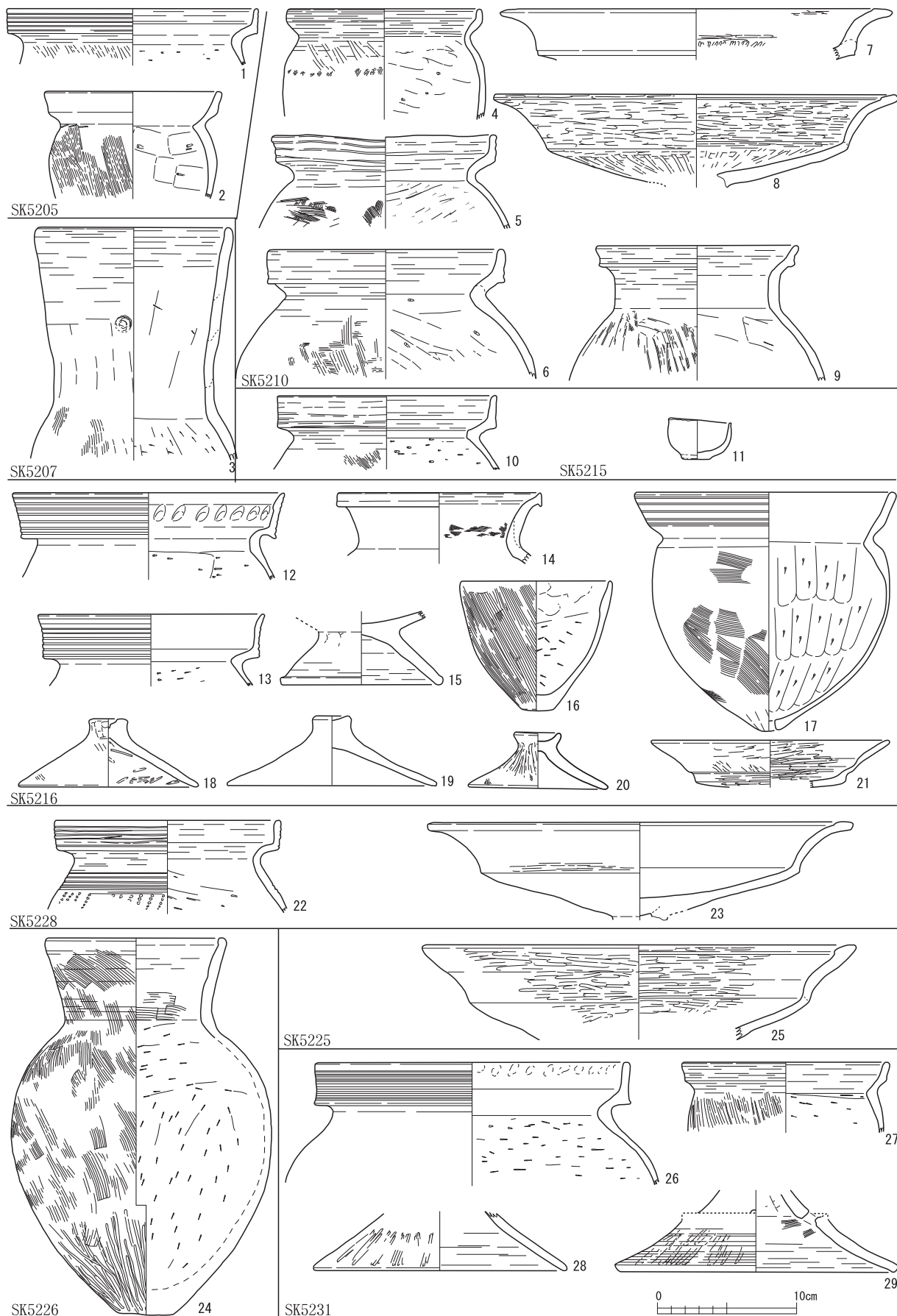


SK5202

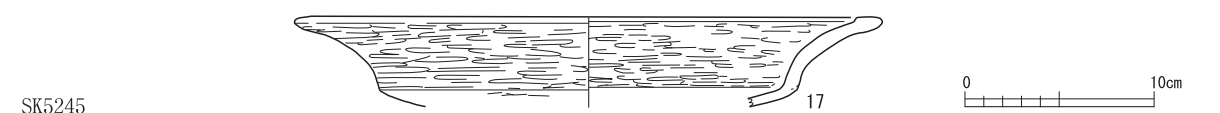
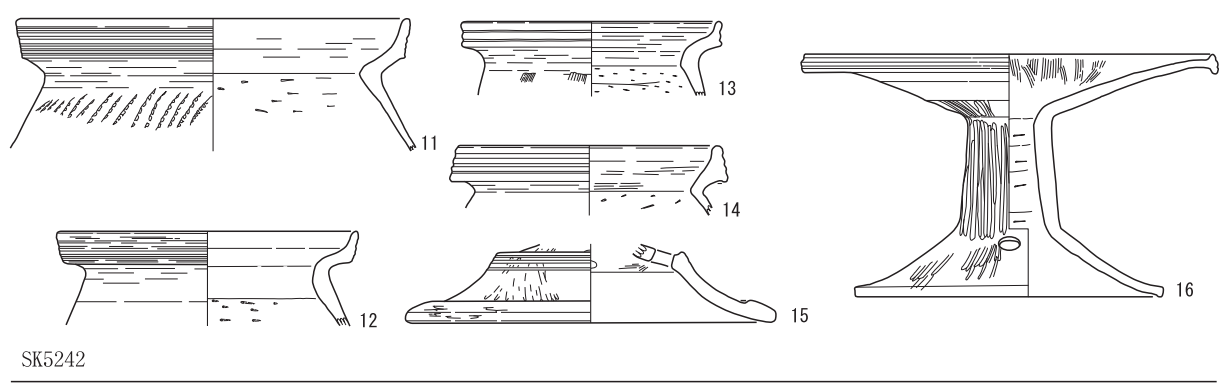
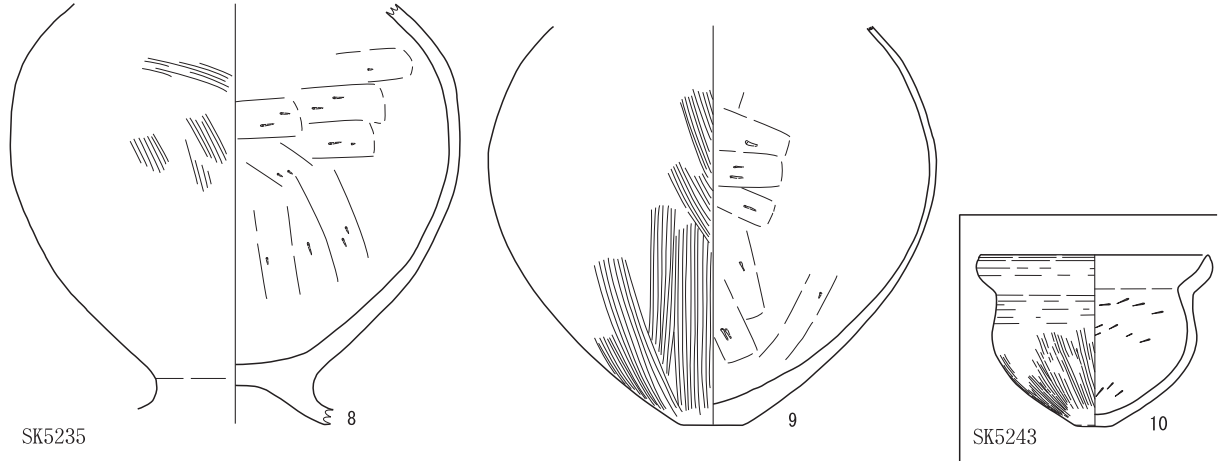
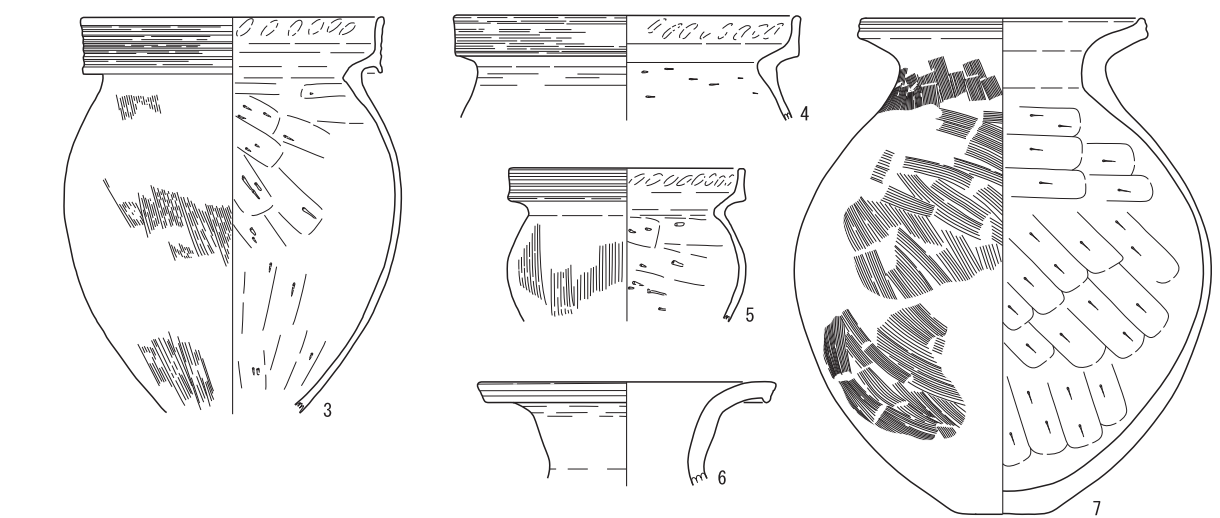
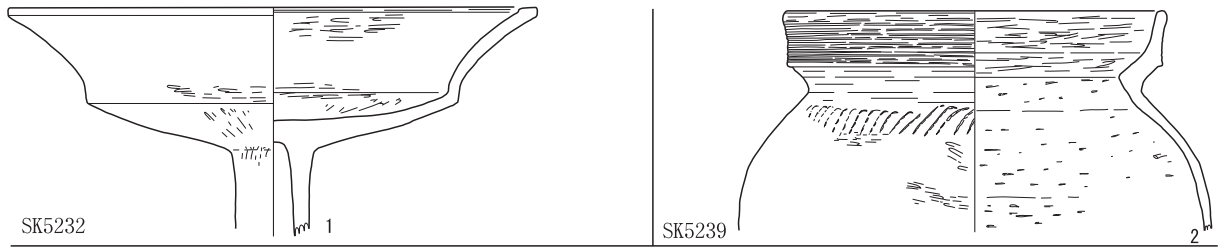


SK5203

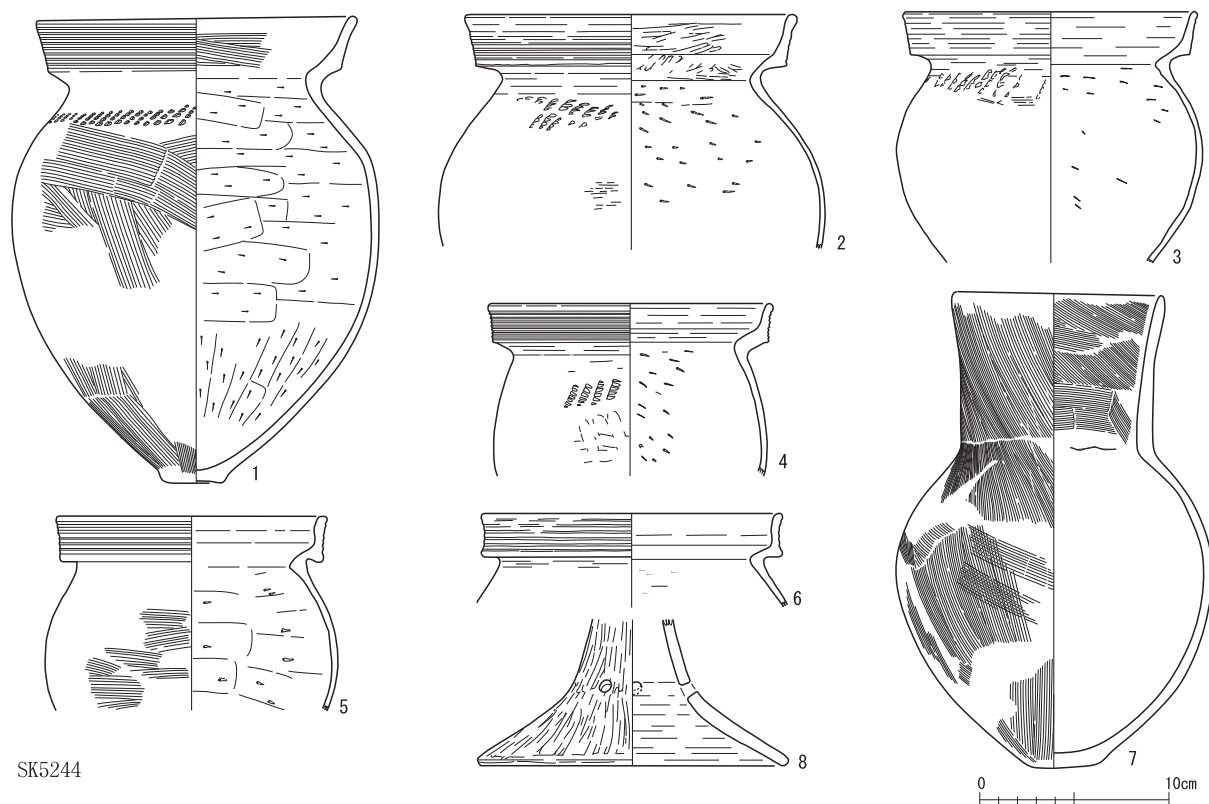
第193図 中地区土坑出土土器実測図2 (縮尺1/4)



第194図 中地区土坑出土土器実測図3 (縮尺1/4)



第195図 中地区土坑出土土器実測図4 (縮尺1/4)



第196図 中地区土坑出土土器実測図5 (縮尺1/4)

甕にはC 3・C 4類(8～12)がある。壺には長頸で有段状となるE 4類(16)、短頸となるF 3類(13・14)、H 1類と考えられるもの(18)や、突帯を有する胴部(17)がある。15は大型の壺の口縁だと考えられるが、破片のため詳細は不明である。鉢には有段口縁を呈するA 2類(21)は内外面赤彩される。脚部には有段のC類(25・26)があり、スタンプ文、直線文で加飾される。17・18・21などやや祭祀色がうかがわれる。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

SK5272出土土器(第198図5・6)

壺が2点あり、E 1類(6)、および脚が付くH 2類と考えられるもの(5)がある。欠損しているが、5は体部に透孔を有していたようである。6にはヘラ描き文がある。

SK5282出土土器(第199図1～12)

甕には有段口縁を呈するC 3・C 4類(1～7)がある。壺には短頸で口縁が外傾するF 3類(9)、擬凹線を有するC1a類(10)、長頸で、有段状となるE 4類(11)がある。11は波状文、円形浮文、凹線などで加飾される。東地区の川1出土(第174図3)のような下膨れの体部だと考えられる。器台はC 2類(12)がある。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

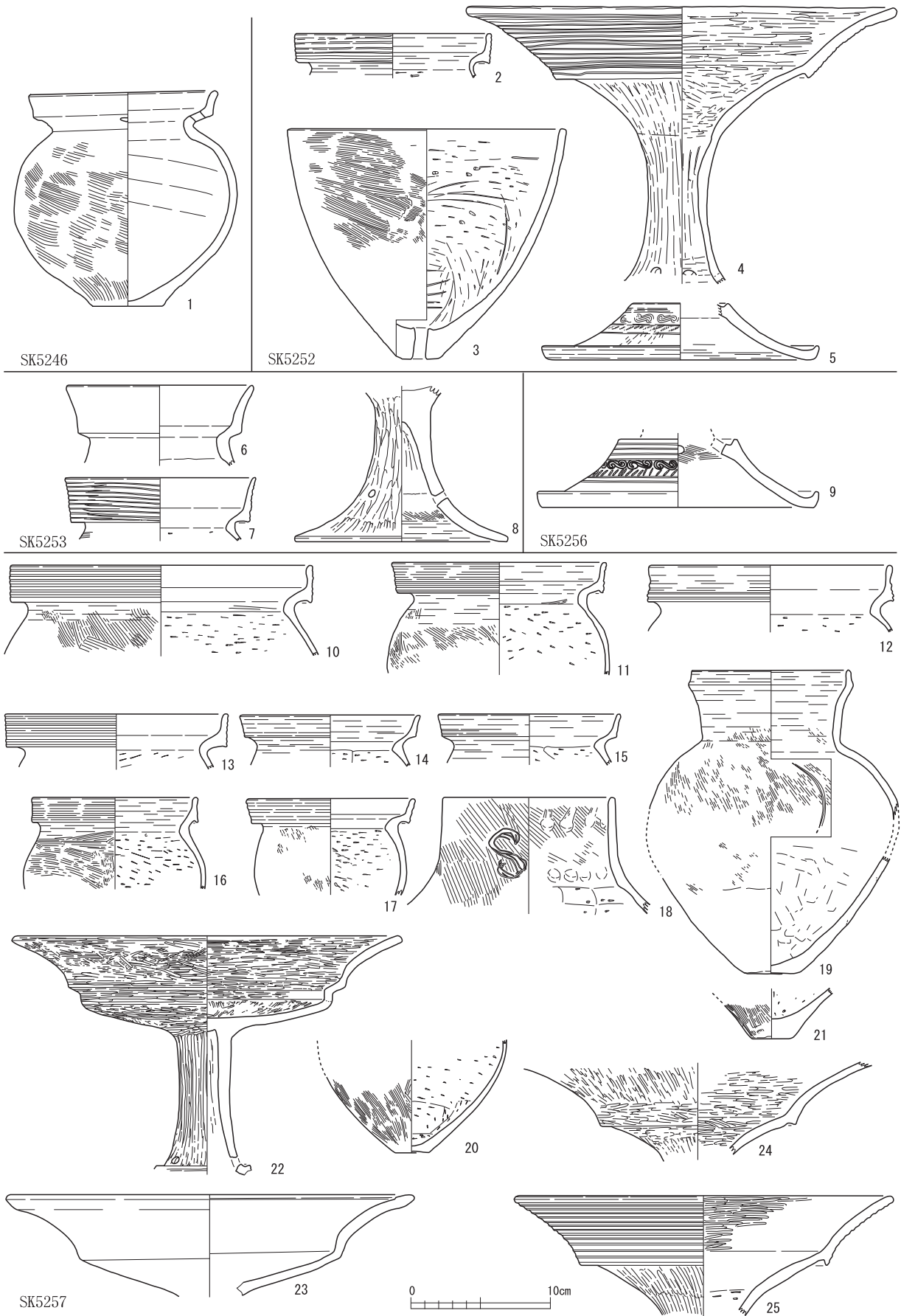
SK5283出土土器(第199図13～17)

甕は有段口縁を呈するC類(13～15)がある。13・14は口縁内面が中ほどから膨らみ先細りとなるものである。高杯にはA6類(16)がある。17の脚は同様な色調・胎土で16と同一個体の可能性がある。これらの土器は弥生時代終末期、月影Ⅰ式に位置づけられる。

SK5288出土土器(第199図19～24)

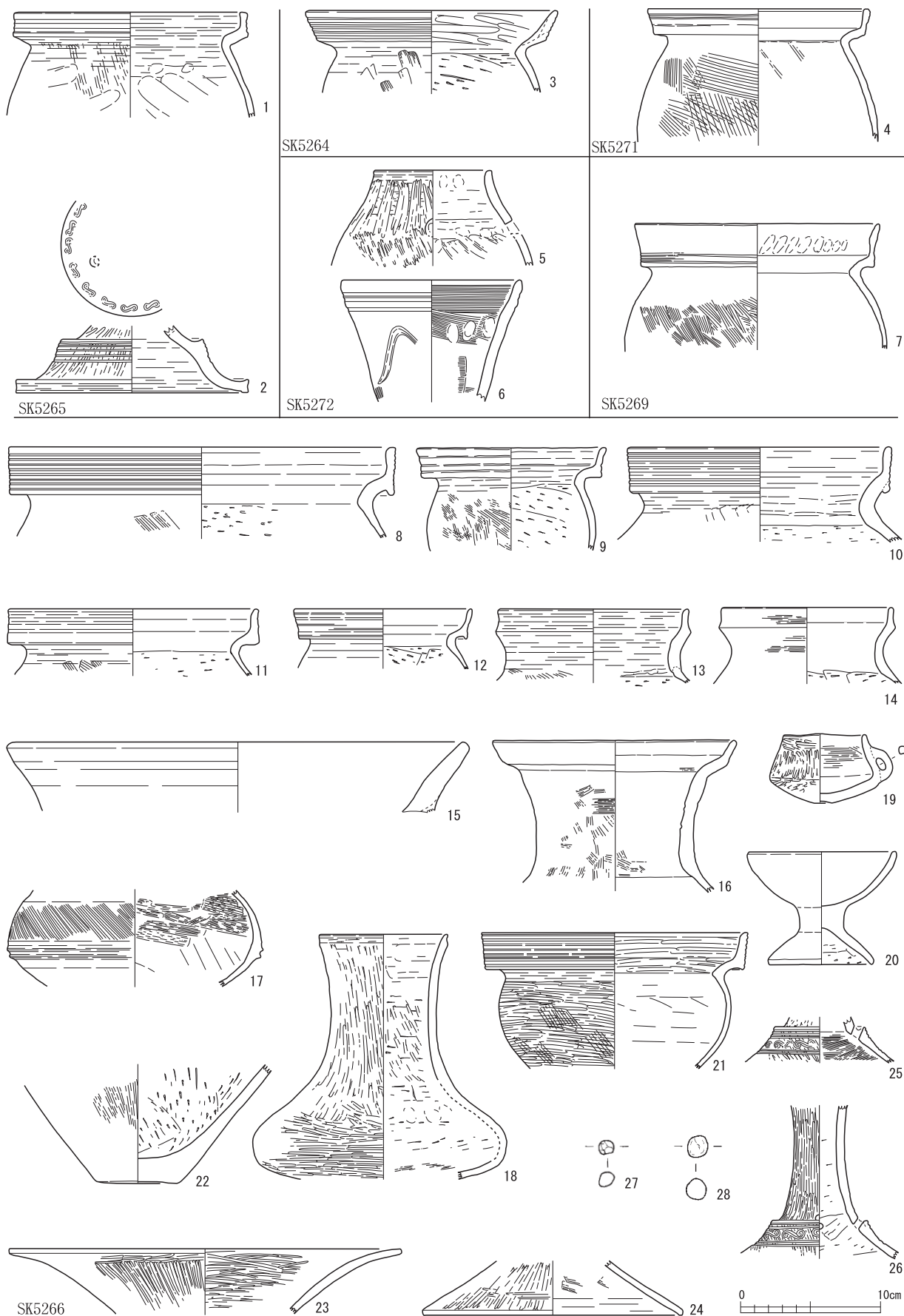
甕にはC 3・C 4類(19～21)がある。22・23は甕の胴部である。どちらも器壁は薄く、自立しない底部を有す。外面にはススが付着している。22は19と同一個体と考えられる。鉢にはG類(24)があり、



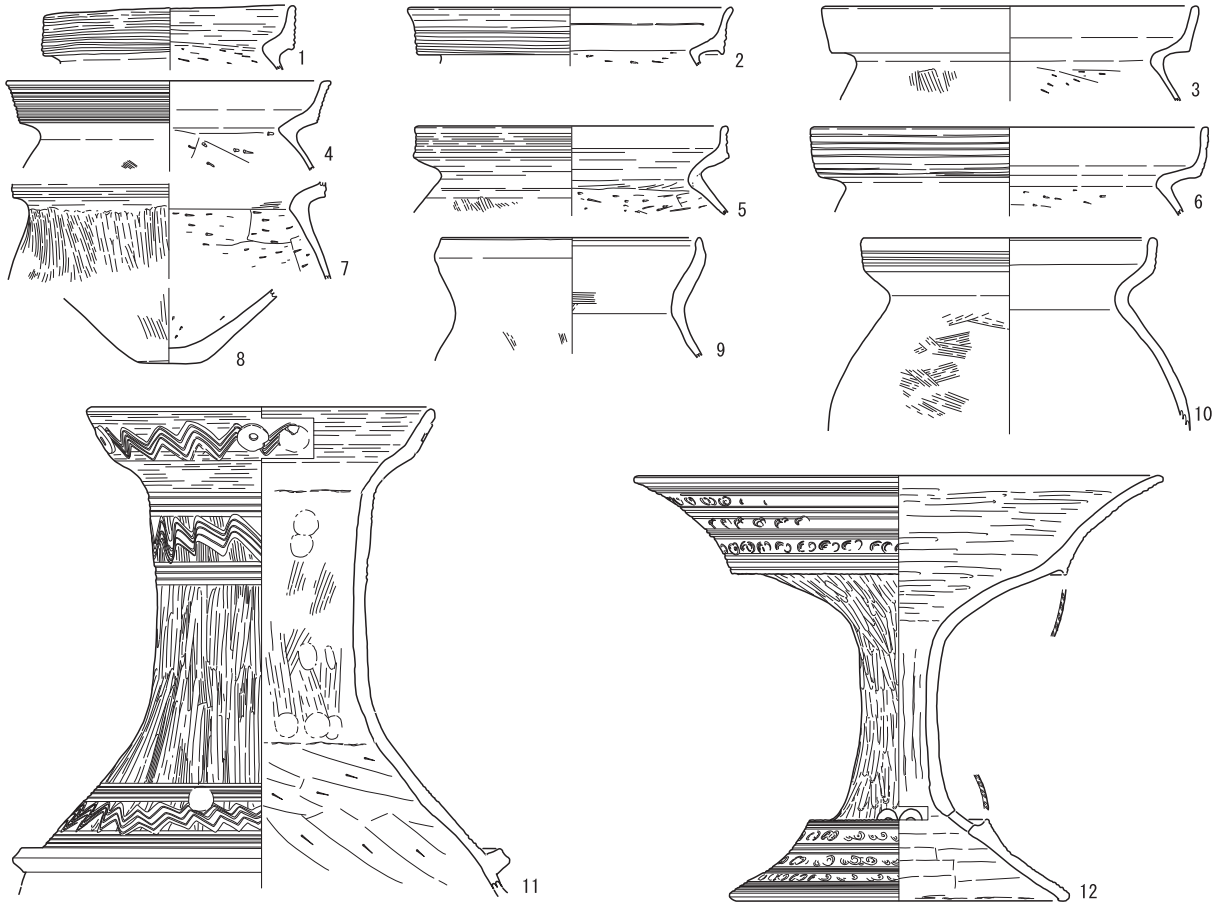


第197図 中地区土坑出土土器実測図6 (縮尺1/4)

第1節 弥生～古墳時代前期の土器



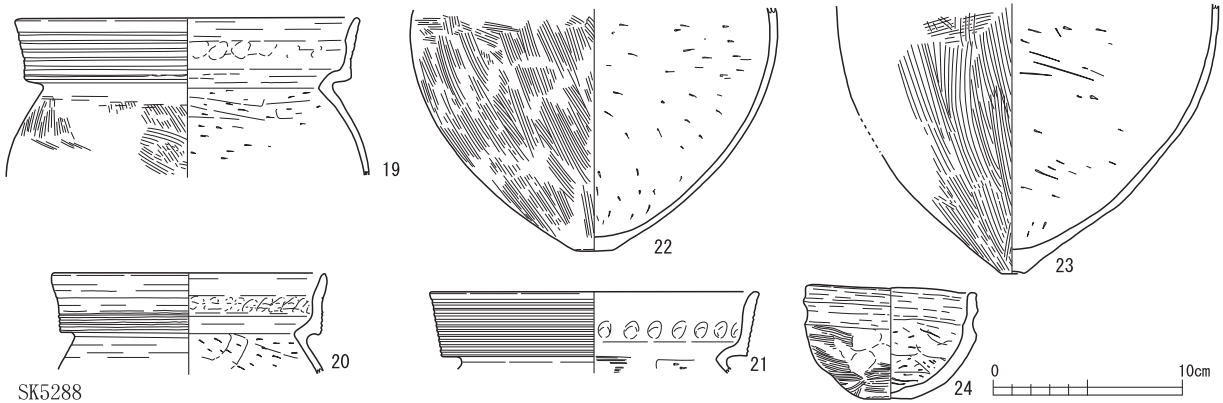
第198図 中地区土坑出土土器実測図7 (縮尺1/4)



SK5282

SK5287

SK5287



SK5288

第199図 中地区土坑出土土器実測図8 (縮尺1/4)

口頸部は強くヨコナデ調整される。これらの土器は弥生時代終末期、月影Ⅰ式に位置づけられる。

**SK5290出土土器**（第200図1～4）

甕には有段口縁を呈するC4類（1）がある。口縁は厚く、ケズリ調整された肩部とは大きな違いである。3は壺の頸部である。口縁部は欠損しているが、短く直立する口縁が付くと考えられる。口縁との接合部に細かく刺突を施す。頸部下には波状文とも、扇形文ともとれる櫛描きがある。蓋にはB1類（2）がある。脚にはA類（4）がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅰ式に位置づけられる。

**SK5295出土土器**（第200図8～10）

甕にはC類（8）がある。鉢にはA2類（9）がある。高坏にはB3類（10）がある。小型で坏部は浅い。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5296出土土器**（第200図11～16）

甕は有段口縁となるC3類（16）がある。壺にはF1類と考えられるもの（15）がある。口縁端部は指頭により先細りとなる。高坏にはB5類（11）、坏部が浅いC類（12・13）がある。脚部は有段となるC1類（14）がある。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5306出土土器**（第200図17～22）

甕には有段口縁となるC3類（17）、C4類（18）がある。壺にはE類（19）、体部が扁球形を呈するもの（20）がある。器台にはB類（21）、高坏にはB5類（22）がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5308出土土器**（第201図）

甕には有段口縁を呈するC2類（1）、C3類（2～5）がある。5以外、総じて口縁端部が先細りし、1、2は頸部内面に面をもつ。6は甕の胴部である。壺にはE3類（7）がある。高坏にはB5類（8）がある。9は手捏ね土器である。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5311出土土器**（第200図23～25）

甕には有段口縁を呈すC3類（23・24）がある。23の端部は先細りし、24の口縁受部は幅広となる。鉢にはA2類（25）がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5312出土土器**（第202図1～3）

甕にはC3類（1・2）がある。壺にはE3類（3）がある。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5314出土土器**（第202図4）

甕が1点あり、C3類となる。胴部はあまり張らない倒卵形を呈し、底面は広めである。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

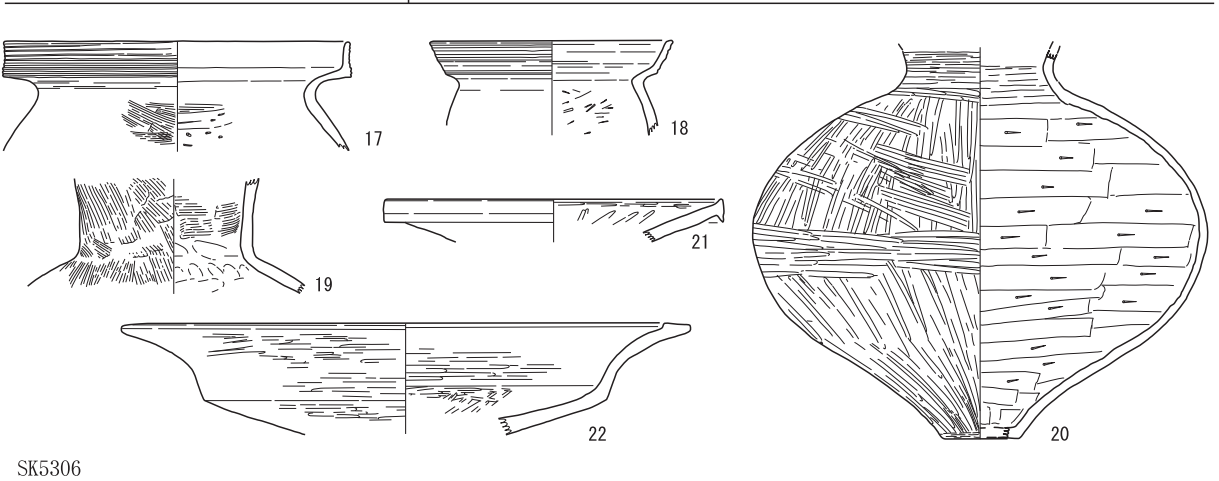
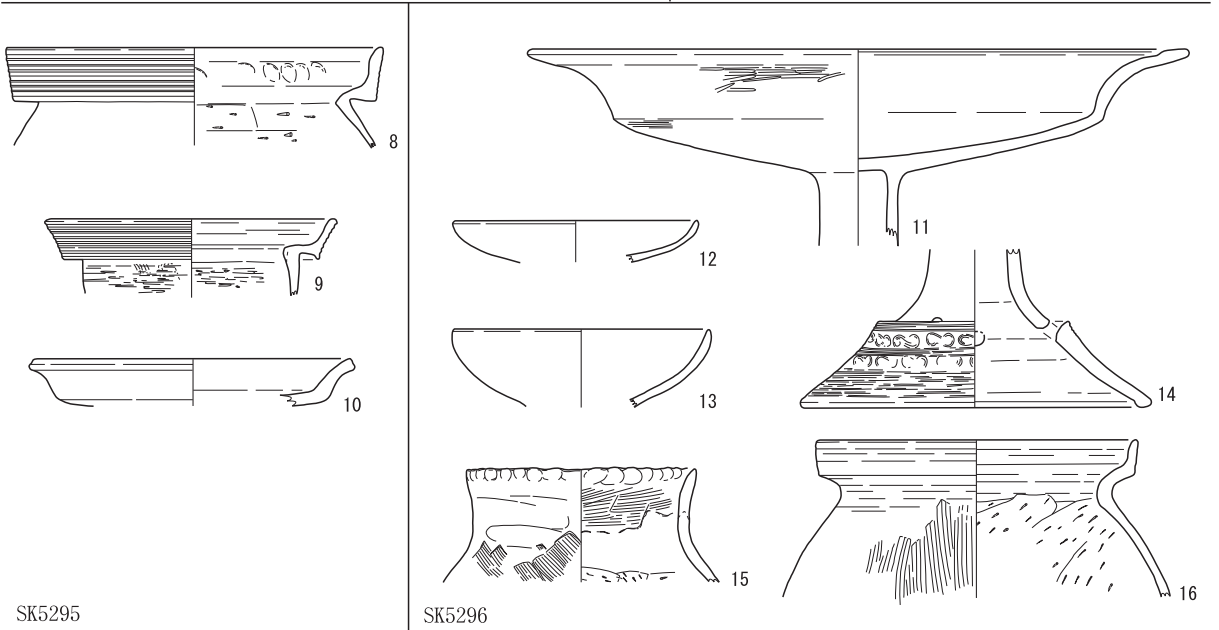
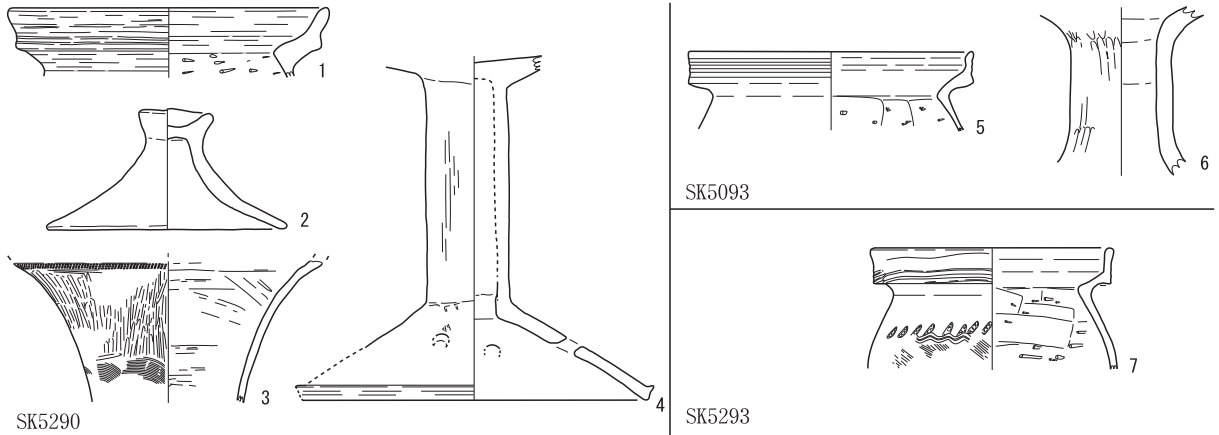
**SK5316出土土器**（第202図5・6）

甕にはC3類（6）、D1類（5）がある。5の口縁には強いヨコナデ調整による条線が顕著である。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5325出土土器**（第202図8～12）

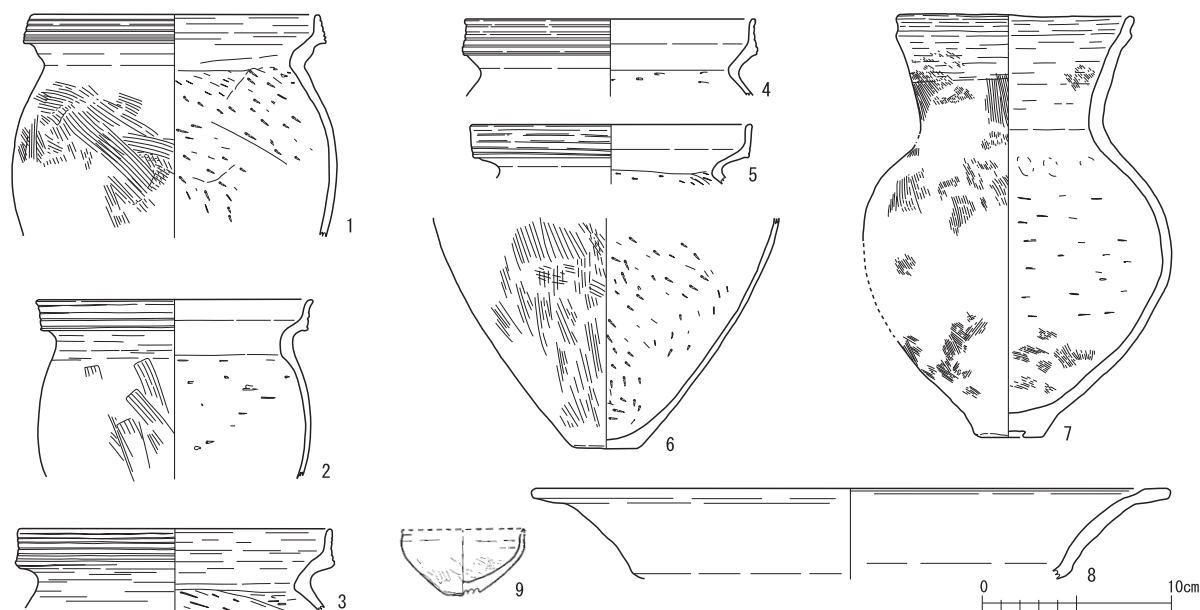
壺には短頸壺と考えられるF1類（9）、H2類と考えられるもの（8）がある。8の外表面はミガキ調整される。鉢にはB2類（12）、F類（10・11）がある。10は破片のため把手の有無は不明である。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5326出土土器**（第202図13～21）



0 10cm

第200図 中地区土坑出土土器実測図9 (縮尺1/4)



第201図 SK5308出土土器実測図（縮尺1/4）

甕にはC 3類（13～15）がある。口径が20cmを超える13・14は口縁下端が垂下し、14の肩部はミガキ調整される。壺には「く」の字を呈すL 2類（16）があり、縦方向の透孔を有すつまみがつく。器台には有段で加飾のあるC類（18）、無文のD類（17）がある。18は外面に赤彩痕があり、有段の脚には半円形のスタンプ文を、上下を違えながら施す。高坏にはB 5類（21）があり、脚部には有段のもの（20）、無段のもの（19）の両者がある。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

#### SK5330出土土器（第203図3～6）

甕はC 3類（3）、鉢はA 2類（4）がある。5・6は脚部である。6は沈線を有す。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

#### SK5333出土土器（第203図7・8）

甕にはC 2類（7）、壺にはE 1類（8）がある。8は口縁端部をヨコナデ調整せず、ハケ調整を施す。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

#### SK5336出土土器（第203図10～23）

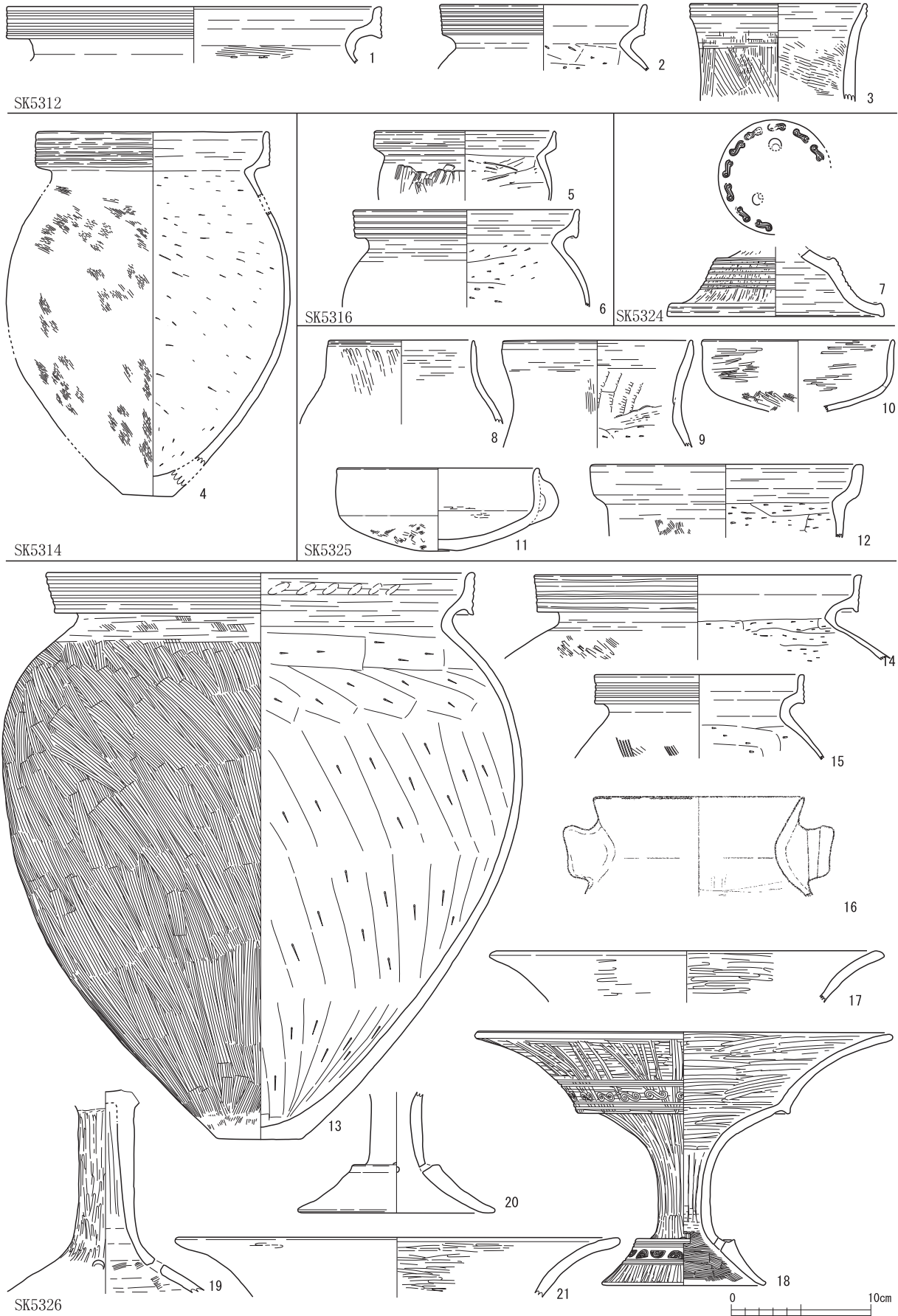
甕にはC 3類（10・11・14）、D 1類（12）がある。10・11の口縁端部は先細りし、14は丸くおさめる。口縁断面が三角形を呈する12には広い底面をもつ13の胴部がつく。壺にはF 2類（16）、L 3類（17）、E類（18）がある。16・17は口縁内外面をヨコナデ調整、体部内外面をハケ調整する。18はヘラ描き文を有す。鉢はA 1類（22）、I 1b類（23）がある。脚部はE 1類（20・21）である。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

#### SK5337出土土器（第204図1～5）

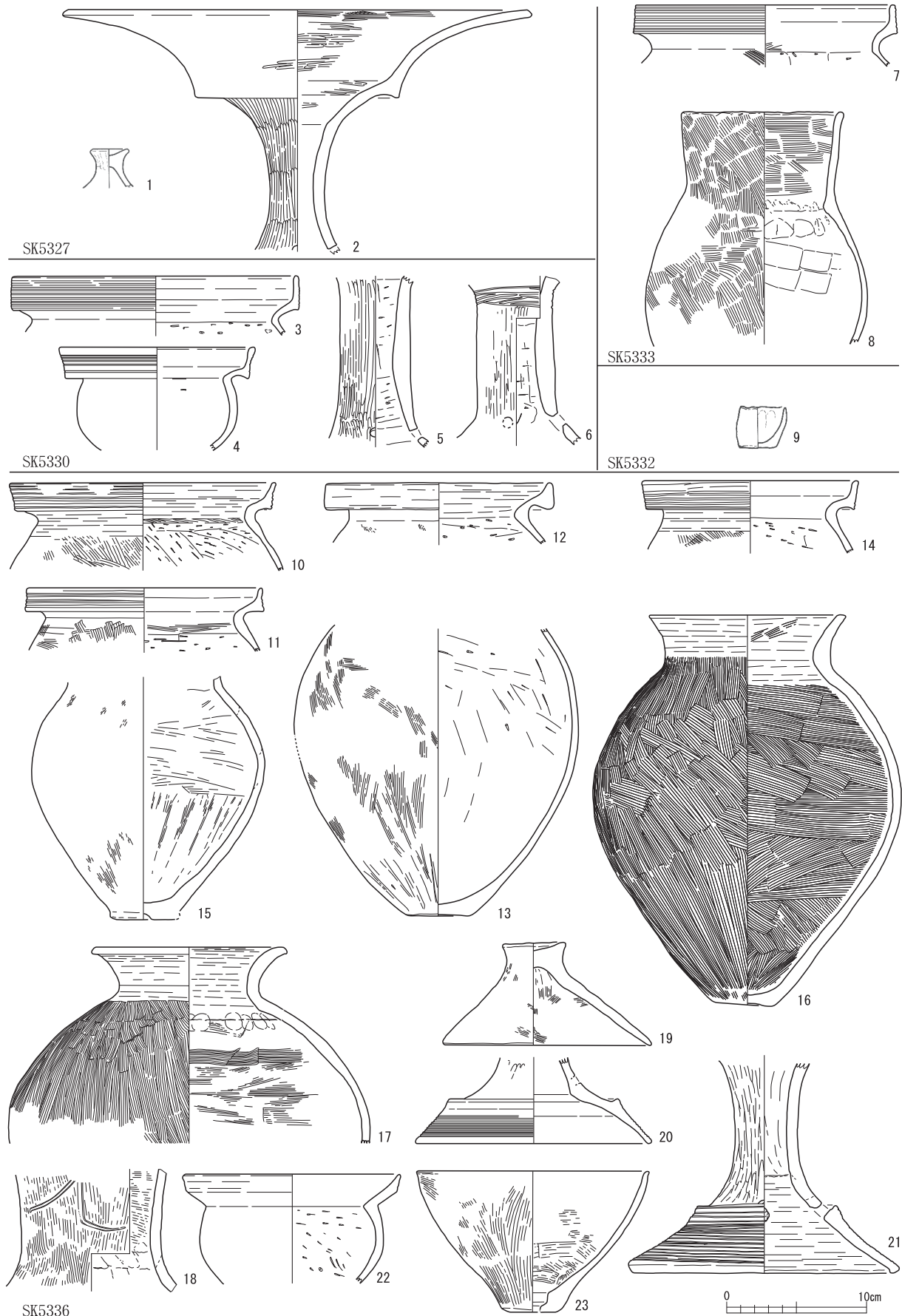
甕にはC 2類（1）がある。口縁下端はやや垂下する。高坏にはB 5類（3）、G類（2）がある。3は口縁端部に明瞭な段を形成せず、坏底部内面からの立ち上がりは緩やかとなる。器台には有段のC 1類（5）がある。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

#### SK5339出土土器（第204図7～15）

甕にはC 3類（8）、D 4類（7）がある。8の口縁部上半はヨコナデにより擬凹線が消される。壺にはC 4類（11）があり、紐孔を有す精製品である。鉢はA 2類（10）、椀形のG類（9）がある。10は内

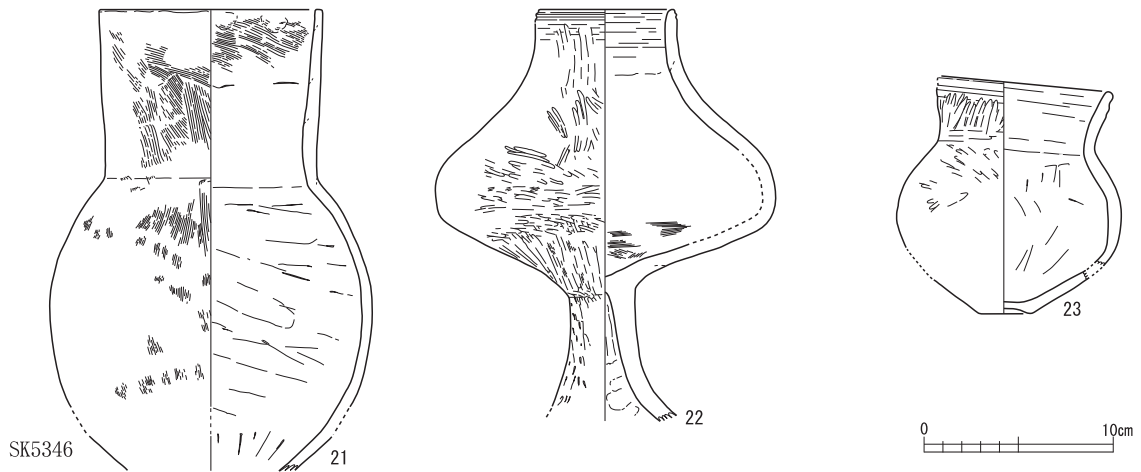
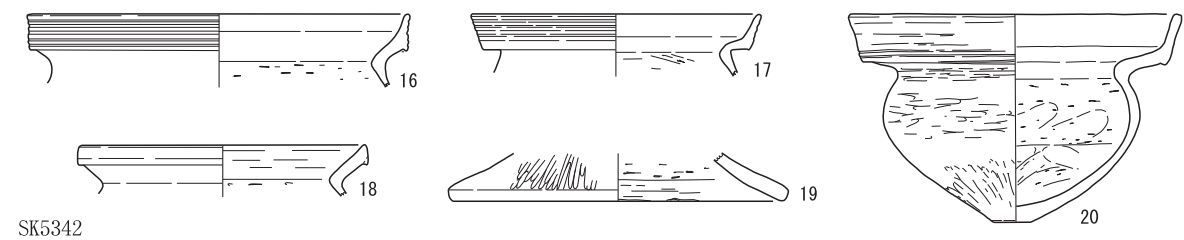
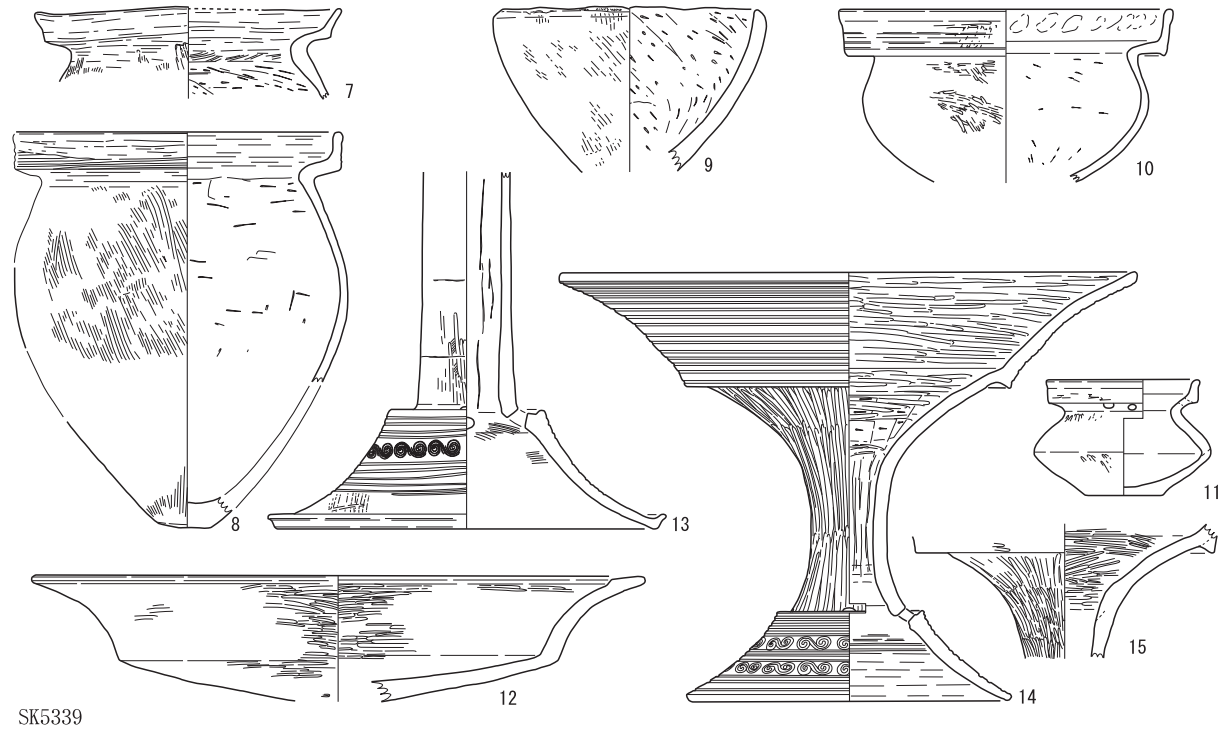
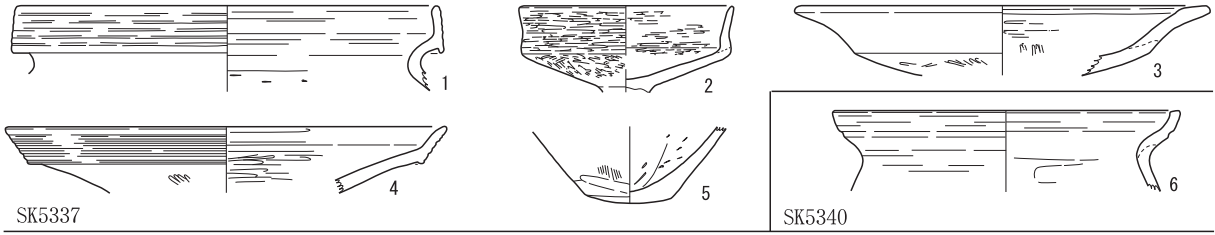


第202図 中地区土坑出土土器実測図10 (縮尺1/4)



第203図 中地区土坑出土土器実測図11 (縮尺1/4)





第204図 中地区土坑出土土器実測図12 (縮尺1/4)

面に指頭圧痕を有す。高坏はB 5類 (12)、器台はC 2類 (14)、およびC類となるもの (15) がある。脚部はC 2類 (13) である。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5340出土土器 (第204図6)**

6は甕で、受口状を呈すE 4類である。口縁下端の稜は弛緩し、沈線状に窪む。

**SK5342出土土器 (第204図16～20)**

甕にはC類 (16・17)、B類 (18)、がある。鉢にはA 2類 (20) がある。20の口縁内面の段は幅広の面となる。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5346出土土器 (第204図21～23)**

壺E 2類 (21)、F 2類 (23)、H 2類 (22) がある。22は体部から口縁がすぼまり、内底面は平坦面とされない器形となる。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5351出土土器 (第205図1～4)**

甕にはC類 (1～3) がある。2・3は指頭圧痕を有す。1・3の頸部内面は面をもつが、2は屈曲する。高坏はA 5類 (4) である。これらの土器は、弥生時代終末期、月影式期に位置付けられる。

**SK5352出土土器 (第205図5～8)**

甕にはC 1類 (7)、C 4類 (5・6) がある。5の口縁内面、体部はミガキ調整され、5・7の肩部には刺突を施す。6は内面底部を一段くぼませている。3点ともススが付着する。脚部にはB 2類がある。裾部は低い位置から短く広がる。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅰ式に位置付けられる。

**SK5355出土土器 (第205図9～11)**

甕はC 3類 (9) がある。口縁の幅はやや狭い。10は甕または壺の脚部である。11は高坏の脚部である。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5357出土土器 (第205図15～17)**

甕にはD 3類 (15) がある。肩が張らない長胴ぎみの器形となる。高坏にはB 1類 (16) がある。口縁の立ち上がりは短く、内外面はタテ方向にミガキ調整される。古相を示すと考えられる。鉢にはB 2類 (17) がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅰ式でも新相に位置付けられる。

**SK5359出土土器 (第205図12～14)**

甕にはC 3類 (12) がある。口縁端部は先細りし、肩部に刺突を有す。壺にはE 1類 (13) がある。口縁はやや外傾する。肩部に粘土塊を貼付けた突起を有す。14は壺を模した手捏ね土器である。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

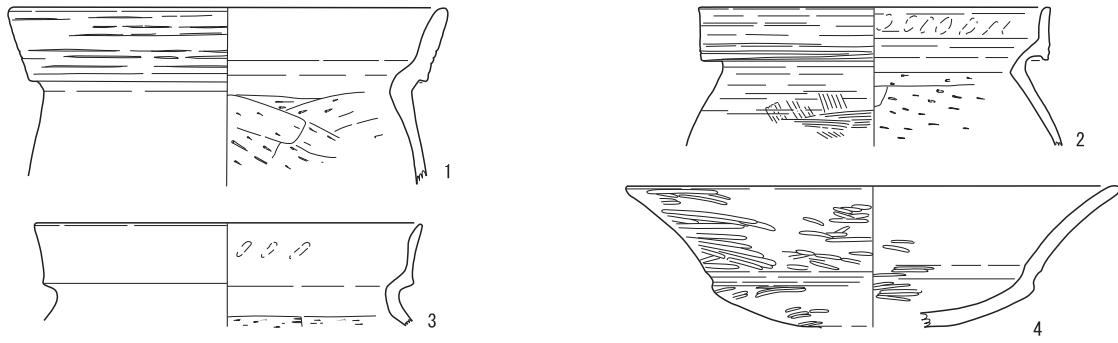
**SK5360出土土器 (第206図1～10)**

甕にはC 2・C 4類 (1・3)、D 1類 (2) がある。壺はE 1類がある (6・7)。6は細頸となる。高坏にはA 2類 (4) があるが、坏部は明瞭な有段口縁とはならない。古相を示すと考えられる。鉢にはA 2類 (5) がある。口縁は外傾し、端部は先細りする。脚部は器高の高いもの (8)、低めのもの (9) がある。10は注口部である。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅰ式期に位置付けられる。

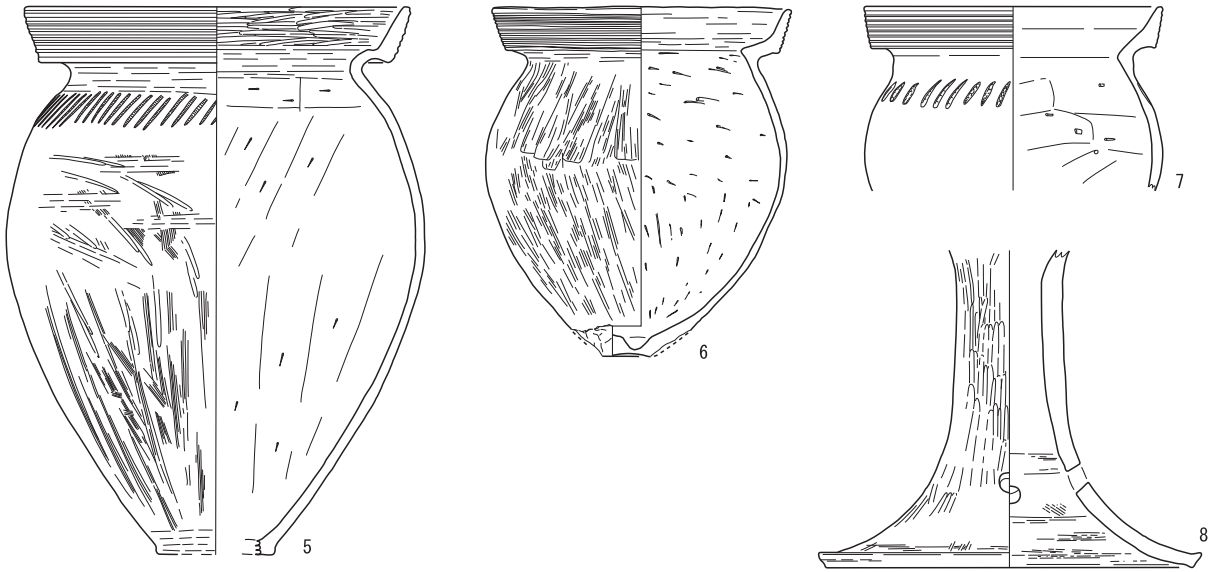
**SK5361出土土器 (第206図11～13)**

甕はC 3類 (11) がある。鉢には同じく有段口縁を呈するA 2類 (12) がある。脚には有段のC類 (13) があり、器台である。有段部はやや形骸化している。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

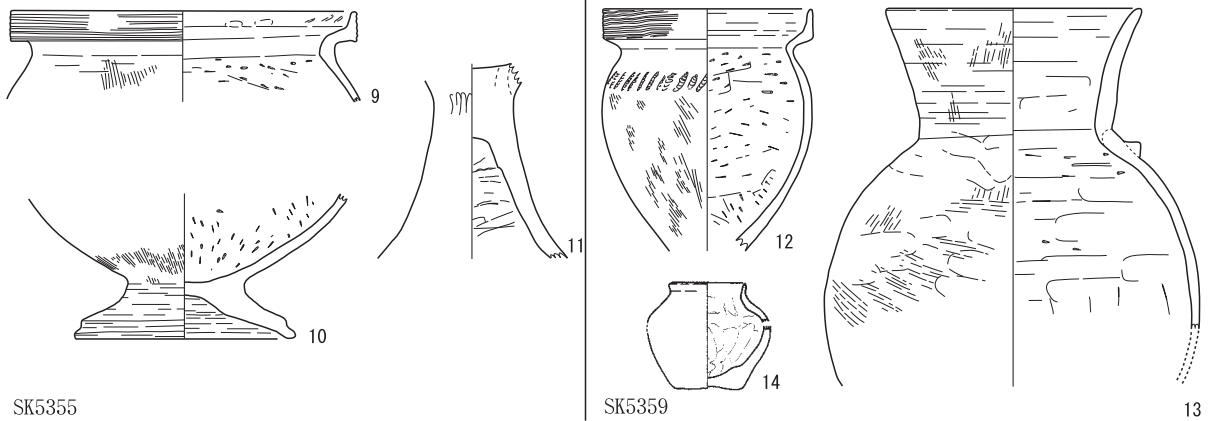
**SK5362出土土器 (第206図14)**



SK5351

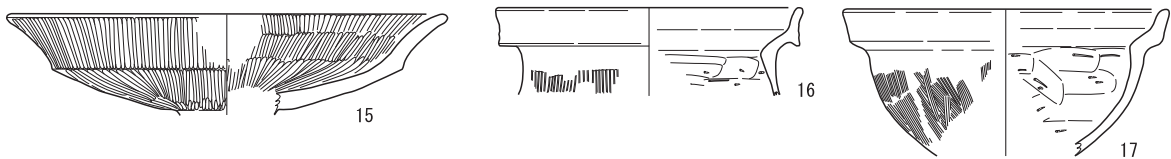


SK5352



SK5355

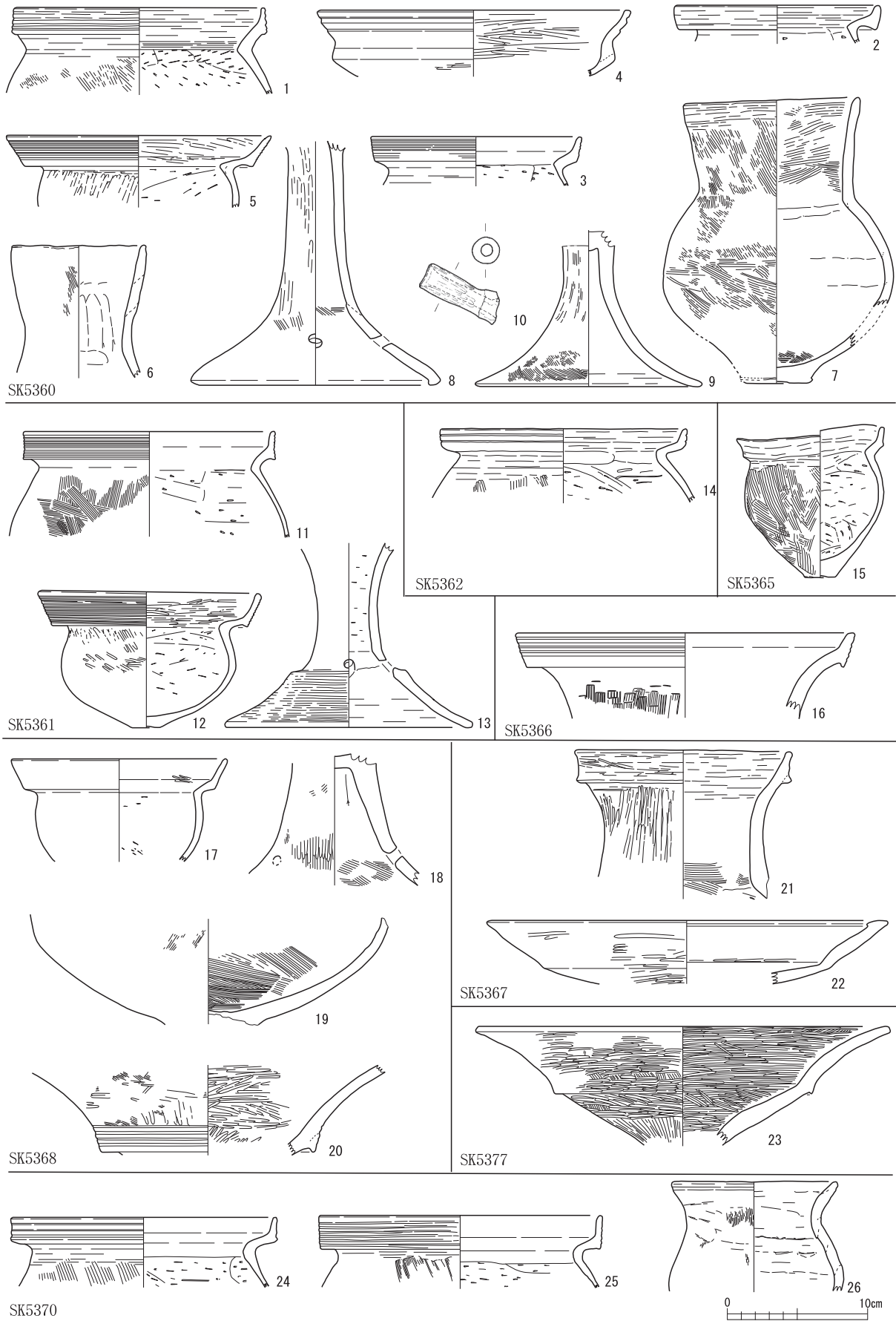
SK5359



SK5357

0 10cm

第205図 中地区土坑出土土器実測図13 (縮尺1/4)



第206図 中地区土坑出土土器実測図14 (縮尺1/4)

甕が1点ある。有段口縁を呈するC3類である。弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5365出土土器**（第206図15）

小型の甕が1点ある。有段口縁を呈し無文のD3類である。口縁部は強くナデ調整され、細かなナデの条線が残る。弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5366出土土器**（第206図16）

壺が1点ある。大型の広口口縁に筒状の頸部となるD類である。弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5367出土土器**（第206図21・22）

壺にはE4類（21）がある。口縁は内面の段部が不明瞭な有段風となる。高坏にはB5類（22）がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5368出土土器**（第206図17～20）

鉢にはA2類（17）がある。器台にはC2類（20）がある。19は大型の壺の胴部である。胎土、色調から18の脚がつくと考えられる。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5370出土土器**（第206図24～26）

甕にはC3類（24・25）である。壺にはL2類（26）がある。口縁部に擬凹線を1条施す。整形はやや雑である。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5377出土土器**（第206図23）

器台が1点ある。無文で有段状となるD2類である。

**SK5371出土土器**（第207図7）

甕はC4類がある。口縁端部は外傾し、下端に刺突を有す。近江地方の影響が考えられる。

**SK5380出土土器**（第207図1～6）

甕にはC3類（1・2）、F1c類（3）がある。4は甕の底部である。脚部は無段のB1類（5）。鉢は口縁が「く」の字を呈すC3類（6）。端部は面取りされる。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5381出土土器**（第207図8～14）

甕はC3類（8）、D3・4類（9・12）がある。12は小型のもので、口縁はやや外傾し、端部は先細りする。高坏はB5類（13）で、口縁部が長く、外反も強い。脚には無段のものがある（10）。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5383出土土器**（第207図15～19）

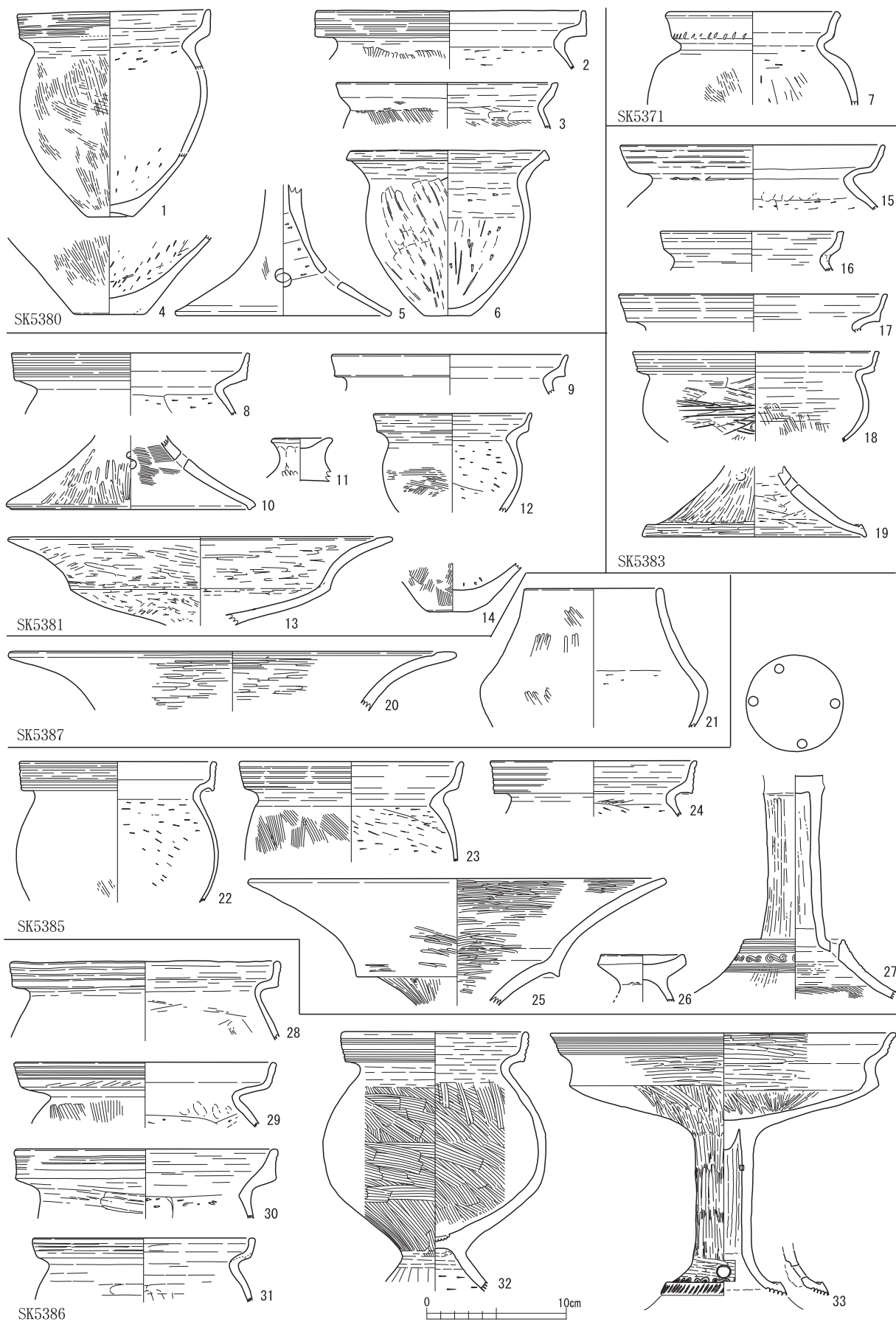
甕にはC4類（15・16）、受口状を呈すE4類（17）がある。鉢には有段口縁となるA2類（18）がある。脚には無段のB2類（19）がある。裾端部に面をもつ。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5385出土土器**（第207図22～27）

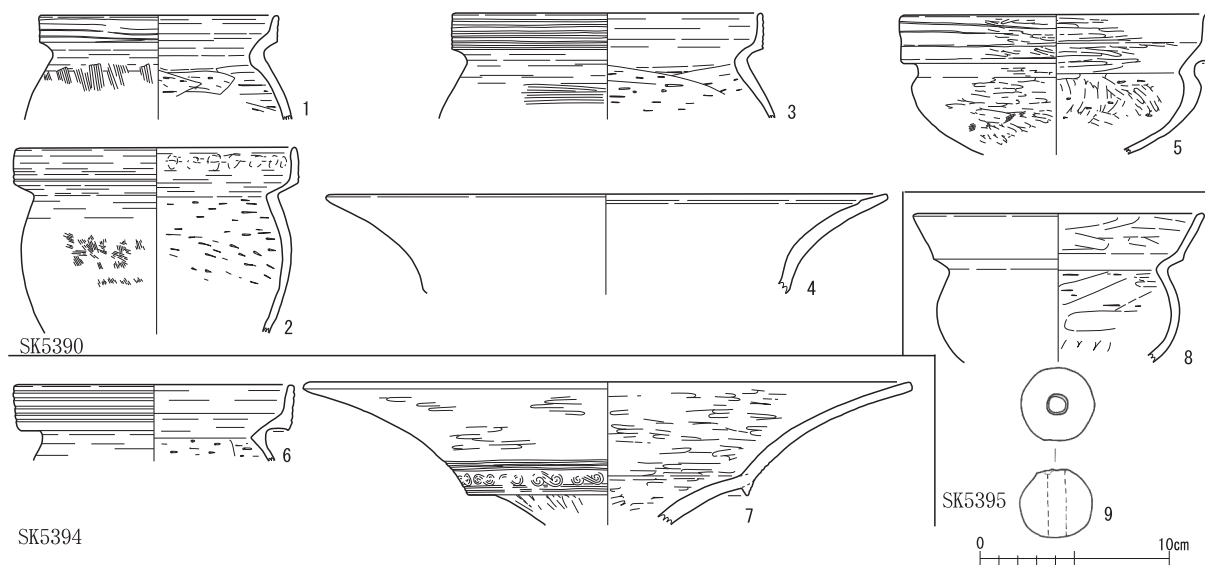
甕にはC3類（22～24）がある。器台には無文のD2類（26）がある。脚部には有段のC類（27）がある。25は蓋のつまみ部である。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置付けられる。

**SK5386出土土器**（第207図28～33）

甕にはC3類（28～31）がある。29の器壁は薄く、受部は幅広となる。30は口縁の断面が三角形を呈す。31は受口状ともとれる。壺には有段口縁となるC1a類（32）がある。脚が付き、体部内面はハケ調



第207図 中地区土坑出土土器実測図15 (縮尺1/4)



第208図 中地区土坑出土土器実測図16 (縮尺1/4)

整が施される。高坏にはA 2類 (33) がある。坏部は明瞭な有段口縁とはならず、坏底部外面は稜をもつ。脚部は有段でS字スタンプ文と刺突文を施す。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏I式に位置付けられる。

**SK5387出土土器 (第207図20・21)**

壺にはG 1類 (21) があるが、脚が付くH 2類となる可能性もある。高杯にはB 5類 (20) がある。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SK5390出土土器 (第208図1～5)**

甕には有段口縁を呈すC 2類 (2)、C 3類 (1・3) がある。2は指頭圧痕を有す。高坏にはB 5類 (4) がある。口縁部は長く、外反も強い。鉢には有段口縁となるA 2類 (5) がある。口縁は直立し、口縁から体部上半の器壁は厚い。これらの土器は、弥生時代終末期、月影I式期に位置付けられる。

**SK5394出土土器 (第208図6・7)**

甕にはC 3類 (6) がある。口縁端部は平坦である。頸部内面の屈曲が強い。器台にはD 2類 (7) がある。伸長した口縁が大きく外反し、S字スタンプ文と直線文で加飾される。内外面は赤彩されていたことが窺える。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏II式期に位置付けられる。

**SK5395出土土器 (第208図8・9)**

鉢は有段口縁となるA 2類 (8)。9は球状の土製品で、はずみ車と考えられる。これらの土器は、弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

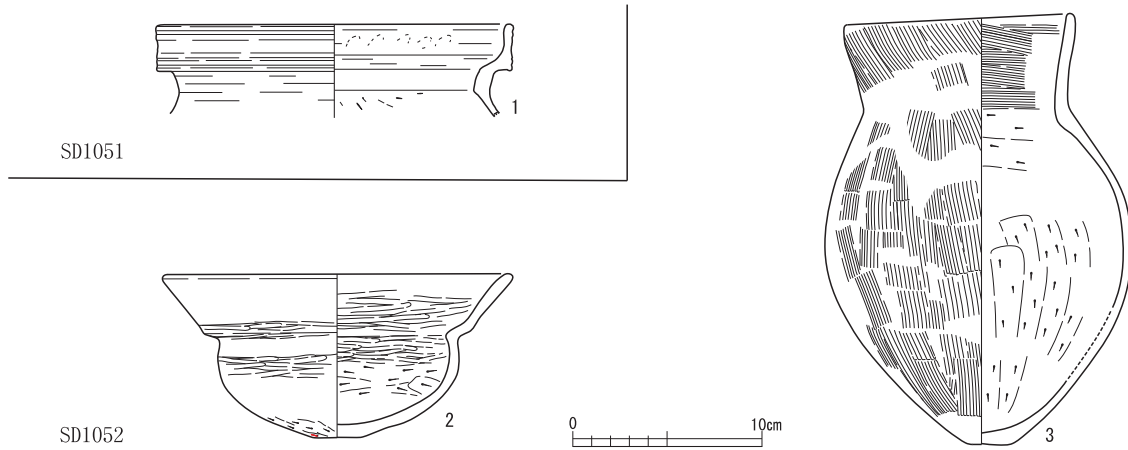
(3) 溝出土土器

**SD1052出土土器 (第209図2・3)**

鉢はB 2類 (2)、壺はF 1類 (3) がある。弥生時代終末、月影式期に位置付けられる。

**SD1054出土土器 (第210図1～9)**

甕は有段口縁を呈すC類 (2～5)、が多い。3・4はC 4類、5はC 5類となる。頸部内面にハケ調整を残すもの (2・5)、指頭圧痕を有すもの (4) がある。他にE 2類 (1)、F 2類 (6) がある。器台は口縁があまり伸びないD 1類 (8) がある。脚のD 1類 (9) は高坏D類のものと考えられ、東海地方の影響が窺われる。これらの土器は弥生時代終末から古墳時代初頭、月影式期から白江式期に位置付



第209図 SD1051・1052出土土器実測図（縮尺1/4）  
けられる。

**SD1062出土土器**（第210図11～13）

高坏にはA 2類（12）とB 5類（11）がある。12には無段のB 1類の脚がつく。鉢にはG類（13）がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SD1068出土土器**（第210図15～20）

甕は有段口縁を呈するC 3類（15・16）。高坏は口縁端部が肥厚するB 5類（17・18）。口縁の外傾・外反は強くない。18・19は同一個体で、18の口縁端部上面、19の裾端部外面には赤彩痕がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

**SD1082出土土器**（第211図1～15）

甕にはC 2類（1・2）、C 4類（3）がある。1の頸部内面にはハケ調整が残る。壺にはD類（4）がある。擬凹線文を有する口縁に、同心円文を施した円形浮文2個1組を貼りつける。高坏にはB 3類（7）がある。器台にはD 1類（8）、D 2類（9）がある。8の受部口縁は脚裾部と比して伸長しないものとなる。鉢にはA 2類（5）がある。これらの土器は弥生時代後期後半から弥生時代終末に位置づけられる。

**SD1085出土土器**（第211図16～19）

壺には端部に面をもつ口縁部片（16）がある。器形は不明である。高坏にはB 5類（18・19）、E 2類（17）がある。19の内面は被熱により器表面が荒れている。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏Ⅱ式に位置づけられるが、16の壺口縁は他の3点より時期がさかのぼるかもしれない。

**SD1086出土土器**（第211図20～24）

甕にはC 3類（20・21）がある。22は土玉、23は蓋のつまみ部である。24はヘラ描き文を有す。

**SD1088出土土器**（第211図25～28）

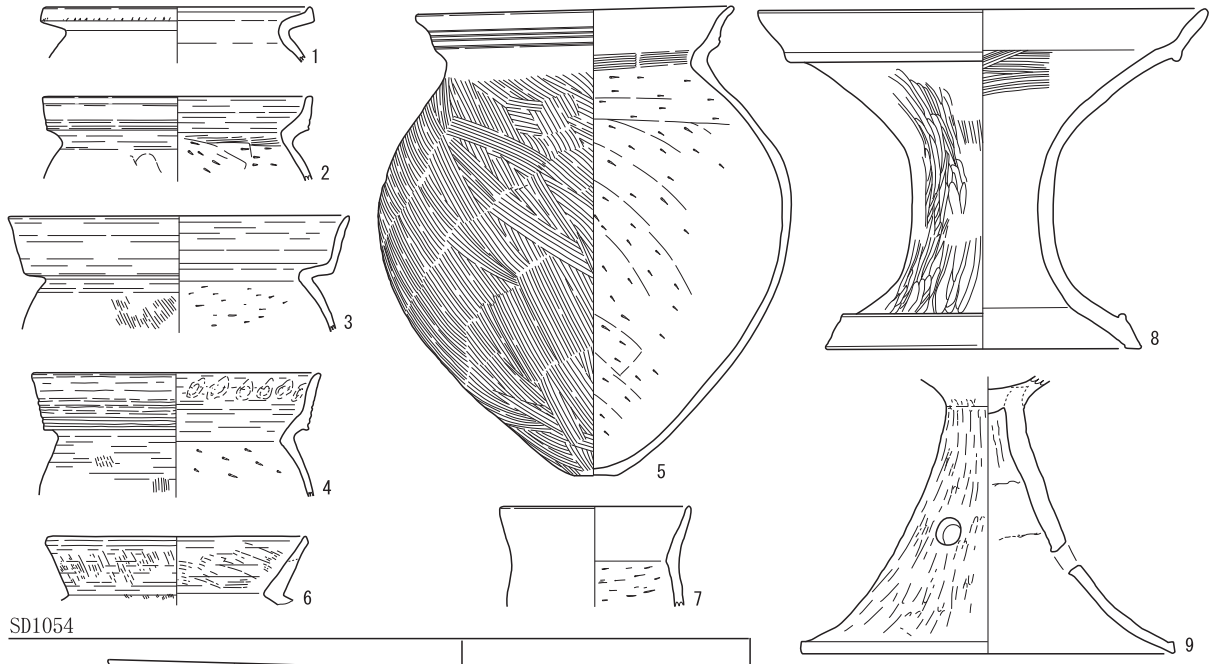
鉢は口縁が「く」の字となるC 1類（25）がある。外面はススが付着する。高坏にはC類（27）とE 1類（28）がある。28は他の土器よりも古く位置付けられよう。これらの土器は弥生時代後期後半から古墳時代前期前半に位置付けられる。

**SD1091出土土器**（第212図1～4）

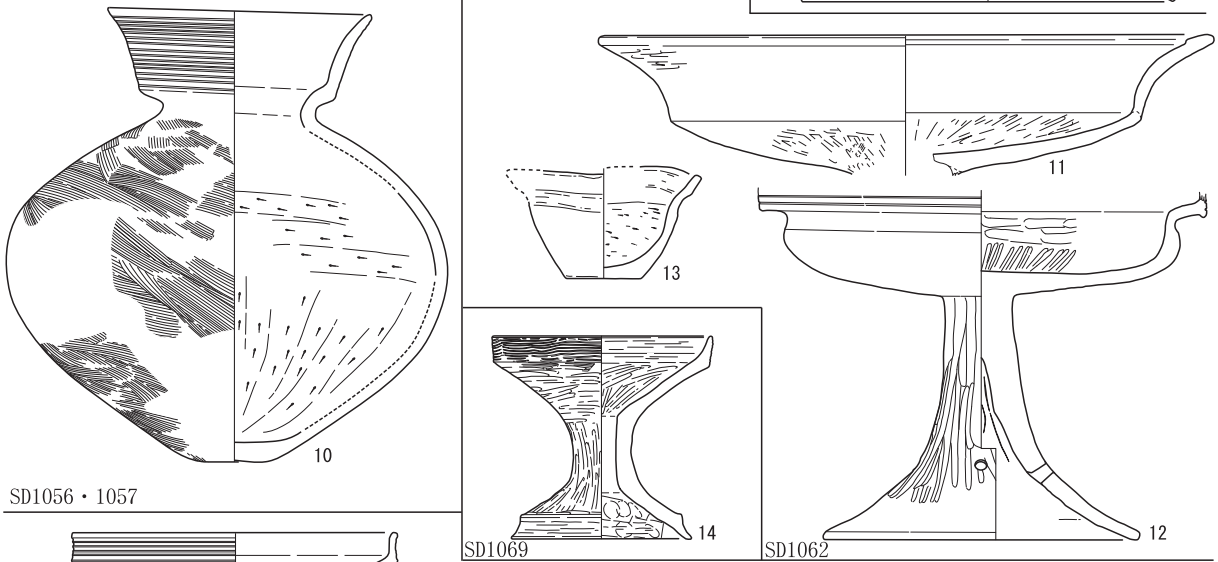
甕にはC 3類（1）がある。壺にはD類（2）、E 4類（3）、F 2類（4）がある。2の口縁には2個一對の円形浮文を貼付ける。4の肩部にはヘラ描き文がある。弥生時代後期後半に位置付けられる。

**SD1092出土土器**（第212図5～8）





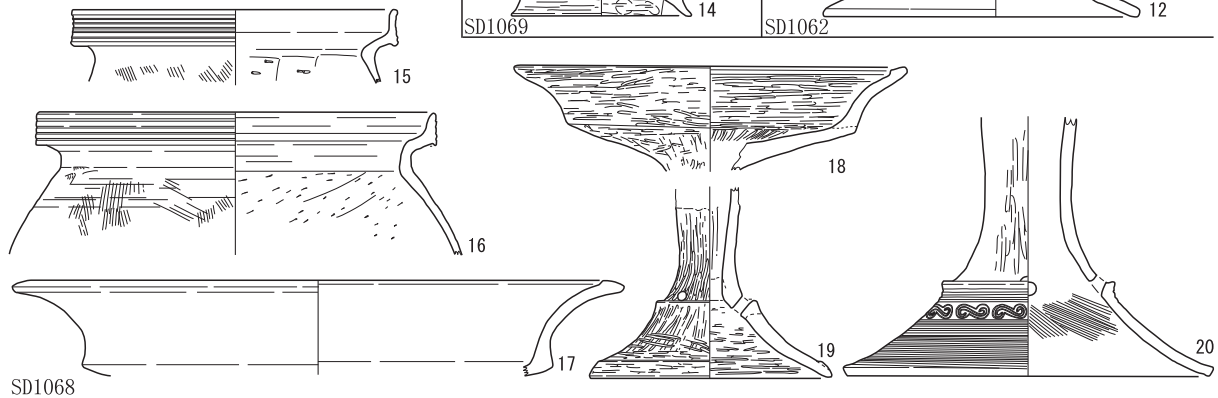
SD1054



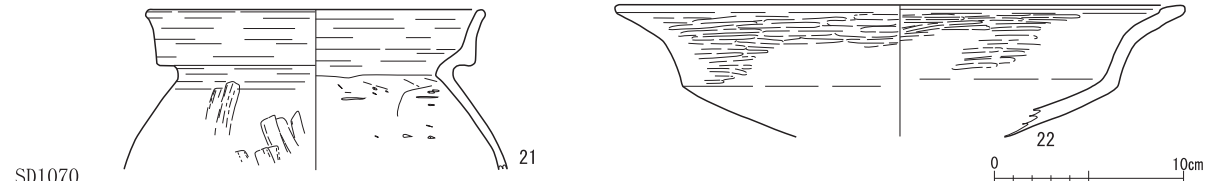
SD1056 · 1057

SD1069

SD1062



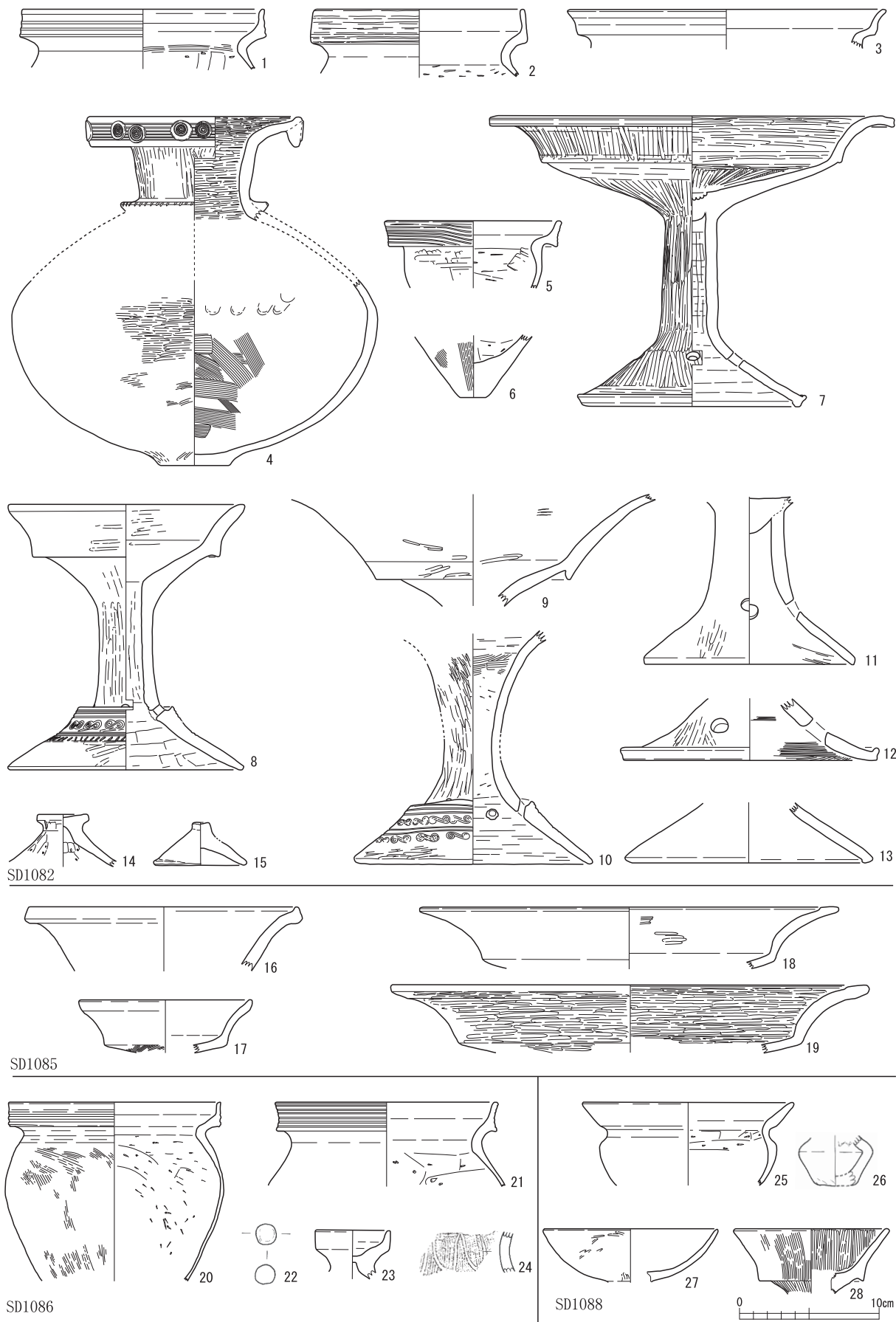
SD1068



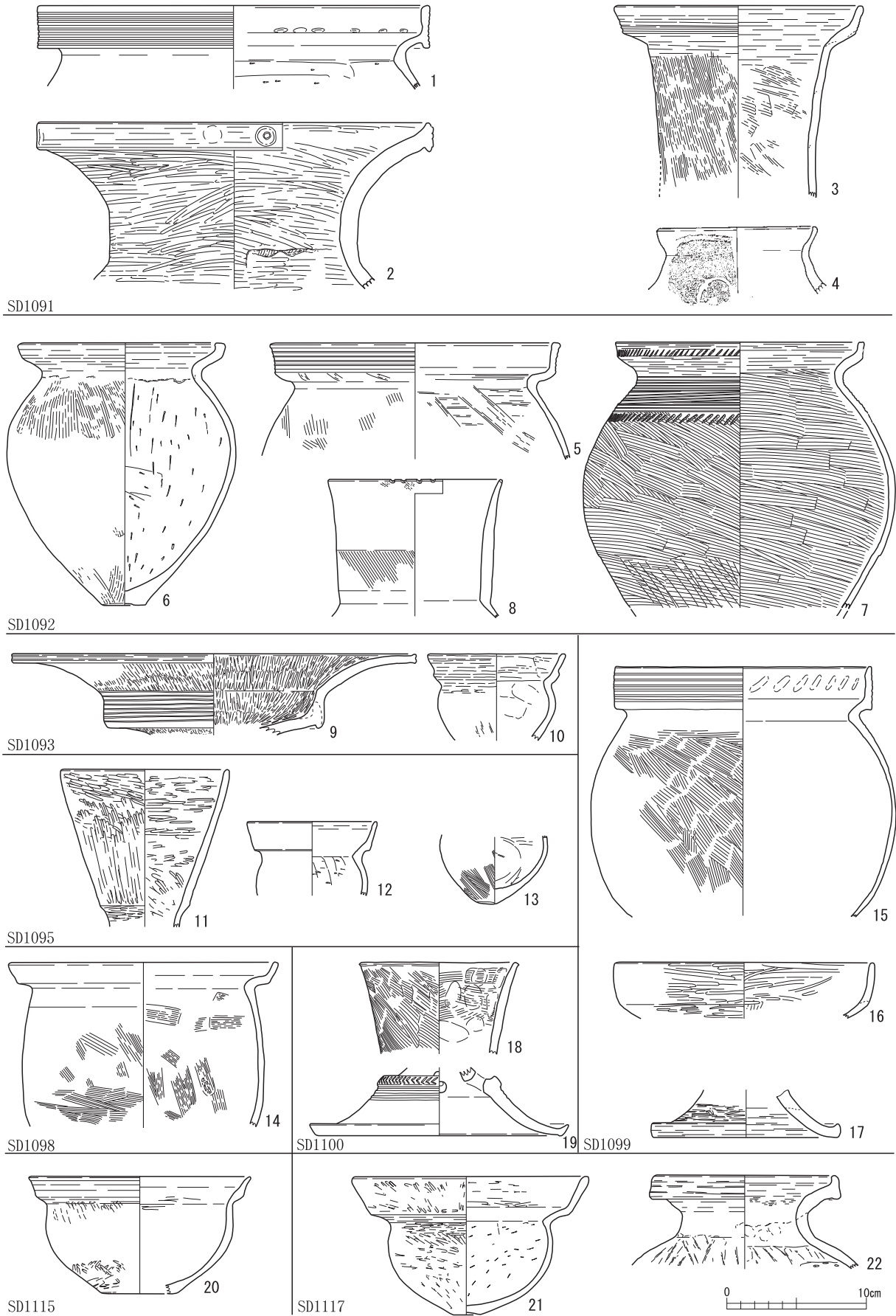
SD1070

0 10cm

第210图 中地区溝出土土器実測図1 (縮尺1/4)



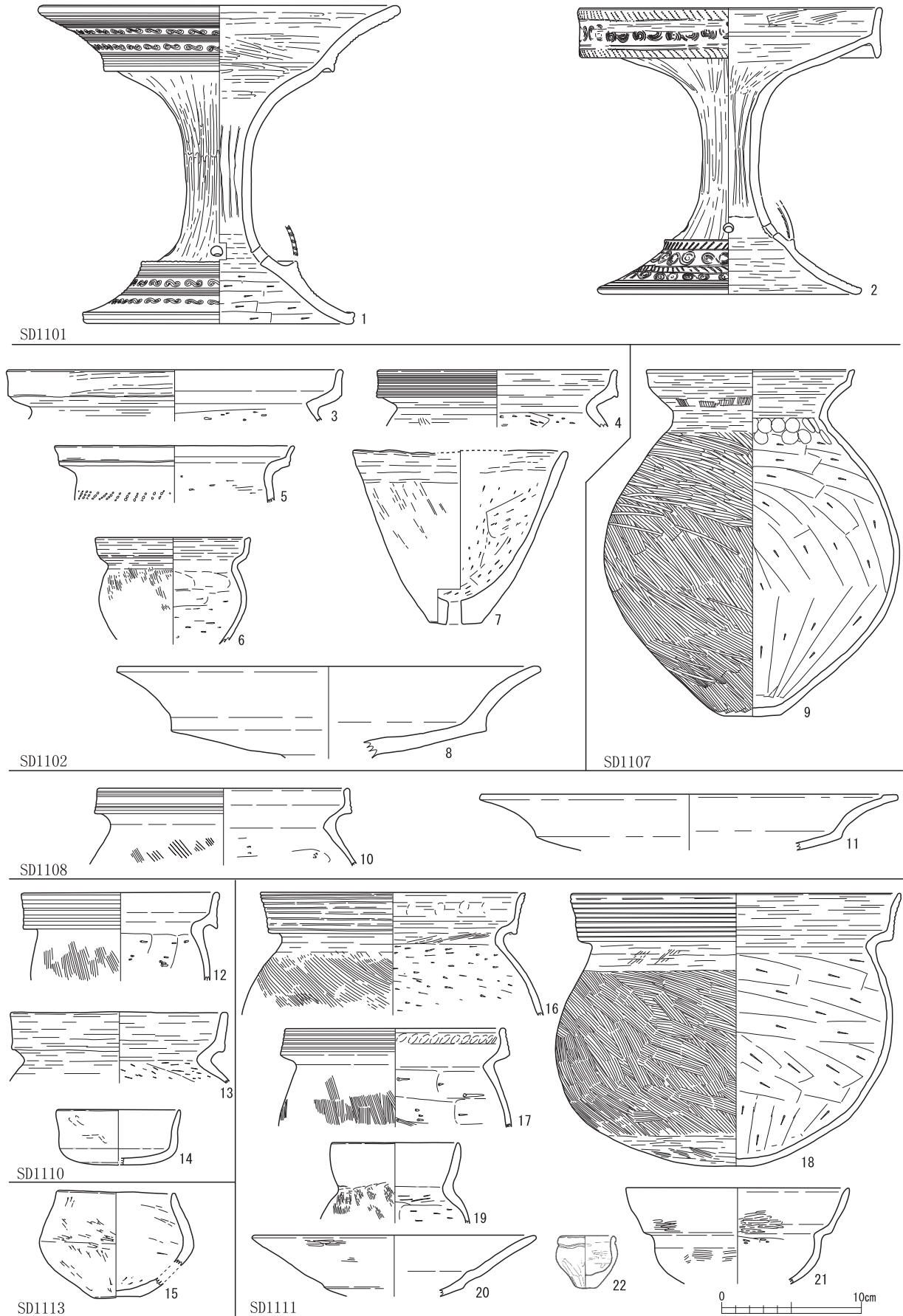
第211図 中地区溝出土土器実測図2 (縮尺1/4)



第212図 中地区溝出土土器実測図3 (縮尺1/4)



第213図 SD1101出土土器実測図 (縮尺1/4)



第214図 中地区溝出土土器実測図4 (縮尺1/4)

甕にはC 3類(5)、受口状となるE類(6・7)がある。6は無文、7には口縁に刺突、肩部に直線文・刺突文を有す。近江系である。壺にはE 1類(8)がある。弥生時代後期後半に位置付けられる。

SD1093出土土器(第212図9・10)

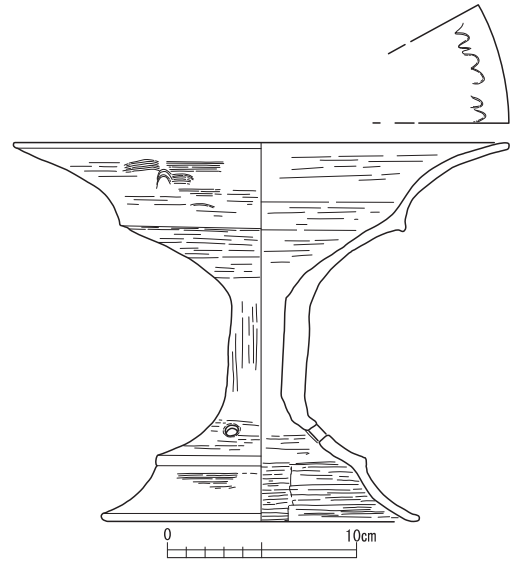
高坏はB 3類(9)がある。口縁は直立した後、大きく外反する。

SD1095出土土器(第212図11～13)

壺にはI類(11)がある。口縁部は1点のみ確認している。

SD1101出土土器(第213図・214図1・2)

甕にはC 1類(2) C 3類(3～5)、D類(1・6)が主体となり、F 2b類(11)が伴う。壺にはE 1類(12)



第215図 SD1129出土土器実測図(縮尺1/4)

があり、肩部に粘土塊を貼りつける。高坏にはA 1類(18)、A 2類(13～15)、B 5類(16・17)がある。器台は擬凹線や、スタンプ文で加飾するC類(19・第214図1・2)がある。鉢にはB 2類(8)、F 1類(9)がある。10は壺形の小型土器で、把手の剥離痕がある。甕・高坏ではやや古い傾向を示し、器台ではやや新しい傾向が見られる。これらの土器は弥生時代後期後半にわたると位置付けられる。

SD1102出土土器(第214図3～8)

甕にはC 3類(4)、D 3類(3)、E 3類(5)がある。5は口縁受口状となり擬凹線が施される。近江地方の影響があり、在地の要素との折衷であると考えられる。高坏にはB 1類(8)があり、坏底部の稜は鋭い。鉢にはG類(6)、I 2b類(7)がある。7は口縁内外面をヨコナデ調整する。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

SD1107出土土器(第214図9)

9はM類である。胴部は中位が張る。上半をミガキ調整し、肩部内面には指頭痕が顕著である。

SD1111出土土器(第214図16～22)

甕は口縁が外反するC 4類(16・18)、内傾するC 1類(17)がある。20の高坏、21の鉢はともに有段口縁となるが、どちらも段部の屈曲は弱い。壺には口縁が内湾みとなるL 1類(19)がある。これらの土器は弥生時代終末期、月影1式に位置付けられる。

SD1118出土土器(第216図1～7)

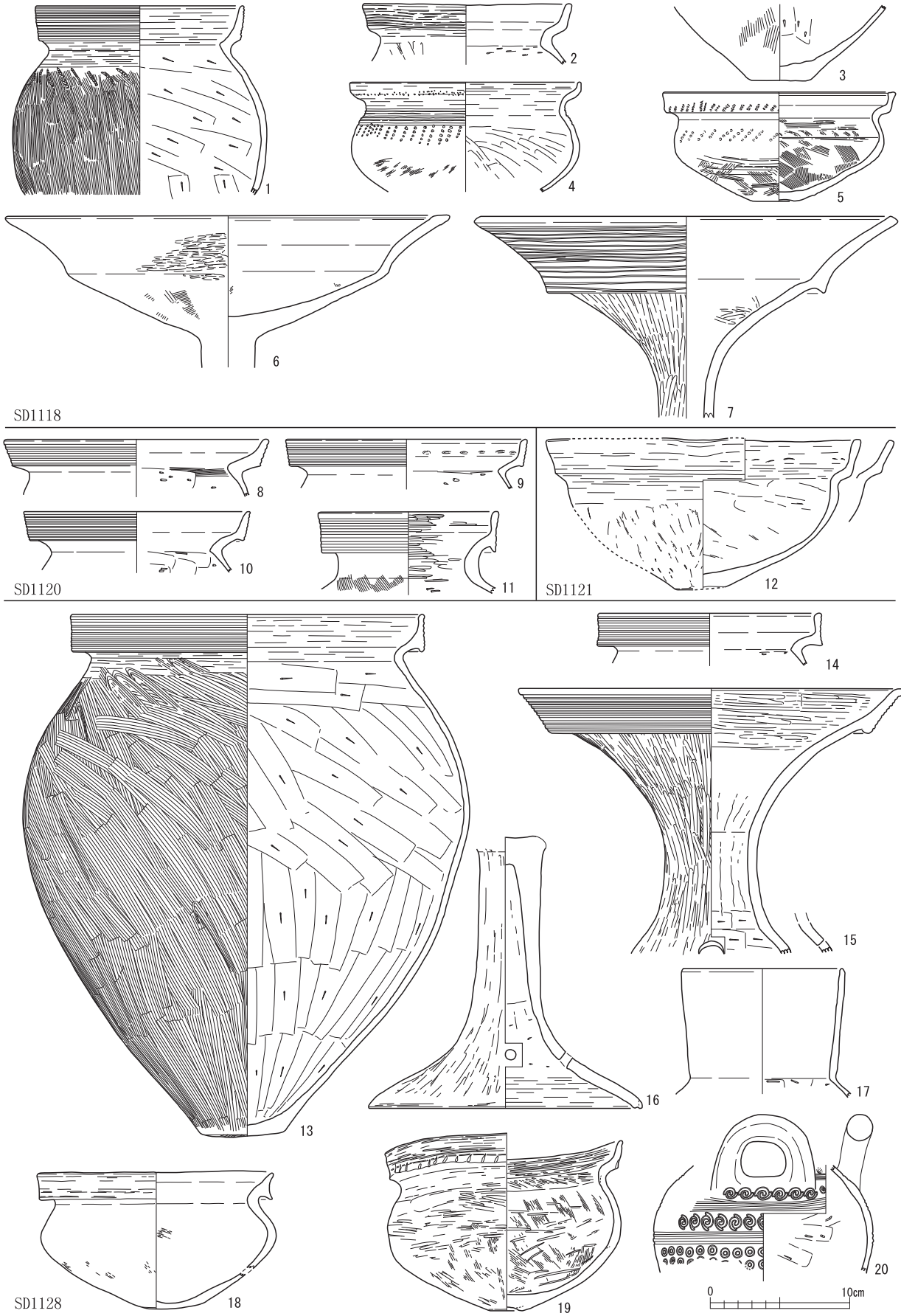
甕にはC 3類(1)がある。1は口縁端部が先細り、明瞭な段をなさない。頸部内面の屈曲が強い。鉢では口縁が受口状を呈すE 1類(4・5)がある。4は端部を丸くおさめ、5は平坦面を有す。高坏B 5類(6)は坏部が深い。器台C 2類(7)は内外面赤彩される。これらは弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

SD1120出土土器(第216図8～11)

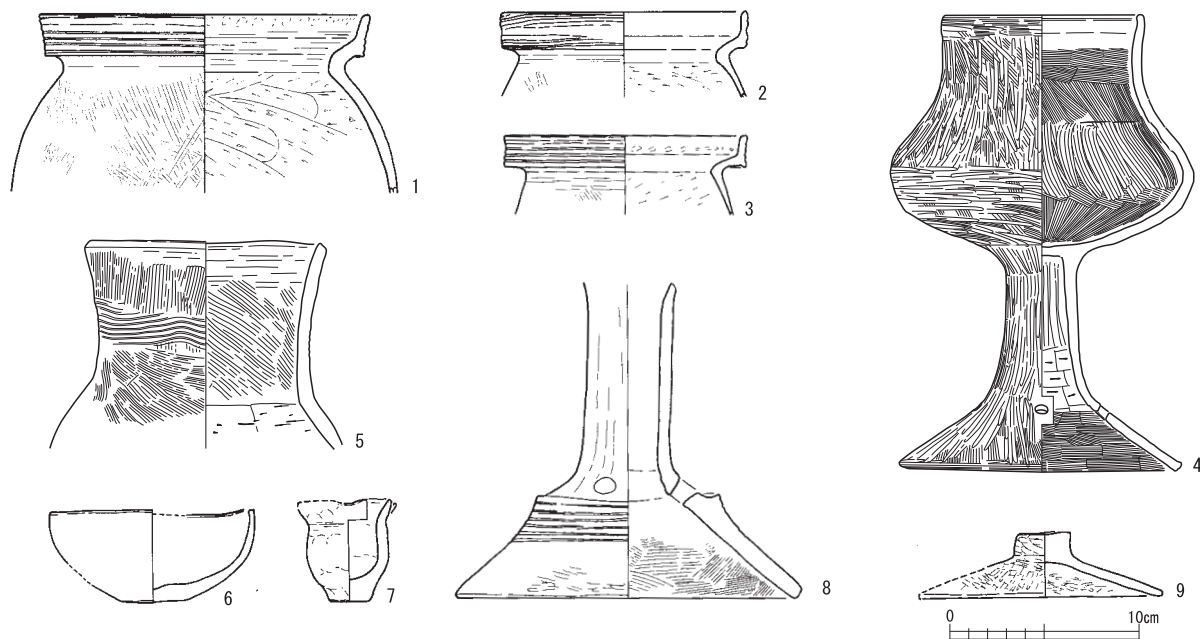
甕はC類となる。口縁の幅が狭く、端部は丸くおさめる8・9、頸部内面の屈曲が強い9・10がある。11は口縁の立ち上がりが明瞭である。これらは弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

SD1128出土土器(第216図13～20)

甕にはC類(13・14)がある。大型となる13は肩が張らず、胴部中位やや上に最大径をもつ。14は頸



第216図 中地区溝出土土器実測図5 (縮尺1/4)



第217図 中地区ピット出土土器実測図（縮尺1/4）

部の屈曲が強い。15の器台C 1類となり、口縁部は大きく発達しない。16は大型の高坏の裾部が広がる脚部である。壺のE 1類（17）は器壁が薄い。鉢にはB 2類（18・19）がある。18は口縁が有段状を呈し口縁帯の中央がナデによってくぼむ。19は口縁下端に刺突が施される。20は把手がつく壺である。渦文、同心円文、直線文で加飾される。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

#### SD1129出土土器（第215図）

器台である。D 2類となる。口縁内面に波状文を施す。脚は棒状部と裾段部に傾斜した面をもち、3箇所透孔を有す。脚部は古相を示す。弥生時代後期後半、法仏1式に位置付けられる。

#### （4）ピット出土土器（第217図）

ピットから出土した土器をまとめる。甕には擬凹線を施す有段口縁のC類（1～3）がある。1には指頭圧痕がある。壺には脚が付くH類（4）、長頸壺となるE 2類（5）がある。5の頸部には有段口縁甕の口縁部に施されるような擬凹線がある。鉢にはF 1類（6）がある。脚部は有段となるC 1類（8）がある。裾部はあまり広がらない。蓋にはつまみ部の頂部が平坦となるA類（9）がある。他に、手捏ね土器（7）があり、口縁が片口状となる。

#### （5）川4出土土器（第218～220図）

川4においては一定量の土器がまとまりをもって出土した地点が3箇所あったため、別に紹介する。

##### 集中区1（第218図1～4）

壺には有段口縁を呈し外傾するC2b類（1）がある。鉢にはF 1類（2）がある。甕には有段口縁を呈するC類（3）があり、口縁は内傾する。高坏には口縁が外反するB 5類（4）がある。

##### 集中区2（第218図5～11）

高坏にはA 4類（8）、B 5類（5）類がある。器台にはD 2類（6・7）がある。共に有段の脚であるが、7にはS字スタンプ文で加飾される。鉢には有段口縁を呈するA 2類（9）、口縁がナデ調整により屈曲するG類（10）がある。甕には有段口縁を呈するC類（11）がある。口縁端部は平坦面となり内面には指頭圧痕を有す。頸部内面はミガキ調整される。胴部中位やや上が張る。

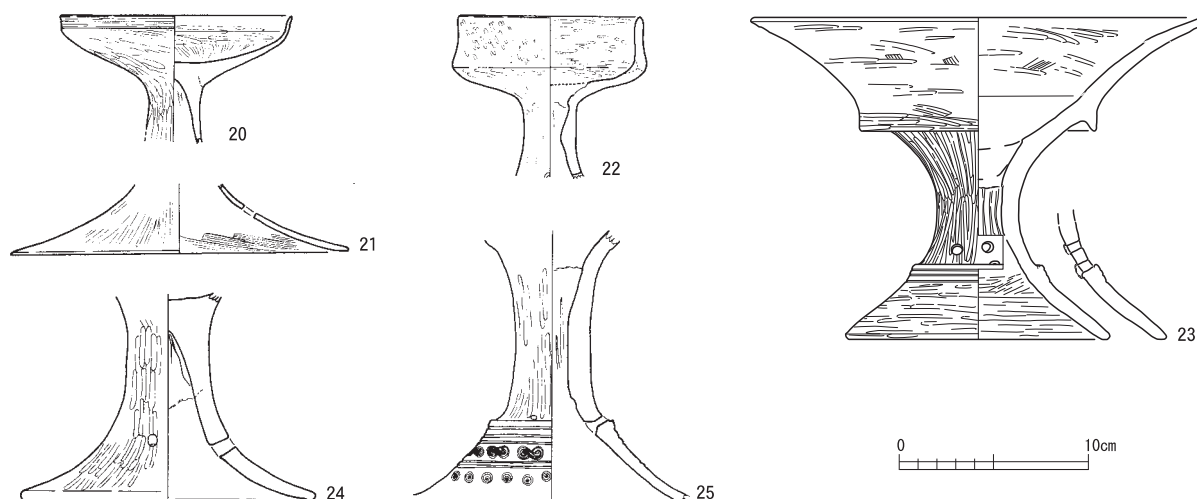




第218図 川4出土土器実測図1 (縮尺1/4)



第219図 川4出土土器実測図2 (縮尺1/4)



第220図 川4出土土器実測図3 (縮尺1/4)

### 集中区3 (第218図12~15)

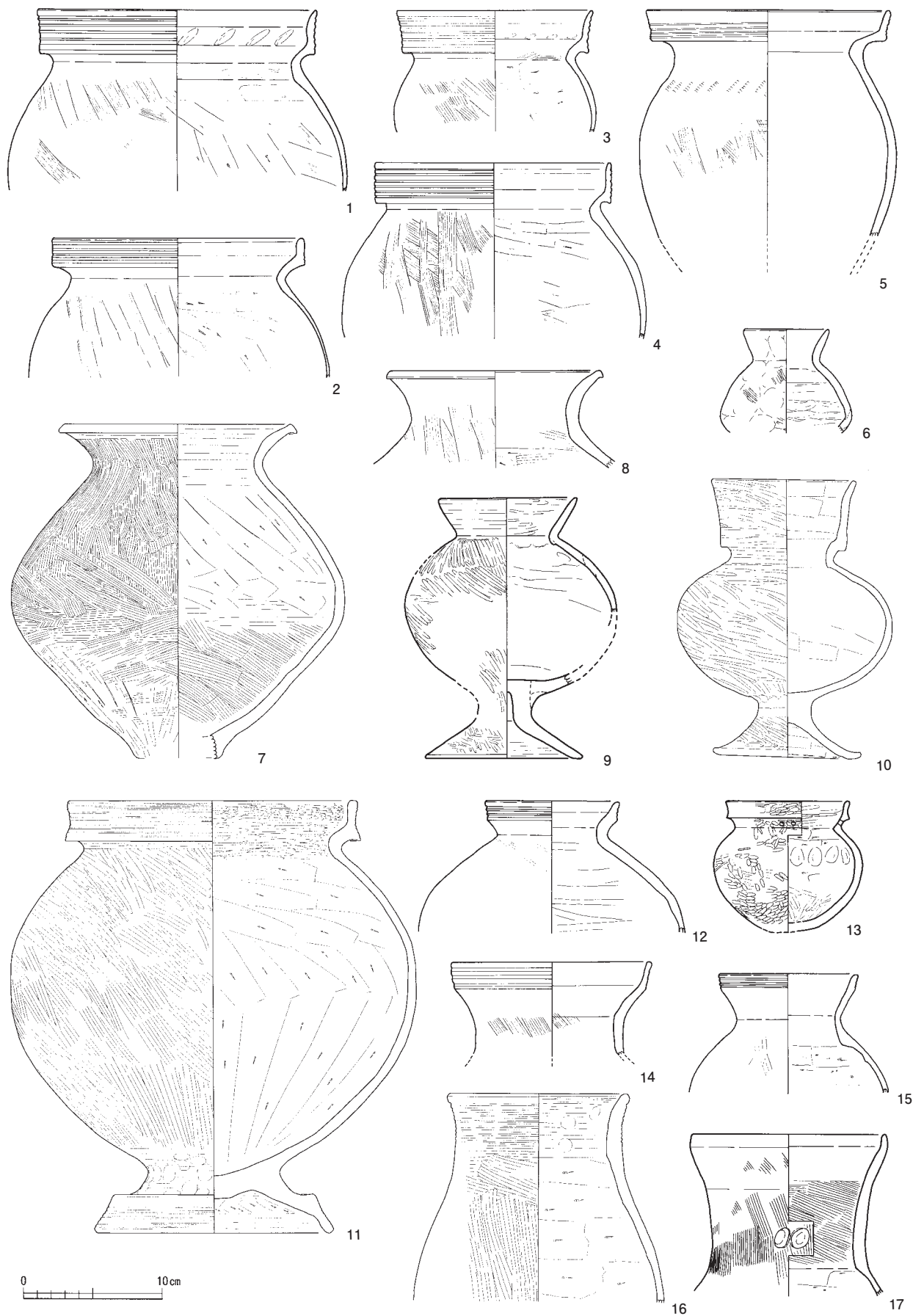
鉢には有段口縁を呈すA2類(12)、有孔鉢となるIIa類(13)がある。壺には有段口縁を呈すC1a類(14)、蓋が伴うH2類(15)がある。14には脚台がつく。これら集中して出土した土器は、おおむね弥生時代終末期、月影式期に位置付けられる。

### その他の川4出土土器 (第219・220図)

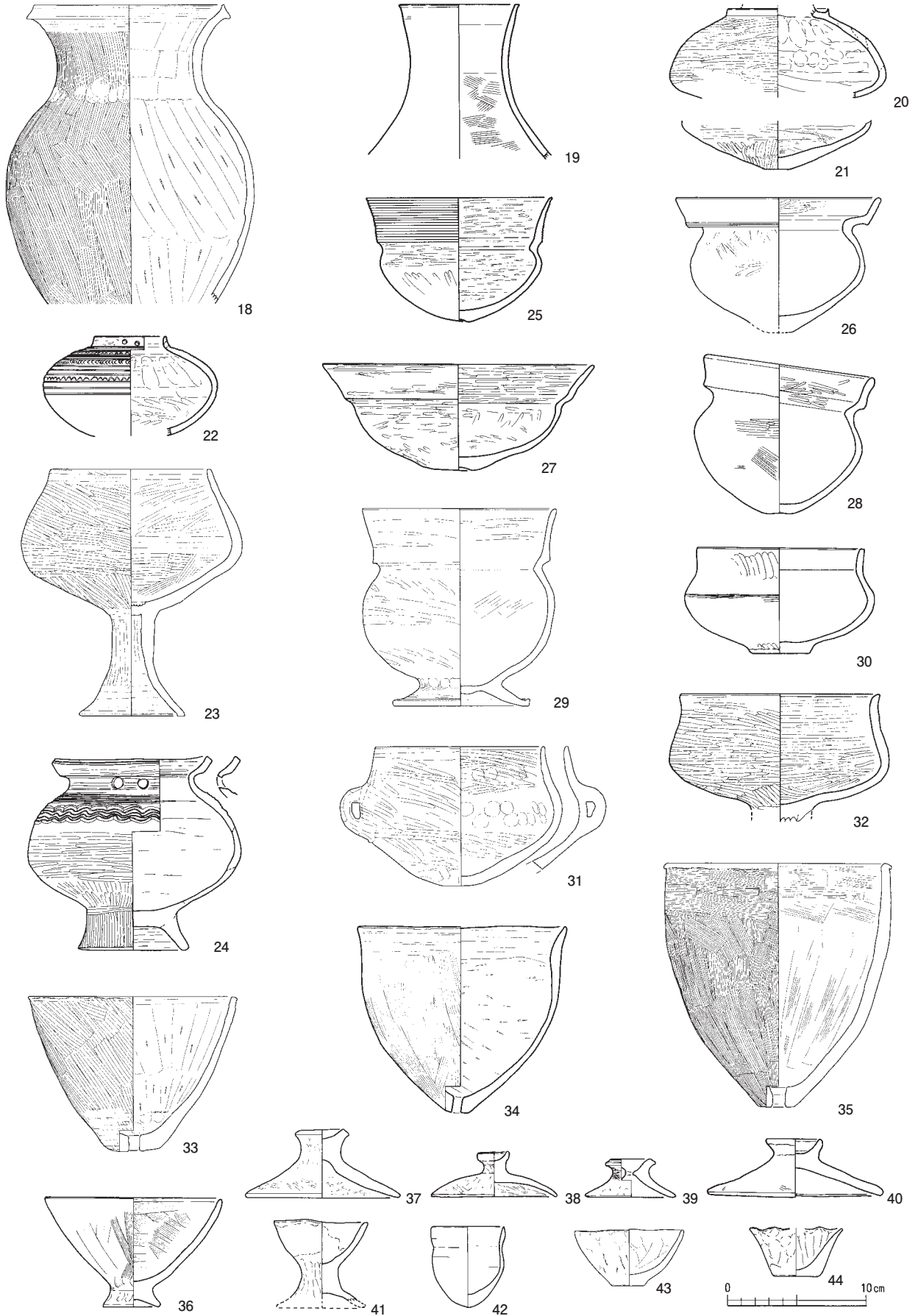
甕には有段口縁を呈するC類(1~3)がある。1は口縁端部をまるくおさめ、2・3は先細りさせる。また、1・2には指頭圧痕を有す。壺には有段口縁を呈するC類(6)、長頸壺となるE類(4・5)、短頸で広口となるF類(7)、無頸のG類(10)がある。10は精製品である。鉢には有段口縁を呈するA2類(8)、小型のF類(9)、有孔鉢となるI類(11~14)がある。11は体部が直線的で平底となり、12~14は内湾ぎみとなる。15は低平な脚がつく胴部である。蓋はつまみ部にくぼみを有すB類(16~19)である。高坏には皿状を呈すC類(20)、坏部が鉢形を呈すG類(22)がある。20には21の脚裾部がつく。器台にはD2類(23)がある。本来、透孔は3箇所であったところに、2箇所追加している。脚部には無段のもの(24)、有段のもの(25)がある。これらの土器は、弥生時代後期後半から終末期、法仏式期から月影式期に位置付けられる。

### (6) 川5出土遺物 (第221図~223図)

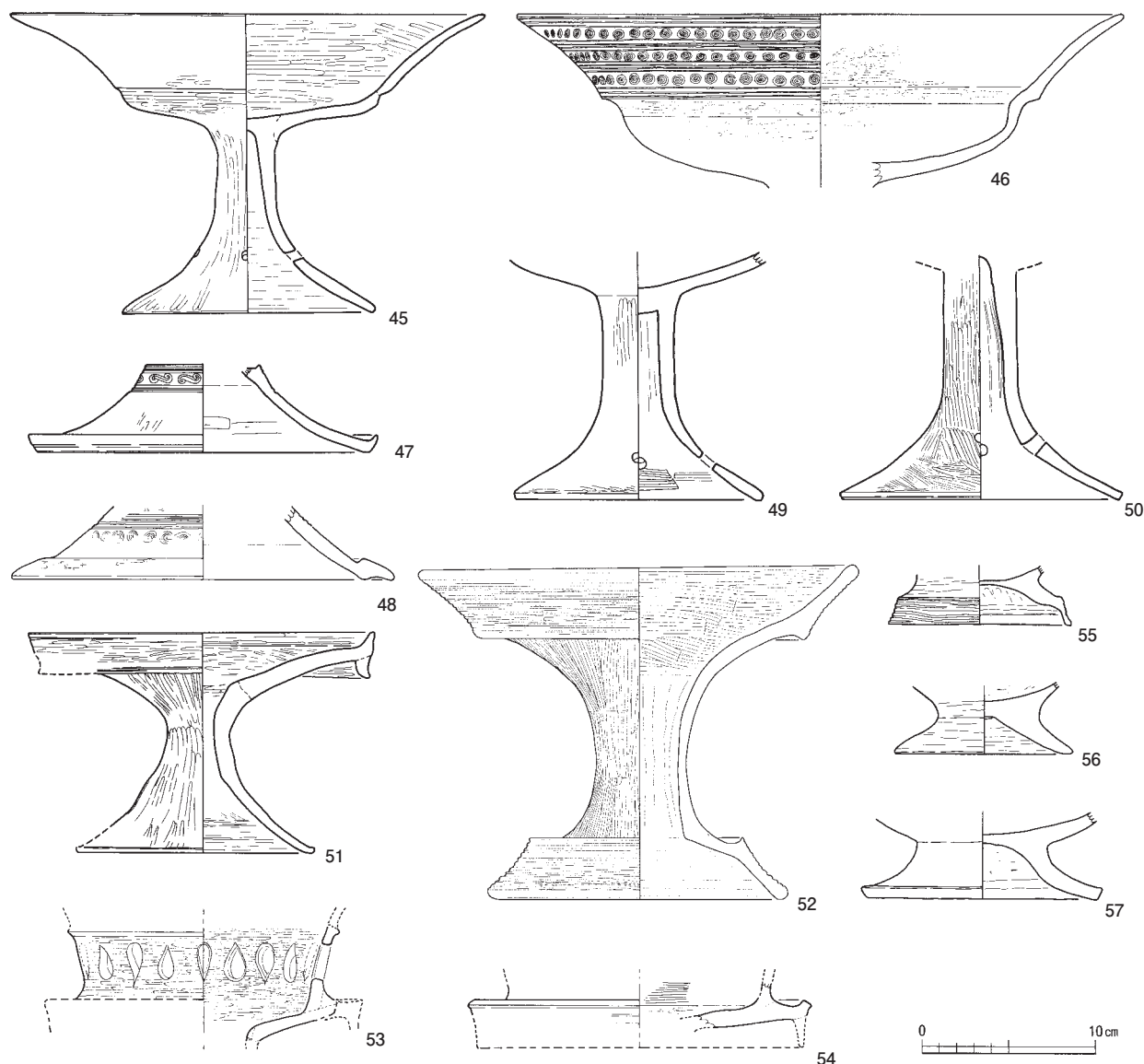
甕には有段口縁を呈するC類(1~5)がある。1・3・4は口縁端部が先細りする。2・5は内面の段が広く、5は肩部に刺突を有す。1・4・5にはススが付着する。壺は多様である。有段口縁を呈すC類(11~13)、および外面がミガキ調整される脚付きのC3類(10)、長頸となるE類(16~18)、短頸で広口を呈すF類(14・15)、無頸のG類(22)、脚がつくH類(19・23)、胴部が扁球状を呈す小型のJ類(6)、口縁が「く」の字状を呈し、広口のL類(7~9)、口縁は不明だが、扁球の胴部となるもの(20・21)、T類(24)がある。7・8は口縁が面取りされ、7は胴部中位が大きく張る。9には脚がつく。11の脚には口縁と同様、擬凹線が施される。13は細かなミガキ調整がなされる。14・15の口縁には擬凹線が施される。16は口頸部が厚手となる。口縁の擬凹線は部分的に施される。古相を示す。17の頸部中央には器面を指でつまんだ痕がある。18は口縁端部が面取りされ断面三角形を呈す。20・21は同一個体である。外面は赤彩される。22は爪形の刺突文、直線文を交互に施す。23は裾部が広がらな



第221図 川5出土土器実測図1 (縮尺1/4)

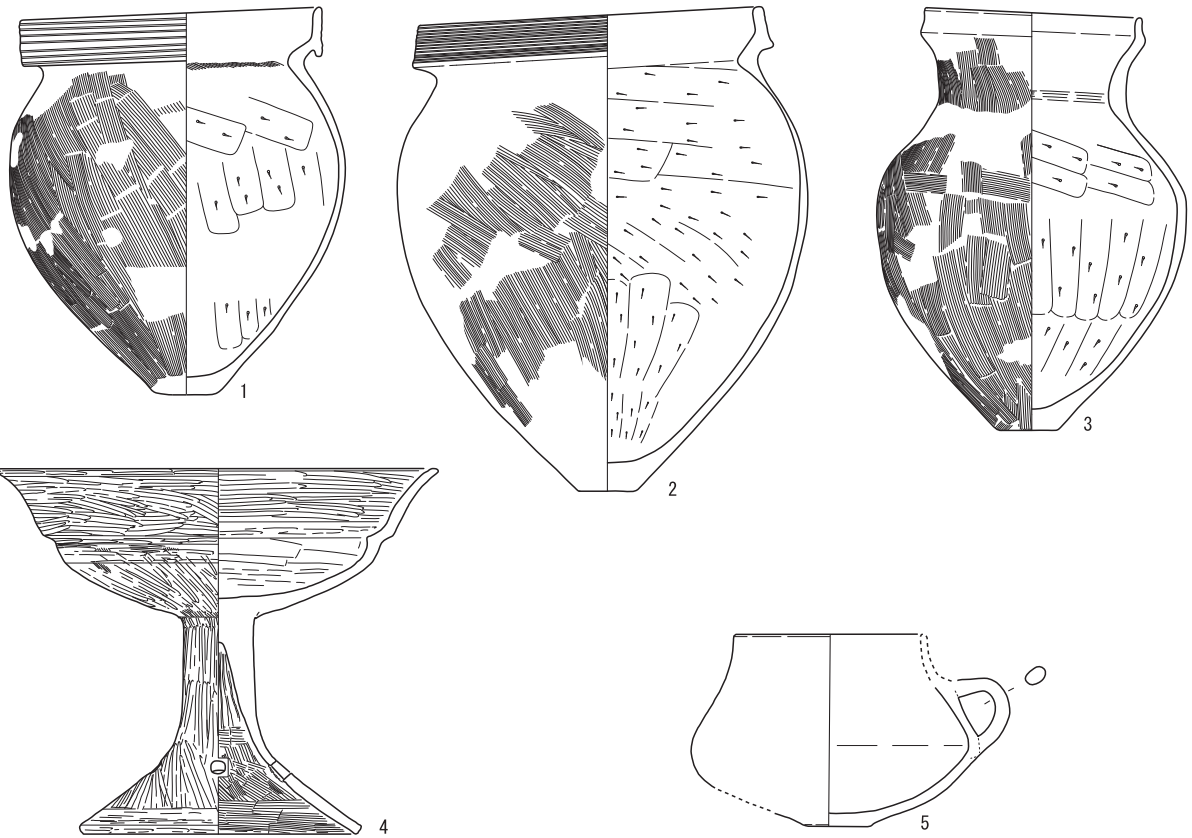


第222图 川5出土土器実測图2 (縮尺1/4)

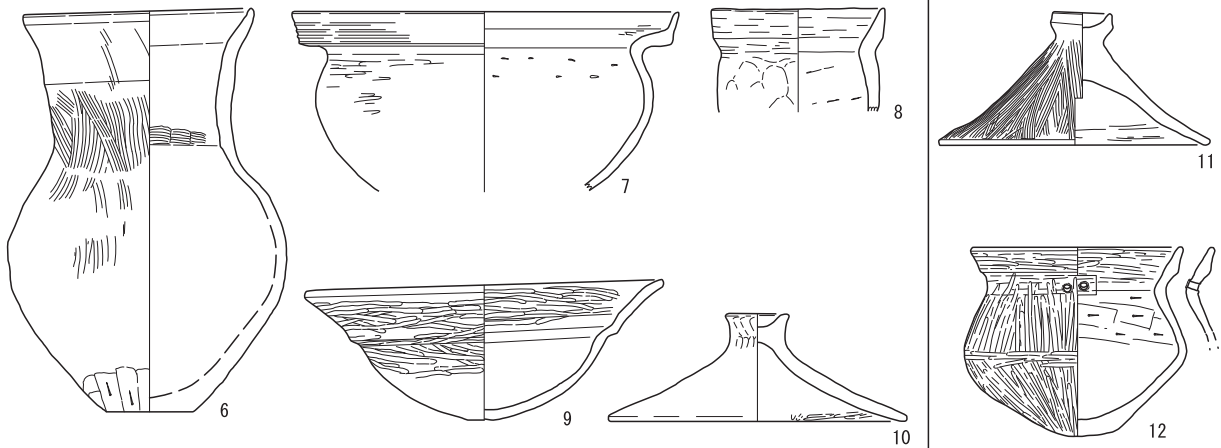


第223図 川5出土土器実測図3 (縮尺1/4)

い脚を有す。24は口縁が狭い口縁帯を呈し、端部は内外面のナデ調整により凹線状となる。頸部屈曲部には2孔1組の紐孔が対となる。肩部には直線文、波状文を施す。波状文は、支点を交互に入れ替えることで、扇形を連続させたものともとれる。厚い底部から、円筒状を呈するような直立ぎみの脚が付く。在地の土器ではなく、搬入品である。ススが充填された状態で出土した。鉢には有段口縁となるA・B類(25～29)、椀形を呈すF類(30～32・36)、有孔鉢となるI類(33～35)がある。26は外面にススが付着し、被熱痕を有す。蓋にはB類(37～40)がある。39には通気孔がある。手捏ね土器には、鉢状を呈し脚を有すもの(41)、丸底のもの(42)、平らな底部から体部が開くもの(43・44)がある。高坏にはA4類(46)、A5類(45)がある。46は直線文と同心円文で加飾される。口縁は大きく開き、坏部は深い。器台にはD類(52)、E類(51)、F類(53・54)がある。51は口縁端部が断面T字状に大きく拡張する。近江系であると考えられるが、口縁帯に加飾はされない。高坏・器台の脚部と考えられるものには、無段のB類(49・50)、有段のC2類(47)、C3類(48)がある。48の外面は赤彩される。50は裾部内面のみススが付着する。55～57は壺・鉢などの脚部である。これらの土器は弥生時代後期後半から終末期、法仏式期から月影式期に位置づけられる。中には7・16・18など後期前半に位置付けられ

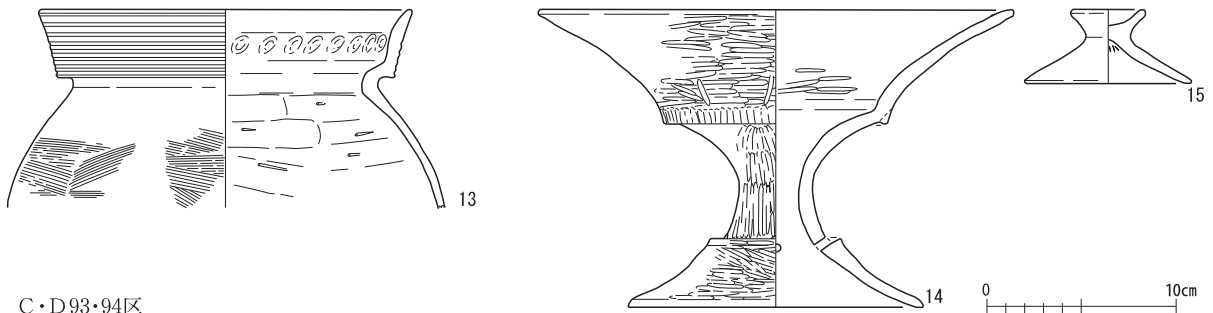


A82区



A・B95・96区

C95区



C・D93・94区

第224図 中地区土器集中区出土土器実測図(縮尺1/4)

ると考えられるものも存在する。

#### (7) 土器集中区出土土器

##### A82区集中区出土土器 (第224図1～5)

甕にはC類がある(1・2)。2は肩部内面がうすくケズリ調整される。壺には長頸壺となるE類(3)がある。高坏はA4類(4)で坏部が小型化する。鉢にはF類(5)があり、把手がつく。これらはおおむね弥生時代後期後半から終末期、法仏式期から月影式期に位置付けられる。

##### A・B95・96区集中土器 (第224図6～10)

壺にはE類(6)、鉢にはA類(7)、G類(8)、口が大きく開く皿状のD類(9)がある。蓋にはつまみ部の頂部がくぼむB類(10)がある。これらはおおむね弥生時代後期後半から終末期、法仏式期から月影式期に位置付けられる。

##### C・D93・93区集中区出土土器 (第224図13～15)

甕には有段口縁を呈するC類(13)がある。器台には無文のD類(14)がある。器高は低くなる。蓋にはB類(15)がある。これらはおおむね弥生時代終末期、月影式期に位置付けられる。

##### C95区集中区出土土器 (第224図11・12)

2点が図示可能であった。蓋にはB類(11)、壺には有段口縁を呈するC2b類(12)がある。12の紐通し孔は2個1組で片面のみにある。これらはおおむね弥生時代終末期、月影式期に位置付けられる。

##### 85・86谷部出土土器 (第225図～228図)

甕には口縁が「く」の字を呈するF類(1～4)、口縁端面に断面三角形の面をもつB類(5・6)、有段口縁を呈すC・D類(7～24)がある。4・5は胴部をタタキ調整後、ナデ調整を施す。また、4の胴部には靱と想定される圧痕がある。C類では、口縁が直立ぎみとなる(8～10・12・13・19・21・22)、外傾する(11・14～18・20・23)がある。口縁内面に広い面をもつものが多いが、段が不明瞭なもの(14・17)もある。また、内面のケズリ調整は頸部したまでほどこされ、屈曲が強いものが多い。22・23は頸部内面が曲面となる。8・12・13は口縁に擬凹線を施すものの、上部はヨコナデ調整により擬凹線が消される。肩部に刺突が施されるものは少なく、14・18がある。18は外面がミガキ調整される。底部は、1・3は安定した平底となり、16の厚い底部は上げ底となる。胴部にはススが付着するものが多い。壺には長頸壺となるE類(25～36)がある。25は扁球を呈す胴部から口縁が外傾し、広口となる。端部は面取りされる。26は胴部と口頸部の境が不明りょうである。27の頸部には竹管状刺突を施す。33の口縁端部には刻みが5箇所残存する。また、壺全般に言えることとして、胴部にはススが付着するものが多い。37・38は甕および壺の体部である。鉢には有段口縁を呈すA類の39は、口径に比して器高が低いため鉢とした。有孔鉢となるI類には、体部が直線的に開き尖底となるもの(40・43)、内湾ぎみに立ち上がり、平底となるもの(41・42)がある。通常多く確認することができる、内面をケズリ調整するものが含まれておらず、4点とも器形はあまり整っていない。42の口縁は片口状にわずかに引き出される。他に、口縁が受口状を呈するE類(44)、小型のG類(45)、椀形を呈し脚がつくF2類(46)がある。高坏には、坏部が有段口縁を呈する鉢状を呈するA類(49)、外反する口縁となるB1類(47)、B3類(48・51)、B5類(50)がある。47・49には無段の脚B類が、48には有段の脚C2類がつく。器台にはA1類(57)がある。口縁の端面は上下からのナデ調整により、凹線状にくぼむ。脚部には高坏につくと考えられるものには(52～56)、器台につくと考えられるもの(58・59)がある。55は段部、裾部に刻みを施す。蓋は2点あり(60・61)、通気孔を有すものがある(61)。谷からまとまりを持って

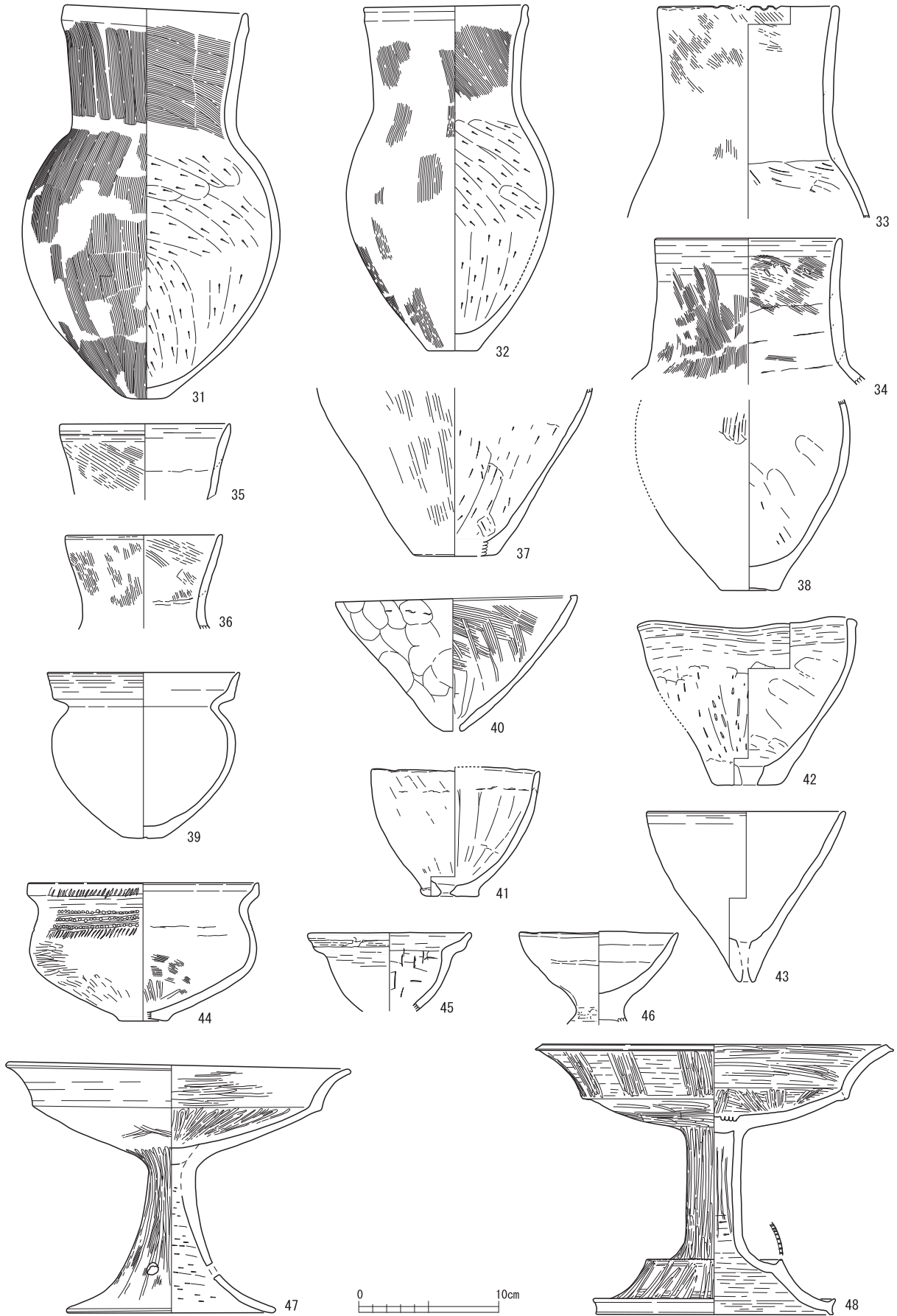




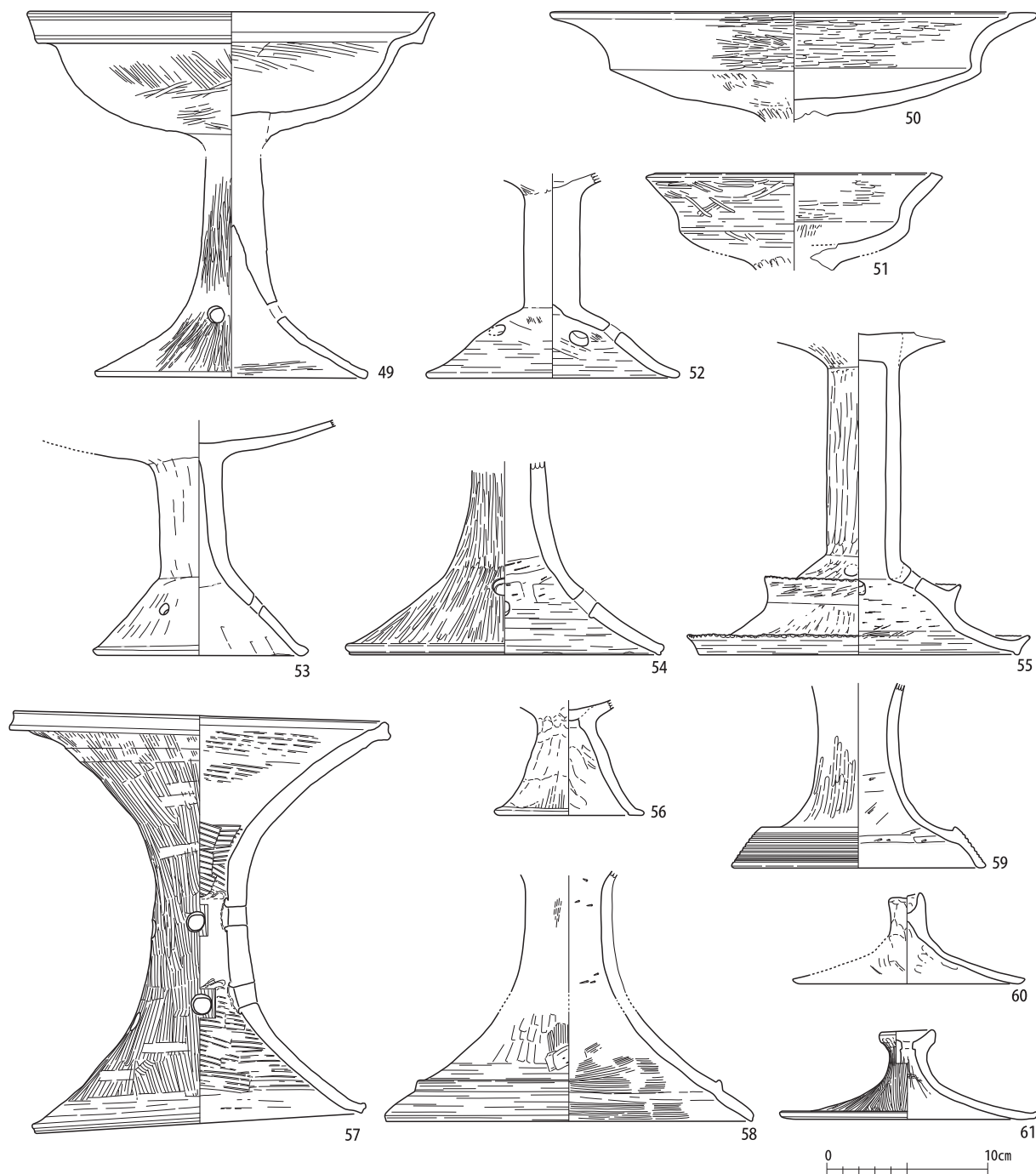
第225図 85・86区谷部出土土器実測図1 (縮尺1/4)



第226図 85・86区谷部出土土器実測図2 (縮尺1/4)



第227图 85·86区谷部出土土器実測图3 (縮尺1/4)



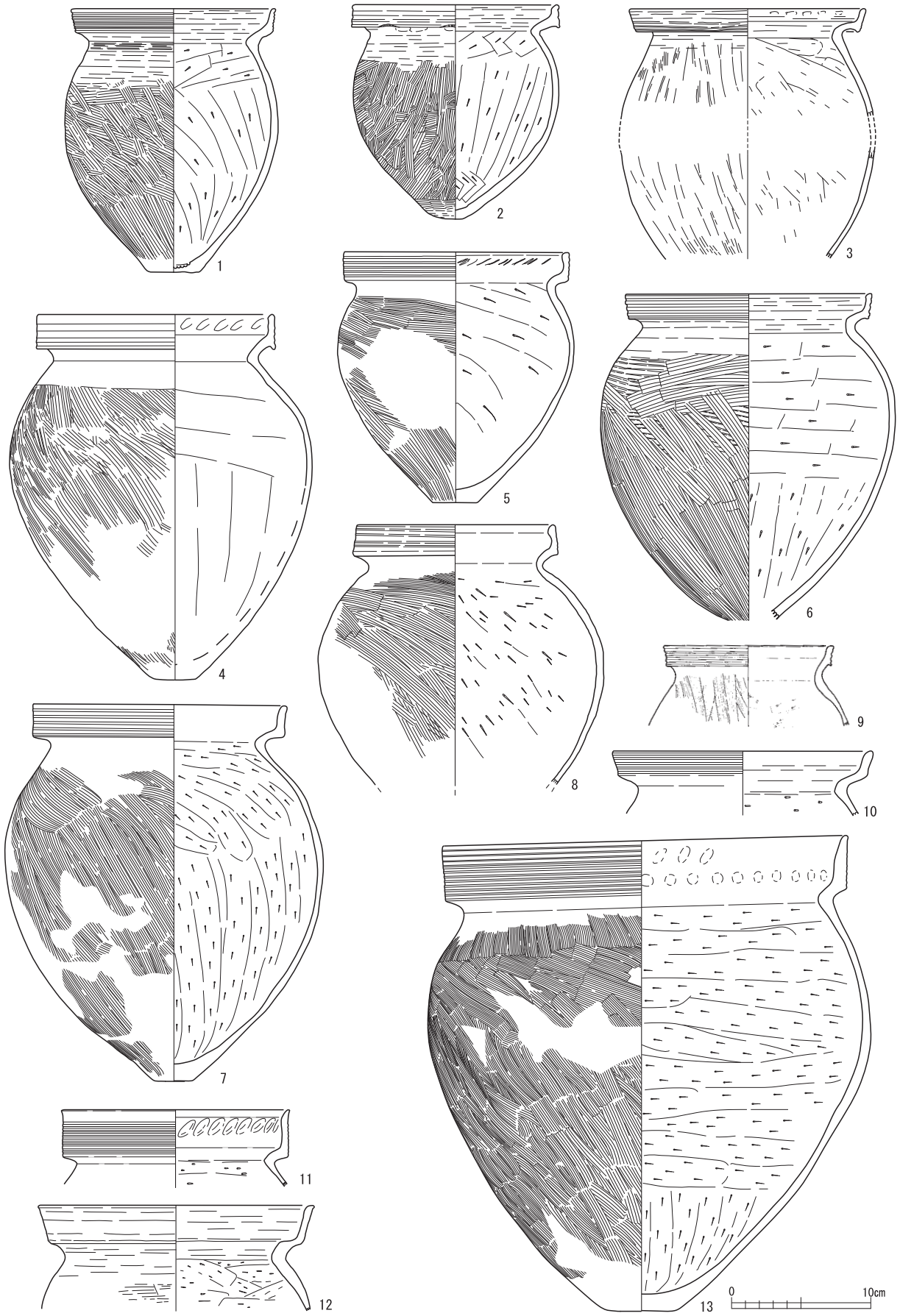
第228図 85・86区谷部出土土器実測図4（縮尺1/4）

出土したものは、調整が雑な印象を受けるものが多い傾向がある。これらの土器は弥生時代後期後半にわたるものと位置付けられる。また、1～6の土器は弥生時代中期に位置付けられる可能性がある。

（8）包含層出土土器（第229～232図）

甕には有段口縁を呈するC類がある（1～13）。外面は火を受けススが付着しているものが多い。6と7の内面には下半にコゲが付着する。11・13は直立する口縁端部が先細りする。他のものより新しい様相を示す。

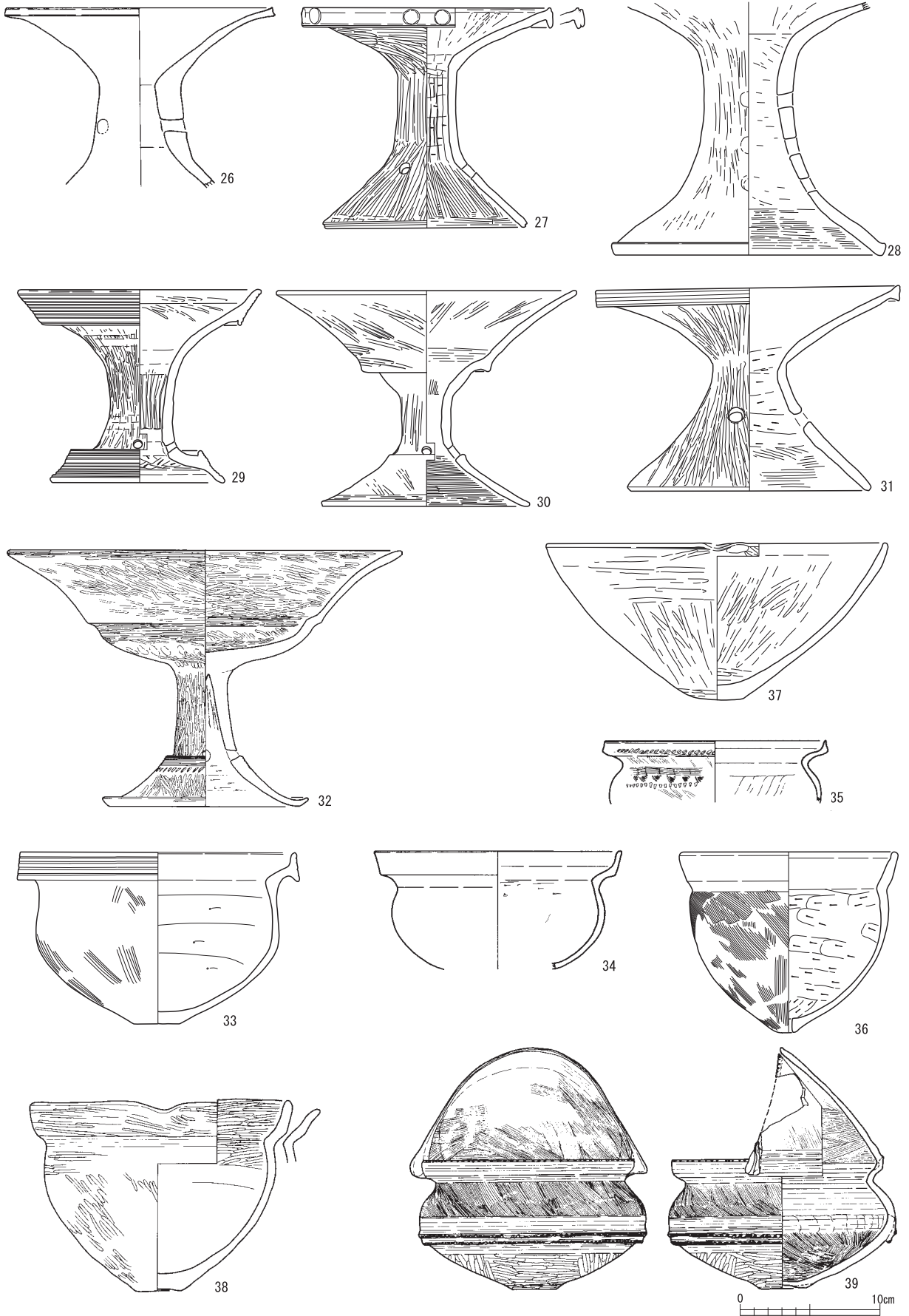
壺には有段口縁を呈するC類（14～16）、長頸となるE類（17～20）、短頸となるF類（21・22）、受口状を呈するM類（23）がある。24・25は壺の胴部である。C類では、14は口縁が無文で、長胴の胴部に



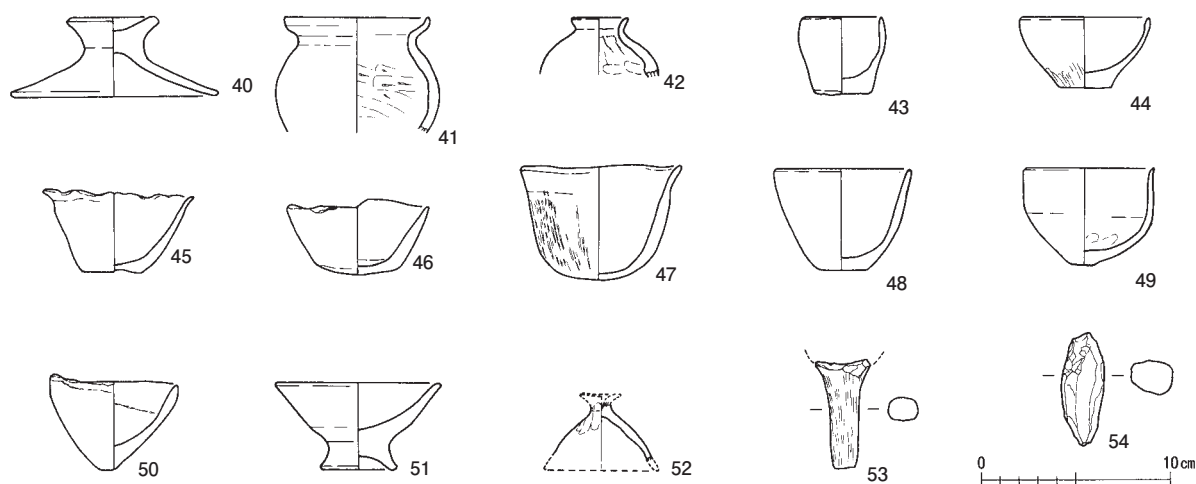
第229图 中地区包含層出土土器実測图1 (縮尺1/4)



第230図 中地区包含層出土土器実測図2 (縮尺1/4)



第 231 图 中地区包含層出土土器実測図 3 (縮尺 1/4)



第232図 中地区包含層出土土器実測図4(縮尺1/4)  
脚が付く。15は胴が大きく張る。16は口縁が外傾し先細りとなる。球胴を呈す。E類では、胴部からゆるやかに口頸部へと続くものが多い。18・20には頸部にヘラ描き文がある。23は口縁端部がつまみあげられ、かすかだが凹線状のものが確認できる。

器台には受部口縁をナデ調整により面取りするA類(26)、端部が上下に拡張するB類(27)、有段となるC類(29・30)、受部から脚部が開くE類(31)がある。28はA類に含まれると考えられる。27には2個1組の円形浮文がある。30は口縁部が伸長し、受部径が小さい。脚の有段部も形骸化する。

高坏にはA5類(32)がある。有段の脚となり、端部をはね上げる。

鉢には有段口縁となるA2類(33・34)、受口状となるE1類(35)、片口を呈するH1類(38)、H3類(37)、有孔鉢のI3類(36)がある。35は口縁下端、肩部を刺突・櫛描きなどで加飾する。37・38はともに内面に赤色顔料が付着し、外面は火を受けススが付着する。38は、39の手焙形土器と近接して出土しているが、両側面(片口部分を正面として)の頸部は、棒状のもので挟みやすくするためと思われるわずかなくぼみがある。

手焙形土器にはA類(39)がある。鉢部は受口状口縁を呈し、口縁端部から覆部が接合される。覆部の面は先細りにおさめ、不明瞭な刺突を確認することができる。同様な刺突は口縁部にも施される。また、三角形の耳が貼りつけられる。体部最大径のやや下には、中央が凹線状にくぼみ突帯が貼り付けられ、棒状施文具による刺突を施す。内面底部にはかすかに変色した箇所があり、被熱痕と考えられる。38の片口鉢との使用方法との関連がうかがわれる。

蓋にはB1類(40)がある。

その他、手捏ね土器(41～52)、土製品(53・54)がある。頸部がくびれる壺を模したもの(42・43)、鉢を模したもの(43～51)、蓋を模したもの(52)がある。

これら包含層出土土器はおおむね弥生時代後期後半から弥生時代終末期、法仏式期から月影式期にかけてのものである。

#### 4 西地区出土土器

西地区は、東・中地区と比べると、遺物の出土量自体が減少する。弥生時代後期後半に属する土器が主体となるのは変わらないが、古相を示すと考えられるものを一定量確認することができる。弥生時代終末期から古墳時代前期のものは減る傾向にある。その代わり、縄文時代晩期、弥生時代中期後葉に位



置付けられる土器を確認することができ、東・中地区とは様相が異なる。

(1) 住居出土土器

SI39出土土器 (第234図1～6)

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには2～5がある。他は覆土層中からである。

甕にはC3類(1)、C4類(2・3)がある。1は頸部内面が曲面となり、2は強く屈曲する。3には4の胴部がつく。高坏にはB5類(5)がある。坏部は浅めで口縁の外傾は強い。器台と考えられる脚部にはE1類(6)がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

SI40出土土器 (第234図7～12)

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものはなく、すべて覆土層中からである。そのうち8～12までが遺構確認面、および覆土上層から出土している。

甕にはC3類(7)、F2類(8)、G3類(9)がある。壺にはP類(10)がある。器台にはC類(11)があり、内外を赤彩される。器台の脚部にはE1類(12)がある。これらの土器は7・11・12が弥生時代後期後半、8～10が古墳時代前期前半に位置付けられ、時期の違う遺物が混在している。

SI41出土土器 (第233図1～6)

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには3・4・6がある。2はP4から出土した。他は覆土層中からである。

甕にはC3類(3)、C4類(2)がある。2は口縁端部が先細りする。外傾は強くない。3は平坦面となる。壺には有段口縁を呈する無文のC3類(1)がある。7は外面、口縁の内面が赤彩される。器台の脚部には有段のC1類(4)がある。段部は不明瞭である。その他、鉢はF1類(11)、低平な脚部にはH1類(6)がある。これらの土器は弥生時代終末期、月影I式期に位置付けられる。

SI42出土土器 (第234図13～30)

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには15・16・26がある。14は中央土坑上面から、18・25は中央土坑から、19はP5から、29はP8から、16・17は溝4から、22は貼床内から出土している。他は覆土層中からである。

甕にはC1類(16)、C2類(13～15・17)がある。口縁が厚手のもの(16・17)、頸部内面が厚いもの(13・15～17)がある。壺には有段口縁となるC1b類(21)、短頸となるF3類(20)、やや広口のK2類(19)とがある。鉢にはA2類(18)、J1類(22)がある。高坏にはB5類(23・25)がある。23と同一個体の24は脚部のA類である。器台にはB類(27)、C1類(29)、C2類(26)となるものがある。脚部にはH1類(30)がある。28は土錘の可能性があり。これらの土器は弥生時代後期後半から弥生時代終末期、法仏II式から月影I式期にわたると位置付けられる。

SI44出土土器 (第233図7～10)

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには7～10がある。

甕にはA2類(9)、C3類(7・8)がある。9は下方から刺突が施される。高坏にはB5類(10)がある。肥厚した断面は方形を呈す。これらの土器は7・8・10が弥生時代後期後半、法仏式期に、9が弥生時代中期に位置付けられる。

SI45出土土器 (第235図1～11)

当住居に伴うと考えられる、床面、またはわずかに浮いた状態で出土したものには1～10がある。7

はSD1155からも出土している。10はP9からも出土している。11はトレンチから出土した。

甕にはD3類(2)、C4類(1)がある。1は肩部に刺突を有し、外面にはハケ調整が施されるが、ハケ目はあまり明瞭ではない。胴部中位が張る倒卵形を呈す。2は頸部が厚手となる。壺には有段口縁となるC2a類(4)、短頸を呈するF2類(3)、把手が付くS類(5)がある。3は肩部が張り、口縁内面に線刻を有す。4は凹線とヘラ描きを施す。高坏にはL類(6)がある。櫛描き直線文と波状文を施す。器台にはC1類(7)がある。7は口縁部片であるが、大型となる。8～10は脚部である。11は孔を有す土玉である。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏I式期に位置付けられる。6は弥生時代中期に位置付けられ、混入したと考えられる。

#### SI46出土土器(第233図11～14)

当住居からは多くの土器片が出土しているものの、ほとんどが破片のため4点のみ図示する。すべて床面、またはわずかに浮いた状態で出土したものである。

甕にはA1類(11)、A2類(12)がある。どちらも頸部下にハケ原体によるヨコハケ調整を施す。13・14は底部である。これらの土器は弥生時代中期後葉に位置付けられる。

#### SI47出土土器(第233図15～21)

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには15・16・18～21がある。17は覆土層中からである。

甕にはA1類(16・18)、A2類(15・21)がある。頸部下にハケ原体によるヨコハケ調整を施す。20・23は端面に対し直交するように刺突を施す。16の内面は口縁部までハケ調整される。壺にはA類(17)がある。口縁端部には凹線を施す。鉢にはF2類(20)がある。19は底部である。これらの土器は弥生時代中期後葉に位置付けられる。

#### SI48出土土器(第233図22～29)

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには22～28がある。26・27の破片は貼床の中からも出土している。29は覆土層中からである。

甕にはC4類(22・23)がある。内面は明瞭な段をなさない。鉢にはA1類(24)がある。頸部内面は「く」の字に屈曲し、口縁内面に幅広の面を形成する。高坏にはB1類(25)がある。口縁は短く外反する。坏部は浅く、底面は平らとなる。器台にはC1類(26)がある。高坏・器台の脚部には端部をはね上げる(27)、有段のE1類(28・29)がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏I式期に位置づけられる。

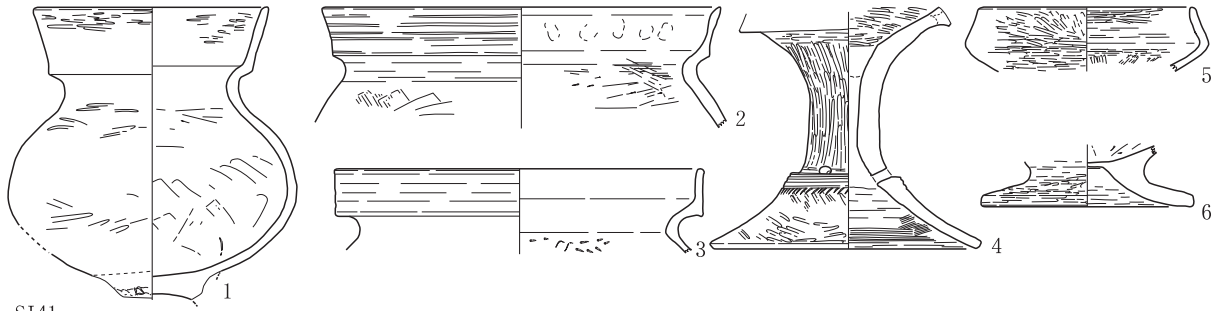
#### SI49出土土器(第235図12～14)

当住居に伴うと考えられる、床面またはわずかに浮いた状態で出土したものには12・13がある。12・14は中央土坑から、13は周溝からも出土している。

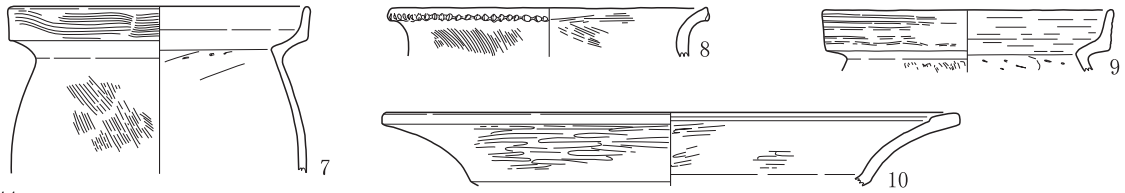
壺には短頸のF1類(12)がある。一端を面取りし、くぼませている。水差し形を呈するものに例が多いが、把手はつかず、また器壁が厚く、重量感がある。また、胴部下半にはススが附着する。甕にはE1類(13)がある。器形はなで肩を呈し、頸部はやや強く屈曲する。口縁端部の立ち上がりは短い。近江系である。肩部に櫛描き直線文と刺突を施す。14は底部である。これらは弥生時代後期初頭に位置づけられる。

### (2) 土坑出土土器

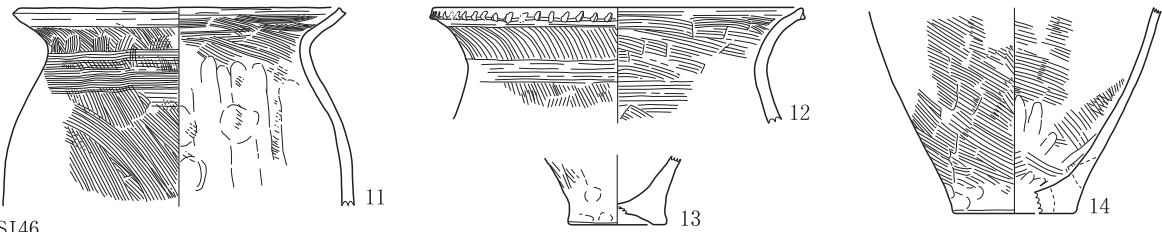
#### SK5407出土土器(第236図1・2)



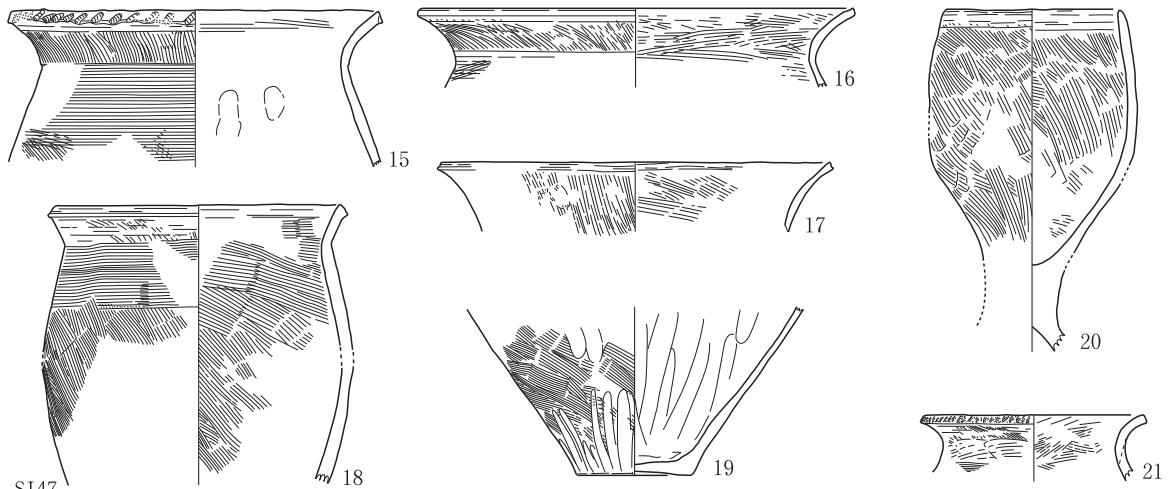
SI41



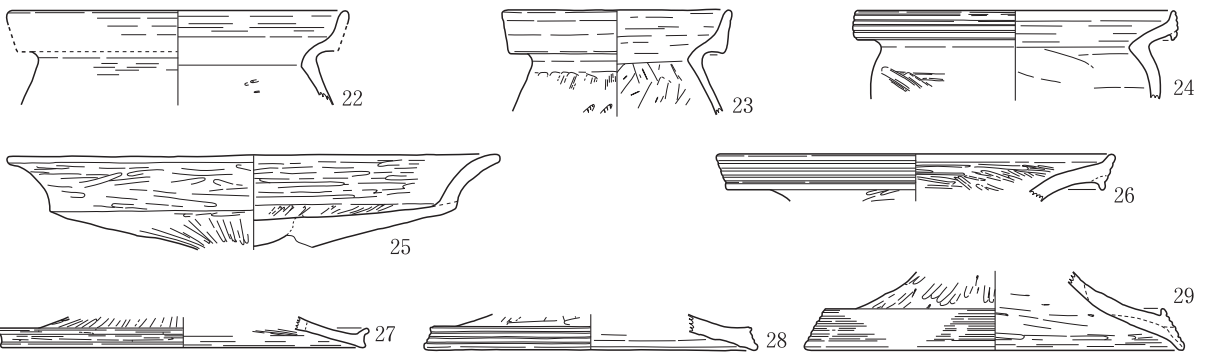
SI44



SI46



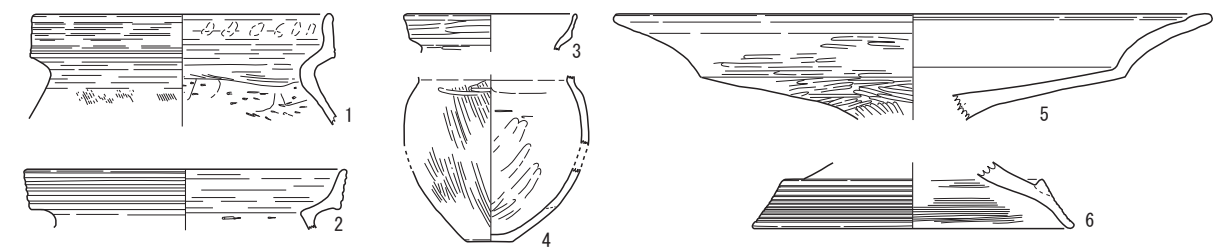
SI47



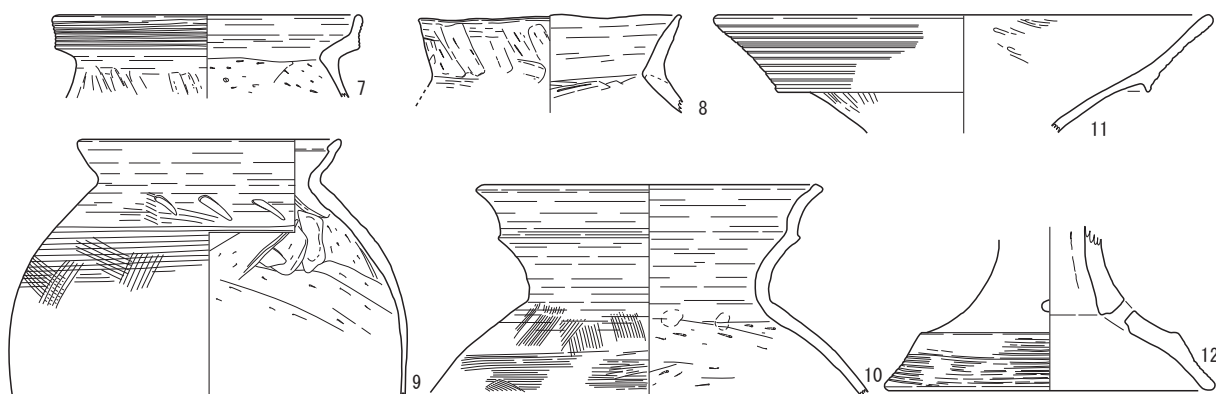
SI48



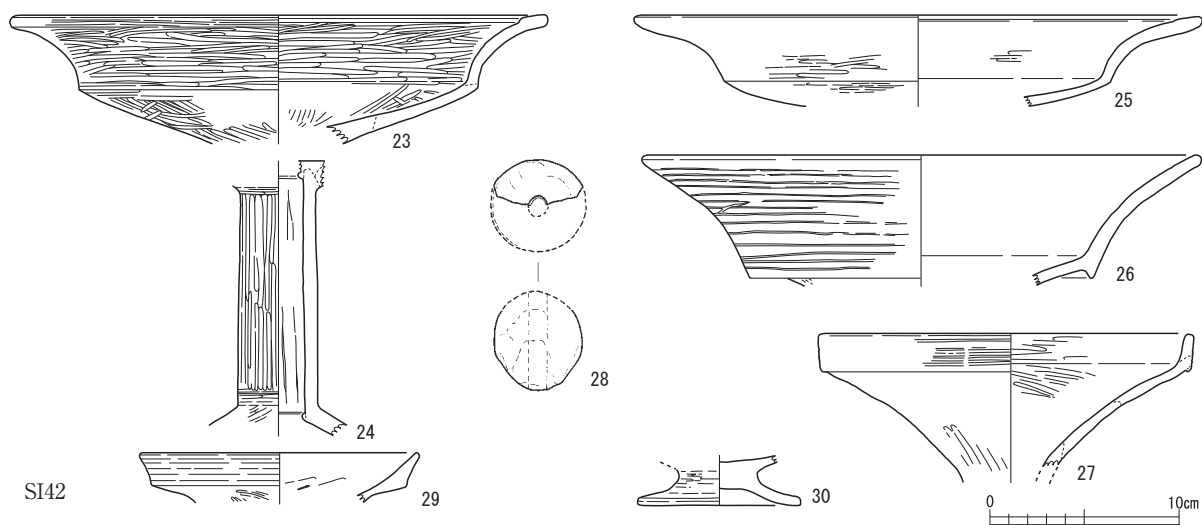
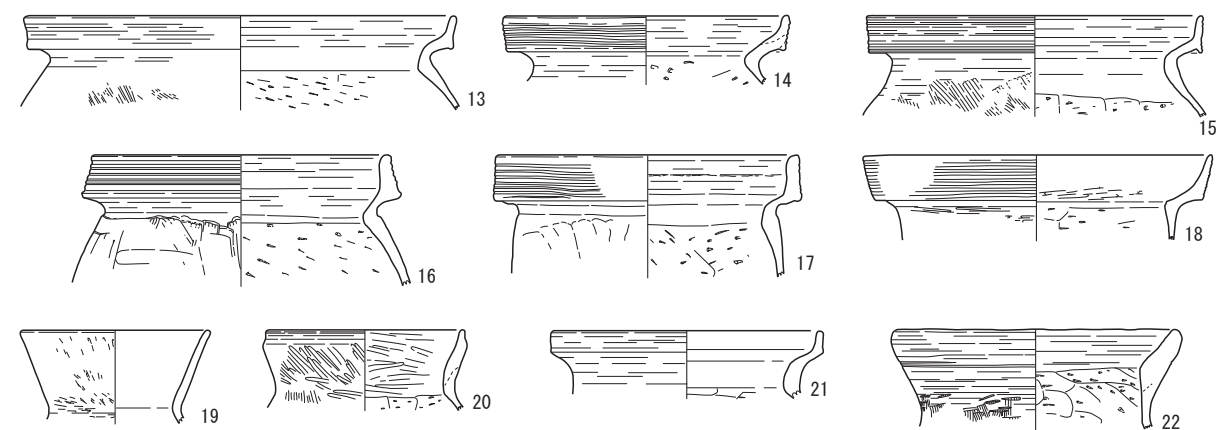
第233図 SI41・44・46・47・48出土土器実測図(縮尺1/4)



SI39

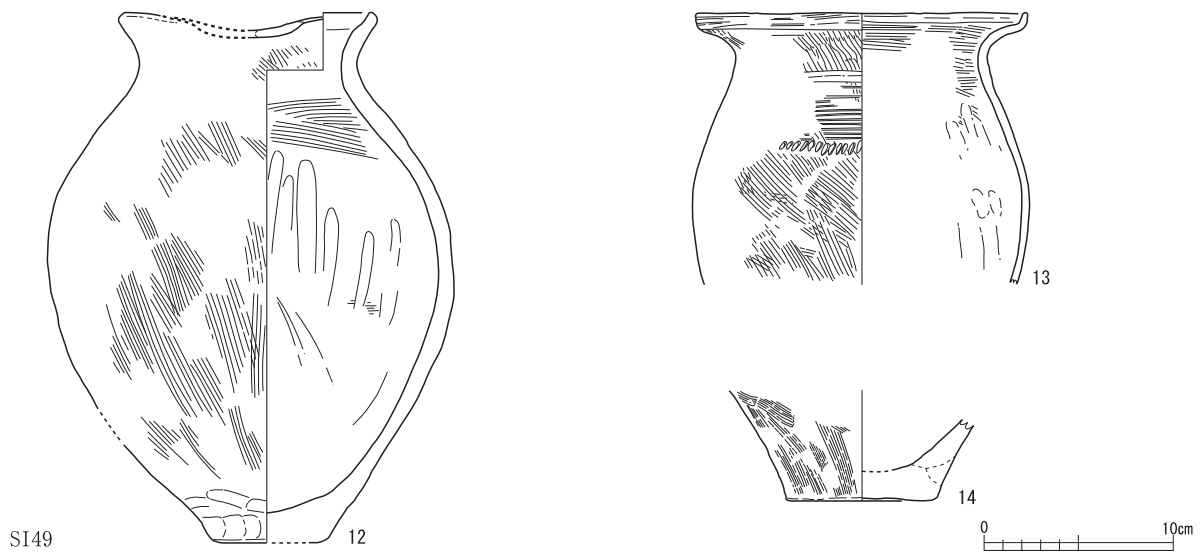
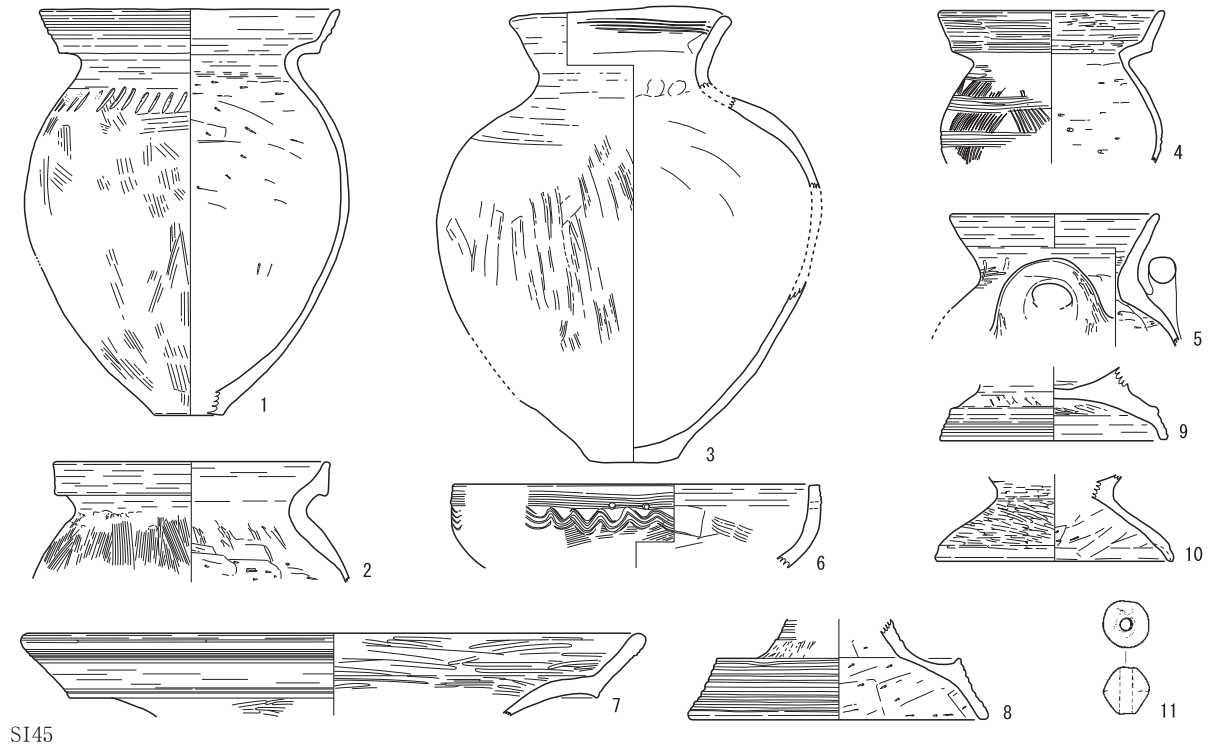


SI40



SI42

第234図 SI39・40・42出土土器実測図（縮尺1/4）



第235図 SI45・49出土土器実測図（縮尺1/4）

甕は有段口縁のC 3類（1・2）である。弥生時代終末期、月影 I 式期に位置付けられる。

SK5416出土土器（第236図3～7）

甕はC 4類（3）D 4類（4）がある。5は壺、6は底部、7は脚裾部である。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏 II 式期に位置付けられる。

SK5419出土土器（第236図8）

1点のみである。甕でB 2類である。口縁端面は下方にやや拡張する。

SK5420出土土器（第236図9）

1点のみである。有段口縁の鉢である。

**SK5422出土土器**（第236図11～18）

甕にはC 3類（11）がある。壺にはD類（12）がある。擬凹線を施文後、口縁をヨコナデ調整する。鉢には有段口縁のA 2類（13）。器台にはA 4類（16）がある。14は小型壺の口縁と考えられる。15は有孔鉢である。17は脚裾部で、底径は小さい。18は脚が付く手捏ね土器である。これらは弥生時代後期後半、法仏式期に位置づけられる。

**SK5424出土土器**（第236図10）

1点のみである。甕でC 3類である。

**SK5427出土土器**（第237図1）

1点のみである。壺でE 1類である。

**SK5432出土土器**（第237図2～6）

甕には口縁が内傾するC 2類（4）、直立ぎみのC 3類（2）、外反ぎみのC 4類（3）がある。4は外面に赤彩痕がある。鉢には有段口縁のA 3類（5）がある。蓋にはA 1類（6）がある。これらは弥生時代終末期、月影I式期に位置づけられる。

**SK5434出土土器**（第237図7）

7は小型高坏で、E 2類である。スタンプ文、刺突文、赤彩が施される。

**SK5437出土土器**（第237図8～10）

高坏にはB 5類（8）がある。甕には有段口縁のC 3類（10）がある。9は無段の脚裾部である。これらは弥生時代後期後半、法仏II式に位置づけられる。

**SK5442出土土器**（第237図11～13）

甕にはA 2類（12）、J類（11）、がある。11は口縁端部が内傾し、受口状とも受け取れる。器形は長胴を呈す。13は底部片である。これらの土器は弥生時代中期後葉に位置付けられる。

**SK5445出土土器**（第237図14）

14は壺で、F 1類とする。頸部から口縁が外傾し広口となる。

**SK5454出土土器**（第236図19・20）

19は甕でA 1類の口縁部である。20は底部である。

**SK5464出土土器**（第236図21）

17は甕B 2類である。口縁は短く屈曲する。端部はナデ調整により面を形成し、わずかに上方につまみ出される。体部は大きく張る。

**SK5470出土土器**（第236図22）

高坏の脚部である。坏部との境に断面三角の突帯を貼り付ける。弥生時代中期後葉に位置付けられる。

**SK5474出土遺物**（第236図24～26）

甕にはA 1類（25）、A 2類（24）がある。24・25は頸部下にハケ原体によるヨコハケを施す。25の底部は焼成前穿孔される。26は体部である。これらの土器は弥生時代中期後葉に位置付けられる。

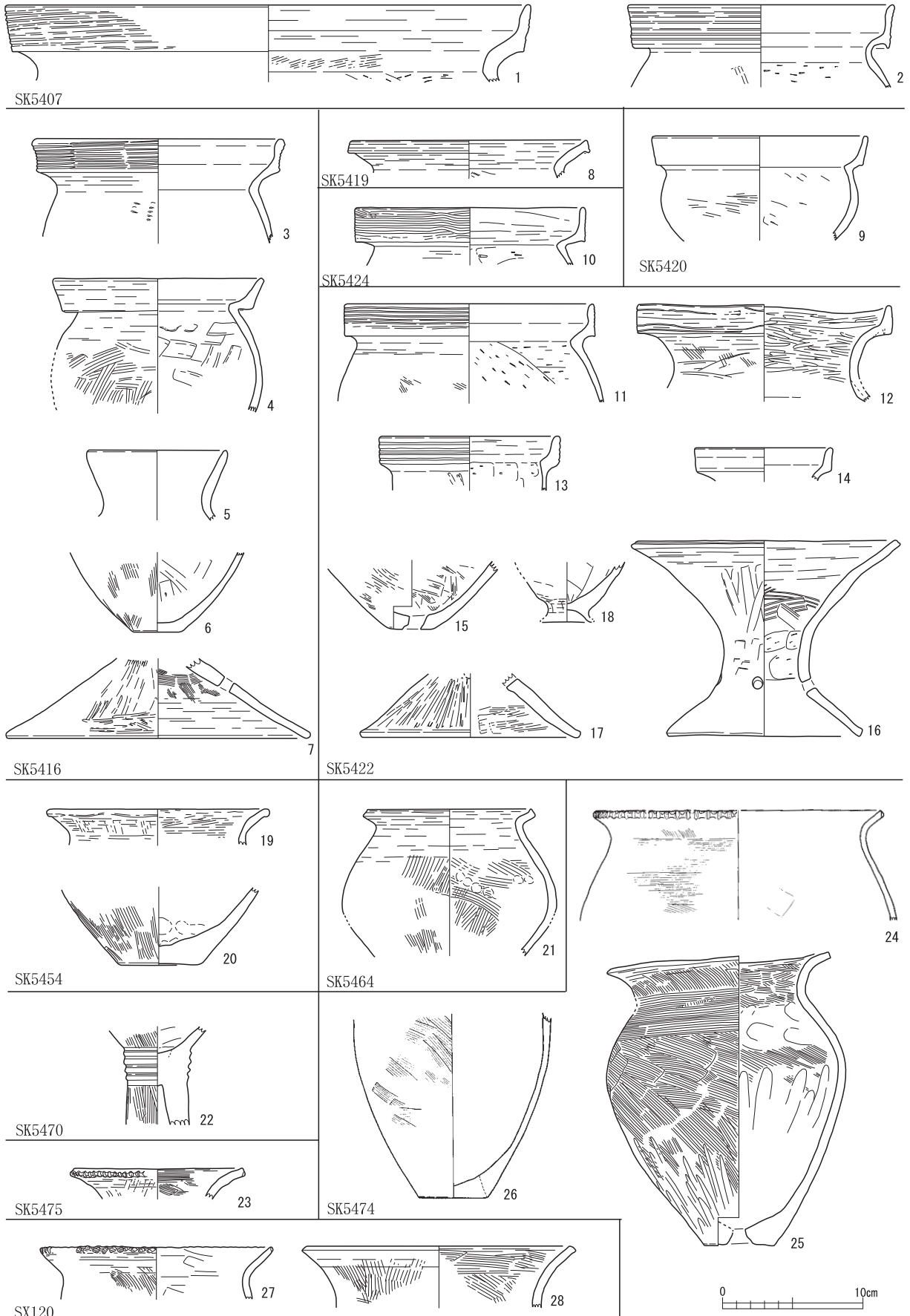
**SK5475出土土器**（第236図23）

23は壺A類の口縁である。口縁端部に刻みを施す。弥生時代中期後葉に位置付けられる。

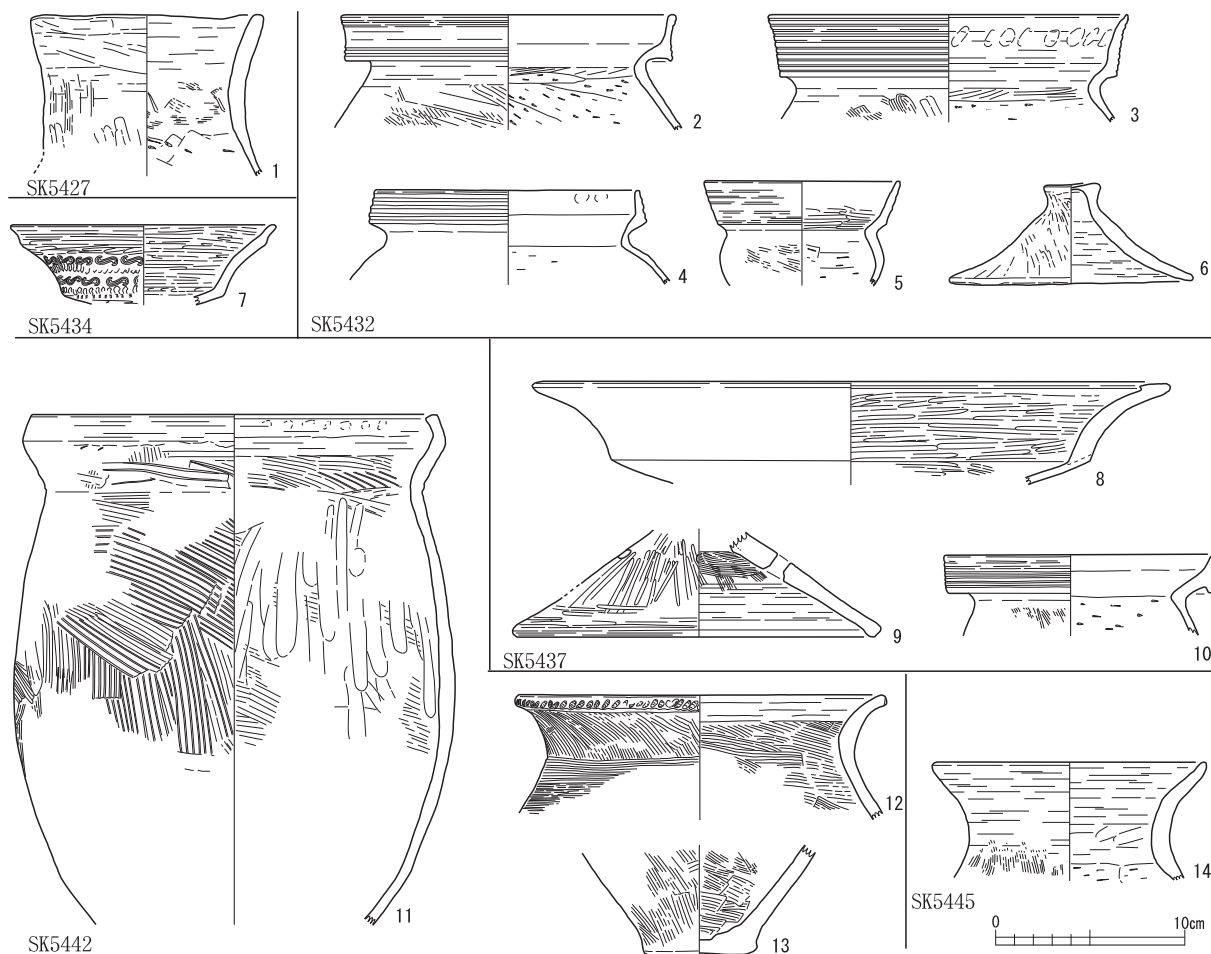
**SX120出土土器**（第236図27・28）

甕にはA 1類（28）、A 2類（27）がある。これらの土器は弥生時代中期後葉に位置付けられる。

**SK5450出土土器**（第238図）



第236图 西地区土坑出土土器实测图1 (縮尺1/4)



第237図 西地区土坑出土土器実測図2 (縮尺1/4)

1は壺形を呈する。2は1の胴部である。器形はやや下膨れを呈すと考えられる。器高に不釣合いな底部と薄い器壁である。胴部には粗い条痕を施す。頸部には強めのヨコナデ調整することによって条痕との境を明瞭にしている。3は深鉢である。外面はタテ方向の条痕調整を行う。内面は丁寧にヨコナデ調整される。これらは縄文時代晩期に位置付けられる。

SK5459出土土器 (第239図)

1は深鉢である。外面は粗い不定方向の条痕調整を行う。内面は丁寧にナデ調整される。2は浅鉢である。内面口縁部に文様帯がある。内外面ナデ調整される。3は壺形を呈する。器形は倒卵形を呈し、第238図2と同様、器高に不釣合いな底部と薄い器壁である。胴部には粗い条痕を施す。肩部はヨコナデ調整することによって条痕との境を明瞭にしている。これらは縄文時代晩期に位置付けられる。

(3) 溝出土土器

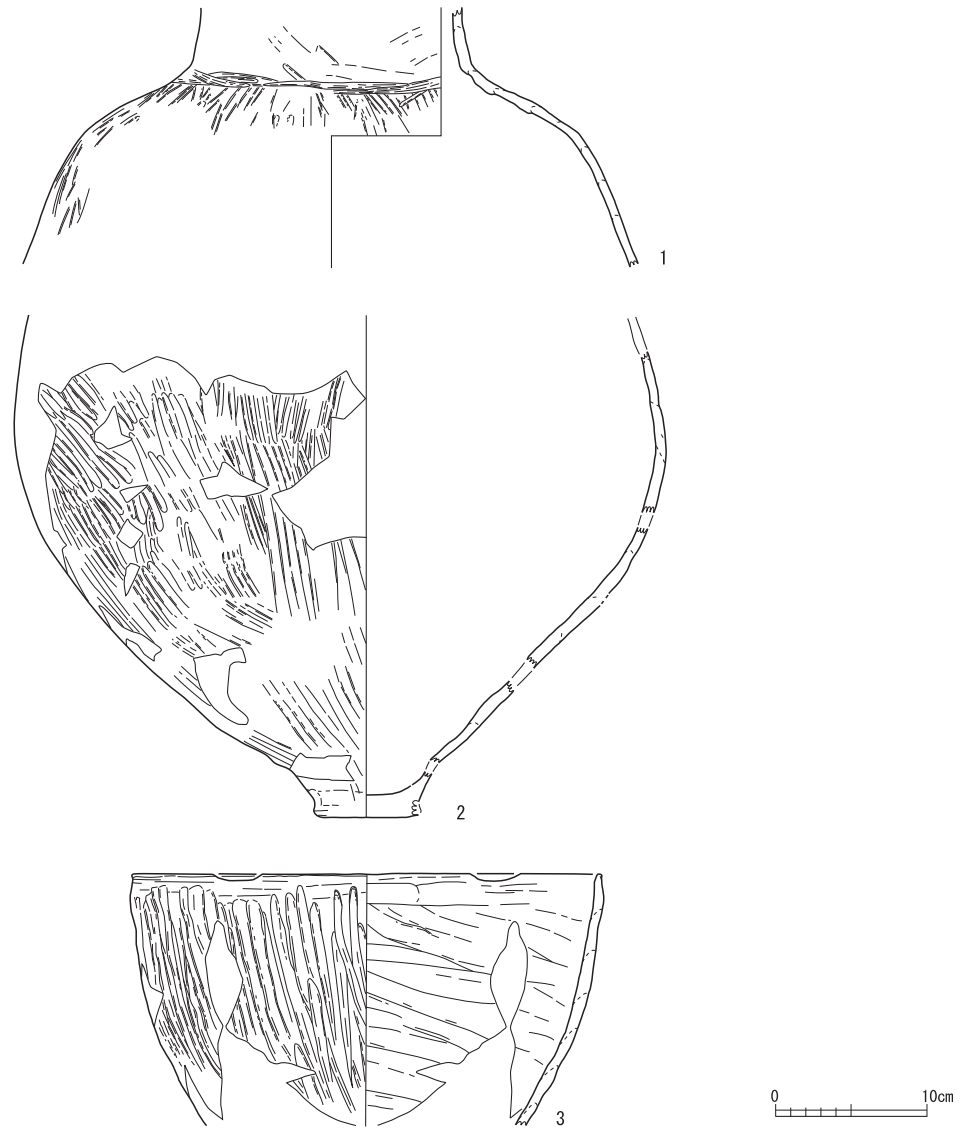
SD1134出土土器 (第240図1・2)

甕には有段口縁を呈し、擬凹線を施すC3類(1)がある。端部は丸くおさめ、段部は明瞭である。壺にはF2類となると考えられるもの(2)がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置付けられる。

SD1136出土土器 (第240図3～5)

甕には有段口縁を呈するC2類(3)、C4類(4)がある。どちらも口縁端部を先細りさせる。高坏にはF類(5)がある。5は溝上面から出土している。これらは3・4が弥生時代終末期、月影式期





第238図 SK5450出土土器棺実測図（縮尺1/5）

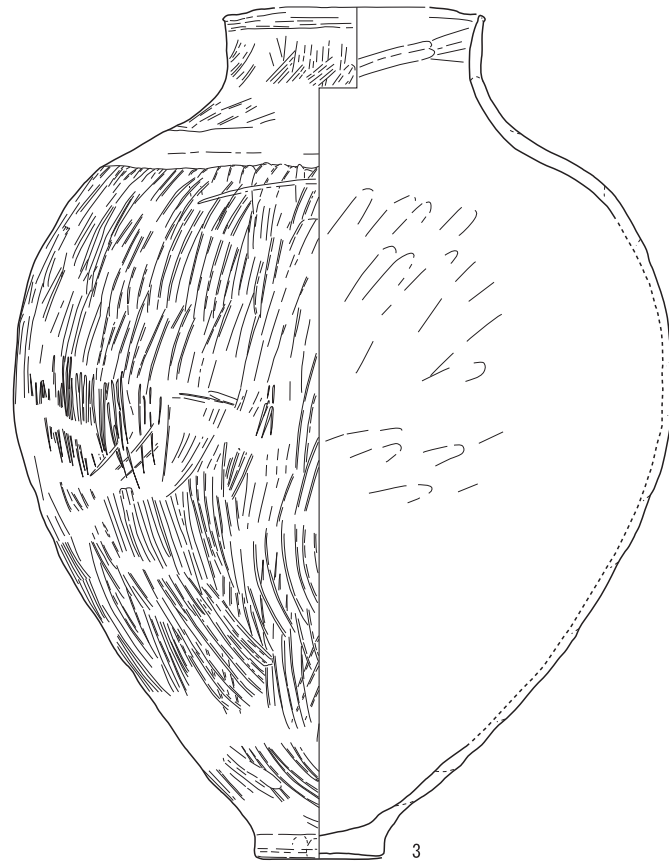
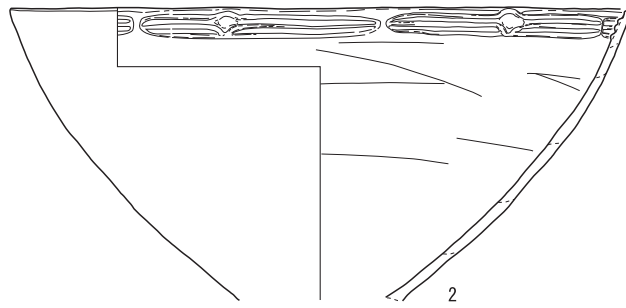
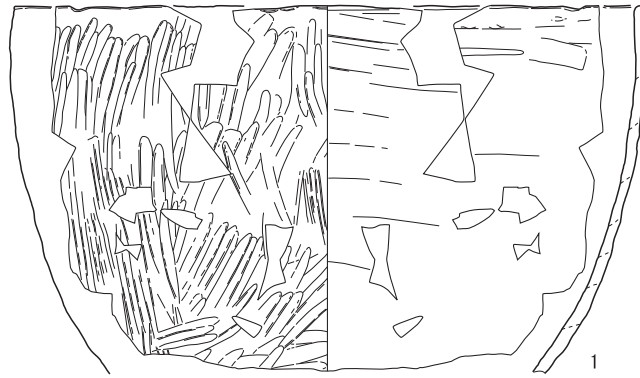
に、5が古墳時代前期に位置づけられる。

SD1155出土土器（第240図6～17）

甕には有段口縁を呈すC1類（7）、C4類（6）がある。7は頸部内面が「く」の字に屈曲し、やや長胴を呈す。目の細かいハケ原体を使用している。6よりも古相を示すと考えられる。壺には長頸となるE2類（8）がある。胴部の張りが強い9は同一個体である。10は刺突文・櫛描き直線文・扇形文で加飾される壺の胴部片である。鉢には有段口縁を呈すA2類（11）、F2類（12）がある。12には13の脚部が付く。高坏にはB3類（14）がある。坏部は浅く口縁の立ち上がりは短い。高坏の脚部となるものにはA類（15）がある。他に16は脚部、17は注口である。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏I式に位置づけられる。6・11のやや発達した口縁部からは新相を示すと考えられる。

SD1156出土土器（第241図1～3）

甕にはC4類（1）がある。脚部には高坏に伴うと考えられる、端部をはね上げるもの（2）がある。はね上げた端面には鋸歯状にミガキを施す。3は鉢に伴うと考えられる。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏式期に位置づけられる。



第239図 SK5459出土土器棺実測図（縮尺1/5）

## SD1157出土土器（第241図4～6）

甕にはD 1類（4）、D 3類（5）がある。器形は不整な印象を受ける。ハケ目は細かく幅狭な原体を使用している。高坏にはB 1類（6）がある。坏部は浅く、口縁は短く外反する。透孔の無い脚部は円錐を呈し、裾部は短い。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏I式でも古相に位置付けられる。

## SD1158出土土器（第240図18～20）

甕にはA 1類（18）、B 1類（20）、E 1類（19）がある。18・19には頸部下にハケ原体によるヨコハケ調整が、20には胴部に櫛状工具による刺突が施される。18は在地色が強いもので、口縁端部をヨコナデ調整する。19は口縁端部がつまみあげられ受口状を呈する。近江系と考えられる。20は口縁端部に凹線文を施すもので、瀬戸内地方の影響がうかがわれる。これらの土器は18からすると弥生時代中期後葉、戸水B式に位置付けられる。

## SD1159出土土器（第241図7～14）

甕にはB 1類（9）、B類より口縁が発達したC 1類（8・10）、C 3類（7）がある。8・10は頸部内面が厚手であるが、7・9は「く」の字に屈曲する。壺には短頸となるF 2類（11）がある。外傾する口縁端部には粗いハケ調整が施され、頸部下にはハケ原体によるヨコハケ調整・櫛状工具による刺突が施される。高坏にはB 5類（12）がある。坏部は深く、口縁は短く外反する。透孔は低い位置にあり、裾部は短い。器台にはC 1類（13）がある。内外面赤彩される。14は外面が赤彩され、13の裾部と考えられる。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏I式期の古相に位置づけられる。

## SD1163出土遺物（第241図15～17）

甕にはA 2類（17）がある。16は壺の胴部である。15は小型の鉢である。口縁端部にヘラ描き沈線がある。これらは弥生時代中期後葉に位置づけられる。

## SD1165出土土器（第241図18～21）

壺には受口状を呈すM類（18・19）がある。内外のハケ調整は粗い。いずれも近江系である。20・21は底部片である。これらの土器は弥生時代中期後葉に位置付けられる。

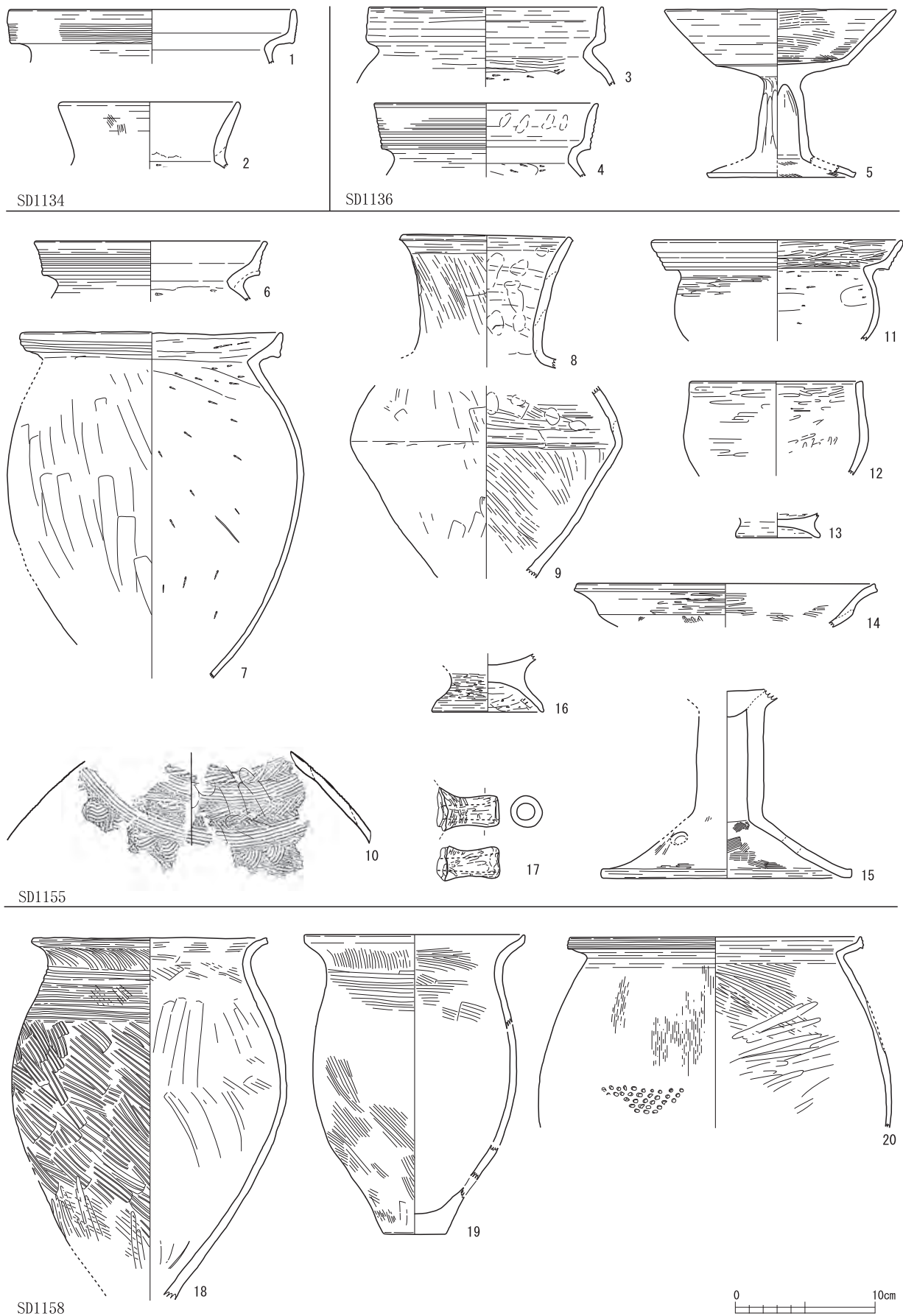
## （4）土器集中区出土土器

## E 144区集中区出土土器（第242図）

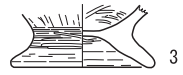
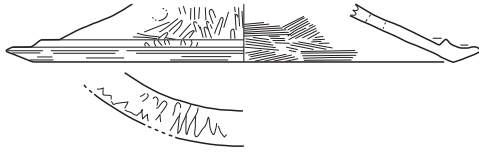
甕には有段口縁を呈する無文のD 4類（1）、擬凹線を施すC 3類（2）がある。どちらも口縁内面の段が不明瞭で、2は外見からは有段口縁を呈すが、断面三角形となる。1は端部をやや先細りにし、器形は長胴を呈す。肩部に強めのヨコナデを施し、頸部より体部のハケ目は細かい。2には3の底部が付く。壺には有段口縁となるC 1b類（4）、長頸となるE 2類（5）、短頸のF 2類（6）がある。4・6は胴部中位が張る。5は底部付近が被熱により荒れており、6の胴下半には径3cm前後の外面からの穿孔がある。これらの土器は弥生時代後期後半、法仏II式の古相に位置づけられる。

## （5）西地区包含層出土土器（第243・244図）

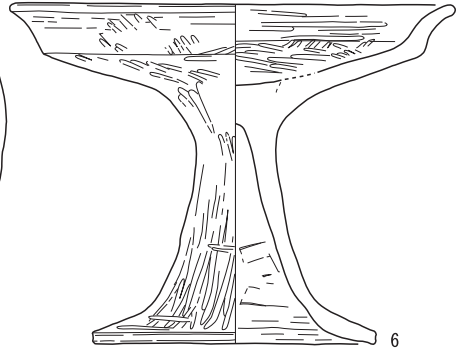
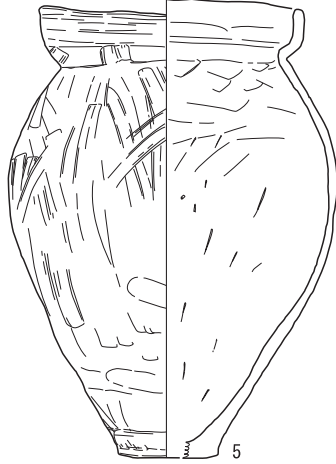
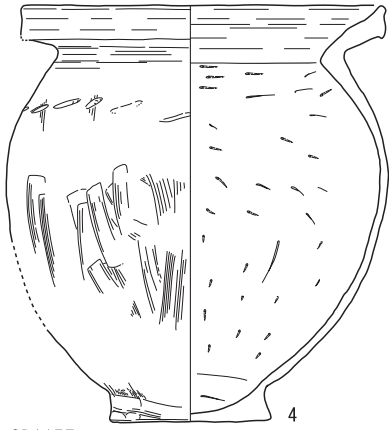
甕にはA類として、A 1類（6）、A 2類（1・2・3・5）、A 3類（7）がある。1・2・5は頸部がゆるく屈曲し、3は「く」の字に屈曲する。3の同一個体には4があり、焼成前穿孔される。A 2類としたものには頸部下にハケ原体によるヨコハケが施される。7は胴部最大径にハケ原体による刺突をめぐらせる。頸部内面に面をもち、口縁端面には凹線を施す。7の同一個体には8の底部がある。B類には、B 1類（9～11）、B 2類（12）がある。頸部内面は「く」の字に屈曲しつつも、外面においては屈曲しない10・13がある。12は内面をケズリ調整する。C・D類にはC 1類（13～17）、C 2類（21）、



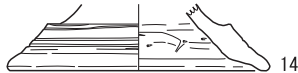
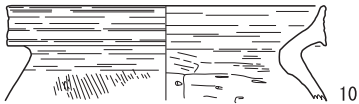
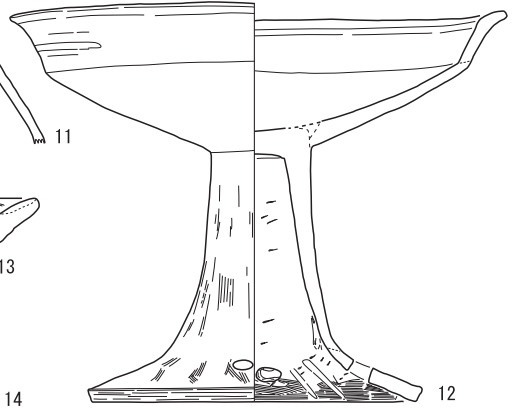
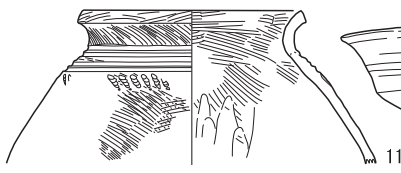
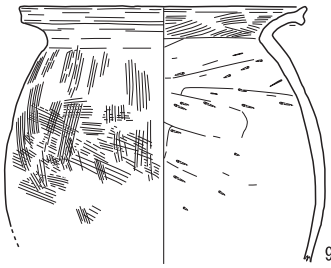
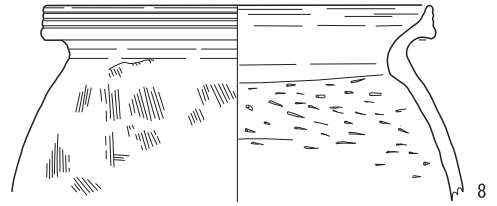
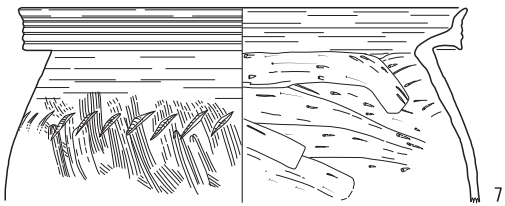
第240図 西地区溝出土土器実測図1 (縮尺1/4)



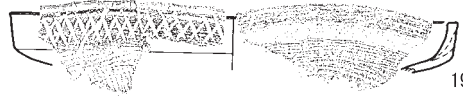
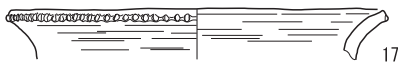
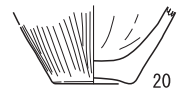
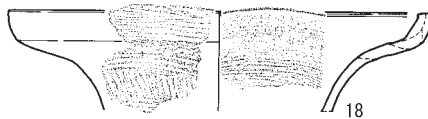
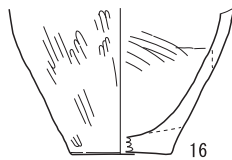
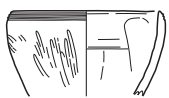
SD1156



SD1157



SD1159

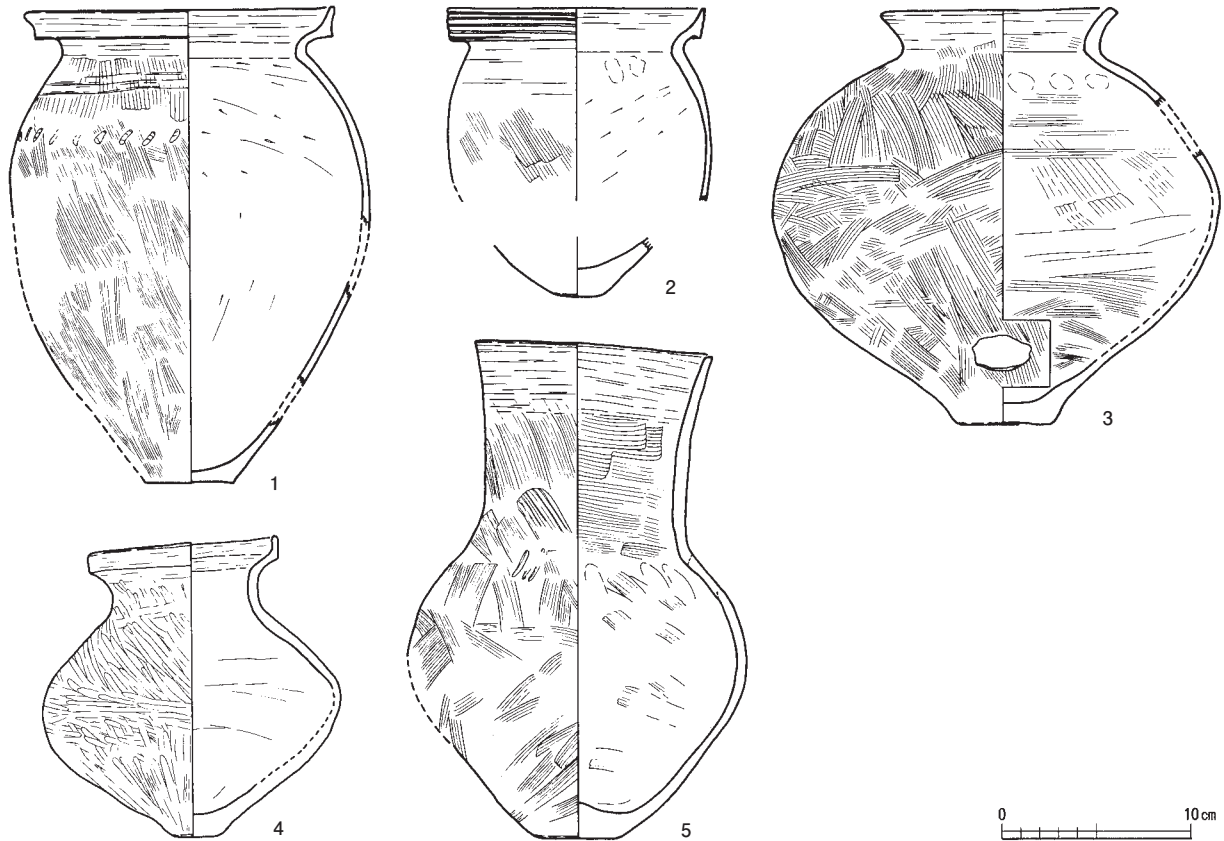


SD1163

SD1165

0 10cm

第241图 西地区溝出土土器実測図2 (縮尺1/4)



第242図 E144区土器集中区出土土器実測図（縮尺1/4）

C 4類（18・20・22～24）、D 1類（19）がある。C 1類（13～17）としたものは、としたものは、厚手の口縁下端から端部をつまみあげるため、14以外は端部が先細りとなる。口縁帯の狭いもの（15）、広いもの（16）がある。C 2類からC 4類は口縁帯の有段化が明瞭となる。22の肩部の刺突は密に施される。E類にはE 2類（25・27）、E 4（26）がある。25は口縁の立ち上がりが短く内傾が強い。

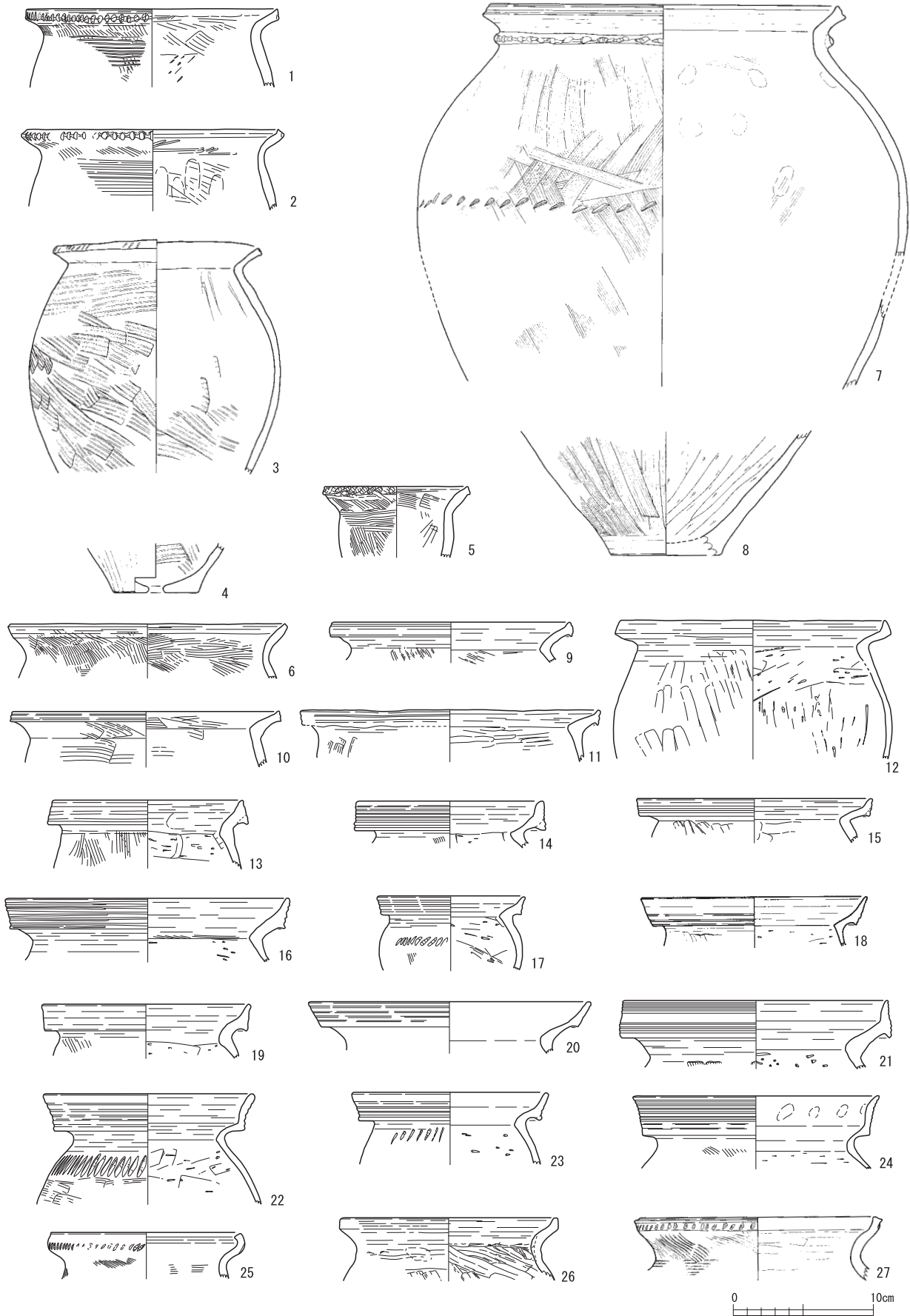
壺にはA類（28）、B類（29）、C 2a類（33）、C 4類（35）、F 1類（31・32）、L 3類（34）がある。28は29と同一個体であるが、破片のため径は一致しない。肩部に逆U字の粘土を貼り付ける。34には頸部に刺突を有す断面三角形の突帯が貼り付けられる。35は胴部最大径の部分に、断面三角形の突帯を上下に貼付ける。凹線により区画された中に、貝殻を使用したと考えられる方向を違えた刺突、連続渦文を施文する。突帯内には同心円文を施す。口縁部には対の位置に紐孔を有す。

鉢にはF類として、F 1類（37）、F 2類（36）がある。いずれも器形には歪みがあり、調整も粗い。高坏にはA 1類（38）がある。口縁帯の幅は狭い。

器台にはC 1類（39）、器台の脚部となるものにはE 1類（40）がある。

その他、低平な有段の脚部G 1類（41）、底部（42）、小型土器（43）、手捏ね土器（44・45）がある。45には外面に刺突を有す。46は頭部を欠損しているが、土偶と考えられる。

これら包含層出土土器は、弥生時代中期後葉から弥生時代終末期にわたるものである。



第243图 西地区包含層出土土器実測図1 (縮尺1/4)

第1節 弥生～古墳時代前期の土器



第244図 西地区包含層出土土器実測図2 (縮尺1/4)



第5章 遺物

第1表 弥生～古墳時代前期東地区出土土器観察表

単位: cm ( )は復元値

神田	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
142-1	二 C3	床7 一	S101 SK5041 土器群	甕	15.6	4.5	24.7	外) 口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 体:夕タキ後ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ナデ	砂粒を多量含む	5YR6/8橙	良	3/4	外面スス付着 内面コゲ付着
142-2			S101 P1111	甕	(18.0)		3.4	外) 口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 内) 口:ヨコナデ 頸:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR6/8橙	良	1/18	口縁外面スス付着
142-3	D15		S101 25・41	甕	(19.4)		3.2	外) 口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 内) 口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5Y7/2灰黄	良	1/14	
142-4			S101 P115	甕	(16.0)		3.5	外) 口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 内) 口:ヨコナデ 体:ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/3灰白	良	1/18	
142-5	C15		S101	甕	13.4		3.2	外) 口:縦凹線11条 頸:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	7.5YR7/4Lぶい黄橙	良	1/3/4	
142-6	C15	床面上	S101 No16	甕	14.4		7.8	外) 口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	赤色微砂粒やや多量含む	10YR8/3浅黄橙	良	1/3/4	外面スス付着
142-7	C15		S101	甕	(15.2)		6.0	外) 口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ ハケ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	2.5YR/2灰白	良	1/5/12	
142-8	C15		S101 P2	甕	14.4		4.3	外) 口:縦凹線4条 頸:ヨコナデ 内) 口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒少量含む	10YR8/3浅黄橙	良	口縁	
142-9	C15	覆土下	S101	甕	(14.2)		4.1	外) 口:縦凹線10条 頸:ヨコナデ 内) 口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	7.5YR8/6浅黄橙	良	1/3/4	
142-10	C15	床面上	S101 8	甕	(16.2)		4.5	外) 口:縦凹線3条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口~頸:ヨコナデ 指頭凹 体:ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	2.5YR/2灰白	良	1/1/2	
142-11	C15		S101	甕	17.0		7.9	外) 口:縦凹線9条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	10YR8/3浅黄橙	良	口縁部完	外面スス付着
142-12	C15	床面上	S101 No7	甕	(17.3)		7.3	外) 口:縦凹線4条 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 指頭凹 体:ケズリ	1mm程度の砂粒やや多量含む	10YR8/3浅黄橙	やや良	1/2/3	
142-13	C15	床面上	S101 No12	甕	15.2		4.1	外) 口:縦凹線10条 頸:ヨコナデ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	10YR8/3浅黄橙	良	口縁	
142-14		床面上	S101	甕	(14.8)		5.2	外) 口:縦凹線6条 体:不明 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/3Lぶい黄橙	良	1/1/5	口縁外面スス付着痕
142-15	C15	覆土下	S101	壺	(13.2)		4.4	外) 口:粗いミガキ 頸:ヨコナデ 体:ミガキ 内) 口~頸:粗いミガキ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5YR7/4Lぶい黄橙	良	1/3/4	
142-16	C15	床面上	S101 No19	壺	(12.0)		8.4	外) 口:ヨコナデ 頸:ハケ 内) 口:ヨコナデ 頸:ハケ ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	7.5YR6/6橙	良	口~頸 3/4	
142-17	C15		S101 P19・22	壺	(13.5)		11.7	外) 口:ヨコナデ 頸~体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 頸~体:ケズリ	微砂粒少量含む	5YR5/6明赤褐	良	口~肩 2/3	
142-18	C15	覆土上	S101	短頸壺	11.4		7.6	外) 口:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR7/3Lぶい黄橙	良	口~肩 3/5	
142-19	C15		S101 P2	脚付壺	10.0	14.2	23.0	外) 口:凹線2条 体上半部:ハケ 下半部:ミガキ 脚:ミガキ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ 底:ナデ ケズリ 裾:ヨコナデ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5YR7/6橙	良	2/3	
142-20		床面上	S101 No12・21・ 27	脚付壺	8.8		21.0	外) 口:凹線2条 体:ミガキ 脚:ミガキ 内) 口:ヨコナデ 体上半:ケズリ 下半:ハケ 脚:しぼり ナデ	1mm程度の砂粒多量含む	5YR5/8明赤褐	良	2/3	外面赤彩痕
142-21	C15	覆土下	S101	壺			6.5	外) ミガキ へラ書き直線文 同心円スタンプ文 S字スタンプ文 内) 指頭凹 体:ナデ	1mm程度の砂粒含む	5YR6/8橙	良	体1/3	
142-22	C15	床面上	S101 SK5041	脚付壺			11.5	外) 体:ミガキ 脚:ミガキ 内) 体:ハケ後ナデ 指頭凹 脚:しぼり	1mm程度の砂粒多量含む	7.5YR7/4Lぶい黄橙	良	体3/4	
142-23	C15	床面上	S101 No35	高杯	(30.8)		5.7	外) ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒少量含む	5YR6/6橙	良	杯3/5	
142-24	C15	床面上	S101	高杯	(28.7)		5.9	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒多量含む	2.5YR5/8明赤褐	良	杯1/2	
142-25	C14	覆土上	S101	高杯	(29.5)		2.8	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	2.5YR5/6明赤褐	良	1/1/8	
142-26	C15		S101	高杯	(32.6)		5.6	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	2.5YR8/3灰黄	良	1/1/5	口唇部~口縁内面赤彩痕
142-27	C15	床面上	S101 SK5041	高杯	29.2		17.3	外) 杯:ミガキ 脚:ミガキ 内) 杯:ミガキ 脚:しぼり	1mm程度の砂粒多量含む	5YR6/8橙	やや 不良	2/3	全体に歪む
142-28	C15		S101	高杯	29.4		18.6	外) 杯:ミガキ 脚:ミガキ 内) 杯:ミガキ 脚:しぼり ナデ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/2灰白	良	2/3	内面被熱により器表面荒れる
142-29	C14	覆土上	S101 トレンチ	高杯		16.7	13.0	外) ハケ後ミガキ 裾線:ヨコナデ 内) しぼり ハケ後ナデ 裾線:ヨコナデ	1mm程度の砂粒多量含む	5YR5/8明赤褐	良	脚4/5	
142-30	C15	D15 覆土上	S101 30・25	脚部		17.7	11.0	外) ハケ後ミガキ 裾線:ヨコナデ 内) しぼり ケズリ 裾:ハケ	微砂粒含む	7.5YR6/4Lぶい黄橙	良	脚1/2	
142-31	C15	床面上	S101 No.10・17	蹄台	18.2	17.2	15.6	外) 口縁:ヨコナデ 受:ミガキ 脚:ミガキ 内) 受:ミガキ 脚:ナデ 裾:ケズリ ハケ 脚:ナデ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR7/3Lぶい黄橙	良	5/6	
142-32			S101 P15・16	蹄台	21.4	16.4	17.3	外) 口縁:ヨコナデ 受:不明 脚:不明 内) 口縁:ヨコナデ 受:ハケ 脚:しぼり 裾:ヨコナデ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5YR8/6浅黄橙	良	2/3	
142-33	C14	床面上	S101	蹄台	(22.8)		6.7	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	5YR6/8橙	良	受1/4	
142-34	C15	床面上	S101	蹄台	(23.4)		6.7	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	2.5YR5/8明赤褐	良	受1/3	
142-35	C14		S101 7	脚部		14.7	10.5	外) 不明 内) 不明	微砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	やや良	脚部	透孔3箇所
142-36	C15	床面上	S101	脚部		17.2	4.5	外) ミガキ 内) ハケ後ナデ	微砂粒含む	5YR6/6橙	やや 不良	脚部4/5	透孔4箇所
142-37		床面上	S101	脚部		(17.0)	6.1	外) ミガキ 内) ハケ後ヨコナデ	微砂粒含む	2.5YR/2灰白	良	裾1/4	透孔の数は不明 裾部スス付着
142-38	C14	床面上	S101	脚部		(17.0)	4.7	外) ナデ後ミガキ 内) ケズリ	微砂粒少量含む	5YR5/6明赤褐	良	脚部1/2	
142-39	B・C15	貼床下	S101 溝1	把手付 壺	10.0	2.8	8.0	外) ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	良	1/2	
142-40	C14	床面上	S101	鉢	(26.1)		7.6	外) 口:縦凹線2~3条 頸:ヨコナデ 体:ハケ後ミガキ 内) ミガキ	赤色砂粒多量含む	10YR8/3浅黄橙	良	2/3	
142-41	C14		S101 内周溝	鉢	(16.0)		7.9	外) 口:縦凹線5条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	赤色微砂粒多量含む	10YR8/3浅黄橙	良	口~体 1/2	
142-42	B・C15		S101 内周溝 下・溝1	鉢	(13.0)	(5.7)	7.4	外) 口:縦凹線3条 体:ミガキ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	1/1/8 体3/5	
142-43	C15	床面上	S101	鉢	19.0	3.3	11.3	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	5/6	体部下半被熱 器面荒れる 内面コゲ 付着
142-44	一 B15	床面上 覆土上	S101 SI06	鉢	11.0		3.1	外) ヨコナデ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	1/4/5	
142-45	C15		S101	台付鉢	13.5	7.3	7.9	外) ハケ後ナデ 内) ナデハケ	微砂粒多量含む	5YR7/8橙	良	5/6	
142-46	C14		S101	台付鉢	(13.3)	(7.3)	7.7	外) ハケ後ナデ 内) ナデ	1mm程度の砂粒多量含む	5YR6/8橙	良	1/3	
142-47	C14		S101 No13・14	台付鉢	14.8	5.0	7.4	外) 不明 指頭凹 内) ケズリ ハケ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR7/3Lぶい黄橙	良	1/3	
142-48		床面上	S101	蓋	14.1	つまみ径 5.4	6.8	外) ハケ後ナデ つまみ部:ナデ 内) ケズリ ハケ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/3浅黄橙	やや良	完形	
142-49	C15		S101 P7	蓋	12.8	つまみ径 4.4	5.2	外) ハケ 蓋:ヨコナデ 内) ハケ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/3浅黄橙	良	完形	
142-50		床面上	S101 No12	蓋	13.5	つまみ径 3.9	6.5	外) ハケ 内) ケズリ 蓋:ケズリ後ナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4Lぶい黄橙	良	略完形	
142-51	B・C14・ 15	床面上 覆土上	S101 ペルト	小型土 器・壺	6.0	3.2	9.3	外) 不明 内) 不明	微砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	良	1/2	
142-52			S101 P17	小型土 器・鉢	10.1	4.9	5.9	外) ハケ後ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR8/4浅黄橙	良	5/6	

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
145-63	C15	覆土	S101	小型土器・鉢	(7.8)	(4.4)	5.7	外) ナデ 内) ハケ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR8/4浅黄緑	良	2/3	
145-64	C15		S101 PI	小型土器・鉢	7.2	2.9	4.6	外) 不明 内) 不明	1mm程度の砂粒含む	10YR7/6明黄緑	良	完形	
144-1			SK5041 S101	甕	(24.6)		7.0	外) 口：縦凹線10～11条 体：ハケ 内) 口～頸：ヨコナデ 体：ケズリ	微砂粒含む	10YR8/6黄緑	良	1/1/4	
144-2			SK5041 S101	甕	16.2		5.6	外) 口：縦凹線12条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内) 口～頸：ヨコナデ 体：ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	3/4	口縁部外面スス付着
144-3			SK5041 S101	甕	(17.4)		4.4	外) 口：縦凹線6～7条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内) 口～頸：ヨコナデ 体：ケズリ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/1/5	
144-4			SK5041	壺	(13.2)		5.9	外) 口：縦凹線7条 頸：ヨコナデ 内) 口～頸：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/1/2	
144-5			SK5041	壺	(15.4)		5.4	外) 口～頸：ヨコナデ 体：ハケ 内) 口～頸：ヨコナデ 体：ケズリ	微砂粒含む	7.5XR8/4浅黄緑	良	1/1/4	
144-6			SK5041	壺	13.8		10.7	外) ハケ ヘラ横さ1条 内) 口～頸：ハケ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	5YR6/6緑	良	口～頸部	
144-7			SK5041	壺	11.0	3.8	23.8	外) 口：ヨコナデ 頸：ハケ 体：ハケ 内) 口～頸：ハケ ナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	2/3	カゴ目痕
144-8			SK5041	壺	12.8		24.4	外) ハケ 内) 口～頸：ハケ ナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR7/3にぶい黄緑	良	2/3	粘土貼付け 竹管文3点
144-9			SK5041	脚付壺	9.4	14.0	29.0	外) 口：凹線2条 頸：ミガキ 体：ミガキ 脚：ミガキ 内) 口～頸：ヨコナデ 体：不明 脚：ケズリ 裾：ヨコナデ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5XR8/6浅黄緑	良	2/3	透孔3箇所
144-10			SK5041	高杯	29.0	17.0	22.1	外) 杯：ミガキ 脚：ミガキ 内) ミガキ	微砂粒多量含む	2.5YR8/3黄緑	良	略完形	透孔4箇所
144-11	C15	覆土	SK5041 S101	高杯	29.8		5.9	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	2.5YR8/4黄緑	やや良	杯3/4	
144-12	C14	床面上	SK5041 S101	高杯	(30.1)		6.3	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒多量含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	杯1/5	
144-13			SK5041 S101	高杯	(30.0)		5.2	外) ヨコナデ ミガキ 内) ミガキ	微砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	杯1/2	
144-14	C15		SK5041	高杯	28.6		5.8	外) ミガキ ハケ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	杯3/4	赤彩痕
144-15			SK5041 S101	高杯	(35.0)		5.7	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	5YR7/6緑	良	杯1/5	
144-16			SK5041 S101	高杯	(28.6)		4.9	外) ナデ ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5XR7/6緑	良	杯1/4	
144-17	C15		SK5041 S101	脚部	20.3	15.2		外) ミガキ 内) ハケ 脚：ヨコナデ	砂粒少ない	7.5XR7/6緑	良	脚部	裾端部内面スス付着
144-18			SK5041 S101	脚部	17.8	4.0		外) 不明 内) 不明	微砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	脚部	透孔4箇所
144-19			SK5041 S101	脚部	16.3	4.2		外) 不明 内) 不明	1～2mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	やや不良	脚4/5	透孔4箇所
144-20			SK5041	脚部	9.4	4.4		外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	脚1/2	透孔4箇所
144-21			SK5041 S101	蓋	(14.2)	つまみ径 4.0	5.3	外) ハケ後ナデ 内) ハケ	微砂粒少量含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/6	
144-22	C15		SK5041 S101	蓋	12.1	つまみ径 3.5	5.9	外) ハケ 内) 不明	1～2mm程度の砂粒含む	7.5XR7/6緑	やや良	7/8	
144-23			SK5041	手捏ね土器	5.0	2.9	3.0	外) コビナデ 内) コビナデ	微砂粒含む	7.5XR7/1明黄緑	良	略完形	
145-1	C19		S102 周溝	甕	17.2		8.2	外) 口：縦凹線6条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内) 口：ヨコナデ 体：ケズリ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	良	口～肩2/3	外面スス付着 内面頸部縦刻3条有り
145-2			S102 PI12	脚部		15.2	4.6	外) ミガキ 内) ケズリ ハケ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/2灰白	良	1/2	外面全体にスス付着 透孔4箇所
145-3	C20・21	床面上	S105	甕	(19.6)		4.0	外) 口：縦凹線4条 頸：ヨコナデ 内) 口：ヨコナデ 体：ケズリ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/1/7	外面スス付着
145-4			S105	蓋		つまみ径 4.8	4.5	外) ナデ 内) ナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	1/3	
145-5	C22	覆土中	S103	甕	18.2		4.7	外) 口：縦凹線8条 頸：ヨコナデ 内) ヨコナデ 指頭痕 体：ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5XR8/6浅黄緑	良	口縁部完	
145-6	C22	覆土中	S103	壺	(11.4)		4.4	外) 口：縦凹線5条 体：不明 内) 口～頸：不明 体：ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	1/1/2	
145-7	C22	覆土中	S103	壺	18.6		21.0	外) 口：縦凹線2条 頸～体：不明 内) 頸：不明 体：ナデ ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	2/3	
145-8	C22		S103	高杯	(28.8)		6.1	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5XR8/6緑	良	1/4	
145-9	B21	覆土下	S103	高杯	(32.2)		6.6	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	杯1/4	
145-10	C21		S103	高杯	(31.0)		7.0	外) ハケ後ミガキ 内) ミガキ	微砂粒やや多量含む	10YR8/2灰白	良	杯1/3	内面赤彩痕
145-11	B20		S103 周溝	蹄台	(27.0)		7.0	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	2.5Y7/3浅黄緑	良	1/1/2	
145-12	B21	覆土下	S103 東西ベルト	蹄台	21.5		6.5	外) ミガキ 溝文2段 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	受1/6	
145-13	C22		S103	脚部		15.0	3.1	外) ミガキ 内) ナデ	微砂粒含む	7.5XR7/4にぶい黄緑	良	脚1/4	
145-14	B22	覆土下	S103	脚部		(17.8)	5.9	外) ミガキ 脚描き直線文4条2段 扇形スタンプ文2段 内) ヨコナデ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	脚1/6	
145-15	C21 B22	覆土下	S103 PI114	脚部		14.7	7.2	外) ミガキ 刺突 内) 口～頸：不明 頸：ヨコナデ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	脚1/2	
145-16	D21		S103	台付鉢	17.8	10.6	8.9	外) 不明 内) 不明	1～2mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	4/5	
145-17	B22	覆土下	S103	鉢	11.4		6.1	外) 口：ヨコナデ 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内) 口～頸：ヨコナデ 体：ミガキ	赤色砂粒少量含む	10YR8/3浅黄緑	良	3/5	外面スス付着 内面コケ付着
145-18	C22		S103	脚部		10.3	5.9	外) ミガキ 内) ハケ	微砂粒多量含む	10YR8/2灰白	良	脚部	
145-19	C21 B21	覆土下	S103	小型土器・鉢	(7.4)	(3.0)	5.2	外) 不明 内) 不明	1mm程度の赤色砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	2/5	
145-20	D22		S103	把手付鉢	8.7	1.9	4.8	外) ミガキ 内) ミガキ	赤褐色微砂粒少量含む	10YR8/2灰白	良	1/2 把手欠	
145-21	C21 B22	覆土下	S103	把手付鉢	6.4	1.8	4.4	外) 不明 内) ナデ	微砂粒含む	10YR8/6黄緑	良	1/2	
145-22	C22	覆土中	S103	把手付鉢	7.8		4.5	外) 不明 内) 不明	砂粒・微砂粒多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/3	被熱痕あり
145-23	B-21	覆土中	S103	手捏ね土器			2.2	外) ナデ つまみ出し 内) ナデ	微砂粒含む	7.5XR7/6緑	不良	1/5以下	
145-24	C22	覆土中	S103	手捏ね土器	6.4		3.3	外) ナデ 内) ナデ	1mm程度の砂粒微量含む	10YR8/2灰白	良	底部欠	
145-25	B22	覆土下	S103	手捏ね土器	(3.0)	2.4	3.2	外) コビナデ 内) ナデ	微砂粒少量含む	7.5XR8/6浅黄緑	良	略完形	
146-1			S106	甕	31.0	5.0	36.6	外) 口：縦凹線9条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 底：ハケ 内) 口～頸：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5XR8/4浅黄緑	良	略完形	外面スス付着 内面コケ付着
146-2			S106 4	甕	19.6		14.4	外) 口：縦凹線4条 体：ハケ 内) 口：不明 体：ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	口縁部完 体1/6	
146-3			S106 PI11	甕	(18.4)		4.3	外) 口：縦凹線6条 頸：ヨコナデ 内) 口：ヨコナデ 体：ケズリ	微砂粒多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/1/8	
146-4			S106	甕	(16.6)		4.2	外) 口：縦凹線8～9条 頸：ヨコナデ 肩：ハケ 内) 口：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の淡赤褐色砂粒含む	2.5YR8/2灰白	良	1/1/4	外面スス付着
146-5	B16d区	床面	S106	甕	(14.8)		3.3	外) 口：縦凹線7～8条 頸：ヨコナデ 内) 口：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR7/4にぶい黄緑	良	1/1/5	外面スス付着
146-6	C16 C16	覆土上層	S106 b区 一	甕	16.0		5.8	外) 口：ヨコナデ 体：ハケ 内) 口：ヨコナデ 体：ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	7.5XR8/4にぶい黄緑	良	1/5/6	

第5章 遺物

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
146-7	C16	覆土下	S106 b区	甕	(18.4)		2.5	外) 口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 内) 口:ヨコナデ 頸:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3灰黄	良	□1/5	外面スス付着
146-8		床面直上	S106 No.27	底部		3.5	3.7	外) ハケ 内) ケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR6/6橙	良	底部片	外面スス付着 内面コゲ付着
146-9			S106 8	無須壺	10.8		10.6	外) 口:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ハケ	微砂粒含む	10YR8/3灰黄橙	やや良	3/4	外面体部下スス付着
146-10		床面直上	S106 No.27	壺	(12.2)		8.7	外) 口:ヨコナデ 頸:ハケ 内) 口:ヨコナデ 頸:ケズリ	微砂粒含む	2.5Y7/3灰黄	良	□1/4	
146-11	B15	覆土下	S106 No.27	高坏	(27.8)		5.0	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒多量含む	7.5YR7/6橙	良	坏3/5	
146-12	一 B16		S106-1 瓦溝	高坏	22.6	16.0	16.6	外) 口:ヨコナデ 坏:ハケ 脚:ハケ 内) 坏:ミガキ 脚:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	略完形	透孔4箇所
146-13		床面直上	S106 aK	器台	29.8		17.4	外) 口:ヘラ踏高線文13条 S字スタンプ文2段 脚:ミガキ 内) 口:ミガキ 脚:ケズリ	微砂粒多量含む	5YR7/6橙	良	変部	外面赤彩痕
146-14	C16	床面直上 覆土下	S106 b区	小型鉢	9.6	1.2	7.7	外) 口:縦線3条 ミガキ 体:ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR8/4灰黄橙	良	口縁完形 体7/8	
146-15	C16	覆土下	S106 b区	小型鉢	(9.0)		7.1	外) 口:不明 体:ミガキ 内) ナデ	微砂粒含む	10YR8/3灰黄橙	良	3/4	
146-16	C16	覆土	S106 c区	小型台 付鉢	(8.9)	4.4	5.3	外) 不明 内) ナデ	微砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	3/4	
146-17		床面直上	S106	台付鉢	14.4	5.6	7.0	外) 体:ハケ後ミガキ 台:ユビナデ 内) ヨコナデ後ミガキ 台:ハケ	1mm程度の砂粒少量含む	7.5YR6/6橙	良	2/3	
146-18	B16	覆土下	S106	蓋	(11.9)	つまみ径 2.5	4.6	外) ハケ 内) 不明	1mm程度の砂粒多量含む	10YR6/4にぶい黄橙	やや良	1/4	
146-19	C16		S106	蓋	(10.7)	つまみ径 3.0	5.3	外) ハケ つまみ:ナデ 内) ナデ ハケ	微砂粒少量含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	1/3	
146-20		覆土	S106 aK	蓋	13.0	つまみ径 3.4	4.9	外) ミガキ 内) 不明	微砂粒多量含む	7.5YR7/6橙	やや良	5/8	
146-21		覆土上	S106 aK	蓋	残存長 10.5 残存幅 8.6		1.8	外) ハケ後ミガキ 内) ハケ 周囲のみミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	5/6	孔徑0.3
146-22	A20・21	貼床内	S107	高坏	(12.2)		7.0	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR6/4にぶい橙	良	坏1/3	透孔4箇所
146-23	A20・21	貼床内 落込み?	S107	高坏	10.8		8.0	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	5/6	
146-24	A20	Ⅷ上	S107	脚部		12.8	6.5	外) ミガキ 内) ケズリ 裾:ヨコナデ	微砂粒含む	7.5YR5/6明赤	良	脚1/2	透孔4箇所
147-1			S108 3・10・14	甕	17.3	3.3	24.6	外) 口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ケズリ	砂粒を多量含む	5YR 5/6明赤	良	3/5	口縁~体部スス付着 内面底部コゲ付着
147-2			S108 5・6・8	甕	(13.5)		10.0	外) 口:頸:ヨコナデ 体:ハケ後ナデ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5YR5/6明赤	良	□4/5 体1/4	
147-3			S108	甕	15.2	3.9	18.5	外) 口:縦線3条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	やや良	3/5	外面スス付着
147-4			S108	甕	16.4		19.2	外) 口:縦線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	7.5YR7/6橙	やや良	3/10	外面スス付着
147-5			S108 4	甕	17.6		4.3	外) 口:縦線4条 頸:ハケ 内) 口:ヨコナデ 頸:ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	7.5YR6/6橙	良	□3/4	
147-6			S108 14・15	甕	16.9		7.1	外) 口:縦線8~10条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 刺突 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	□5/6体土 厚3/4	外面スス付着
147-7			S108 12	甕	17.6		4.8	外) 口:縦線4~5条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	10YR6/4にぶい黄橙	良	口縁	
147-8			S108 14	甕	13.5		8.3	外) 口:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ハケ 体:ケズリ	2mm程度の砂粒やや多量含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	□2/4体土 厚1/5	外面スス付着 内面底部コゲ付着
147-9		床上面	S108 8	甕		3.7	8.9	外) ハケ 内) ケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR7/6橙	良	体下1/4	外面スス付着 内面底部コゲ付着
147-10		床上面	S108	壺	10.6	4.3	22.6	外) 口:ハケ 体:ハケ 指頭正取 内) 頸:不明 体:指頭正取 ハケ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/4灰黄橙	良	2/3	底部スス付着
147-11			S108 4	壺	13.6		12.7	外) 口縁:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ハケ 内) 口縁:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	2.5YR1/灰白	良	口縁略完 形1/3	
147-12		床上面	S108	壺	15.5	5.3	24.1	外) 口:頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	5YR 5/6明赤	やや不 良	7/10	
147-13	B5 一 Ⅷ		S108 一	高坏	26.4	14.6	18.8	外) 坏:ミガキ 脚:ミガキ 内) 坏:ミガキ 脚:しぼり 裾:ハケ	微砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	2/3	透孔4箇所
147-14			S108	高坏	28.5		7.2	外) ハケ後ミガキ 内) ハケ後ミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	坏1/2	
147-15			S108	高坏	26.7		11.5	外) 口:縦線6条 坏:ミガキ 脚:ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	坏5/6 脚1/3	
147-16			S108	脚部		10.8	7.3	外) 不明 内) ケズリ ハケ	微砂粒多量含む	10YR7/4にぶい黄橙	やや良	脚部	
147-17			S108 東西ベルト	脚部		(15.0)	2.4	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒少量含む	10YR8/2灰白	良	脚1/2	
147-18			S108	蓋	(17.4)	つまみ径 5.5	6.5	外) 不明 内) ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/4灰黄橙	やや良	1/3	
147-19			S108	蓋	(14.1)	つまみ径 3.2	3.2	外) 不明 内) ナデ	1~2mm程度の砂粒・小石含む	2.5Y7/2灰黄	良	1/3	
147-20			S108 P9・P14	小型鉢	9.6	2.0	4.8	外) 不明 内) 不明	1mm程度の砂粒含む	10YR8/2灰白	良	略完形	赤彩痕
148-1	一 B13	床面 Ⅶ	S111 b区 一	片口鉢	16.8	3.7	12.4	外) 口:ヨコナデ 体:不明 内) ミガキ	1mm程度の砂粒若干含む	5YR6/8橙	良	2/3	内面赤色顔料痕 外面全体にスス付着
148-2	B15	覆土下	S111 c区	甕	(14.0)		9.2	外) 口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 体:ハケナデ 内) 口:ヨコナデ 体:上半:ケズリ 下半:ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5Y4/2暗灰黄	良	□2/5 体1/6	
148-3	B15	床面直上 覆土下	S111 c区	甕	(15.0)		8.7	外) 口:ヨコナデ 体:頸いハケ 内) 口:ハケ後ナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	5YR5/6明赤	良	□1/2 体1/6	
148-4	A14		S111 P1	甕	(15.2)		5.2	外) 口:縦線4条 体:ハケ 内) 口:頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/3灰黄橙	良	□1/4	
148-5	A14	床面直上	S111 aK	甕	(15.6)		7.1	外) 口:縦線3条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒やや多量 含む	10YR7/2にぶい黄橙	良	口~肩1/4	
148-6	B13	覆土下	S111 b区	甕	(16.0)		18.0	外) 口:縦線6~7条 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	7.5YR6/6橙	良	□1/2 体1/3	体下半スス付着痕
148-7	B14	床面直上	S111	甕	(18.0)		5.1	外) 口:縦線7条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口~肩1/4	
148-8	A14		S111 P1	甕	16.2		5.0	外) 口:縦線8条 頸:ヨコナデ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	10YR8/3灰黄橙	良	口縁	
148-9	A・B13 A13	ベルト下 覆土下	S111 S114	甕	15.0		4.1	外) 口:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 頸:ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	3/4	
148-10	A14		S111	鉢	(15.5)	(2.6)	10.8	外) 口:ヨコナデ 体:上半:ケズリ後ナデ 下半:ケズリ 内) 口:ヨコナデ 体:上半:ハケ後ナデ 下半:ナデ	微砂粒含む	10YR7/2にぶい黄橙	良	口~底1/8	底部に径4mmの焼成後穿孔
148-11	AB13		S111	甕	(13.2)		12.3	外) 口:縦線9条 頸:ヨコナデ 体:ミガキ 内) 口:ヨコナデ 体:ナデ	微砂粒含む	2.5Y7/2灰黄	良好	1/2	
148-12	B15	床面	S111 c区	壺	(12.2)		5.3	外) 口:ヨコナデ 頸:ハケ 内) 口:ヨコナデ 頸:ハケ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	□1/6	
148-13		床面	S111 aK	鉢	(14.4)		4.1	外) 口:ヨコナデ 体:ナデ 内) 口:ヨコナデ 体:ナデ	1mm程度の黒色砂粒含む	10YR6/4にぶい黄橙	良	□1/8	
148-14			S111 P8	蓋	(14.3)	つまみ径 3.6	4.6	外) 不明 内) 不明	1mm程度の砂粒含む	2.5YR3/灰黄	やや 不良	1/3	
148-15	B13		S111	器台	(19.8)		4.8	外) 口:縦線4条 受:ミガキ 内) 不明	微砂粒含む	5YR7/3にぶい橙	やや良	受1/4	
148-16	B13	床面	S111 b区	底部		2.4	4.0	外) ミガキ 内) ナデ	微砂粒含む	5YR6/6橙	良	1/4	
148-17		床面	S111 aK	底部		4.2	3.3	外) ハケ 内) ナデ	微砂粒含む	7.5YR6/4にぶい橙	良	底部片	
148-18	A-14	Ⅷ下層 Ⅷ上層	S111 aK	脚部		12.4	7.3	外) ミガキ 内) ハケ 裾:ハケ後ヨコナデ	微砂粒含む	5YR7/3にぶい橙	良	脚3/4	透孔4箇所

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
148-19	A14	覆土下	SI11 4区	脚部		17.4	13.9	外) ミガキ 内) ハケ	微砂粒含む	7.5XR4/2灰褐	やや良	脚2/3	透孔4箇所
148-20	C14		SI11 周溝	土玉	長径 1.9	短径 1.6		ナデ	極砂粒含む	7.5XR7/4にふい糠	不良	完形	
148-21			SI09	甕	14.3		3.5	外) 口: 縦凹線5~6条 頭: ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	口縁	
148-22	A19		SI09 1	鉢	15.4	3.8	7.8	外) 口: ヨコナデ 頭: ハケ 内) 口: ハケ 頸: ハケ ケズリ	微砂粒含む	7.5XR8/4浅黄緑	やや良	4/5	外面スス付着
148-23	A18		SI09 b区 3・4・5	高杯	28.0	16.2	20.2	外) 杯: ミガキ 脚: 不明 内) 杯: ミガキ 脚: しぼり ケズリ 裾: ハケ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/4浅黄緑	良	2/3	
149-1		床面直上	SI12 d区	甕	(19.0)		3.8	外) 口: 縦凹線4条 頭: 不明 内) 不明	1~3mmの砂粒・小石含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	口1/6	
149-2			SI12 c区 土坑1	甕	(15.0)		8.1	外) 口: 縦凹線4条 頭: ヨコナデ 体: ハケ後ナデ 内) 口: 頭: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	微砂粒含む	5YR6/6緑	良	口~肩1/6	
149-3			SI12 c区 土坑1	甕	(25.6)		5.2	外) 口: 縦凹線5条 頭: ヨコナデ 内) 口: 頭: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR7/4にふい黄緑	良	口1/6	
149-4			SI12 c区 土坑	甕	(14.6)			外) 口: 縦凹線5条 頭: ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	7.5XR7/6緑	やや良	口1/4	
149-5			SI12 中央土坑	甕	(18.8)		5.0	外) 口: 縦凹線2条 強いヨコナデ 頭: ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	口1/7	
149-6	B24		SI12 c区 土坑1	甕	(16.4)		3.3	外) 口: ヨコナデ 頭: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ケズリ	微砂粒含む	5YR7/6緑	良	口1/10	
149-7	A24 b区 A24	床面直上	SI12 SK5066	壺	(12.2)		9.9	外) ハケ 内) ハケ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR7/6緑	良	口1/3	ヘラ掻き文
149-8	A25			長頸甕	12.8	3.6	22.6	外) 頸: ハケ 体: ハケ 内) 頸: ハケ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR7/4にふい糠	良	2/3	
149-9		覆土下	SI12 B区	高杯	(29.8)		6.1	外) 口: 縦凹線5条 体: ハケ後ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5XR7/6緑	良	口1/4	
149-10	A24	上面一括	SI12	高杯	26.7		7.0	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	5YR6/8緑	やや良	坏部	
149-11	A25		SI12 P2 周溝	高杯	(25.0)		5.0	外) ヨコナデ 内) ヨコナデ	微砂粒含む	2.5XR5/6明赤褐	良	口1/8	
149-12	A24		SI12 中央 土坑4	脚部		16.0	14.0	外) ミガキ 内) ケズリ 裾: ハケ	1~2mm程度の砂粒多量含む	7.5XR8/4浅黄緑	良	2/3	透孔3箇所
149-13	A24	覆土下	SI12 c区	器台	(22.7)		8.7	外) 口: 縦凹線11条 受: ミガキ 内) 口: ヨコナデ 受: ミガキ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5XR6/6緑	良	受2/3	
149-14	A24		SI12 中央 土坑 P1	有孔鉢	12.5		10.1	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	10YR7/3にふい黄緑	良	6/7	
149-15	B24		SI12 c区 土坑1	鉢	(16.6)		3.1	外) 不明 内) 不明	微砂粒含む	10YR7/2にふい黄緑	良	口2/5	
149-16		覆土下	SI12 B区	鉢	(12.8)	(6.6)	4.5	外) 不明 内) ハケ	微砂粒多量含む	10YR7/3にふい黄緑	やや良	口1/4	
149-17	B24	覆土下	SI12	鉢	19.2	2.6	9.6	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR7/3にふい黄緑	良	2/3	外面は口~体上半 内面は口~頸にかけて赤彩
149-18	B・C31		SI15 土器19	甕	(17.0)		3.1	外) 口: 縦凹線7条 頭: ヨコナデ 内) 不明	1~2mm程度の砂粒含む	2.5X7/4赤黄	やや良	口1/3	
149-19	B30 B29・30	一 層下	SI15 一	甕	17.0		3.6	外) 口: 縦凹線12条 頭: ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	2.5XR6/8緑	良	口7/8	
149-20			SI15 土器13	甕	(15.8)		2.2	外) 口: 縦凹線 (不明線) 内) 不明	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	やや 不良	口1/4	
149-21	B・C31	覆土上	SI15	甕	(16.5)		4.9	外) 口: 縦凹線5条 頭: ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/3にふい黄緑	良	口2/5	
149-22	B30		SI15	壺		8.0	28.0	外) ミガキ 内) 上半: ケズリ 下半: ハケ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/2灰白	良	1/3	
149-23			SI15 土器2	高杯	25.5		5.9	外) 不明 内) 不明	1~2mm程度の砂粒やや多量 含む	2.5XR4赤黄	やや良	坏1/2	
149-24			SI15 土器5	脚部	(19.6)		1.7	外) 不明 内) 不明	白色微砂粒含む	5YR6/8緑	やや 不良	坏1/6	
149-25	B・C31		SI15 土器6	脚部	(21.2)		8.9	外) 脚: ミガキ 裾: 沈線3条 スタンプ文 沈線2条 スタンプ文 頭: ヨコナ 内) ヨコナデ	微砂粒含む	2.5XR8/2灰白	良	坏1/4	透孔4箇所
149-26	B・C31	覆土下	SI15 南西区	手控ね 土器		1.3	3.6	外) ハケ後ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	7.5XR7/4にふい糠	不良	1/10以下	
149-27			SI15 P116	手控ね 土器	5.8		5.2	外) ナデ 肩: ヌビナデ 内) 口: 頭: しぼり	微砂粒含む	7.5XR8/4浅黄緑	不良	1/5	
150-1			SI13 P16	甕	33.2	5.4	40.4	外) 口: 縦凹線6条 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: 頭: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	2.5XR3赤黄	良	2/3	体部外面スス付着
150-2	A25・26		SI13 P5	甕	18.4		5.7	外) 口: 縦凹線4~5条 体: ハケ 内) 口: 頭: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	口5/6	
150-3	A25・26		SI13 P16	甕	(17.2)		7.5	外) 口: 縦凹線4条 体: ハケ 内) 口: 不明 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒多量含む	7.5XR7/8黄緑	やや 不良	口1/8 肩1/4	口縁スス付着
150-4	A25・26		SI13 P2	甕	(18.6)		6.0	外) 口: 縦凹線6~7条 頭: 不明 脚: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頭: ハケ後ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の赤褐色砂粒少量含む	10YR8/2灰白	良	口~肩1/8	
150-5	A25・26		SI13 P1	甕	(14.4)		5.4	外) 口: ヨコナデ 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: 頭: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR7/4にふい糠	良	口~頸1/5	
150-6	A23	床面上	SI13	甕	(15.5)		3.5	外) 口: 縦凹線4条 頭: ヨコナデ 内) ヨコナデ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR6/3にふい糠	良	口1/6	
150-7	A25	覆土下 床面直上	SI13	甕	(14.4)		2.4	外) 口: 縦凹線4条 頭: ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 頭: ハケ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR7/4にふい糠	良	口1/6	
150-8	A26	覆土下	SI13	甕	(14.6)		1.9	外) ヨコナデ 内) ハケ後ヨコナデ	微砂粒含む	7.5XR6/6緑	良	口1/6	
150-9		床面下	SI13 P17	壺	(12.4)		8.5	外) ハケ 内) ハケ	微砂粒含む	10YR6/3にふい黄緑	やや良	口1/4	
150-10			SI13	壺	(15.5)		9.9	外) 口: ミガキ 頭: ハケ 体: 櫛歯直線文3条 波状文 櫛歯直線文5条 波 状文 内) 口: 不明 頭: ミガキ ハケ 体: 指頭圧痕	1mm程度の砂粒少量含む	10YR7/4にふい黄緑	良	口~肩1/4	口縁帯内外面、肩部外面赤彩
150-11			SI13 P16	壺	(21.4)		10.6	外) 口: 縦凹線5条 竹管文+S字スタンプ 頭: ヨコナデ ハケ後ミガキ 内) 口: 不明 頭: ミガキ 体: ナデ	微砂粒多量含む	10YR7/4にふい黄緑	良	口1/3	
150-12	A25・26		SI13 P16	壺	22.1		8.1	外) 口: 縦凹線8条 頭: ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒少量含む	10YR8/2灰白	良	口~頸部	
150-13			SI13 P16	高杯	(26.5)		8.9	外) ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒少量含む	5YR6/8緑	良	坏1/4	
150-14	A25	覆土下	SI13	高杯	15.0	13.8	14.8	外) 杯: 不明 脚: ミガキ 内) 杯: 不明 脚: ハケ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR7/4にふい黄緑	良	完形	透孔4箇所
150-15	A25・26		SI13 P16	脚部	(18.4)		13.7	外) ミガキ 内) ケズリ ハケ 裾: ヨコナデ	微砂粒やや多量含む	5YR6/6緑	良	脚2/3	
150-16	A26	床面上	SI13 東	脚部		15.2	5.2	外) ミガキ ハケ 内) ケズリ ハケ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	脚部	透孔4箇所
150-17	A25・26		SI13 P16 中央土坑	器台	23.6		16.5	外) 口縁: 凹線1条 受: 不明 脚: ハケ後ミガキ 内) 受: ミガキ	1mm程度の砂粒少量含む	5YR6/4にふい糠	やや良	受1/2 脚1/2	器表面全体に覆れる 一部スス付着
150-18	A26		SI13	鉢	(18.8)		5.7	外) 口: 縦凹線4~5条 頭: ヨコナデ 体: ハケナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒やや多量 含む	10YR7/3にふい黄緑	良	口~体上 半1/3	
150-19	A25・26		SI13 P11	鉢	15.4		12.4	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	2mm程度の砂粒含む	10YR7/3にふい黄緑	良	略完形	底面被熱
150-20	B13 ベルト		SI14	甕	(13.8)		4.2	外) 口: 不明 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	2.5Y5/1黄灰	良	口1/4	
151-1			SI19 中央土坑	甕	(19.8)		3.7	外) 口: 縦凹線1条 頭: ヨコナデ 体: ハケナデ 内) ヨコナデ	微砂粒少量含む	10YR6/2灰黄緑	良	口1/4	

第5章 遺物

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
151-2		一 覆土下	S119 S119-a区	甕	(17.0)		5.3	外) 口: 擬凹線7条 頸: ヨコナデ 体: 不明 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒少量含む	2.5X8/3淡黄	良	1/3	
151-3		床面	S119	甕	(19.8)		5.3	外) 口: 擬凹線6条 体: 不明 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にふい黄橙	良	1/6	口縁外面スス付着
151-4		床面 覆土下	S119	甕	(19.4)		4.3	外) 口: 弱く擬凹線 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR7/3にふい黄橙	良	1/3	口縁スス付着
151-5			S119 P12	小型甕	11.1	1.6	11.9	外) 口: 擬凹線4~5条 頸: ナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 指頭丘痕 体: ケズリ	白色粒子少量含む	2.5Y8/4淡黄	やや 不良	1/3 体1/2	
151-6			S119 土器10	小型甕	10.6		5.2	外) 不明 内) 口: 不明 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	5Y8/2灰白	やや 不良	1/3	151-7と同一体
151-7			S119	小型甕		2.5	6.2	外) 不明 内) ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	5Y8/2灰白	やや 不良	1/6	底部穿孔される。孔径0.5
151-8		床面 覆土下	S119	壺	(12.4)		4.2	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ	微砂粒含む	5Y8/2灰白	良	1/2	内外面とも赤彩
151-9			S119	壺	12.6	3.3	25.0	外) 口縁: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ハケ 内) 口~頸: ユビナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5Y7/2淡黄	良	4/5	口字に粘土細粉付け
151-10	A36	覆土下	S119	壺	(12.0)		9.1	外) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ	微砂粒含む	2.5Y7/2淡黄	良	1/4	口字形の線刻有り
151-11	A36	覆土上	S119 a区	脚付甕			13.1	外) ミガキ 内) ハケ	微砂粒含む	2.5Y7/3淡黄	良	体2/5	部分的にスス付着痕
151-12	A36	覆土上	S119	小型 台付鉢	(6.1)		5.3	外) ミガキ 内) 不明	微砂粒多量含む	2.5X8/2灰白	やや良	脚部次 2/3	
151-13		床面 覆土下	S119 a区	鉢	(17.2)		4.7	外) 口: ヨコナデ 体: 不明 内) 口: ヨコナデ 体: ナデ	1mm程度の砂粒少量含む	10YR8/6黄橙	やや良	1/4	
151-14		床面	S119 土器2	鉢	(20.6)		5.7	外) 口: 擬凹線10条 頸: 不明 内) 口: 不明 頸: ヨコナデ	微砂粒含む	7.5YR8/6淡黄橙	やや良	1/4	
151-15		床面	S119 南北 ベルト	鉢	(18.8)		5.1	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR6/4褐灰	良	1/4	
151-16		覆土下	S119 a区	鉢	(17.8)		7.9	外) 口: 擬凹線4条 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	2.5Y7/2淡黄	良	1/4	
151-17	A36	覆土上・ 中	S119 a区	鉢	(16.6)		6.9	外) 口: ミガキ 体: ミガキ 内) 口: ミガキ 体: ミガキ後ミガキ	微砂粒含む	5YR6/6橙	良	1/3	
151-18		覆土上	S119 東西 ベルト	高杯	(21.7)		5.7	外) ハケナデ 内) ハケナデ	1~2mm程度の砂粒多量含む	2.5Y7/2淡黄	良	1/3	
151-19		床面	S119 土器1	器台	(22.4)		4.1	外) 不明 内) 不明	1mm程度の白色砂粒含む	2.5Y7/4淡黄	やや良	受1/2	
151-20			S119	台付鉢	10.2	3.6	4.8	外) ナデ 内) ナデ	1~2mm程度の白色粒子多量 含む	2.5Y8/2灰白	良		略完形
151-21			S119	小型鉢	10.2	2.4	5.3	外) 不明 内) 不明	2mm程度の砂粒多量含む	7.5YR6/6橙	やや良	1/4	
151-22		床面直上	S119 土器4	脚付平 鉢	長径 12.3 短径 7.9		4.3	外) ケズリ後ナデ 指頭丘痕 底面: ユビナデ 内) ナデ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	脚部次	
151-23			S119 土8	脚台部		10.2	3.4	外) ハケナデ 頸: 擬凹線2~3条 内) ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3淡黄	良	脚台部	
151-24	A36	Ⅷ	S119 確認面	手控ね 土器	2.0		2.4	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	10YR8/4淡黄橙	不良	1/5	
151-25		覆土下	S119	手控ね 土器	4.6		2.8	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	不良	1/10以下	
152-1		覆土上	S120	甕	17.4		18.2	外) 口: 擬凹線7条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	10YR3/3暗褐	良	2/5	外面スス付着
152-2	B37北	覆土下	S120	甕	(26.6)		3.5	外) 口~頸: ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 頸: ケズリ	微砂粒含む	2.5Y6/6橙	良	1/8	
152-3			S120 P16	甕	15.2		5.8	外) 口: ヨコナデ 体: ハケナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR7/4にふい橙	良	口縁略完	
152-4	一 A37	一 フツ土上	S120 P16 S120	甕	(17.2)		4.2	外) 不明 内) 口: 不明 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR7/4にふい黄橙	やや良	1/2	
152-5	二 B-35	床面	S120 土1 SK5145 SK5149	甕	(19.0)		2.8	外) 不明 内) ハケ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/3淡黄橙	良	1/4	
152-6	B37 一	床面 覆土下	S120	甕	(16.8)		4.8	外) 口: 擬凹線4条 頸: ヨコナデ 体: ナデ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	7.5YR7/4にふい橙	良	1/4	
152-7	A35	覆土下 床土上	S120	甕	(12.4)		4.3	外) 口: 擬凹線4条 頸: ヨコナデ 体: ハケナデ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5X8/2灰白	良	1/4	
152-8			S120 土4	壺	14.2		3.2	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR7/3にふい橙	良	口縁	2個1組の透孔が対となる
152-9	B37 C38	七・八区 床 一	S120 S121 SK5162	高杯	25.6	16.4	21.8	外) 杯: ミガキ 脚: ミガキ 端: ヨコナデ 内) 杯: ミガキ 脚: 不明 裾: ハケ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR8/8黄橙	良	2/3	
152-10	B36	S120 中央土坑	高杯	12.3	12.2	14.8	外) 杯: ナデ 脚: ミガキ 内) 杯: ナデ 脚: ケズリ ハケ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	やや良	1/2	透孔4箇所	
152-11			S120 P16	高杯	(16.0)		6.5	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/4にふい橙	良	1/4	
152-12	B36	Ⅷ下	S120	高杯	(25.2)		7.7	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	1/16 底3/5	
152-13			S120 9+16	高杯	(28.4)		4.7	外) ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒含む	2.5X8/2灰白	良	1/4	
152-14			S120 中央土坑	高杯		16.6	14.6	外) ミガキ 内) 脚: 不明 裾: ハケ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3淡黄橙	良	脚3/5	透孔4箇所
152-15	一 A37 B35	一 Ⅷ Ⅷ	S120土器3 一	器台			8.6	外) ミガキ 内) ケズリ ミガキ	微砂粒含む	7.5YR8/4淡黄橙	良	脚1/3	
152-16	B35	覆土上 Ⅷ	S120 一	小型鉢	9.6	3.1	5.8	外) 不明 内) 不明	2mm程度の砂粒含む	10YR7/3にふい黄橙	良	3/4	
152-17	B37		S120 17	鉢	(3.8)		7.5	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) ケズリ	微砂粒含む	7.5YR7/3にふい橙	良	体1/2	
152-18	B36	床面直上	S120 b区	台付鉢	9.7		8.5	外) ミガキ 内) ミガキ 台: ナデ	微砂粒少量含む	10YR7/4にふい黄橙	良	1/3	
152-19	C36	覆土上・ 中	S120	小型鉢	10.0	2.5	7.4	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: 不明 体: ユビナデ	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	1/2	
152-20			S120 中央土坑	台付鉢	15.6	7.2	9.2	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ後ミガキ 台: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ハケ後ミガキ 台: ナデ	砂粒・微砂粒多量含む	10YR8/2灰白	良	1/2	
152-21			S120 中央土坑	蓋	(15.4)	つまみ径 4.0	7.5	外) 不明 内) 不明	2mm程度の砂粒含む	2.5X8/3淡黄	やや良	1/4	
152-22			S121 周溝	甕	(21.8)		4.5	外) 口: 擬凹線5条 頸: ヨコナデ 体: 不明 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	5Y2/1黒	良	1/8	
152-23	A38 B37	覆土上・ 下層	S121	甕	12.3	2.7	13.1	外) 口: 擬凹線4条 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ケズリ 底: ハケ	微砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	1/4	
152-24	B37	床上面No.3	S121	壺	(14.0)		5.7	外) 口: ヨコナデ 頸~体: ミガキ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ 指頭丘痕	1mm程度の砂粒含む	5YR7/6橙	良	1/2	
152-25		床上面No.2	S121	甕	15.4		17.1	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	10YR8/6淡黄橙	良	2/5	外面スス付着痕
152-26	A38・39		S121	高杯	21.2	15.1	12.5	外) 杯: 不明 脚: ミガキ 内) 不明	砂粒を多量含む	10YR8/4淡黄橙	やや 不良	3/5	透孔4箇所
152-27	B37	床面直上 覆土下	S121	小型鉢	10.4		5.0	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ ミガキ 内) 口: ミガキ 体: ハケ	雲母・砂粒含む	7.5YR7/6橙	やや良	底部次	
152-28	A37	一 Ⅷ	S121 周溝	鉢	(19.0)		4.7	外) 口: 擬凹線5条 頸: ヨコナデ 体: 不明 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR7/3にふい黄橙	良	1/4	
152-29			S121 周溝	脚部部	16.0		4.2	外) 不明 内) 不明	1mm程度の砂粒多量含む	2.5Y6/3にふい黄	やや良	脚3/4	
152-30	B38	床面	S121	底部	2.0		5.0	外) ハケ 内) ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR7/4にふい橙	良	体下半1/3	
152-31	A37 B38		S121 SK5183	有孔鉢	18.4	(2.3)	13.5	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	2~3mmの砂粒含む	7.5YR8/3淡黄橙	良	2/3	外面スス付着

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

検出	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
153-1			S122 P118	甕	(18.0)		4.2	外) 口: 縦凹線4条 頸: ヨコナデ 内) 口: ケズリ後ミガキ 頸: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5X8/4にふい橙	良	口1/8	
153-2		床面上	S122 H・12	甕	(17.0)		2.5	外) 不明 内) ハケ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	口1/3	
153-3	— C34	— X上面	S122 B区 —	高杯	(26.6)		3.3	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	2.5X3/1黒黒	良	口1/6	
153-4		床面	S122	高杯			3.0	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	2.5X3/1黒黒	良	杯1/5	153-3と同一個体
153-5		床面	S122 8	高杯	(15.4)		4.3	外) ナデ後ミガキ 内) ミガキ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5X8/2灰白	良	口1/6	
153-6		床面上	S122	底部		1.7	8.1	外) ハケ 内) 不明	1~2mm程度の白色砂粒少量含む	2.5X7/2灰黄	やや良	底部片	外面被熱
153-7	— B32・33 A33 A33	— — — —	S123 2 SK5156 土器群 —	甕	(16.0)		9.7	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ ナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ナデ ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/3にふい黄緑	良	口~体上半1/3	
153-8			S123 2 S123 14	甕	(15.4)		11.0	外) 口: 縦凹線5~6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/4にふい黄緑	良	口1/3 体1/8	外面全体にスス付着
153-9	A34	床面	S123	壺	24.6		18.3	外) 口: 縦凹線4~5条 頸: ミガキ 突帯 体: ミガキ 内) 口~頸: ミガキ 体: ハケ後ナデ	微砂粒中量含む	7.5X8/3浅黄緑	良	1/6	
153-10			S123 14	鉢	(12.4)		2.5	外) 口: ナデ 体: ハケ 内) 口: ナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR3/1黒	良	口1/3	
153-11	— A33	— VII	S123 土器5 —	鉢	(15.4)		7.2	外) ヨコナデ後ミガキ 内) 口: ヨコナデ 体: ミガキ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/5	
153-12	— A33	— —	S123 —	鉢	12.6		7.6	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	5YR6/6橙	良好	1/2	
153-13			S123 土器1	鉢	(13.2)		6.6	外) 不明 内) 不明	1~2mm程度の砂粒含む	2.5X7/3浅黄	やや良	1/3	
153-14			S123 2	厨台	(20.4)		3.2	外) 縦凹線4条 ヨコナデ 内) ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR6/6橙	良	底部片	
153-15			S123 P1114	高杯	(28.2)		7.8	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口2/3 体1/3	
153-16			S123 2	底部		4.4	6.2	外) ハケ 内) ケズリ	微砂粒含む	7.5YR6/4にふい橙	良	底部片	
153-17			S123 2	底部		7.0	7.5	外) ハケ 内) ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	底部片	
153-18			S123	土鉢	最大径 3.4 孔径 0.6		最大厚 3.1	外) ナデ	微砂粒・雲母含む	10YR6/3にふい黄緑	良	完形	
154-1	C38	中層	SE101	甕	(15.2)		3.9	外) 縦凹線8条 内) ヨコナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	口1/3	外面スス残存
154-2	C38 B38 —	中・下層 — 覆土	SE101 土器タマリ S121	高杯	22.6	14.5	15.7	外) ミガキ 内) 杯: ミガキ 脚: ケズリ 裾: ハケ後ナデ	微砂粒含む	5YR7/8橙	やや良	杯3/4 脚5/6	透孔4箇所
154-3	C38	下層 VII	SE101 —	高杯	13.9		10.1	外) ミガキ 内) 杯: ミガキ 脚: ナデ	長石・雲母を含む	7.5YR7/4にふい橙	良	2/3	
154-4	C38		SE101 SK5162	厨台	20.9	15.0	15.0	外) ミガキ 内) 受: ミガキ 裾: ナデ	砂粒を多量含む	2.5X5/6明赤褐	良	1/2	
154-5	C38	下層	SE101	小型鉢	(9.8)		7.3	外) ハケ後ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒やや多量含む	7.5YR7/6橙	良	口~体1/4	
154-6	C38		SE101	付台鉢	15.4	9.4	9.2	外) 口: ヨコナデ 体: ナデ 台: ナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ナデ 台: ナデ	1~3mmの砂粒・小石含む	5YR6/6橙	やや良	2/3	
154-7	C38	下層	SE101	付台 蓋?		(11.5)	11.2	外) 体: ハケ 台: 不明 内) 体: ケズリ 台: 不明	長石・石英を含む	10YR6/4にふい黄緑	やや良	2/5	
154-8	C38	下層	SE101	壺	15.0		5.4	外) ミガキ 内) ミガキ	2~3mmの小石少量含む	5YR6/6橙	良	口1/4	被熱痕有り
154-9	C38	上層	SE101	蓋			7.5	外) ミガキ 内) ケズリ後ナデ	微砂粒含む	5YR6/6明赤褐	良	体部片	
154-10	C41	上層	SE102	把手付 壺	9.3		17.0	外) 口: 縦凹線3条 頸: ヨコナデ 体: ハケ後ナデ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	2mm程度の砂粒やや多量含む	7.5YR7/3にふい橙	良	1/2	
154-11	C41		SE102	鉢	(18.2)		8.2	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ後ナデ	1~3mmの砂粒・小石含む	10YR7/3にふい黄緑	良	口1/4	外面スス付着 被熱痕あり
155-1	C・B23		SK5025 SK5026 5	甕	(18.2)		11.0	外) 口: 不明 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5YR8/3浅黄緑	良	口~体上半1/4	
155-2			SK5025 SK5026 6	甕	(17.4)		4.9	外) 口: 縦凹線5条 頸: ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 頸: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/4	口縁スス付着
155-3	A9		SK5043	高杯	(28.6)		7.1	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR6/4にふい黄緑	良	杯1/2	
155-4	A9		SK5043	小型鉢	(11.4)		3.3	外) 口: ヨコナデ 頸: 不明 内) 口: ヨコナデ 頸: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口3/4	
155-5	C31 C30		SK5039 SK5040	鉢	18.4		9.6	外) 不明 内) 不明	微砂粒含む	5YR7/4にふい橙	良	2/3	
155-6	D19		SK5032	甕	15.0		12.9	外) 口: ヨコナデ ハケ残を 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量	7.5YR8/4浅黄緑	良	1/3	外面スス付着
155-7			SK5032	甕	15.2		17.1	外) 口: 不明 体: ハケ 内) 口: 不明 体: ケズリ?	微砂粒含む	10YR6/6明黄緑	やや良	1/3	
155-8	D19 C20	— VII	SK5032 —	甕	(17.8)		9.3	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	口1/4	
155-9	C19		SK5032	甕	15.6		12.9	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ 指頭圧痕	微砂粒含む	7.5YR8/4浅黄緑	やや良	1/3	外面スス付着
155-10	D19		SK5032	甕	(15.6)		4.5	外) 口: ヨコナデ 頸: 不明 内) 口: ヨコナデ 頸: 不明	微砂粒含む	7.5YR7/4にふい橙	良	口1/2	外面スス付着痕
155-11	A30		SK5033	壺	11.2		12.6	外) 口: 不明 体: ミガキ 内) 口: ミガキ 体: ナデ 指頭圧痕	微砂粒含む	5YR7/6橙	良	口縁部完 体3/5	
155-12			SK5033 1	壺	(12.2)		7.0	外) 口: ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口~頸1/6	
155-13	D22		SK5036	甕	(15.8)		3.9	外) 口: 縦凹線3~4条 頸: ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 頸: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR7/4にふい橙	良	口1/3	
155-14			SK5038	壺	15.8		4.2	外) 口: ヨコナデ 頸: 不明 内) 口: ヨコナデ 頸: 不明	3mm程度の砂粒・小石含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	口縁	
155-15	C30		SK5038	鉢	15.1		4.8	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	5YR7/6橙	良	略完形	
155-16	C29・30	VII下	SK5038	甕	(19.6)		4.1	外) 口: 縦凹線(不明) 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR7/4にふい橙	良	口3/7	
155-17			SK5049	甕	(17.6)		4.8	外) 口: 縦凹線6条 頸: ヨコナデ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量含む	10YR8/2灰白	良	口1/8	
155-18			SK5049	甕	(14.0)		4.7	外) 口: 縦凹線4条 頸: 不明 内) 口: 不明 体: ケズリ	1mm程度の赤色砂粒多量含む	10YR8/3浅黄緑	やや良	口1/4	
155-19			SK5049 PT	甕	(16.8)		4.9	外) 口: 縦凹線7条 頸: ヨコナデ 内) 口: 不明 体: ケズリ	赤色微砂粒含む	2.5X8/3赤黄	良	口1/6	
156-1	B32		SK5042 土器群	壺	(17.4)		9.2	外) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ	微砂粒含む	2.5X8/2灰白	良	口1/8	内面にラベ塗りあり
156-2	B32		SK5042 土器2	甕	(16.4)		5.4	外) 口: 縦凹線6条 頸: ヨコナデ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の赤色砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/4	外面スス付着
156-3			SK5047	甕	(18.2)		3.4	外) 口: 縦凹線2条 頸: ヨコナデ 内) 口~頸: ヨコナデ	微砂粒含む	2.5X8/3赤黄	良	口1/4	
156-4			SK5044 P34	甕	(16.3)		3.9	外) 口: 縦凹線7条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ	微砂粒含む	7.5YR7/4にふい橙	良	口~腹1/3	

第5章 遺物

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
156-5			SK5044 P28	甕	(14.8)		5.2	外)口:擬四脚4条 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2m程度の砂粒含む	2.5X8/2灰白	良	口1/3	
156-6			SK5044 P2	甕	(17.0)		4.3	外)口:擬四脚6条 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5X7/2灰黄	良	口~頸1/4	口縁スス付着痕
156-7			SK5044 P35	甕	(17.4)		7.5	外)口:擬四脚7条 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2m程度の砂粒多量含む	10YR6/6明黄緑	やや不良	口~肩1/4	口縁スス付着痕
156-8			SK5044	甕	(17.2)		5.5	外)口:擬四脚6~7条 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:頭:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2m程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口~肩3/8	
156-9			SK5044 P3	甕	19.0		5.8	外)口:擬四脚7条 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:頭:ヨコナデ 指頭1段 体:ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	2.5X8/2灰白	良	5/6	
156-10			SK5044 P13	甕	(15.2)		8.2	外)口~頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1m程度の砂粒含む	10YR6/3にぶい黄緑	良	口1/8	
156-11			SK5044 P23	壺	(13.4)		9.6	外)ハケ内)口:ハケ 体:ケズリ	1m程度の砂粒少量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口~頸1/4	頸部に竹管状刺突2点残存
156-12			SK5044 P16	甕	15.0		13.6	外)口:擬四脚5条 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄緑	やや良	1/5	外面スス付着
156-13			SK5044 P3・7・27	高杯	(32.4)		4.6	外)ミガキ内)ミガキ	微砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	口1/5	杯底面剥離痕
156-14			SK5044 P25・P26	高杯	26.1		6.8	外)ミガキ内)ミガキ	2~3mmの小石少量含む	7.5XR7/6緑	良	杯部	
156-15			SK5044 P23	壺	(11.0)		8.1	外)口:ミガキ 凹線2条 体:ナデ後ミガキ内)口:ヨコナデ 口:ミガキ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	7.5XR7/4にぶい緑	良	口~体2/5	
156-16			SK5044 P24	鉢	(32.2)		7.0	外)口:擬四脚2条 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:頭:ヨコナデ 体:ハケ	1m程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口1/10	
156-17			SK5044 P24	小型鉢			6.9	外)ミガキ内)口:ケズリ後ナデ 体:ケズリ	1~2m程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	体1/3	
156-18			SK5044 P18	鉢	(20.4)		7.4	外)口:擬四脚線 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:不明 体:ケズリ	赤色微砂粒少量含む	2.5X8/3浅黄	やや良	口~体3/8	スス付着痕
156-19			SK5044 P10	鉢	(16.2)		5.4	外)口:擬四脚5条 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2m程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/8	
156-20			SK5044 P1	無頭壺	9.0		5.4	外)口:不明 体:ミガキ内)口:不明 体:ナデ	白色微砂粒含む	5YR7/8緑	やや良	底部欠	一対の透孔あり
156-21			SK5044 P14	器台	18.2	14.8	15.7	外)口:擬四脚5条 脚:不明内)口:不明 脚:ハケ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	やや良	略完形	透孔4箇所
156-22			SK5044 P15	脚台部		9.4	4.9	外)ナデ内)ナデ	1~2m程度の赤色砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	2/3	
156-23	A11		SK5045 3	壺	11.8	1.4	23.5	外)口:ハケ 体:ハケ内)口:ハケ ユビナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5YR 6/6赤赤褐	良	1/2	
156-24			SK5045	小型甕	13.6	2.0	12.3	外)口:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1m程度の砂粒多量含む	5YR7/6緑	良	略完形	外面スス付着
156-25			SK5045	高杯	(27.4)		6.2	外)不明内)不明	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口1/4	
156-26	A11		SK5045	脚台部		11.0	4.6	外)ハケ内)ケズリ ハケ	1m程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	脚台部	
156-27	A11		SK5045	脚台			11.3	外)ハケ内)ケズリ	1~2m程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	脚部	透孔4箇所
156-28	A11		SK5045 5・6	壺	19.4		10.0	外)口:擬四脚7条 頭:ハケ ナデ 突部貼付+刻み内)口:ヨコナデ 頭:ハケ後ナデ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口~頸7/12	
157-1			SK5050	甕	27.5		35.6	外)口:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	5YR 8/3赤赤褐	良	3/4	
157-2	一 二 A18		SK5050 SK-05 SD1007	体部		7.0	18.7	外)体上半:ハケ後ミガキ 下半:粗めのミガキ内)体上半:ナデ 下半:ハケ	1~2m程度の白色・黒色砂粒多量含む	10YR8/4浅黄緑	良	体下半2/5	外面スス付着痕
157-3	A22		SK5059	甕	(17.4)		4.0	外)口:擬四脚4条 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	2~3mmの小石含む	10YR8/2灰白	良	口~頸3/3	外面スス残存
157-4	A12		SK5059 2	甕	(13.4)		4.8	外)口:ヨコナデ 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	2m程度の砂粒・小石含む	7.5YR7/4にぶい緑	良	口~肩1/4	外面スス残存
157-5	A21		SK5059 1	甕	14.6	4.0	13.0	外)口:ヨコナデ 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ 上半:ハケ	黒色微砂粒を少量含む	5YR6/4にぶい緑	良	1/3	
157-6	一 A22 A21		SK5059 SK5070 SD1008	甕	23.2		6.4	外)口:擬四脚8条 頭:ヨコナデ 肩:刺突内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	5YR7/6緑	良	1/2	
157-7	A12		SK5058 P1	器台	12.6	22.0		外)口:擬四脚11条 受:ミガキ 脚:ミガキ内)受:ミガキ 脚:ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	5YR6/5明赤褐	良	5/6	
157-8	A12		SK5060 2	壺	(15.0)		5.3	外)口~頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 頭:ハケ後ナデ 体:ケズリ	1m程度の砂粒含む	7.5YR 7/6緑	良	口3/8	口縁スス付着
157-9	A12		SK5060 P1	高杯	27.5		7.0	外)ミガキ内)ミガキ	1~2m程度の砂粒含む	5YR7/6緑	良	杯2/3	杯部内面焼熱により剥落がひどい
157-10	C23		SK5083	器形土製品	長径7.1		6.1	外面)ミガキ 指頭1段内)ケズリ	1m程度の砂粒含む	10YR7/6明黄緑	良	柄を欠く	
157-11			SK5084	甕	(18.0)		2.9	外)口:擬四脚6条 頭:ヨコナデ内)口:ヨコナデ 指頭1段	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/4	
157-12			SK5084 ベルト	甕	(16.8)		4.8	外)口:擬四脚6条 頭:ヨコナデ内)口:ヨコナデ 指頭1段 頭:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/6明黄緑	良	口1/4	
157-13			SK5084 4IK	壺			9.8	外)ミガキ内)ナデ	微砂粒含む	7.5YR6/6緑	良	1/3	外面赤彩内面頸部部に赤彩
157-14	B25		SK5085	高杯	(25.8)		6.1	外)口:ミガキ 杯:ハケ後ミガキ内)口:ミガキ 杯:ヨコナデ後ミガキ	微砂粒含む	10YR6/4にぶい黄緑	良	口1/4	
157-15			SK5085	壺	(14.8)		9.0	外)口:ヨコナデ 頭~体:ハケ内)口:ヨコナデ 頭~体:ナデ	微砂粒含む	7.5YR7/6緑	良	口1/4	
157-16	B25	VII	SK5085	壺	11.0		9.0	外)ハケ内)ハケ 体:ケズリ	1~2m程度の砂粒含む	7.5YR6/6緑	良	口~頸3/4	ハケ描き1条
158-1	A12		SK5064 P5	甕	14.0		8.9	外)口:擬四脚5条 頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 指頭1段 体:ケズリ	1m程度の砂粒やや多量含む	10YR7/2にぶい黄緑	良	口4/5 体上半1/3	
158-2	A12		SK5064 P3	壺	(16.0)		4.0	外)口:擬四脚6条 頭:ヨコナデ内)ヨコナデ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口1/4	
158-3	A12		SK5064 P3	甕	(17.8)		5.6	外)口:擬四脚5条 頭:ヨコナデ 体:ナデ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2m程度の砂粒・小石含む	7.5YR7/4にぶい緑	良	口~肩1/4	口縁スス付着
158-4	A12		SK5064 P2・P3	鉢	(11.6)		5.9	外)口:擬四脚6~7条 頭~体:ミガキ内)口~頭:ミガキ 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	口1/6	
158-5	A12		SK5064 P4	壺	(12.0)		7.2	外)口~頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口~頭:不明 体:ケズリ	1m程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/4	
158-6	A12		SK5064 P2	高杯	(32.2)		5.3	外)ミガキ内)ミガキ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/10	
158-7	A12		SK5064 P2	高杯	(25.8)		5.3	外)ミガキ内)ミガキ	微砂粒含む	7.5YR6/6緑	良	口1/6	
158-8	A12		SK5064 P3・P5	脚部		(17.6)	5.2	外)ミガキ内)ケズリ ハケ	微砂粒含む	7.5YR5/4にぶい緑	良	組1/3	透孔2個残存
158-9	A12		SK5064 P2・P4	器台	(19.8)		5.1	外)口:擬四脚2条 受:ミガキ内)口:ヨコナデ 受:不明	1m程度の砂粒含む	2.5X8/4黄黄	良	受3/7	
158-10	A・B22		SK5071 P53・45	甕	19.8		14.6	外)口~頭:ヨコナデ 体:粗いハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	5/12	
158-11	A・B22		SK5071 47・48	甕	13.4		17.8	外)口:ヨコナデ 頭:ハケ後ナデ 体上半:ケズリ後ハケ 下半:ケズリ後ナデ内)口:ヨコナデ ハケ 体:ケズリ	1m程度の砂粒やや多量含む	5YR7/8緑	良	1/2	
158-12	A・B22		SK5071 P39	甕	(15.2)		12.7	外)口~頭:ナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒やや多量含む	2.5Y6/3にぶい黄	良	口1/2 体上半1/3	スス付着痕有り
158-13	A・B22		SK5071 P5	甕	14.6		16.0	外)口~頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口~頭:ヨコナデ 体:ケズリ 底:ナデ	微砂粒多量含む	5YR7/6緑	良	口縁	
158-14	A・B22		SK5071 P7	甕	14.2		14.4	外)口~頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ 底:ナデ	微砂粒多量	10YR8/6黄緑	良	略完形	
158-15	A・B22 B22	VII上	SK5071	甕	17.4		15.7	外)口~頭:ヨコナデ 体:ハケ内)口~頭:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量	10YR8/3浅黄緑	良	2/3	内外面にスス付着

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

標号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
158-16	A・R22 A22		SK5071 P1	甕	16.4		12.7	外)口～頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒やや多量含む	10YR6/4にぶい黄緑	良	1/4	外面にスス付着
158-17	A・R22		SK5071 P6	甕	(16.6)		3.7	外)不明 内)口:不明 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/6明黄緑	やや良	1/3	
158-18	A・R22		SK5071 P21	甕	(16.9)		24.7	外)口～頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口～頸:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5YR6/4にぶい橙	良	口～体2/5	体部最大径以下にスス付着痕
158-19	A22 A・R22	VII	SK5071 P29	甕	13.0		14.1	外)口～頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量	5YR6/6橙	良	1/3	外面にスス付着
158-20	A・R22 D21		SK5071	壺	14.6		16.0	外)口～頸:ハケ後ヨコナデ 体:ナデ ハケ 内)口～頸:ヨコナデ 体:ナデ 指頭圧痕	1mm程度の砂粒を少量含む	5YR7/6橙	良	口縁完 体1/6	
158-21	A・R22 D21		SK5071 P2	壺	15.0		5.7	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ナデ	微砂粒多量含む	7.5YR7/6橙	やや 不良	1/3	4
158-22	A・R22		SK5071 P37	丸底壺	12.8		6.7	外)口:ヨコナデ後ミガキ 体:ナデ 内)口:ヨコナデ後ミガキ 体:ナデ後ミガキ	微砂粒含む	5YR5/8明赤褐	良	2/3	
150-1	A30		SK5073 P4	甕	13.6		7.0	外)口:ヨコナデ 頸～体:ナデ後ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1～2mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3黄灰	良	口～肩部	
150-2	A30		SK5073 P6	甕	(15.6)		7.2	外)口:ヨコナデ 刻み 体:ナデ 内)口:ハケ後ナデ 体:ケズリ後ナデ	1～3mmの砂粒・小石含む	10YR6/4にぶい黄緑	やや 不良	口～肩1/2	刻みは不規則で難
150-3	A30		SK5073 P3	甕	15.7		11.8	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口縁:ヨコナデ 口:ハケ 体:ハケ後ケズリ	1～2mm程度の砂粒やや多量 含む	7.5YR6/6橙	良	口縁完 体1/5	
150-4	A30 A30	一 層下	SK5073 P5	甕	(17.6)		6.4	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ハケ 体:ケズリ	2～3mmの砂粒・小石含む	7.5YR7/8黄緑	やや良	1/3	外面にスス付着
150-5	A30		SK5073 P4	甕	(16.4)	3.4	17.2	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ナデ ハケ	2mm程度の小石少量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口～底1/3	底部被熱痕
150-6	A30		SK5073 P2	甕	14.1		15.1	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口縁:ヨコナデ 口:ハケ 体:ハケ	2～3mmの小石少量含む	7.5YR5/4にぶい橙	良	口縁完 体1/2	
150-7	A30		SK5073 P5	甕	(15.6)		17.8	外)口:ヨコナデ 体:ケズリ後ハケ 内)口:ヨコナデ 体:上半ハケ 下半:ナデ	2mm程度の砂粒・小石含む	10YR5/4にぶい黄緑	良	口1/3 体 上半1/4	
150-8	A30		SK5073 P3・P6	甕	10.8		12.7	外)口:ミガキ 頸:不明 体:ナデ 内)口:ミガキ 頸:ハケ 体:ハケおよびケズリ後ナデ	3mm程度の小石少量含む	10YR5/4黄緑	良	口縁完 体4/5	
150-9			SK5073 P5	甕	17.0	1.8	24.0	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ハケ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR 8/3淡褐	やや不 良	3/5	底部～体部下半スス付着
150-10	A30		SK5073 P3	小野瓶	(10.3)	(3.8)	13.6	外)ミガキ 内)口:ミガキ 体:ナデ	微砂粒含む	7.5YR6/8橙	良	1/3	
150-11	A30		SK5073 P3	壺	19.0		17.0	外)口:ヨコナデ後ミガキ 体:ナデ後ミガキ 内)口:ハケ後ヨコナデ 体:ナデ	2mm程度の小石含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	1/3 5/8 体 上半1/8	
150-12	A30		SK5073 P5	壺	18.8		12.3	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ハケ後ヨコナデ 体:ナデ	1～2mm程度の砂粒・小石少 量含む	7.5YR6/6橙	良	口縁完	
150-13	A30		SK5073 P3	高杯	21.0		15.3	外)ミガキ 頸:ミガキ 内)口:ミガキ 頸:ハケ	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	4/5	
150-14	A30		SK5073 P5	壺	9.7		6.0	外)ヨコナデ 内)ヨコナデ	2mm程度の砂粒・小石含む	2.5Y5/2暗灰黄	良	1/4	5
150-15	A30		SK5073 P3	壺	21.6		8.0	外)口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 内)口:不明 頸:不明	1mm以上の砂粒多量含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	1/2	
150-16	A30		SK5073 P5	高杯	18.0		5.4	外)ミガキ 内)ミガキ	1～2mm程度の砂粒やや多量 含む	5YR5/6明赤褐	良	1/5	8
150-17	A30	VII下	SK5073 P2	脚部			13.0	外)ハケ後ミガキ 内)不明	1～2mm程度の砂粒やや多量 含む	7.5YR7/6橙	良	脚部	透孔3箇所
150-18	A30		SK5073 P5	脚部			13.6	外)ミガキ 内)ナデ ハケ	1～2mm程度の砂粒含む	5YR7/6橙	良	脚部	透孔3箇所
150-19	A30		SK5073 P3	器台	(8.2)	(10.5)	9.6	外)受:不明 脚:不明 内)受:ミガキ 脚:不明	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	1/2	透孔3箇所
150-20	A30		SK5073 P5	脚部		(13.8)	7.3	外)ミガキ 内)不明	微砂粒含む	5YR6/6橙	やや良	1/3	1
150-21	A30		SK5073 P3	脚部	(8.9)		11.7	外)ミガキ 内)ナデ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	1/3	透孔4箇所
150-22	A30		SK5073 P5	底部			12.6	外)ナデ 内)ナデ	1～3mmの砂粒・小石含む	7.5YR7/4にぶい橙	良		底部片
160-1			SK5074 P1	甕	(36.0)		12.4	外)口:縦凹線6条 体:不明 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/6明黄緑	やや良	1/1	5
160-2	B16・17		SK5074 P6	甕	17.8		8.1	外)口:縦凹線8条 体:不明 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5Y7/4黄灰	良	1/1	2
160-3	B16		SK5074	甕	(13.4)		10.2	外)口:弱い縦凹線 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5Y6/3にぶい黄	良	1/3 8/8 体 上半1/8	
160-4			SK5074 P11	甕	(15.8)		7.6	外)口:縦凹線2条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR6/4にぶい橙	良	1/1	4 1/3 8
160-5			SK5074 P11・12	甕	(15.8)		6.5	外)口:縦凹線2条 体:不明 内)不明 指頭圧痕	微砂粒含む	10YR8/3黄緑	やや 不良	1/1	3 1/3 8
160-6			SK5074 P12	鉢	(12.0)		8.9	外)口:縦凹線4条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR6/8橙	良	1/1	1/2 体1/4
160-7	B16・17		SK5074 P5	鉢	13.2	2.5	9.7	外)口:縦凹線6条 体:不明 内)口:ヨコナデ 体:不明	1mm程度の砂粒含む	7.5YR8/6黄緑	やや良	1/2	外面下半スス付着
160-8			SK5074 P2・P8	甕	(15.6)		11.5	外)不明 内)口:不明 体:ケズリ	1～2mm程度の砂粒やや多量 含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口～体2/5	
160-9	B16		SK5074	脚部			13.5	外)ミガキ 内)じぼり ハケ 端:ヨコナデ	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	脚部	
160-10			SK5076	高杯	26.4		7.2	外)不明 内)不明	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	やや良	1/3	5
160-11			SK5077	高杯	(23.8)		6.6	外)口:縦凹線5条 環:ミガキ 内)わずかにミガキ痕有り	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/3	5
160-12			SK5078	甕	(23.8)		7.8	外)口:縦凹線3条 上半は強いナデ 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR6/3にぶい黄緑	良	口～肩1/4	
160-13			SK5078	甕	(17.0)		3.7	外)口:縦凹線7条 頸:ヨコナデ 内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	1/1	4
160-14			SK5078	甕	14.2		10.3	外)口:縦凹線3条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口～頸:不明 体:ユビナデ ケズリ	微砂粒含む	2.5Y7/4黄灰	やや良	口～肩1/2	
160-15			SK5078	壺	16.2		7.4	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ナデ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5YR6/6橙	良	1/3	4
160-16			SK5078	底部		(6.6)	6.1	外)ハケ 内)ケズリ	2mm程度の砂粒含む	2.5Y7/2黄灰	良	底1/8	
160-17			SK5079 P2	壺	(16.0)		11.0	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	10YR8/3黄緑	良	口～体1/4	
160-18			SK5079 P1	高杯	(22.0)		6.3	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	5YR7/6橙	良	1/1	6
160-19	一 層下		SK5082 S112 L1 EK	壺	(10.0)		9.1	外)ハケ 内)ハケ	微砂粒含む	5YR6/6橙	良	1/1	4
160-20	B24		SK5082	甕	(19.5)		7.7	外)口:縦凹線3条 頸:ヨコナデ 体:ハケナデ 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	2mm程度の小石やや多量含む	2.5YR8/4黄灰	良	1/1	4 1/1 1/2
160-21			SK5082	甕	(16.8)		15.5	外)口:縦凹線8条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:不明 体:ケズリ	1～2mm程度の赤褐色砂粒を 多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口～体上 半1/5	外面にスス付着
160-22	B24		SK5081	脚部			17.4	外)ミガキ 内)ケズリ ハケ	微砂粒含む	10YR6/6明黄緑	良	1/3	4 透孔4箇所 内面裾端部にスス付着
161-1			SK5087 P7	甕	16.9		21.3	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	7.5YR7/4淡褐	やや不 良	4/5	
161-2			SK5087 P7	壺	10.6		13.1	外)口:ミガキ 体:ケズリ後ミガキ 内)口:ミガキ 体:ケズリ後ナデ	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	1/2	3 9/10 体部下半被熱痕
161-3			SK5087	甕	17.6		13.3	外)口～頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口縁完	外面にスス付着
161-4			SK5087 P9	壺	11.2		12.9	外)口～頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ後ナデ	微砂粒含む	2.5Y7/3黄灰	良	2/3	体部下半スス付着痕
161-5	B12		SK5087 P3	壺	21.9		7.5	外)口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ後ナデ ケズリ	微砂粒含む	7.5YR6/8橙	良	口～頸3/4	



第5章 遺物

検体	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
161-6	B12		SK5087 P5・P7	壺	11.6		12.1	外)口:ミガキ 体:ナデ 内)口:ハケ 体:ナデ	微砂粒含む	7.5YR/8緑	やや不良	4/5	外面スス付着
161-7			SK5087 P2	小型壺	10.0		7.5	外)口:ヨコナデ 体:ナデ 内)口:ハケナデ 体:ナデ	2mm程度の砂粒含む	5YR7/6緑	良	略完形	底面スス付着
161-8			SK5087 P8・9	小型丸底壺	11.6		7.7	外)口:ヨコナデ後ミガキ 体:不明 内)不明	微砂粒含む	7.5YR/6緑	良	4/5	
161-9			SK5087 P1	壺	15.8		29.2	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/4淡赤褐	やや不良	4/5	
161-10			SK5087	脚部		(15.9)	5.9	外)ミガキ 内)ナデ	微砂粒含む	2.5Y7/4浅黄	良	裾1/2	透孔2箇所残存
162-1			SK5086	鉢	(29.0)		10.4	外)口~頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ後ナデ 体:ケズリ後ナデ	2mm程度の砂粒・小石含む	2.5YR6/8緑	良	口~体1/5	
162-2	C25		SK5088 I	甕	12.6		12.8	外)口:縦凹線4条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5YR/2灰白	やや不良	1/2	
162-3			SK5089	甕	(11.0)		5.1	外)口:縦凹線7~8条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒や多量含む	7.5YR/6緑	やや良	口2/5	
162-4			SK5089	甕	(27.0)		6.4	外)口:ハケ 頸:不明 内)不明	1~2mm程度の砂粒・小石含む	2.5Y7/4浅黄	やや不良	口1/3	
162-5			SK5089	鉢	17.2		7.5	外)口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケナデ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ後ミガキ	微砂粒含む	2.5Y7/2灰黄	良	口縁緒完	
162-6			SK5089	甕	(13.4)		3.6	外)口:縦凹線7条 頸:不明 内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ	白色微砂粒少量含む	10YR8/6黄緑	やや不良	口1/3	
162-7			SK5093	脚部		15.4	3.7	外)ミガキ ヘラ書き直線文5条 刺突 頸:ヨコナデ ケズリ後ナデ 体:ミガキ	微砂粒含む	5YR5/6明赤褐	良	裾1/2	
162-8			SK5094 P6	壺	12.4		12.2	外)口~頸:ヨコナデ ヘラナデ 体:ハケ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ハケ後ナデ	3mm程度の小石少量含む	10YR4/1褐灰	良	口~頸5/6	頸部に竹管状刺突3点
162-9			SK5094	壺	11.0		9.1	外)ミガキ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	2.5YR/2灰黄	良	口~頸3/8	
162-10			SK5094	高杯	(30.8)		5.2	外)ミガキ 内)ミガキ	1mm程度の砂粒や多量含む	5YR4/6赤褐	やや良	口1/4	
162-11			5094 P5	鉢	13.8	4.8	8.2	外)口~頸:ヨコナデ 体:ミガキ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ後ミガキ	砂粒・微砂粒多量含む	7.5YR8/4浅黄緑	良	4/5	焼成後穿孔1箇所 内から外へ
162-12			SK5094 P1	甕	(23.8)		4.6	外)口:ヨコナデ 刺突 頸:ヨコナデ 体:横書き直線文 刺突 内)口~頸:ヨコナデ 体:ハケナデ	2~3mmの砂粒・小石含む	10YR8/4浅黄緑	良	口1/6	
162-13			SK5094 P9	壺			15.3	外)ハケ 内)口:ハケ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5Y7/2灰黄	良	体4/5	内面底部下スス付着
162-14	A15		SK5095A P2	壺	14.7		12.4	外)口~頸:ハケ後ナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ケズリ	微砂粒をやや多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/4	
162-15	A15		SK5095	甕	(16.4)		9.5	外)口~頸:ヨコナデ 体:ハケ 刺突 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	口5/12 体上半1/5	外面スス付着
162-16			SK5095	甕	(18.2)		4.3	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:不明 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	口1/4	
162-17	A15		SK5095B P4	鉢	(21.4)		7.3	外)不明 内)ミガキ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	やや不良	口~体1/4	
162-18	A15		SK5095 S10	鉢	(16.5)		5.1	外)ミガキ 内)ミガキ	微長石・雲母を含む	10YR7/2にぶい黄緑	良好	1/2	
162-19			SK5095	鉢	(17.4)		6.8	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	7.5YR6/6緑	良	1/3	
162-20			SK5095	小型鉢	(10.0)		7.7	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ナデ	微砂粒含む	7.5YR6/6緑	良	1/5	
162-21	A15		SK5095	高杯	11.0		3.6	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	7.5YR5/6明褐	良	杯1/2	
162-22	A・B13		SK5096 ベルト	壺	(13.2)		10.3	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ 内)口:ハケ 頸:ハケナデ 体:ナデ	微砂粒含む	7.5YR6/4にぶい緑	良	口~頸2/5	
162-23	A13		SK5097	甕	(15.4)		5.5	外)口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	白色微砂粒少量含む	2.5YR/4にぶい黄	良	口1/4	
162-24	A15		SK5099	鉢	(12.4)		5.9	外)ミガキ 内)口:ミガキ 体:ナデ	微砂粒含む	7.5YR6/6緑	良	口~体上 半3/8	
163-1			SK5100 J	甕	17.1	3.8	23.9	外)口:縦凹線6条 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5YR8/4浅黄緑	良	7/10	
163-2	A10		SK5100	甕	8.2	2.5	19.2	外)口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ ハケ工具による刺突 内)口:ヨコナデ 頸:ミガキ 体:ケズリ	2mm程度の砂粒含む	7.5YR7/6緑	良	略完形	
163-3	A10		SK5100 E・G	甕	14.5		14.1	外)口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR6/6緑	良	口2/3 体2/3	口縁・体部にスス付着
163-4	A10		SK5100 M	甕	(17.2)		6.5	外)口:縦凹線5条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR7/6緑	良	口1/4	
163-5	A10		SK5100 A・B・K	甕	(16.8)		14.2	外)口:縦凹線7条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒を多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口~体上 半1/4	
163-6	A10		SK5100 L	壺	(14.8)		5.9	外)口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ハケ後エビサデ	1~2mm程度の砂粒を多量含む	5YR6/6緑	良	口1/6 肩1/2	頸部に4条のヘラ書き
163-7	A10		SK5100 C	壺	12.8		17.6	外)口:縦凹線4条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 体:ハケ	微砂粒含む	5YR6/6緑	良	口縁緒完 体1/3	頸部に3条のヘラ書き
163-8	A10		SK5100 B	甕	15.4		18.6	外)口~頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ後ナデ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR7/6緑	良	口4/5 体2/5	外面全体にスス付着
163-9	A10		SK5100 E・D	壺	(13.4)		6.1	外)口:縦凹線5条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:エビサデ 体:ケズリ	微砂粒や多量含む	5YR6/6緑	良	口3/8 肩1/4	
163-10			SK5100 A	壺	14.9	3.4	29.3	外)口:凹線1条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	5YR6/8赤褐	良	3/4	体部~底部スス付着
163-11	A10		SK5100	壺	15.0	3.5	24.4	外)口:ヨコナデ 頸~体:ハケ 底:指管文 内)口:指頭圧痕 頸:ハケ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5YR7/6緑	良	略完形	体部下半にスス付着
163-12	A10		SK5100 M・K SK5044 I1	壺	11.6		21.9	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ケズリ後ハケ	微砂粒含む	5YR6/6緑	良	1/2	
163-13	A10		SK5100	壺		3.9	19.8	外)口:ハケ 体:ハケ 内)口:ハケ 体:ケズリ	微砂粒わずかに含む	2.5YR5/8明赤褐	良	1/2	体部に径1.0の焼成後穿孔あり
163-14	A10		SK5100	浴台	16.0	14.5	13.0	外)口:ヨコナデ 脚:ハケ後ミガキ 裾:ナデ 内)口:ハケ 脚:ハケ ナデ	微長石等を含む	7.5YR5/3にぶい褐	不良	2/3	
163-15	A10		SK5100	脚部		15.8	11.5	外)ミガキ 内)ヨコナデ	微砂粒含む	7.5YR7/6緑	良	脚部	透孔4箇所
163-16	A10		SK5100	蓋	16.2	つまみ径 4.6	5.8	外)不明 内)ハケ 指頭圧痕	1~2mm程度の砂粒を多量含む	7.5YR7/6緑	良	3/3	
164-1			SK5126	甕	34.4	5.1	44.8	外)口:縦凹線10条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/3赤褐	やや不良	7/10	体部スス付着
164-2			SK5126	甕	(27.0)		10.6	外)口:縦凹線9条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	2.5YR8/4灰黄	やや良	口1/4	外面スス残存
164-3			SK5126 3・11・17	高杯	17.9		8.2	外)不明 内)不明	微砂粒含む	7.5YR8/6浅黄緑	良	杯1/2	
164-4			SK5126	脚部		(11.6)	7.7	外)ミガキ 内)不明	微砂粒含む	10YR8/2灰白	良	脚1/3	透孔1箇所残存
164-5			SK5126	手捏ね土器	(5.8)	(3.2)	3.3	外)丁寧なナデ 内)ナデ	微砂粒含む	7.5YR7/6緑	良	完形	
164-6	— D26	— VII	SK5108 S309	壺				外)ハケ 内)ハケ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口~頸部 片	ヘラ記号
164-7			SK5108	高杯	11.6		4.8	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	5YR5/8明赤褐	良	杯緒完	
164-8	B27		SK5110	壺	10.7		9.7	外)口:縦凹線(不明線) 体:ハケ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	5YR7/8緑	やや良	4/5	
164-9	B27		SK5110	脚部		14.5	8.3	外)ミガキ 内)ハケ ハケナデ	赤褐色微砂粒含む	2.5YR8/2灰白	良	裾4/5	
164-10			SK5128 土器4	甕	17.8		13.0	外)口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/4	

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
164-11			SK5128 土器4	甕	15.4	6.8		外) 口: 擬円筒7条 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	やや良	口~/履7/8	
164-12	C36		SK5128 土器2	壺	(15.8)	9.4		外) 口~/頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~/頭: ヨコナデ 体: ケズリ 指頭圧痕	1~2mm程度の砂粒・小石含む	7.5YR5/6明緑	良	口1/4 体1/3	
164-13	C36		SK5128	甕	17.4	18.6		外) 口: ハケ後ナデ 体: ハケ 内) 口: ハケ後ナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	3/5	
164-14	C36		SK5128	高坏		13.2	11.1	外) 不明 内) 不明 裾: ハケ	微砂粒含む	7.5YR7/6橙	やや良	環1/3 胴5/6	
164-15			SK5128 土器3	脚部		14.0	6.3	外) 不明 内) 不明	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	胴3/5	透孔2個残存
165-1			SK5127	甕	(16.6)	5.8		外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~/頭ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	7.5YR6/8橙	やや良	口1/6	外面スス付着
165-2			SK5127 土器7	甕	14.6	11.0		外) 口~/頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	口縁完 肩1/4	外面スス付着
165-3			SK5127 土器8	甕	15.0	6.2		外) 口~/頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	7.5YR6/4にぶい黄緑	良	口7/8 肩1/4	
165-4			SK5127 土器4・3・ 8	甕	16.6	12.9		外) 口~/頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ハケ後ナデ 体: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口縁粘完 肩1/3	
165-5	B・C33		SK5127 土器4	甕	(14.6)	6.3		外) 口~/頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	5YR6/6橙	良	口1/3	
165-6			SK5127	甕	(17.6)	8.5		外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ハケ後ナデ 体: ケズリ 指頭圧痕	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口1/4 肩2/5	
165-7			SK5127 土器6	甕	15.9	12.3		外) 口: 板状工具による強いナデ 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ 指頭圧痕	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口縁粘完 体上半3/5	
165-8			SK5127 土器3	甕	15.0	5.7		外) 口: ヨコナデ 頭: ヨコナデ 体: ケズリ 内) 口: ヨコナデ 体: ユビナデ	1~2mm程度の白色砂粒微量含む	2.5Y7/3淡黄	良	口3/4 肩1/8	
165-9			SK5127 土器2	甕	14.5	13.6		外) 口~/頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~/頭: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	口9/10 肩1/3	
165-10	— C32	— Ⅶ下	SK5127 土面	甕	16.0	19.3		外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ユビナデ ケズリ	微砂粒含む	7.5YR8/6淡黄緑	良	口縁粘完	外面スス付着
165-11			SK5127 土器2・4	甕	14.6	15.1		外) 口: ヨコナデ 体: ハケ後ナデ 内) 口~/頭: ヨコナデ 体: ケズリ 指頭圧痕	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口4/5 体1/3	外面全体スス付着痕
165-12			SK5127	甕	26.4	19.4		外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	5YR7/4淡黄	やや不良	2/5	
165-13			SK5127	壺	(8.4)	11.0		外) 口: ヨコナデ 頭: ハケ 体: ハケ 内) 口: ナデ 体: ケズリ 指頭圧痕	微砂粒含む	5YR6/8橙	良	口1/2 肩1/4	全体に不整形 調整粗い
165-14	C32	Ⅶ下 上	SK5127 土器7	壺	21.0	20.0		外) 口~/頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頭: ハケ後ナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄緑	良	1/2	
165-15			SK5127 S116	高坏	12.5	14.7	9.8	外) 環: ケズリ後ミガキ 脚: ミガキ 内) 環: ミガキ 脚: ケズリ ナデ	1~2mm程度の砂粒若干含む	2.5YR8/3淡黄	良	2/3	透孔4箇所
165-16			SK5127 土器2	高坏	(11.4)	8.9	7.4	外) 環: ミガキ 脚: ミガキ 内) 環: ミガキ 脚: ナデ ミガキ	微砂粒含む	5YR7/6橙	良	環3/3 胴5/6	
165-17			SK5127 S116	鉢	15.0	6.0		外) 口: ヨコナデ 体: 不明 内) ミガキ	微砂粒含む	5YR6/8明赤褐	不良	1/3	
165-18			SK5127 9	器台	8.8	(12.0)	9.4	外) 不明 内) 受: 不明 脚: ハケ	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	やや不良	2/3	透孔2箇所残存
166-1			SK5129	壺		6.2		外) 頭: ハケ 体: ハケ 内) 頭: ヨコナデ 体: ハケ	微砂粒含む	2.5YR5/8明赤褐	良	1/2	底部板状圧痕
166-2	— C38 C38	— Ⅶ Ⅶ	SK5129 SD1029	脚部		(19.2)	6.4	外) ミガキ 内) ナデ ハケ後ヨコナデ	微砂粒含む	2.5Y7/3淡黄	良	肩1/5	透孔1箇所残存
166-3	C31 C32		SK5138 SK5127	甕	18.0	19.1		外) 口: ハケ 体: ケズリ後ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ハケ	砂粒を多量含む	10YR8/3淡黄緑	良	3/5	
166-4	C31		SK5138	甕	16.0	10.6		外) 口~/頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~/頭: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口4/7体上 半1/4	
166-5	C31		SK5138	脚部		13.6	6.8	外) ミガキ 内) ハケ	微砂粒含む	7.5YR5/8明緑	やや良	胴1/2	
166-6			SK5139	器台	(32.8)	5.8		外) 不明 内) 不明	キヌ細かい	7.5YR7/4にぶい黄緑	良	口1/4	
166-7	B・C40		SK5143 土器4	甕	(18.0)	8.0		外) 口: 擬円筒3条 体: 不明 内) 不明 体: ケズリ	微赤色砂粒含む	2.5YR8/3淡黄	やや良	口1/4	
166-8	B・C40 C40		SK5143 土器6	壺	14.2	1.9	13.5	外) 口: ヨコナデ 頭: ヨコナデ 体: 不明 内) 口: ヨコナデ 体: 不明	微砂粒含む	7.5YR6/4にぶい黄緑	不良	2/3	
166-9	B・C40		SK5143 土器2	蓋	12.2	つまみ径 (3.6)	5.0	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	10YR8/3淡黄緑	良	1/2	
166-10	B・C40		SK5143 6	壺	14.8	2.8	18.3	外) 口~/頭: 不明 体: ミガキ 内) 口~/頭: 不明 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR6/2灰黄緑	良	3/5	
166-11	BC40		SK5143 4	器台	25.7	14.0		外) 口: 不明 受: ミガキ 脚: ミガキ 内) 受: ミガキ 脚: ぼろ	微砂粒含む	10YR8/3淡黄	良	2/5	
166-12	B・C40		SK5143 土器2	脚部		17.6	9.5	外) 脚: ミガキ 裾: ミガキ後ヘラ描き直線文11条 内) 脚: ナデ 裾: ハケナデ	微砂粒多量含む	10YR8/3淡黄緑	良	脚部5/6	
166-13			SK5146	甕	15.0	13.0		外) 口~/頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	5YR7/6橙	良	5/6	口縁部スス付着
166-14			SK5146 土器5	高坏	(13.2)	5.4		外) ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒少量含む	5YR6/8橙	良	環3/8	
166-15			SK5146 土器4	器台	(22.8)	3.2		外) 不明 彫り状文 内) ミガキ	白色微砂粒少量含む	5YR6/6橙	良	受1/6	
166-16			SK5146 土器2	脚部		(12.6)	8.8	外) ハケ 内) ハケ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	やや良	脚部片	
167-1			SK5147 土器1	手形形 土器	10.6	1.6	13.4	外) 腹: ハケ 鉢: ハケ 内) 不明	1mm程度の砂粒多量含む	7.5YR7/3にぶい黄緑	良	略完形	
167-2			SK5147 土器2	鉢	14.2	8.0		外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR7/6橙	不良	1/2	外面スス付着
167-3			SK5147 土器3	高坏	17.7	9.0		外) 不明 内) 不明	微砂粒含む	5YR6/6橙	やや良	環4/5	
167-4	A32・33		SK5151 土器1	壺	(15.4)	20.3		外) 口~/頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~/頭: ヨコナデ 体: ケズリ	2mm程度の赤色砂粒含む	2.5YR8/3淡黄	良	1/4	
167-5	A32		SK5159	甕	16.0	2.4	21.0	外) 口: 擬円筒5条 頭: ハケ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頭: ハケ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	2.5Y7/8橙	良	2/3	外面スス付着
167-6	A32		SK5159	壺	15.4	8.9		外) 口: ヨコナデ 頭: ヨコナデ 体: ナデ 内) 口~/頭: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	2.5Y7/2灰黄	良	口3/4 肩1/2	
167-7	A32・33		SK5157	壺	(13.4)	5.2		外) 口: 擬円筒5条 頭: ハケ 体: ハケ 内) 口~/頭: ヨコナデ 体: ケズリ	2~3mmの砂粒・小石含む	7.5YR7/6橙	良	口1/2	
167-8	A32		SK5152	甕	23.5	12.0		外) 口: 擬円筒5条 頭: ヨコナデ 体: ミガキ 脚突 内) 口: ミガキ 体: ケズリ後粗いナデ	2~3mmの小石少量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口7/12体 上半1/4	
167-9	C38 C38 C39	Ⅶ下 IX Ⅶ下 Ⅶ	SK5162	鉢	(34.8)	14.1		外) 口: ヨコナデ 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 肩: ケズリ 体: ハケ後ナデ	1~2mm程度の黒色・白色砂粒含む	5YR6/6明赤褐	良	口~/体上 半3/8	
167-10	C40	— Ⅶ	SK5162 土器1+2	脚部		20.7	12.4	外) 不明 内) 脚: 不明 裾: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/4淡黄緑	やや不良	脚部	透孔3箇所 裾部彩色彫
167-11	C38		SK5162	手形形 土器	4.1	1.0	3.1	外) ナデ 下半: ヘラナデ	微砂粒含む	7.5YR8/3淡黄緑	不良	1/2	口縁粘土貼付け
167-12	C38		SK5162	手形形 土器	5.0			外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	10YR8/4淡黄緑	不良	1/10以下	
167-13	A45	Ⅶ下	SK5163	高坏	29.6	16.3	24.7	外) ミガキ 裾: ナデ 内) ミガキ 脚: 不明 裾: ハケ	微砂粒含む	5YR7/3にぶい黄緑	良	略完形	透孔4箇所
167-14			SK5163	高坏	(31.3)	17.0		外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒少量含む	10YR8/6黄緑	やや良	環3/4	
168-1	A38		SK5167	甕	(21.8)	6.1		外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒・小石含む	2.5Y6/2灰黄	良	口1/4	
168-2	A38		SK5167	甕		6.2	27.0	外) 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内) 頭: ヨコナデ 体: ケズリ 底: ハケ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/3	体部下スス付着

第5章 遺物

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考	
168-0	A38		SK5167	壺	(9.6)		7.5	外)口~頸:ヨコナデ 体ハケナデ 内)口~頸:ヨコナデ 体ケズリ 指頭圧痕	1~2mm程度の砂粒含む	2.5V6/2灰黄	良	口1/5 肩1/4		
168-1	A33		SK5172	脚部		(12.6)	6.4	外)ミガキ 内)ナデ ハケ	微砂粒含む	7.5V8/6橙	良	脚2/3	透孔3箇所	
168-5			SK5173 土器S3	蓋	14.0	4.7	8.4	外)つまみ:ナデ 天:ハケナデヨコナデ 内)つまみ:ナデ 天:ハケ後ヨコナデ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	良	1/4		
168-6			SK5173 土器S2	器台		12.5	9.1	外)脚:ミガキ 裾:靑田繪1条 内)ケズリ 裾:ヨコナデ	微砂粒含む	7.5V8/6橙	良	脚1/2		
168-7			SK5169	脚部			14.4	16.6	外)ミガキ 内)杯底:ミガキ 脚:不明 裾:ケズリ後ナデ ハケ	1mm程度の砂粒含む	2.5V7/2灰黄	良	2/5	透孔4箇所
168-8	A38		SK5175	壺	(18.2)		4.1	外)口:靑田繪8~9条 頸:ヨコナデ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ?	1~2mm程度の砂粒含む	7.5V8/7橙	良	口1/3		
169-1	C4		SD1002	甕	18.4	3.0	24.7	外)口:靑田繪6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	2/3	外面スス付着 内面底部コゲ付着	
169-2	C4		SD1002	甕	16.7	3.3	18.1	外)口:靑田繪7条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	良	1/2	体~底部にスス付着	
169-3	C4		SD1002	甕	15.9	3.2	18.0	外)口:靑田繪6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	やや不良	4/5	外面スス付着	
169-4	C4		SD1002	甕	12.8	1.6	10.8	外)口:靑田繪4条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	良	略完形	体部に径2.5cmの焼成後穿孔 外面にスス付着	
169-5	C4		SD1002	蓋	14.9	つまみ径 4.9	5.3	外)ナデ ハケ 内)ハケ	1mm程度の砂粒含む	2.5V7/4淡黄	良	略完形		
169-6	C4		SD1002	蓋	16.3	つまみ径 4.4	6.1	外)ナデ ハケ後ナデ 内)ケズリ ナデ	1mm程度の赤色砂粒多	10YR8/3淡黄橙	良	3/4		
169-7	C4		SD1002	有孔鉢	18.4	2.1	13.2	外)口:ヨコナデ 体:不明 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/2灰白	やや良	4/5		
169-8	C4		SD1002	壺	10.4	2.7	17.2	外)口:ヨコナデ 体:ミガキ 内)口:ナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/2灰白	やや良	6/7		
169-9	C26		SD1005 2	甕	17.1		6.1	外)口~頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	2.5V7/2灰黄	良	口2/3		
169-10	C25・26		SD1005 2	甕	17.0		7.4	外)口:不明 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:不明 頸:ハケ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/3淡黄橙	やや不良	口3/5		
169-11	C26	上層	SD1005 1	壺	(8.8)		6.4	外)口:ミガキ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ後ナデ	微砂粒含む	7.5V8/7橙	良	口1/3		
169-12	C25・26		SD1005 1	壺			16.1	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ハケ 内)口~頸:ハケ 体:ユビナデ ケズリ	1~2mm程度の砂粒少量含む	7.5V8/7橙	良	頸~肩2/5	外面スス付着 カゴ目あり	
169-13	C26 R23	一 VII	SD1005 一	高杯	(31.8)		4.5	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	7.5V8/7橙	良	口1/4		
169-14	C26		SD1005 3	高杯	(28.2)		4.6	外)ミガキ 内)ミガキ	赤色微砂粒含む	10YR8/3淡黄橙	良	口1/3		
169-15	C26		SD1005	脚部		19.1	8.0	外)ミガキ 裾:ヨコナデ 内)ナデ ハケ後ナデ	微砂粒含む	7.5V8/7橙	良	脚部		
169-16	C25・26		SD1005 4	脚部		18.2	15.9	外)ミガキ 内)じぼり ハケナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3淡黄橙	良	脚部完形	透孔4箇所	
170-1	A3 A4		SD1001 SD1006 5	甕	14.6	4.4	21.7	外)口:靑田繪3条 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒若干含む	5YR7/6橙	良	1/2		
170-2	A4	群列 SD1006 6	甕	(17.0)			9.1	外)口:靑田繪6~7条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	口2/5 体 上半1/7		
170-3	A4		SD1006 3	甕	13.3		9.8	外)口:靑田繪2条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5V8/74にぶい橙	良	1/3		
170-4	A4		SD1006 6	甕	(14.4)		13.2	外)口:靑田繪(弱い) 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5V7/2灰黄	良	口2/5 体1/5	外面スス付着痕	
170-5	A4		SD1006 6	甕	(16.8)		6.2	外)口:靑田繪(弱い) 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5V8/2灰白	良	口1/4		
170-6	A4		SD1006 4	甕	(12.8)		8.8	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5V7/2灰黄	良	口~体上 半1/4	外面スス付着痕	
170-7	A4		SD1006 6	長頸甕	10.0		14.6	外)口:ヨコナデ 頸~体:ミガキ 内)口:ヨコナデ 頸~ナデ 体:ナデ	1mm程度の砂粒若干含む	5G3/1灰白	良	1/2		
170-8	A4		SD1006 1・2	壺		3.7	17.8	外)体上半:ハケ 体下半:ナデ 内)ハケ	1~2mm程度の砂粒やや多量 含む	7.5V8/74にぶい橙	良	体9/10		
170-9	A4		SD1006 4	台付鉢	(12.8)	5.4	7.1	外)不明 内)ミガキ	微砂粒多量含む	7.5V8/7橙	やや良	5/6		
170-10	A4		SD1006 4	蓋	8.9	つまみ径 3.1	3.5	外)ミガキ 内)ミガキ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/2灰白	良	9/10		
170-11	A4		SD1006 1	小型鉢		2.2	7.7	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5V8/7橙	良	口縁欠 体1/2	スス付着痕あり	
170-12	A4		SD1006 4	脚部		(17.9)	17.7	外)ミガキ 内)じぼり 裾:ハケ ヨコナデ	微砂粒含む	7.5V8/7橙	やや不良	脚2/5		
170-13	A18 C17 A18	一 VII VII	SD1007 一	甕	18.0		8.8	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	5YR6/8橙	良	3/4	スス付着	
170-14	A16・17		SD1007 SK5050	甕	(16.6)		4.1	外)口:靑田繪7条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR7/8橙	良	口1/4		
170-15	A18		SD1007 土器群P6	壺	(11.2)		7.1	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ	1~2mm程度の赤色砂粒含む	7.5V8/4淡黄橙	良	口1/4	内面にへら掻きあり	
170-16	A18		SD1007 SK5050	高杯	(27.2)		3.9	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	7.5V8/7橙	良	口1/8	外面スス付着	
170-17	A18		SD1007 土器群P3	脚部	(15.4)		4.5	外)ミガキ 裾:ヨコナデ 内)ナデ	微砂粒含む	2.5V8/2灰白	良	脚部2/7	内面部分的にスス残存	
170-18	A18		SD1007 土器群P4	脚部		17.1	4.7	外)ミガキ 内)ナデ	1mm程度の砂粒やや多量含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	脚部2/3		
170-19	A17 A18		SD1007	高杯		18.2	18.4	外)ミガキ 内)じぼり 裾:ハケ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	脚1/2	透孔3箇所	
170-20	A18		SD1007 土器群P7	蓋		つまみ径 (4.2)	6.5	外)ハケ 内)ハケ後ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5V7/2灰黄	良	1/3		
170-21	A17		SD1007	現状土 製品	3.1		1.4	外)ナデ 内)ナデ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	完形		
170-22	A22		SD1008	甕	(16.4)		3.8	外)口:靑田繪10条 頸:ヨコナデ 内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5V8/4淡黄	良	口1/5		
170-23	A21		SD1008	甕	(15.7)		3.8	外)口:靑田繪6条 頸:ヨコナデ 内)口~頸:ヨコナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/4淡黄橙	良	口1/4		
170-24	A21		SD1008	台付鉢		(5.6)	6.4	外)ナデ 内)ナデ	1~2mm程度の砂粒少量含む	5YR6/6橙	良	体3/5 台1/6	脚部外面被熱	
170-25	A31 A31	一 VII下	SD1010 一	甕	(16.2)		9.8	外)口:靑田繪6~7条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口~頸:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5V8/3淡黄	良	口1/4		
170-26	A18 B18	一 VII上	SD1013 一	鉢	(20.6)		5.0	外)口:ヨコナデ 体:ナデ 内)口:ヨコナデ 体:ナデ	微砂粒含む	5YR7/6橙	良	口1/3	外面スス付着	
170-27	C13		SD1015	甕	(15.2)		4.1	外)口:靑田繪5条 頸:ヨコナデ 体:不明 内)口~頸:ナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒少量含む	7.5V8/74にぶい橙	良	口1/3		
171-1	A29・30	VII VII下	SD1018 P1 SD1036	甕		27.8	32.9	外)口:ヨコナデ 体:ハケ後ケズリ 内)口:ヨコナデ 体:ハケ	微砂粒を多量含む	10YR3/2黒褐	良	1/2	外面スス付着	
171-2			SD1018 P3	甕		18.5	25.7	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒を多量含む	10YR8/3淡黄橙	良	3/5	外面スス付着	
171-3	B30	VII上 VII下	SD1018 4 SK5033	甕	16.0		19.9	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒を多量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	1/2	外面スス付着	
171-4	B30	VII	SD1018 P6	甕	12.7		11.2	外)口~頸:ヨコナデ 体:ナデ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5V8/6橙	良	1/2		
171-5	B30		SD1018 P1	甕	(15.8)		24.9	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ハケ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	7.5V8/4にぶい橙	良	口1/3 体1/2		
171-6	B30 C29	VII上	SD1018 P1	器台	8.2	(12.6)	7.9	外)ミガキ 内)受:ミガキ 脚:ナデ	微砂粒含む	5YR6/8橙	良	受3/5 脚1/2	透孔3箇所	

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

検出	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
171-7	A・B29・30	Ⅴ上	SD1019 P2	長頸壺	12.3	2.0	26.7	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	3/4	口縁片口状 縁刻有り 体部下スス付着
171-8	A・B29・30		SD1019 P5	長頸壺	12.0	3.0	23.9	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ後ナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	略完形	体部下スス付着
171-9	A・B29・30 B29	Ⅰ Ⅱ下	SD1019 P5	高杯	(21.2)		4.5	外)不明 内)口:ミガキ 環底:不明	1~2mm程度の赤色砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口1/6	
171-10	B32		SD1041	甕	(18.6)		4.8	外)口:縦凹線7条 頸:粗いミガキ 内)口:ミガキ 頸:ヨコナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/4	
171-11	B32		SD1041 土器2	胴部		5.0	12.8	外)ハケ後ミガキ 内)ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR5/6明黄	良	体1/3	体部最大径以下にスス付着
171-12	A・B32 B35		SD1041 SK5149	器台		(17.8)	6.2	外)脚:ミガキ 脚:縦凹線8条 内)ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR6/2灰黄緑	良	口1/4	
171-13	B33		SD1041	高杯	(33.8)		3.0	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	5Y2/1黒	良	口1/8	
172-1	Ⅰ C47	Ⅶ	SD1032	脚付壺	11.2		20.8	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 脚:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ナデ 脚:ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/2灰白	やや良	1/5	
172-2	A38		SD1038	鉢	(12.0)	3.6	7.5	外)不明 内)不明	赤色微砂粒やや多量含む	2.5YR/4黄灰	やや良	1/4	
172-3	A38		SD1038	甕	(23.0)		3.8	外)口:縦凹線1条 頸:ヨコナデ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	口2/5	外面部分的にスス付着
172-4	B30		SD1043	壺	6.7		10.8	外)口:頸:ミガキ 体:ハケ後ミガキ 内)口:ヨコナデ 体:上半:ケズリ 下半:ハケ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	完形	
172-5	A41		SD1048	甕	(18.6)		4.6	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR7/6橙	良	口1/3	外面スス付着
172-6	A41		SD1048	蓋	12.4	つまみ径 3.5	4.9	外)不明 内)不明	1mm程度の砂粒・雲母含む	10YR8/4浅黄緑	不良	完形	
172-1	C・D27		SX01	甕	17.9	2.8	25.1	外)口:ハケ 脚:ハケ 内)口:ヨコナデ 脚:ケズリ	砂粒を多量含む	7.5YR7/6橙	良	2/5	体部下スス付着
172-2	D30		SX03 土器群2	壺	14.4		5.9	外)ミガキ 内)口:頸:ミガキ 体:不明	微砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	口縁緒完	
172-3	D30	Ⅱ下層	SX03 土器群4	鉢	10.3	1.6	9.0	外)口:ヨコナデ 脚:ナデ 縁形状刺突 内)口:ヨコナデ 脚:ナデ	1mmの砂粒若干含む	7.5YR7/2明黄灰	良	2/3	
172-4	C27		SX09	甕	17.9		5.6	外)口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 体:不明 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	2mm程度の小石含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	口3/4	
172-5			SX04	鉢	(11.8)		6.1	外)口:頸:ナデ 体:ハケ後ナデ 内)口:頸:ナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	1/3	
172-6	A27		SX07	蓋	13.1	つまみ径 4.8	4.9	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	4/5	
172-7	A18		SX05	小型鉢	(11.4)		7.4	外)口:頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	5YR6/6橙	良	1/4	
172-8	A18		SX05	短頸壺	(10.1)	(4.1)	19.9	外)口:頸:ハケ後ナデ 体:ハケ 内)口:頸:ヨコナデ 体:ケズリ後ナデ	1~2mm程度の石灰・石英を含む	10YR6/4にぶい黄緑	良	2/5	
172-9	A15		SX10 P1	甕	26.2		16.9	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 波状文 内)口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	2/3	
172-10	A15	Ⅱ下	SX10	器台	19.9	14.5	13.4	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒多量含む	5YR7/6橙	良	受5/6 口1/3	
172-11	A15		SX10 SP105	鉢	13.2		10.4	外)ミガキ 内)ミガキ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR7/8橙	やや良	4/5	
172-12	A15		SX10	小型丸底壺			4.1	外)不明 内)口:ハケ	微砂粒多量含む	5YR7/4にぶい橙	良	底1/2	
172-13	A15	覆土	SX10	鉢	19.2		6.8	外)不明 内)ミガキ	微砂粒多量含む	5YR7/6橙	良	1/4	
172-14	B26		SP101	甕	16.5		4.8	外)口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ハケ	2mm程度の小石少量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口縁	
172-15	A40	Ⅱ下層	SP104	甕	13.0		9.2	外)口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ナデ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ 指頭圧痕	1mm程度の砂粒若干含む	10YR6/3にぶい黄緑	良	1/3	
172-16	A20		SP103	甕	(18.9)		9.0	外)口:ハケ後ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ ハケ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	7.5YR7/4にぶい橙	やや良	口1/2 肩1/3	
172-17	B30		SP105	壺	13.1		12.2	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ 指頭圧痕	1mmの砂粒若干含む	5YR6/8橙	良	1/3	
172-18	D06		SP101	壺	13.8		7.2	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ後ナデ 体:ハケ 内)口:ハケ 頸:ヨコナデ 体:ナデ 指頭圧痕	1~2mm程度の砂粒少量含む	10YR6/4にぶい黄緑	良	口縁緒完	
172-19	C18		SP111	壺	(14.7)		6.2	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ後ヨコナデ 内)口:ハケ後ヨコナデ 頸:ハケ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR6/8明赤褐	良	口2/3	
172-20	B8		SP107	高杯	(38.0)		8.0	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒多量含む	2.5YR6/6橙	良	口1/2	
172-21	B8		SP106	高杯	(27.8)		9.0	外)ケズリ後ミガキ 内)ケズリ後ミガキ	赤褐色微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口1/2	
174-1	C1	砂礫層	Ⅲ1	甕	13.1		11.2	外)口:ハケ 体:ハケ 内)口:ハケ 体:ハケ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	2/5	外面スス付着
174-2	C1	砂礫層	Ⅲ1	甕	12.5		9.7	外)口:ハケ後ナデ 頸:ハケ後ナデ 体:ハケ 内)口:ハケ後ナデ 体:ハケ後ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR8/4浅黄緑	良	1/2	外面スス付着
174-3	C1・2	砂礫層	Ⅲ1	壺			14.0	外)ハケ後ミガキ 縁細き直線文2段 縁細き波状文2段 内)ハケ後上方ナデ	微砂粒少量含む	7.5YR8/4浅黄緑	良	体部片	貼付け突帯2段
174-4	B1・2	砂礫層	Ⅲ1	壺			10.3	外)頸:ハケ後ヨコナデ 突帯 体:ハケ後ミガキ 内)頸:ハケ 体:ケズリ	粗砂粒少量・砂粒中量含む	5YR6/6橙	良	頸部片	貼付け突帯上に竹管文2段
174-5	A・B1・2 B2	砂礫層	Ⅲ1	壺			17.2	外)頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒・砂粒中量含む	7.5YR7/8黄緑	良	体上半1/3	
174-6	A・B1・2 B1・2 C2	砂礫層	Ⅲ1	高杯	(21.0)		8.1	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	口2/5	
175-1	A3		噴礫周辺	甕	18.0		11.7	外)口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量・砂粒中量含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/6	
175-2	A3		噴礫東側	甕	15.3		19.3	外)口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	2mm程度の砂粒多量含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	口3/4 体1/3	
175-3	A3		噴礫東側	壺	(13.3)		12.6	外)口:ヨコナデ ハケ 内)口:不明 頸:ヨコナデ 肩:指頭圧痕 ハケ	1mm程度の砂粒やや多量含む	10YR8/2灰白	良	口~肩 1/7	
175-4	A3		噴礫東側	壺	13.0		14.0	外)口:ハケ 体:ハケ 内)口:ハケ 体:ハケ 指頭圧痕	1mm程度の砂粒若干含む	2.5Y7/3浅黄	良	1/2	
175-5	B3		噴礫上 土器一括	長頸壺	12.0	3.4	20.5	外)ハケ 内)口:ハケ 体:ケズリ	微砂粒含む	5YR7/8橙	良	2/3	粘土塊剥離痕あり
175-6	A3		噴礫東側	壺	(3.6)		13.8	外)ハケ 内)ハケ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	体下半1/3	
175-7	A3		噴礫西側	壺	14.5		8.8	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ケズリ	微砂粒少量含む	7.5YR7/6橙	良	口縁緒完	縁熱痕あり
175-8	A3		噴礫トレン チ	台付鉢	13.0	5.0	6.5	外)体:ハケ 台:ケズリ後ナデ 内)体:ミガキ ナデ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	5/6	
175-9	A3		噴礫西側	高杯	27.7		12.3	外)口:ヨコナデ後ミガキ 杯:ハケ後ミガキ 内)ミガキ 脚:しぼり	微砂粒含む	5YR6/8橙	良	口3/5	
175-10	A3		噴礫西側	器台	17.8	14.9	13.6	外)口:ヨコナデ 受:ミガキ 脚:ミガキ 蓋:ナデ 内)口:ヨコナデ 受:ミガキ 脚:ケズリ後ナデ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	略完形	
175-11	A3		土器群D	甕	14.0	3.7	22.3	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~3mm程度の砂粒・小石含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	1/2	
175-12	A3		土器群	甕	16.8		13.9	外)口:縦凹線 条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR6/6橙	やや良	2/5	
175-13	A3		土器群	壺	13.6	4.4	21.7	外)口:ヨコナデ 頸:ナデ後ミガキ 体:ハケ後ミガキ 内)口:ヨコナデ 頸:ミガキ 体:ケズリ後ハケナデ	1mmの砂粒含む	5YR7/6橙	良	略完形	
175-14	A3		土器群1	長頸壺	14.0		14.9	外)口:ハケ 体:ハケ 内)口:ナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	5Y7/1灰白	良	1/3	頸部外面へラ書き文
175-15	A3		土器群	甕	3.9		18.1	外)ハケ 内)ケズリ	微砂粒含む	5YR6/6橙	良	3/5	体部内外面スス付着

第5章 遺物

探洞	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
175-16	A3		土器群1	壺	3.8	10.5	10.5	外) ハケ ナデ 内) ハケ後ケズリ	1~2mm程度の砂粒多量含む	5YR6/4にぶい橙	良	体下半1/6	
175-17	A3		土器群1-0	甕	4.1	19.9	19.9	外) ハケ 内) ハケナデ ケズリ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	2/3	
176-1	A7		土器群3・5	甕	15.6	3.1	19.6	外) 口: 擬凹線6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	2mm程度の砂粒若干含む	10YR7/6明黄緑	良	2/3	外面スス付着 内面底部コゲ付着
176-2	A7		土器群6	甕 (18.4)		8.7	8.7	外) 口: 擬凹線4~5条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~3mmの砂粒・小石含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	口1/2 肩1/5	
176-3	A7		土器群7	甕	17.4		6.9	外) 口: 擬凹線5条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	口縁	外面スス付着
176-4	A7 A・B7	Ⅷ	土器群4	壺	11.4		17.5	外) ナデ 内) ナデ	砂粒を多量含む	5YR6/6橙	やや不良	1/4	
176-5	A7		土器群10	壺		2.3	19.0	外) ハケ 内) 頸: ハケ 体: ナデ ハケ	2mm程度の砂粒若干含む	5YR7/8橙	やや良	2/3	
176-6	A8		土器群	甕 (14.0)		9.0	9.0	外) 口: 擬凹線4条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微赤色砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	口5/6 体1/4	
176-7	A8		土器群	甕	12.8		12.2	外) 口: 擬凹線5~6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	長石・雲母を多量含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	2/5	
176-8	A8	Ⅷ下	土器群	有孔鉢	14.2	2.1	14.5	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	やや良	2/3	外面スス付着
176-9	D21		土器群9-1	甕	16.8		23.3	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	7.5YR6/4にぶい橙	やや不良	4/5	外面スス付着
176-10	D21		集中区2	甕	17.0		23.4	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ハケ後ナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量・粗砂粒少量含む	10YR5/3にぶい黄緑	良	1/6	外面全面スス付着
176-11	D21		土器集中1	有孔鉢	18.2		10.7	外) ナデ 内) ナデ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	5/6	孔径1.0
177-1	A・B32・33		土器群4	甕	15.0		19.9	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	7.5YR7/6橙	やや不良	7/10	体部下半スス付着
177-2	A33		土器群9-8	甕	16.4		21.5	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	2/5	
177-3	A33		土器群11・12	甕	14.8		21.8	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	7.5YR 8/2灰白	良	1/3	外面スス付着
177-4	A33	Ⅶ	土器群8	甕	14.4		19.5	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	10YR8/3浅黄緑	やや不良	口1/2 体3/4	外面スス付着
177-5		Ⅰ Ⅶ上 Ⅶ上	土器群9 土器群3 Ⅰ Ⅰ	甕	15.0		9.6	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ後一部ハケ 体: ケズリ	砂粒中量含む	7.5YR7/3にぶい橙	良	2/3	
177-6	A33	Ⅶ	土器群8・9・11・12	甕	16.8		9.7	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量含む	7.5YR7/6橙	良	口2/3	外面スス付着 内面口縁残存
177-7	A・B32・33 B32	Ⅰ Ⅶ	土器群5 Ⅰ	甕	17.2		10.8	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口縁残存 肩1/3	外面スス残存
177-8	A33	Ⅶ	土器群8	壺	11.2		6.5	外) 不明 内) 不明	1mm程度の砂粒少量含む	10YR7/4にぶい黄緑	やや良	1/2	
177-9	A33		土器群8	壺	14.2		27.7	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ハケ 体: ハケ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	不良	1/3	
177-10	A33	Ⅶ	土器群9・11	小型甕	10.8		12.4	外) 口: 不明 体: ハケ 内) 口: 不明 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	3/4	
177-11	A33		土器群8	壺 (25.2)		23.4	23.4	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: 頸: ハケ後ナデ 体: ハケ後ナデ	微砂粒やや多量含む	5YR6/6橙	良	口1/8 肩1/3	
177-12	A33		土器群8 S123 土器だまり	鉢	16.5		6.3	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	5YR6/6橙	良	9/10	底部焼成後穿孔 径0.7~0.9
177-13	A・B32・33 B32		土器群1	高杯	12.4		9.4	外) ミガキ 内) ケズリ ハケ	砂粒中量・微砂粒中量含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	脚1/4	透孔3箇所
177-14	A33		土器群1	器台	9.2		5.0	外) 受: ヨコナデ 頸: ハケ 内) 受: ヨコナデ 頸: ナデ	微砂粒多量含む	5YR7/4にぶい橙	良	1/3	
177-15	A33		土器群9・11・12 S123 土器だまり	器台	8.8	13.4	9.6	外) 受: ミガキ 脚: ハケ後ミガキ 内) 受: ハケ後ナデ 脚: ハケ後ナデ	微砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	受5/6 脚1/2	
177-16	A33		土器群9-2	器台	8.8	13.0	9.3	外) 不明 内) 受: 不明 脚: ハケナデ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	不良	4/5	透孔3箇所
177-17	A33	Ⅶ	土器群9・12	器台	9.1	13.1	8.5	外) ミガキ 内) ミガキ 脚: ハケ 頸: ナデ	微砂粒多量含む	7.5YR7/6橙	良	略完形	透孔3箇所
177-18	A34 A33	Ⅶ下 Ⅰ	土器群3	器台	17.4		9.2	外) ミガキ 脚: ヨコナデ 内) 不明 脚: ヨコナデ	微砂粒含む	7.5YR6/3にぶい橙	良	脚1/10以上	
178-1	A36	覆土上		甕	16.4	1.6	21.6	外) 口: 擬凹線6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR7/8橙	良	2/3	底部にスス付着
178-2	A36		土器群	甕	14.8	2.1	16.6	外) 口: 擬凹線7条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒若干含む	2.5Y7/6橙	良	2/3	外面底部・内面底部にスス付着
178-3	A36	覆土上		甕	15.8		16.9	外) 口: 擬凹線4条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量・砂粒少量含む	2.5YR8/4黄緑	やや良	2/5	
178-4	A36	覆土		甕	15.0		18.5	外) 口: 擬凹線4条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒若干含む	7.5YR7/8黄緑	良	1/3	外面にスス付着
178-5	C16・17	Ⅶ・Ⅷ上		甕	13.0		9.0	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ハケ 体: ケズリ	微砂粒多量・砂粒少量含む	10YR7/3にぶい黄緑	やや不良	1/5	外面スス付着
178-6		覆土上		甕	15.2		19.7	外) 口: ヨコナデ 肩: ハケ後ケズリ 体: ケズリ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	10YR5/3にぶい黄緑	良	1/2	外面スス付着
178-7	A36	Ⅶ	土器群	壺	12.0	4.4	14.7	外) 口: 擬凹線4条 棒状浮文3条 頸: ミガキ 貼付突帯文+キザミ 体: ミガキ 内) 口: 擬凹線7条+擬凹線状突帯文 内) 口: 擬凹線 頸: 不明 体: ナデ ハケ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR7/3にぶい橙	良	2/3	体部焼成後穿孔
178-8	A36	覆土上		壺	15.6	8.0	29.5	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	1/3	
178-9		覆土上 ①		壺	7.2		38.2	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量・砂粒少量含む	5YR7/6橙	良	2/3	
179-1	A34		土器群1=3-7 3-9	甕	26.3		20.0	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	7.5YR8/4浅黄緑	やや不良	1/3	
179-2	A33 A34		土器群3-5 3-3	壺	12.0	2.2	18.8	外) 口: 不明 体: ミガキ 内) 口: ミガキ 体: 上半: 不明 下半: ハケ	微砂粒含む	5YR6/8橙	良	1/2	
179-3	A34	Ⅶ	土器群①・③・⑤	高杯	19.0		7.9	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒多量含む	7.5YR7/3にぶい黄緑	良	杯3/4	
179-4	A35		土器集中5	有孔鉢	17.2	2.5	13.0	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	2mm程度の砂粒含む	5YR6/8橙	良	4/5	
179-5		Ⅶ	土器集中20・21	甕	19.0	3.2	20.6	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ナデ ハケ	微砂粒多量含む	10YR8/2灰白	良	3/4	
179-6	A35	Ⅶ	土器集中4	小型甕	13.8	(2.0)	14.1	外) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量・砂粒少量含む	7.5YR6/6橙	良	3/4	
179-7	A35	Ⅶ	土器集中P10・11・18・15	甕	15.6		12.6	外) 口: 擬凹線7条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒若干含む	2.5YR5/8明赤褐	やや良	1/2	
179-8	A・B40		土器群12	甕	18.4		13.0	外) 口: 擬凹線6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: 頸: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR6/4にぶい黄緑	やや良	口~肩部	
179-9	A・B40	⑦		壺	25.8		29.2	外) 口: ハケ 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: 頸: ハケ 体: ハケ ナデ	砂粒を多量含む	7.5YR8/4浅黄緑	やや不良	3/5	口縁下に2個1組の円形浮文5箇所
179-10	A・B40 B40	Ⅶ	土器群3	甕	24.8		23.2	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5G3/8灰白	やや不良	1/3	外面スス付着
179-11	A・B40		土器群9	甕	17.2		5.2	外) 口: 擬凹線4条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR6/6明赤褐	良	口縁	
179-12	A・B40		土器群10	甕 (14.2)		5.2	5.2	外) 口: 不明 体: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ナデ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口2/5	
179-13	A・B40		土器群8	小型鉢	11.5	2.2	9.0	外) 口: 擬凹線6~7条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	10YR6/4にぶい黄緑	良	略完形	

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
179-14	C37 A・B40	Ⅶ 一	土器群25	小型鉢	6.0		3.2	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	1/2	
179-15	B40 B40 A40	Ⅶ Ⅶ Ⅶ	土器群 一	器台	10.1	(14.4)	8.7	外) 口: 不明 受底: ミガキ 脚: ミガキ 内) 受: ミガキ 脚: ケズリ後ナデ	微砂粒含む	2.5YR6/6橙	良	受3/4 脚1/3	
180-1	A44 B43	Ⅶ Ⅶ		甕	15.0		15.4	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量	7.5YR7/6橙	良	3/4	
180-2	A43 B44	Ⅶ・Ⅶ Ⅶ		甕	15.3			外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒若干含む	7.5YR6/4にぶい黄緑	やや 不良	1/2	
180-3	C16	Ⅶ		甕	13.0		9.0	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ (ハケが残る) 体: ケズリ	1mm程度の砂粒若干含む	7.5YR7/6橙	やや 不良	1/5	外面スス付着
180-4	A52・53 A54 B53	Ⅶ Ⅶ Ⅶ		甕	15.0		12.4	外) 口: 擬円錐6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口縁完 体上半1/2	
180-5	C36・37 B37	Ⅶ Ⅶ	土器群 S320・21	甕	16.8			外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ 指頭圧痕	1mm程度の砂粒含む	5YR6/8橙	良	1/3	
180-6	C36 C36	Ⅶ Ⅶ		甕	17.4		13.0	外) 口: 不明 体: ハケ 内) 口~頸: 不明 指頭圧痕 体: ケズリ	微砂粒多量・微砂粒少量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/4	
180-7	C36 B36	Ⅶ Ⅶ		甕	28.0		10.3	外) 口: 擬円錐7条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒少量含む	7.5YR6/6橙	良	7/12	
180-8	B43 C46	Ⅶ上 Ⅶ		甕	24.0		23.4	外) 口~肩: ヨコナデ 体: ハケ 刺突 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5YR7/6橙	良	1/3	体部下半一部スス付着
180-9	B16 B16 C17 B17	Ⅶ Ⅶ Ⅶ Ⅶ		壺	17.2		16.7	外) 口: 不明 頸: ハケ 体: ハケ 内) 口: 不明 頸: ハケ 体: ケズリ	微砂粒多量含む	5YR7/6橙	良	1/2	
180-10	A・B43	Ⅶ		壺	19.7		28.6	外) 口: ヨコナデ 頸: 不明 体: ミガキ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ケズリナデ	砂粒を多量含む	7.5YR7/4にぶい黄緑	良	4/5	
180-11	C30	Ⅶ		壺	22.5	8.5	38.7	外) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	7/10	体部外面にカゴ目縁のような痕あり
181-12	C17 C18	Ⅶ	土器群4	壺	13.8		27.5	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ後ナデ 体: ハケ	1mm程度の砂粒若干含む	2.5YR7/6橙	良	1/2	
181-13	C35 C36	Ⅶ Ⅶ		壺	14.0		29.3	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ハケ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	10YR8/4浅黄緑	良	7/10	
181-14	B・C36	Ⅶ		壺	14.6		25.9	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒若干含む	10YR8/3浅黄緑	良	3/5	
181-15	B44	Ⅶ		小型壺			6.3	外) ハケ 内) ケズリ	砂粒中量・微砂粒中量含む	7.5YR7/4にぶい黄緑	良	体部	
181-16	A・B18	Ⅶ		壺	(11.6)		19.3	外) 口: ヨコナデ 頸: ミガキ 体: ミガキ 内) 口: ヨコナデ 頸: ミガキ 体: ナデ	長石・石英・雲母をやや含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	2/3	
181-17	A18 C18	Ⅶ・Ⅶ上 一	土器群9・ 13	高杯	20.6	13.6	13.7	外) 杯: ミガキ 脚: ミガキ 内) 杯: ミガキ 脚: ナデ	微砂粒含む	7.5YR7/3にぶい黄緑	良	2/3	透孔3箇所
181-18	A15	Ⅶ		高杯	12.0		5.3	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄緑	良	杯縁完	
181-19	A43	Ⅶ		器台	10.0	15.2	9.4	外) ミガキ 内) 受: ミガキ 脚: 不明 端: ミガキ	微砂粒少量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口1/3 脚1/3	透孔3箇所
181-20	A15	Ⅶ		器台	8.8	13.2	8.7	外) 杯: ミガキ 脚: ミガキ 内) 杯: ミガキ 脚: ケズリ	微砂粒含む	5YR7/6橙	良	2/3	透孔3箇所
181-21	A43	Ⅶ		小型丸 底甕	10.4		12.2	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ヨコナデ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	2/3	
181-22	C27	Ⅶ		注口部	外径 1.9	内径 1.2	注口長 4.1	外) ナデ 内) ナデ (部分的に弱いミガキが残る)	微砂粒含む	10YR8/2灰白	良	1/10以下	
181-23	A35	Ⅶ		蓋	6.2	つまみ径 2.8	3.0	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/2	
182-1	A5	Ⅶ	埋設土器	甕	20.2	2.6	27.0	外) 口: 擬円錐5~6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR6/6橙	良	略完形	
182-2	C7	Ⅶ		甕	13.6		7.1	外) 口: 擬円錐5条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	5YR6/8橙	良	2/3	
182-3	C19	Ⅶ		甕	15.2		4.5	外) 口: 擬円錐5条 頸~体: ヨコナデ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	10YR8/6黄緑	良	3/4	外面スス付着
182-4	C25	Ⅶ下		甕	15.8		13.3	外) 口: 擬円錐7条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	砂粒中量含む	7.5YR7/4にぶい黄緑	良	2/3	
182-5	C26	Ⅶ下		甕	15.6	3.4	25.8	外) 口: 擬円錐4条 頸: ナデ 体: ハケ 刺突 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	2/3	
182-6	B10	Ⅶ		甕	12.6		7.8	外) 口: 擬円錐5条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量含む	2.5X8/2灰白	良	1/2	
182-7	B25	Ⅶ		甕	15.9		7.5	外) 口: 擬円錐6条 頸: ナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5X8/4黄	良	口4/5 肩略完	
182-8	B44	Ⅶ		小型壺	11.8		13.1	外) 口: 不明 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒多量含む	5YR5/8明赤黄	やや良	1/2	外面スス付着
182-9	B40 B39	Ⅶ下 Ⅶ		甕	18.0		12.9	外) 口: 擬円錐9条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	2.5YR6/8橙	良	3/4	
182-10	C36	Ⅶ	一括土器	甕	16.2		10.6	外) 口: 擬円錐5条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	7.5YR7/4にぶい黄緑	やや 不良	口縁	外面スス付着
182-11	A8・9	No.1・2		甕	17.6		8.7	外) 口: 擬円錐9条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 指頭圧痕 頸: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	5/6	
182-12	A3	Ⅶ上		甕	14.6		5.0	外) 口: 擬円錐3条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ハケ後ナデ 体: ハケ後ケズリ	1~2mm程度の砂粒少量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口縁	
182-13	B24 B24	Ⅶ上 Ⅶ		甕	18.2		4.4	外) 口: ヨコナデ 体: 不明 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	7.5YR8/4浅黄緑	良	3/4	
182-14	A42 B42 A43	Ⅶ上・下 Ⅶ上 Ⅶ		甕	14.2		8.5	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄緑	良	1/5	
182-15	C46	Ⅶ上	風倒木痕	甕	25.0		18.3	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	2mm程度の砂粒含む	10YR3/3暗褐色	良	2/5	
182-16	C・D17 C17	Ⅶ		甕	28.8		23.5	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/6	
182-17	A25 A25	Ⅶ Ⅶ上		甕	13.4		12.0	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ケズリ後ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒中量・赤色粒少量含む	7.5YR7/4にぶい黄緑	良	口1/4	
183-18	A16	Ⅶ		壺	13.8		5.2	外) ヨコナデ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR6/4にぶい黄緑	良	口4/5	
183-19	A45	Ⅶ		壺	24.7		25.8	外) 口: 擬円錐6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒を多量含む	10YR8/2灰白	やや 不良	3/4	
183-20	B6	Ⅶ Ⅶ		壺	18.8		19.0	外) 口: 擬円錐5条 頸: ミガキ 体: ミガキ 内) 口~頸: ヨコナデ 頸: ミガキ 体: ハケ	砂粒を多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	2/5	
183-21	A38	Ⅶ上 Ⅶ下		壺	14.8		13.0	外) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒若干含む	5YR6/8橙	やや良	1/4	
183-22	C46・47	Ⅶ		長頸甕	12.4		26.0	外) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ケズリ ハケ	微砂粒少量	7.5YR7/6橙	良	3/5	
183-23	B・C2	Ⅶ		長頸甕	12.4		20.0	外) ハケ 内) 口: ハケ 体: ケズリ	微砂粒少量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	底部欠	頸部にヘラ書き文
183-24	A4 A4a区	Ⅶ Ⅶ上		壺	11.2		12.1	外) 口: ハケ 体: 不明 内) 口~頸: 不明 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	やや良	口1/5	
183-25	B3	Ⅶ Ⅶ		短頸甕	10.3		14.7	外) 口: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒少量含む	10YR8/2灰白	やや良	2/5	
183-26	B7	Ⅶ下		脚付 短頸甕	10.6	15.4	23.8	外) ミガキ 内) 体: ナデ 脚: ナデ 体: ハケ	1mm程度の砂粒多量含む	5YR6/6橙	良	1/3	透孔4箇所
183-27	A39	Ⅶ		壺	10.6		17.9	外) 口: 不明 頸: ハケ後ミガキ 内) 不明	微砂粒少量含む	2.5Y7/2灰黄	良	4/5	
183-28	B32	Ⅶ		壺	17.4		22.0	外) ハケ後ミガキ 内) 口: ミガキ 体: ケズリ ナデ	微砂粒少量含む	7.5YR7/6橙	やや良	2/3	スス微量付着
183-29	A39・40 A41	Ⅶ Ⅶ上		壺	13.0		14.7	外) ミガキ 内) 口: ミガキ 体: ケズリ 指頭圧痕	微砂粒少量含む	5YR6/4にぶい黄緑	やや良	1/3	
183-30	C23	Ⅶ下		壺	(10.6)	2.2	13.5	外) 口: ミガキ 体: ケズリ後ミガキ 内) 口: ミガキ 体: ケズリ	長石少量含む	7.5YR6/4にぶい黄緑	良好	1/2	外面スス付着
184-31	C9	Ⅶ	土器群 No.1・2	高杯	23.4	16.0	20.3	外) 杯: ミガキ 脚: ミガキ 内) 杯: ミガキ 脚: しぼり 裾: ナデ ハケ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/3	透孔4箇所

第5章 遺物

検出	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
184-32	B14			高杯	(17.2)		5.4	外) ハケ後ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	7.5XR6/6橙	良	杯1/3	
184-33	A・B45		土器集中 2・3	高杯	19.4		12.2	外) 不明 内) 不明 裾:ハケ	1~2mm程度の砂粒少量含む	2.5XR6/6橙	やや良	杯2/3 脚2/5	
184-34	B・C47	Ⅶ		高杯	19.4	13.4	18.5	外) 杯:ナデ 脚:ミガキ 内) 杯:ナデ 脚:ハケ	1~2mm程度の砂粒少量含む	7.5XR6/6橙	良	3/4	透孔4箇所
184-35	A24	Ⅶ下	土器群	高杯	32.2	16.4	22.1	外) 不明 脚:ミガキ 内) 不明 脚:ハケ	1mm程度の砂粒多量含む	10XR8/4浅黄橙	良	1/3	透孔4箇所
184-36	C6	Ⅶ		高杯	28.8	18.2	24.1	外) 杯:ミガキ 脚:ミガキ 内) 杯:ミガキ 脚:しぼり 裾:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	2/3	透孔4箇所
184-37	A24		土器群7	高杯	25.4	15.2	19.9	外) 杯:ミガキ 脚:ミガキ 内) 杯:ミガキ 脚:しぼり 裾:ヨコナデ	微砂粒含む	10XR8/3浅黄橙	良	2/3	透孔4箇所
184-38	A19	Ⅶ下	—	高杯	26.0		7.8	外) 口:ヨコナデ 杯:ハケ 内) 口:ヨコナデ 杯:ミガキ	微砂粒含む	2.5XR7/3浅黄橙	良	杯略定形	
184-39	B8		土器群 P6	高杯	24.4	13.4	18.4	外) 杯:ミガキ 脚:ミガキ 裾端:ヨコナデ 内) 杯:ミガキ 脚:しぼり 裾端:ヨコナデ	微砂粒含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	2/3	杯部・裾部一部赤彩有り 透孔3箇所
184-40	B10	Ⅶ	ヘルト	高杯	26.2	16.0	21.2	外) 杯:ミガキ 脚:ミガキ 内) 杯:ミガキ 脚:しぼり 裾:ヨコナデ	1mm程度の砂粒含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	2/3	脚部全体に赤彩有り 透孔3箇所
185-11	C38 A36	Ⅶ Ⅶ下		高杯	25.6		14.0	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒少量含む	7.5XR6/6橙	良	5/6	
185-42	B38 B39	Ⅶ Ⅶ		高杯	16.4	10.0	11.2	外) 不明 内) 不明	微砂粒多量含む	10XR7/4にぶい黄橙	良	口1/6 脚5/6	透孔3箇所
185-43	C9	Ⅸ上	土器群 No2・3	高杯	14.6		5.2	外) ヨコナデ ミガキ 下端:刻み 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5XR8/3浅黄橙	良	3/4	
185-44	A2 A・B3	Ⅸ Ⅸ上		高杯	13.5	8.6	8.9	外) ミガキ 内) 杯:ミガキ 裾:ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	10XR8/3浅黄橙	良	3/4	透孔3箇所
185-45	A42 B45	Ⅶ		高杯		16.6	11.4	外) 不明 内) 不明	砂粒多量含む	7.5XR7/6橙	良	脚台1/4	透孔4箇所
185-46	A27	X上		高杯		14.8	10.5	外) ミガキ 内) ケズリ ハケ	微砂粒中量含む	10XR8/4浅黄橙	良	脚部	透孔4箇所2段 赤彩
185-47	A6			脚部		(13.4)	9.5	外) ミガキ 内) ハケ	微砂粒含む	7.5XR7/4にぶい黄橙	良	脚1/3	透孔3箇所
185-48	B14	Ⅶ下		高杯		13.6	8.2	外) ミガキ 内) ハケ ナデ	微砂粒含む	7.5XR7/6橙	良	脚1/2	
185-49	B18		土器群10	脚部		17.6	4.5	外) ミガキ ハラカキ直線文3条2段 S字スタンプ2段 裾端:ナデ 内) ナデ ケズリ	微砂粒含む	10XR8/4浅黄橙	良	脚部	透孔4箇所
185-50	A20 A21	Ⅶ下 Ⅶ		脚部		9.6	5.5	外) ミガキ 裾:ナデ 内) ケズリ ハケ後ナデ	1mm程度の砂粒やや多量含む	5XR6/8橙	良	脚1/2	
185-51	A18	Ⅶ上		器台	9.6	13.0	9.5	外) 杯:ヨコナデ 脚:不明 内) 杯:ミガキ 脚:不明	微砂粒含む	5XR7/8橙	良	1/2	透孔3箇所
185-52	B6	Ⅶ		器台	19.8	16.6	17.9	外) 口:沈線2条 脚:ハケ後ナデ 内) 口:ヨコナデ 脚:ハケ後ナデ 裾:ハケ	微砂粒含む	5XR6/6明赤橙	良	2/3	
185-53	C69 B70	Ⅶ Ⅶ		器台	29.6	15.4	口 7.5 脚 12.6	外) ミガキ(不明瞭) 内) 受:不明 脚:不明 裾:ケズリ ヨコナデ	微砂粒中量含む	10XR7/4にぶい黄橙	良	口1/10 以下 脚1/10以下	透孔4箇所
185-54	A34	Ⅶ		器台	9.4		5.4	外) ミガキ 内) 受:ミガキ 脚:ケズリ	赤色砂粒少量含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	5/12	
185-55	C39・38 C39	Ⅶ Ⅶ上		器台		12.6	8.7	外) ミガキ 内) ハケ	砂粒少量・微砂粒少量含む	10XR7/4にぶい黄橙	良	脚1/10以下	透孔4箇所
186-50	A5 ①			鉢	19.5	3.4	8.8	外) ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR7/6橙	良	略定形	
186-57	C17	Ⅶ上		鉢	17.6	3.1	7.4	外) 口:ヨコナデ 体:ナデ 内) 口:ヨコナデ 体:ナデ	微砂粒含む	5XR7/6橙	やや良	4/5	
186-58	D17 C・D17	Ⅶ		鉢	13.7		10.1	外) 口:ヨコナデ 体:ハケ 底:ケズリ 内) 口:ヨコナデ 体:ハケ 台:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10XR7/3にぶい黄橙	やや良	4/5	
186-59	B8		土器群8	鉢	12.0	2.0	7.0	外) 口:ミガキ 体:ミガキ 下半不明 内) ナデ	1mm程度の砂粒若干含む	10XR7/6明黄橙	良	1/2	
186-60	B12 C13	Ⅶ		台付鉢	13.0	5.4	9.2	外) 口:ヨコナデ 体:ハケ 台:ナデ 内) 口:ヨコナデ 体:ハケ 台:ケズリ	1~2mm程度の長石・石英を含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	3/5	
186-61	B18	Ⅶ下		台付鉢	13.0	4.5	6.2	外) 口:ヨコナデ 体:ミガキ 台:ナデ 指頭圧痕 内) ミガキ	1~2mm程度の黒色砂粒多量含む	2.5XR5/2暗黄	良	1/4	
186-62	A27			台付鉢	(11.4)		7.2	外) 口:ヨコナデ 体:ミガキ 内) 口:ヨコナデ 体:不明	長石・石英を含む	10XR5/3にぶい黄橙	良	3/10	
186-63	C38 C37	Ⅶ上面 Ⅶ		台付鉢	10.4	6.6	8.2	外) 体:ナデ 台:ナデ 内) 体:ナデ 台:ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5XR7/4にぶい黄橙	良	2/3	
186-64	B18		土器群8	把手付鉢	9.4	6.4	8.7	外) 口:沈線1条 ヨコナデ 体:ミガキ 内) 体:ナデ	1mm以上の砂粒多量含む	10XR7/4にぶい黄橙	良	1/2	
186-65	B19			有孔鉢	13.7	1.6	12.1	外) 口:ヨコナデ 体:ハケ 内) ケズリ	長石・雲母やや多量含む	7.5XR7/6橙	良	9/10	
186-66	D34 C35	Ⅶ Ⅶ上下		小型鉢	11.0		7.5	外) 口:ナデ後ミガキ 体:ミガキ 内) ナデ	微砂粒少量	7.5XR5/6明橙	不良	2/3	
186-67	B3	茶褐色土 Ⅸ		小型鉢	9.0	2.8	8.2	外) 口:ヨコナデ 体:ナデ 内) 口:ヨコナデ 体:ナデ	1mm程度の砂粒若干含む	2.5XR4/6赤橙	良	2/3	
186-68	C16			小型鉢	(11.2)	2.0	7.8	外) ミガキ 内) ミガキ	長石・雲母やや含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	9/10	
186-69	D42	Ⅶ下		小型鉢	9.0	3.0	8.0	外) 口:龍田線4条以上 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ハケ	1~2mm程度の砂粒含む	10XR8/3浅黄橙	良	1/2	
186-70	C・D17		土器群No.1	小型鉢	9.4	4.8	7.2	外) ナデ 内) ナデ ハケ	1mm程度の長石・石英含む	7.5XR7/6橙	良	完形	
186-71	B45	Ⅶ		小型鉢	8.0	1.0~1.7	6.5	外) 不明 内) 指頭圧痕	微砂粒含む	5XR5/8明赤橙	良	3/4	
186-72	A25			小型鉢	9.7	2.3	5.2	外) 不明 内) ハケ ナデ	1mm程度の砂粒含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	略定形	外面全体に双附着
186-73	A7	Ⅶ下		小型高杯	10.7	6.6	7.9	外) ハケ(不明瞭) 内) ハケ(不明瞭)	1mm程度の砂粒やや多量含む	2.5XR7/2暗黄	やや良	杯4/5 脚略完	
186-74	B45	Ⅶ上		蓋	16.4	つまみ径 3.8	7.8	外) ケズリ後ナデ 内) 不明	3mm程度の小石含む	7.5XR7/4にぶい黄橙	良	1/2	内面スス付着
186-75	D37	Ⅸ		蓋	6.4	つまみ径 3.0	3.3	外) ハケ 内) 不明	微砂粒少量含む	10XR8/3浅黄橙	良	完形	
186-76	A38	Ⅶ下		蓋	6.4	つまみ径 2.2	3.2	外) ハケ 内) ハケ	微砂粒少量含む	10XR8/4浅黄橙	良	3/4	
186-77	A10			脚部		11.3	3.6	外) ナデ 内) ナデ	1~2mm程度の砂粒多量含む	10XR7/4にぶい黄橙	良	脚台5/6	
186-78	C10 C39	Ⅸ Ⅶ下		手捏ね土器	6.0	1.0	6.7	外) 口:ヨコナデ 体:ナデ 内) 口:ヨコナデ 体:上半:ユビナデ 下半:ハラナデ	微砂粒・白色粒子含む	7.5XR7/4にぶい黄橙	不良	1/3	
186-79	A40	Ⅶ		手捏ね土器	7.2		5.9	外) 口:頭:ナデ 体:ハケ 内) 体:上半:ナデ 下半:ハケ後ナデ	微砂粒・白色粒子含む	7.5XR6/6橙	不良	1/6	
186-80	C37	Ⅶ		手捏ね土器	4.8		5.9	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	7.5XR8/3浅黄橙	不良	1/10	
186-81	A19			小型鉢	5.0	1.8	6.0	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒多量含む	7.5XR8/1灰白	不良	3/4	
186-82	A38	Ⅶ下		手捏ね土器	3.6	1.0	4.2	外) 弱いミガキ 内) ナデ	微砂粒含む	7.5XR7/2明灰褐	不良	略定形	口縁部に径2mmの穿孔2箇所 内一外へ穿孔
186-83	A26	Ⅶ下		小型鉢	6.6	2.6	4.2	外) ナデ 内) ヨコナデ ナデ	微砂粒含む	10XR8/3浅黄橙	不良	4/5	
186-84	A39	Ⅶ		手捏ね土器	6.4		4.3	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒多量含む	7.5XR6/6橙	不良	1/10以下	
186-85	C13	Ⅶ		手捏ね土器	4.8	2.0	3.5	外) ナデ ミガキ? 内) ナデ	微砂粒含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	完形	
186-86	A13	X上		手捏ね土器	4.4	2.0	4.4	外) ハラナデ後ヨコハケ 内) ユビオサエ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR4/6橙	良	1/3	
186-87	B23	Ⅶ下		手捏ね土器	3.3	2.0	3.0	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	10XR8/2灰白	不良	1/5	

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

種別	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
186-88	C30	Ⅷ下		手捏ね土器	3.2	2.9	2.3	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	不良	1/3	
186-89	C38	Ⅷ		手捏ね土器	4.6	3.1	3.1	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	不良	2/3	
186-90	A32	Ⅷ		手捏ね土器	5.0	2.0	3.6	外) ナデ 底: つまみ出し 内) ナデ	微砂粒含む	10YR8/1灰白	不良	1/2	
186-91	D36	Ⅷ上		手捏ね土器	2.3	1.6	2.6	外) ナデ 内) ナデ	極砂粒含む	7.5YR8/4浅黄緑	不良	完形	
186-92	A25	Ⅷ上		土製底	長径 3.9			外) ナデ 内) ナデ	小砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	不良	1/10	
186-93	C38	Ⅷ		銅鐸形土製品	最大幅 6.6	底径 (6.0)	5.8	外) ミガキ 内) ナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/3	外面・底面赤彩

第2表 弥生～古墳時代中地区出土土器観察表

種別	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考	
187-1	B・C97		S125 外周土器①	甕	19.8		21.0	外) 縦凹線5条 頸: ナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: 不明	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	3/5		
187-2	A98		S125	甕	13.4		8.5	外) 口: 縦凹線6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒中量・砂粒少量含む	10YR8/3浅黄緑	良	11/12	口縁内外面スチ着	
187-3	B・C97		S125 外周	甕	19.0		8.3	外) 口: 縦凹線4条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 刺突 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口縁	口縁内外面スチ着	
187-4	A98	覆土下層	S125	甕 (13.3)			6.4	外) 口: 縦凹線6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口1/10	外面スチ着	
187-5	A98		S125	甕 (15.0)			4.2	外) 口: 縦凹線5条 頸: ヨコナデ 体: 刺突 内) ナデ	微赤色砂粒多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/4		
187-6	A98		S125	甕		4.1	10.9	外) ハケ 内) 不明	2mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	体下半1/5		
187-7	A98		S125	甕		3.0	8.0	外) ハケ 内) ケズリ	微砂粒多量含む	10YR7/2にぶい黄緑	良	底部	外面スチ着	
187-8	A98		S125 ⑧ SK5288	壺	16.0		12.5	外) 口: 縦凹線6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ後ミガキ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒を多量含む	5YR8/6緑	良	1/5	肩部に刺突	
187-9	A98 16区 A98 d区 A98 d区	— 覆土下 Ⅷ2上	S125 S125 —	壺 (16.0)			3.8	外) ハケ 内) 体上半: 不明 下半: ハケ 指頭圧痕	微砂粒含む	2.5YR8/2灰白	良	体2/3		
187-10	A-998 C99 B98 B99	覆土下・ 床面 — — — Ⅷ1下	S125 SD1100 SP105 SP107 —	壺			12.0	外) 縦線状文 刺突文 ハケ ミガキ? 内) ハケ	微砂粒中量含む	10YR8/3浅黄緑	良	体部片	外面赤彩	
187-11	B98a区 B98a区 A98 B97	貼床下 下層 Ⅷa カクラン	S125 S125 溝 — —	高杯 (15.0)			6.9	外) 器い縦凹線3条 ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒やや多量含む	7.5YR8/4にぶい緑	良	杯 2/5		
187-12	B・C97 A・B96 B96		S125 外周土器② SK5198 SK5200	器台 (25.2)	16.6		19.4	外) 口: 縦凹線8条以上 受: 不明 脚: ミガキ 縦凹線10条以上 内) 受: ミガキ 脚: ナデ	長石・石英・微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい緑	良好	1/2	透孔4箇所	
187-13	B・C97 B97	— 上面	S125 外周 SK5201	器台 (29.2)			8.1	外) 不明 スタンプ 凹線4条 内) ミガキ	雲母・微砂粒含む	7.5YR8/6緑	良	受1/2		
187-14	B・C97		S125 外周	脚輪部		18.6	5.5	外) 不明 内) ヨコナデ	雲母・微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	やや良	縦1/2	内面スチ着痕あり	
187-15	B・C97		S125 外周	脚輪部		21.4	4.9	外) 縦: ミガキ 凹線3条 スタンプ 凹線2条 スタンプ 頸: ナデ 内) ハケ ヨコナデ	微砂粒含む	7.5YR8/4にぶい緑	良	縦3/5		
187-16	A97 B96	— Ⅷ2	S125	鉢 (16.8)	(1.8)		9.5	外) 口: 縦凹線4条 体: ケズリ後ミガキ 内) ミガキ	石英・長石・雲母を含む	10YR8/4浅黄緑	良	1/2		
187-17	A98 10区 A98 d区	Ⅷ2	S125	高杯 14.0			4.2	外) 口: 縦凹線3条 環: ミガキ 内) 口: ミガキ	雲母・微砂粒含む	5YR8/6緑	良	杯7/8		
188-1		床面	S126	甕 (16.6)			8.2	外) 口: 縦凹線3条 頸: ヨコナデ 体: ハケ後ナデ 内) 口~頸: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	1mm程度の砂粒やや多量含む	2.5YR8/1灰白	良	口1/4		
188-2		床面	S126 10	甕 16.4			7.8	外) 口: 縦凹線12条以上 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	雲母・微砂粒含む	2.5YR8/2灰白	良	口2/5		
188-3		床面	S126	甕 17.0			10.0	外) 口: 縦凹線6条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	微砂粒中量含む	10YR7/2にぶい黄緑	良	口縁		
188-4		床面	S126 P11	甕 15.0			8.6	外) 口: 縦凹線3条 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	赤色微砂粒やや多量含む	2.5Y7/29黄緑	良	口縁部完 成2/3	外面全体にスチ着	
188-5		床面	S126 10 S126 13	甕 (15.0)			10.6	外) 口: ヨコナデ 頸: 不明 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	1mm程度の赤色砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	口5/12		
188-6		床面上 覆土上	S126 a区	甕 19.0			6.9	外) 口: 縦凹線6条 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ(ハケ残る)	微砂粒含む	10YR8/3にぶい黄緑	良	口縁		
188-7			S126 P13	甕 14.4	2.4		16.5	外) 口: 縦凹線4~5条 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	雲母・微砂粒含む	10YR8/2灰黄緑	良	4/5		
188-8	C104 c区		S126 1	壺 (14.2)			10.6	外) 口: 縦凹線3条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/2にぶい黄緑	良	口~唇2/5	外面スチ着痕	
188-9		床面 覆土下	S126 7 P13 S126a区	壺 (13.4)			15.5	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: 指頭圧痕 ケズリ	1mm程度の砂粒を少量含む	10YR7/1灰白	良	1/2	外面スチ着	
188-10			S126 11	壺 10.8	3.0		22.6	外) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ハケ 内) 口: ハケ 頸: ハケ 体: 指頭圧痕 ケズリ	黒色砂粒を少量含む	7.5YR8/1灰白	良	9/10	外面スチ着	
188-11	B・C105 C106	覆土上層	S126 S126	壺 18.0			8.3	外) 口: 不明 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/4		
188-12	C104	上層 上面	S126	甕 13.8			6.7	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒中量含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/4		
188-13		床面 — 覆土上層	S126 S126P12 S126	壺 17.8			9.2	外) 口~頸: ヨコナデ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ナデ ケズリ	微砂粒中量含む	10YR8/3浅黄緑	良	11/12		
188-14	C104		S126	壺 6.0			6.0	外) ハケ後ミガキ ハラ描き直線文 S字スタンプ 内) ナデ	微砂粒中量含む	7.5YR8/3浅黄緑	良	体部片		
188-15	C105	貼床内	S126	壺 14.0			8.7	外) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 内) 口: ヨコナデ ハケ 体: ケズリ	微砂粒中量含む	10YR8/4浅黄緑	良	1/6		
188-16			S126 P13	壺 (15.6)			6.9	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR8/3浅黄緑	良	口1/4		
188-17	C104 a区	覆土上層 床面上	S126	壺 11.7			11.0	外) 口: ミガキ 体: ミガキ 内) 口~頸: ミガキ 指頭圧痕 体: ハケ	キヌ細かく微砂粒含む	10YR8/2灰白	良	3/4		
188-18		床面 覆土上	S126	壺		10.6	10.3	外) ハケ 内) ケズリ ハケ	微砂粒少量含む	10YR8/1灰白	良	底2/3		
188-19			S126 P6上	鉢 (21.0)			7.2	外) ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒少量含む	7.5YR8/4緑	良	口1/4		
188-20		床面	S126 16	鉢 (24.0)			16.0	外) 口: 縦凹線6条 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	黒・灰色砂粒を少量含む	2.5YR8/2灰白	良	1/2		
188-21	C105 a区		S126 3	小型壺 9.1			9.3	外) 口: 縦凹線3条以上 体: 不明 内) 口: ミガキ 体: ケズリ後ナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	やや良	5/6		
188-22	— — D-103	床面① 覆土下層 —	S126 周溝 S126 b区 南北トン 子	把手付 鉢	6.4		1.7	4.4	外) ミガキ 内) ナデ ミガキ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	7/8	
188-23		覆土上層	S126 14	壺 (11.4)			8.0	外) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケ後ミガキ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	2.5YR8/1黄灰	やや良	1/4		
188-24	C104		S126	高杯 26.0			6.6	外) 口: 縦凹線 頸: ヨコナデ 体: ミガキ 内) 不明	微砂粒中量含む	7.5YR7/3にぶい緑	良	1/6		



第5章 遺物

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
189-25	C104	一 床面 床土上	SI26 P11 SI26 8 SI26 a区	器台	(22.0)		1.9	外) 強いナデミガキ 内) ミガキ	砂粒微量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	0.5/12	竹意文を施す2個1組の円形洋文1箇所 残存
189-26	C104 B104	貼床中 覆土下	SI26	高环	30.0		6.9	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒多量含む	7.5YR7/3にぶい橙	良	1/3	
189-27	C104 a区	床面上 覆土上層 貼床中	SI26	高环	(24.4)		7.5	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	坏 1/6	
189-28	C107 C105	覆土中 覆土下	SI26	高环	22.0		6.0	外) ヨコナデ後ミガキ ミガキ 内) ヨコナデ後ミガキ	微砂粒中量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	2/3	
189-29	C105 B105	一 覆土下	SI26	高环		14.0	10.6	外) ミガキ 内) ケズリ 裾: ハケ	微砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	5/6	外面赤彩
189-30	C105a区 C105 B・C105		SI26	高环		13.8	10.4	外) ハケ後ミガキ 内) 脚: しぼり 裾: ハケ ヨコナデ	砂粒微量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	脚1/2	透穴3箇所
189-31	B103 B104	覆土 床面上 土層集中	SI26 土層集中	高环				外) ミガキ 内) 不明	微砂粒中量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	脚1/3	
189-32			SI26 P16	高环		(15.6)	13.0	外) ミガキ 内) 脚: しぼり 裾: ハケ	微砂粒含む	7.5YR7/3にぶい橙	良	脚2/3	透穴3箇所
189-33	C104	上層	SI26	脚台		15.0	3.6	外) 柳掻き直線文 内) ヨコナデ	微砂粒中量含む	10YR8/3浅黄橙	良	2/3	
189-34	B104b区 C104a区 B104b区	床面上 覆土上 覆土下	SI26 SI26 一	脚部		16.5	4.9	外) 裾: ミガキ 裾端: ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	裾 5/6	内面裾端部に部分的にスス付着
189-35	C104	下層 覆土上	SI26	脚台		23.0	4.0	外) 不明 内) 不明	微砂粒少量含む	2.5YR7/6橙	良	1/4	
189-36	B104		SI26	脚台		10.8	3.8	外) ハケ 内) ハケ	微砂粒多量含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	2/3	
189-37	C103		SI26	蓋		つまみ径 4.4	4.9	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR8/2灰白	良	2/3	
189-38	C105 a区		SI26 3	蓋	9.0	つまみ径 2.7	3.7	外) 不明 内) 不明	微砂粒多量含む	2.5Y7/3浅黄	やや良	完形	
189-39			SI26 P13	蓋	11.1		5.4	外) ケズリ 内) ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5Y7/29黄	良	3/5	外面スス付着 被熱のため剥落あり
189-40	D103		SI26 トレンテ	蓋	16.2		4.6	外) ハケ 内) ハケ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	1/3	
189-41		床面上 覆土上層	SI26	手控ね 土器		9.0	5.5	外) 不明 内) 不明	微砂粒中量含む	5YR7/4にぶい橙	良	底1/3	
189-42	C104 a区		SI26 g区 周溝	手控ね 土器		2.2		外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	2.5YR6/6橙	不良	1/4	
189-43		貼床内	SI26 c区	手控ね 土器	1.6	(1.2)	3.0	外) ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	2.5YR8/2灰白	不良	1/2	
189-44	C104 a・c区		SI26 g区	土玉	長径 1.3	短径 1.2		外) ナデ	微砂粒含む	10YR7/2にぶい黄橙	良	完形	
190-1	A114		SI35a 床土上層上 SI35a区 SD1099	壺	(9.0)		15.4	外) ミガキ 内) 口: ミガキ 頸: ハケナデ 体: ナデ ハケ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口~体 2/5	
190-2			SI35 00000	鉢	(18.6)		5.6	外) ミガキ 内) ミガキ	1~2mm程度の砂粒少量含む	5YR7/6橙	良	口1/4	
190-3			SI35 02030	鉢	(18.6)		7.5	外) 口: 不明 体: ナデ 内) 不明	微砂粒少量含む	7.5YR7/3にぶい橙	良	1/2	
190-4			SI35 030	鉢	(16.0)		6.6	外) 口: 縦凹線6条 体: ミガキ 内) 口: ミガキ 体: ケズリ後ミガキ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	良	口1/4	
190-5			SI35 080	高环	25.7		8.4	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	坏4/5	
190-6			SI36 080	壺	17.0	3.0	26.5	外) 口: 縦凹線3条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	茶褐色・黒色砂粒含む	7.5Y7/29明灰	良	1/2	
190-7			SI36 080	壺	18.2		22.0	外) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	茶褐色・黒色砂粒を多量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	1/5	外面スス付着
190-8			SI36 080	壺	16.6	3.0	21.1	外) 口: 縦凹線4条 頸: ハケ後ナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 頸: ヨコナデ 体: ケズリ	黒・灰色砂粒含む	10YR7/2にぶい黄橙	良	3/5	外面スス付着
190-9	C118	覆土下層	SI36 0 SI36 b区	壺	17.7		4.3	外) 口: 縦凹線4条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口縁緒完	
190-10			SI36 040	壺	16.5		11.3	外) 口: 縦凹線4条 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒やや多量含む	2.5Y7/3浅黄	良	口9/10	外面スス付着
190-11			SI36 040	壺	15.2		8.1	外) 口: 縦凹線5条 体: 不明 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	口9/10	外面スス付着
190-12			SI36 030	壺	15.3		3.2	外) 口: 縦凹線6条 内) 口: ヨコナデ 指頭圧痕	1mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	口11/12	外面スス付着
190-13			SI36 030	壺	孔径 0.5	2.1	9.5	外) ハケ 内) ケズリ後最大径以下ナデ	1mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	体3/4	
190-14	B119		SI36 080	壺	11.4	3.7	25.5	外) 口端: 指頭圧痕 頸: ハケ 体: ハケ後ナデ 内) 口端: 指頭圧痕 頸: ハケ 体: ケズリ 指頭圧痕	1~2mm程度の黒色砂粒多量含む	2.5Y7/29黄	良	4/5	体下半スス付着
190-15	B118		SI36 080	壺	9.0		13.7	外) 口~体: ハケ後ナデ 以下不明 内) 口~頸: ヨコナデ? 体上部: 不明 体下部: ナデ	1mm程度の砂粒やや多量含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	7/10	
190-16	B118		SI36 080	鉢	22.6		10.2	外) 口: 縦凹線9条 体: ミガキ 内) ナデ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/3浅黄橙	良	脚完形	
190-17	B118		SI36 080	脚部		17.4	12.8	外) 脚: ミガキ 裾: 柳掻き直線文 刺突文 S字スタンプ 裾端: ヨコナデ 内) 脚: ケズリ 裾: ハケ後ヨコナデ	微砂粒中量含む	10YR8/2灰白	良	2/3	
190-18			SI36 070	脚部		(15.6)	5.0	外) ミガキ後S字スタンプ 沈線8条 裾端: ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	2.5YR8/1灰白	良	脚1/4	透穴1箇所残存
190-19	B119		SI36 a区 周溝	脚部		(16.6)	10.9	外) 不明 内) 不明	微砂粒含む	5YR7/6橙	やや良	脚1/5	
191-1			SI24 P14	壺	(20.0)		4.8	外) 口: 縦凹線4条(上半は強いナデ) 頸: ヨコナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	口1/6	外面スス付着
191-2	一 A96	一 覆土上層	SI24 P4 SK5189 一	蓋	13.7		8.5	外) 口: ヨコナデ 頸: ハケ 内) 口: ハケ 頸: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR6/6橙	良	口2/3	
191-3		覆土下	SI24 D区	鉢	(15.4)		8.8	外) 口: 縦凹線7条 頸: ヨコナデ 体: ミガキ 内) 口: ヨコナデ 体: ナデ	長石・石英・雲母を含む	2.5Y6/2灰黄	良	2/5	
191-4		黒色土 上層	SI24 c区	鉢	13.0		7.0	外) 口: 縦凹線3条 体: ハケ 内) 口: 指頭圧痕 体: ケズリ	砂粒多量含む	10YR7/2にぶい黄橙	良	1/10以下	
191-5			SI24 P1・2	鉢	(19.6)		3.3	外) ミガキ 内) ミガキ	白色微砂粒含む	5YR6/6橙	良	口3/4	
191-6			SI24 P14	鉢	(13.2)	4.2	10.1	外) 口: ヨコナデ 体: ミガキ 内) 口: ヨコナデ 体: ハケ後ナデ	長石・石英・雲母を多量含む	2.5Y7/3浅黄	良	3/5	
191-7			SI24 P14	台付鉢	(9.2)	7.4	7.8	外) 不明 内) 不明	微砂粒含む	2.5Y7/1灰白	良	1/3	
191-8			SI24 P2	底部		3.2	3.0	外) ハケ 内) ケズリ	微砂粒含む	10YR7/2にぶい黄橙	良	底部片	外面スス付着
191-9	一 A96	一 覆土上層	SI24 P13 一	壺		3.4	5.5	外) ケズリ 内) ハケ	微砂粒・赤色砂粒少量含む	10YR8/2灰白	良	底部	
191-10			SI24 a区	高环	(31.8)		5.2	外) ハケ後ナデ ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	口1/6	
191-11		床面 一	SI24 P7 SI24 P8	高环	(32.4)		6.0	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	5YR7/6橙	やや良	口1/4	
191-12			SI24 P1	器台	31.0		17.1	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒少量含む	5YR6/8橙	やや良	受3/4	
191-13	A87		SI27	壺	15.3		9.5	外) 口~頸: ナデ 体: ハケ 内) 口~頸: ヨコナデ 体: ハケナデ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR6/6橙	良	体上半	

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

検出	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
191-14			S1 28	甕	(15.6)		7.8	外)口:擬凹線7条 頸:ヨコナデ 体:ハケ内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5X7/3浅黄	良	口3/8	
191-15	A104		S134 周溝	手控ね土器	4.0	3.8	3.9	手控ね	微砂粒少量含む	2.5X8/1灰白	良	1/4	
191-16	A103		S134	不明土製品	径1.2		全長4.8	ナデ	極砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	不良	不明	
191-17			S134	甕	(17.8)		9.1	外)口:ヨコナデ 擬凹線5条(下2条は沈線状) 頸:ヨコナデ 体:ハケ内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/2にぶい黄橙	良	口1/4	外面被熱による赤化、スス付着
191-18	C106・107	覆土上層	S132 d区	甕	(17.6)		3.5	外)口:擬凹線6条 頸:ヨコナデ ハケ内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口5/12	外面スス付着
191-19	C107	覆土上層	S132 c区	甕	(14.0)			外)口:擬凹線4~5条 体:不明内)口:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	微砂粒やや多量含む	7.5X7/4にぶい橙	良	口3/8	外面スス付着
191-20	C107	覆土上層	S132 c区	底部		3.0		外)不明内)ケズリ	微砂粒やや多量含む	7.5X7/4にぶい橙	良	底部片	外面スス付着 191-19と同一個体
191-21	C106	覆土上層	S132 a区	底部		3.7	3.3	外)ミガキ内)ナデ	赤色微砂粒含む	7.5X8/6浅黄橙	良	底部片	
191-22	一 一 A107 a区	一 一 覆土下 貼床内	S133 土器一	壺	(14.4)		7.7	外)口~頸:ヨコナデ ハケ内)口~頸:ハケ ナデ	微砂粒含む	10YR6/4にぶい黄橙	良	口~頸 1/4	
191-23	A107		S133 周溝	甕		3.3	9.6	外)ハケ内)ケズリ	白色砂粒多量含む	2.5X6/2灰黄	良	底部片	外面スス付着痕 内面コケ付着
191-24	一 A108 c区	一 一 床面上	S133 S133 a区	台付鉢	13.1		6.4	外)ハケ後ミガキ内)ケズリ ナデ	微砂粒含む	7.5X6/6橙	良	3/5	
191-25			S133	鉢	(10.4)		4.5	外)ヨコナデハケ内)ナデ	微砂粒含む	7.5X7/3にぶい橙	良	口1/2	
191-26	A101 d区		S137 ①	高杯	(32.0)		8.5	外)ミガキ内)ミガキ	赤色微砂粒やや多量含む	10YR8/2灰白	良	口1/4	
191-27	B108 c区		S138 ⑤	高杯	(25.6)		4.1	外)ナデ後ミガキハケ内)ミガキ	微砂粒やや多量含む	10YR8/3浅黄橙	良	口1/8	
191-28	B108 c区		S138 ④	脚部		12.8	5.6	外)ハケ後ナデ内)ケズリ ハケナデ	1~2mm程度の砂粒やや多量含む	10YR8/3浅黄橙	良	脚台	
192-1			SK5190	甕	16.9		6.1	外)口:擬凹線7条 頸:ヨコナデ 体:ハケ内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口縁部完	
192-2			SK5191	鉢	(17.2)	(3.0)	7.9	外)口:ヨコナデ 刺突 体:刺突 体:粗いハケ内)口:ヨコナデ 体:ハケ 底:ハケ後ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5X8/2灰白	良	1/6	
192-3			SK5191	脚部		11.9	7.4	外)不明内)不明 縦線:ケズリ	微砂粒含む	7.5X7/4にぶい橙	良	脚7/8	
192-4			SK5193	甕	16.2		4.0	外)口:擬凹線5条 頸:ヨコナデ内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	良	口1/2	
192-5	C 97		SK5195	壺	12.2	4.4	27.0	外)口:ハケ 体:ハケ内)口:ハケ 体:ナデ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	7/8	
192-6			SK5198	蓋	15.6	つまみ径 5.2	6.9	外)ミガキ つまみ:ナデ内)ナデ	1mm程度の砂粒含む	7.5X6/6橙	良	4/5	
192-7	A96 B96 A96	一 一 WE2	SK5199 SK5198 一	甕	(15.6)		2.0	外)口:ヨコナデ+刺突内)口:ヨコナデ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	良	口1/2	外面スス付着
192-8		上面	SK5199	甕	(13.4)		4.4	外)口:擬凹線6条 頸:ヨコナデ 体:不明内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5X6/4にぶい黄橙	良	口2/5	
192-9	A96 A96	一 WE1	SK5199 一	甕	(14.6)		11.3	外)口:擬凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	口3/8体上 半1/3	外面スス付着
192-10	B97 A・B96		SK5200 SK5210	甕	(17.4)		7.8	外)口~頸:ヨコナデ 体:ハケ内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	2~3mmの砂粒・小石含む	7.5X7/4にぶい黄橙	良	口1/2	
192-11	B97		SK5200	甕	(19.0)		4.0	外)口:擬凹線4~5条 頸:不明内)口:不明 頸:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄橙	やや良	口1/4	スス付着痕
192-12	B97 B95		SK5200 SK5238	甕	(16.2)		3.7	外)口:擬凹線14条 頸:ヨコナデ内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR6/6橙	良	口1/3	
192-13	B97		SK5200	甕	(13.2)		7.0	外)口~頸:ヨコナデ 体:不明 刺突内)不明	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	口~体 2/5	
192-14	B97		SK5200	高杯	(26.0)		3.7	外)ナデ内)ミガキ	1~2mm程度の砂粒やや多量含む	5YR6/6橙	良	口1/2	
192-15	B97		SK5200	壺	(11.6)		2.8	外)口:擬凹線4条 頸:不明内)不明	微砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	良	口1/3	透孔2孔1組 内外面赤彩痕
192-16			SK5200	高杯	30.3		9.4	外)ミガキ内)ミガキ	微砂粒含む	2.5X7/3浅黄	良	杯略完形	
192-17	B97		SK5200	脚部	(20.0)		5.5	外)ミガキ 刻み 凹線3条 スタンプ 端:ナデ内)ハケ ナデ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	裾1/3	
193-1	B97		SK5201	甕	(15.4)		8.0	外)口:擬凹線4条 頸:不明 体:ハケ内)口~頸:不明 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5X8/3淡黄	やや良	口1/4	
193-2	B97		SK5201	甕		2.6	10.4	外)ハケ内)ケズリ	微砂粒含む	2.5X8/3淡黄	やや良	体下半1/3	193-1と同一個体
193-3	B97	WE2	SK5201	甕	(17.4)		4.2	外)口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	良	口1/4	
193-4	A・B97 B97 B97	一 一 上面 WE2	SK5201 SK5201 一	壺	(13.8)		10.9	外)口:擬凹線3条 頸:ヨコナデ 体:ミガキ内)口~頸:ミガキ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒・小石含む	5YR7/6橙	良	口~体上 半1/3	
193-5			SK5201	壺	(11.4)		8.4	外)口~頸:ヨコナデ 体:ハケ後ミガキ?内)口~頸:不明 体:ケズリ	白色微砂粒やや多量含む	7.5X6/5明黄	やや良	口~肩1/4	
193-6			SK5201 ①	高杯	(32.8)		5.6	外)ミガキ内)ミガキ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	口1/4	
193-7	B97		SK5201	甕	12.8	(2.4)	11.3	外)口:擬凹線7~8条 頸:ヨコナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR4/2灰黄橙	やや不良	2/3	
193-8	A95		SK5202 ②	甕	18.0	3.5	26.0	外)口:擬凹線4条 頸:ヨコナデ 体:ハケ内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒を少量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	2/3	外面スス・内面コケ付着 底部焼成前穿孔径0.6
193-9	A95		SK5202 ⑥	甕	(16.4)		4.2	外)口:擬凹線8~9条 頸:ヨコナデ内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口1/2	外面スス付着
193-10			SK5202 ③	底部		長径4.2	7.9	外)ハケ 底部:ケズリ内)ハケナデ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR6/8橙	良	底部片	底面に「+」の模刻
193-11			SK5202 ⑥	高杯		(16.0)	6.7	外)ミガキ内)ミガキ	微砂粒含む	5YR6/6橙	良	裾1/5	透孔2箇所残存
193-12			SK5202 ⑥	脚台	(34.0)		6.0	外)ミガキ内)ミガキ	微砂粒含む	10YR8/4浅黄橙	良	受 1/3	
193-13			SK5202 ⑥	高杯	(28.5)		7.4	外)不明内)ミガキ	微砂粒含む	2.5X8/4淡黄	やや良	杯1/2	
193-14			SK5202 ②	高杯	31.6		4.3	外)ミガキ内)ヨコナデ	微砂粒多量	5YR8/3淡黄橙	良	1/10以下	外面赤彩
193-15			SK5203 ②	甕	21.8	7.5	27.7	外)口:擬凹線4条 体:ハケ ナデ内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5X8/3浅黄橙	良	3/5	
193-16			SK5203 ①	高杯	(34.0)		2.7	外)不明内)不明	微砂粒含む	2.5X7/3浅黄	良	口1/12	内面に油脂痕
193-17			SK5203 ⑤	高杯	29.4		5.5	外)ミガキ内)ミガキ	赤褐色砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	杯2/3	
193-18			SK5203 ③	脚部		(20.8)	5.0	外)S字スタンプ+沈線2条 縦線部:ナデ内)不明	赤褐色微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	やや良	裾2/5	
193-19			SK5203 ⑥	脚部		18.8	4.3	外)ミガキ内)ナデ	微砂粒含む	2.5X8/3淡黄	良	裾3/4	透孔4箇所
193-20			SK5203 ③	蓋	5.8	つまみ径 2.4	3.2	外)不明内)不明	微砂粒中量含む	10YR7/2にぶい黄橙	良	3/5	
194-1	A95		SK5203	手控ね土器	(2.3)	(4.0)	3.8	外)ナデ内)ナデ	微砂粒含む	2.5X7/3浅黄	良	完形	
194-1	A95		SK5205	甕	(18.0)		4.1	外)口:擬凹線5条 ナデ 頸:ハケ内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口1/4	
194-2			SK5205 1	甕	12.4		7.7	外)口~頸:ヨコナデ 体:ハケ内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒中量含む	2.5X7/2灰黄	良	口縁部完	
194-3	C96		SK5207	壺	(14.3)		16.7	外)口:ヨコナデ 頸:ナデ 体:ハケ内)口:ヨコナデ 頸:ケズリ後ナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5X6/6橙	良	口~肩1/3	頸部に竹管状刺突あり

第5章 遺物

探洞	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
194-1			SK5210	甕	(14.1)		17.9	外)口~頸:ナデ 体:粗いハケ 刺突 内)口:ヨコナデ 体:ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR6/6橙	良	口1/2 体 上半1/3	肩部下に刺突有り 外面スス付着 内 面コケ付着
194-5	A・B96 C97	Ⅰ Ⅶ	SK5210	甕	16.2		6.7	外)口:擬凹線3条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	赤色砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	良	口縁完 肩1/3	外面スス付着
194-6	A96		SK5210	甕	(8.5)		9.3	外)口:擬凹線2条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ヘラナデ	1~3mmの砂粒・小石含む	7.5YR7/6橙	良	口1/8 肩1/3	
194-7	A・B96 C95	Ⅰ Ⅶ2	SK5210	高杯	(28.2)		3.7	外)不明 内)ミガキ	1~2mm程度の砂粒やや多量 含む	7.5YR7/3にぶい黄橙	良	口1/4	
194-8	A・B96		SK5210	高杯	29.1		6.7	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	坏略完	内面スス付着
194-9	A・B96		SK5210	壺	(14.6)		9.7	外)口~頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ヘラナデ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	良	口3/7	口縁外面スス付着
194-10	C95	Ⅶ2下層	SK5215	甕	15.8		5.3	外)口:擬凹線5条 頸:ハケ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒やや多量 含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	口5/6	口縁外面下縁に部分的にスス付着
194-11	C95		SK5215	手捏ね 土器	4.5	2.1	3.0	外)型成形? 内)ナデ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	良	略完形	
194-12	C94		SK5216	甕	19.4		6.1	外)口:擬凹線7条 頸:ヨコナデ 内)口~頸:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	微砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	1/2	
194-13	C94		SK5216	甕	(16.4)		5.2	外)口:擬凹線8条 頸:不明 内)口~頸:不明 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	口1/5	
194-14	C94		SK5216	壺	(14.8)		5.1	外)不明 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:不明	1mm程度の砂粒含む	10YR6/3にぶい黄橙	良	口1/5	
194-15			SK5216	脚台部		11.7	5.3	外)ナデ 内)ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	脚台	
194-16			SK5216 1	鉢	(10.6)	2.2	9.4	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	長石・石英を含む	7.5YR5/3にぶい黄橙	良	3/5	
194-17			SK5216 10	有孔鉢	18.8	1.5	17.2	外)口:擬凹線5条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒少量含む	10YR8/3浅黄橙	良	3/5	焼成前穿孔
194-18			SK5216	蓋	12.8		4.9	外)不明 内)ハケ後ミガキ	微砂粒中量含む	7.5YR8/4浅黄橙	良	1/10以下	
194-19	C93・94		SK5216	蓋	15.0		5.0	外)不明 内)不明	砂粒・粗砂粒多量含む	7.5YR8/4浅黄橙	良	1/10以下	
194-20			SK5216	蓋	つまみ径 3.1	9.8	4.1	外)ハケのちミガキ 内)不明	長石・石英を少量含む	7.5YR8/4浅黄橙	良好	完形	
194-21	C93		SK5216 2	高杯	(17.2)		3.4	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	10YR6/3にぶい黄橙	良	口1/2	
194-22			SK5228	甕	(8.1)		6.7	外)口:擬凹線6~7条 頸:ヨコナデ 体:棒描直線文6条 刺突 内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口1/2	
194-23			SK5228	高杯	30.6		7.0	外)ミガキ 内)不明	赤色微砂粒含む	7.5YR8/4浅黄橙	良	坏 1/2	
194-24			SK5226	壺	17.7	4.0	27.0	外)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ハケ 下部:ミガキ 内)口~頸:ハケ後ナデ 体:ケズリ	砂粒・粗砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	2/3	
194-25			SK5225	高杯	(31.2)		6.8	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	2.5Y7/2灰黄	良	坏 1/4	
194-26			SK5231 3	甕	(22.6)		8.7	外)口:擬凹線16条 頸:ヨコナデ 体:ハケ? 内)口~頸:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒多量含む	7.5YR7/6橙	良	口1/2	口縁スス付着
194-27	A92		SK5231	甕	(15.0)		5.1	外)口:ヨコナデ 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	良	口1/4	外面スス付着痕有り
194-28		覆土中・ 下	SK5231 1 SK5231	脚輪部		18.2	4.3	外)ミガキ 内)ナデ	微砂粒・雲母粒子少量含む	10YR8/3浅黄橙	良	口1/2	裾輪部内面スス付着
194-29			SK5231 3	高杯		(20.4)	5.9	外)ミガキ 径線10条以上 内)ハケ ナデ	微砂粒含む	5YR6/8橙	良	口 1/10	
195-1	A92		SK5232	高杯	(27.8)		12.1	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	2.5Y7/2灰黄	良	坏 1/2	
195-2	C95		SK5239	甕	20.4		11.6	外)口:擬凹線10条以上 頸:ヨコナデ 体:ハケ後ミガキ 刺突 内)口:粗いミガキ 体:ケズリ	赤色微砂粒をやや多量含む	2.5Y7/2灰黄	良	口縁完 肩1/2	
195-3	B99 A91		SK5235	甕	16.0		20.9	外)口:擬凹線5条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	砂粒多量含む	10YR8/2灰白	良	5/12	外面スス付着
195-4	A91		SK5235 6	甕	(18.4)		5.5	外)口:擬凹線6条以上 頸:ヨコナデ 内)口:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	微砂粒多量含む	2.5Y6/2灰黄	良	口1/3	
195-5	A91 A92	Ⅰ Ⅶ2上層	SK5235 一	甕	12.2		8.1	外)口:擬凹線5条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量	5YR8/3淡橙	良	口縁	
195-6			SK5235	壺	(13.8)		5.5	外)口:擬凹線2条 頸:不明 内)不明	1mm程度の砂粒含む	10YR7/6明黄褐	良	口3/8	
195-7	A91		SK5235 3・4・5・ 6・7	壺	14.8	4.5	26.2	外)口:擬凹線2条 頸:ハケ 体:ハケ 内)口~頸:粗いミガキ 体:ケズリ	砂粒を多量含む	10YR8/2灰白	良	4/5	体部スス付着
195-8	A91 B81	Ⅰ 中層	SK5235 田河道4	台付壺			22.2	外)ハケ 内)ケズリ	砂粒多量含む	7.5YR8/2灰白	良	体部片	
195-9	A91		SK5235 4	甕		3.2	21.1	外)ハケ 内)ケズリ	微砂粒・赤色砂粒含む	10YR8/2灰白	良	底1/4	
195-10			SK5243	鉢	(12.0)	(2.0)	9.1	外)口~頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒を多量 含む	10YR5/1褐灰	やや不 良	1/2	焼熱により器面荒れる
196-1	B93		SK5242	甕	(20.8)		7.0	外)口:擬凹線6条 頸:ヨコナデ 体:刺突 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	やや良	口1/4	
196-2			SK5242	甕	(16.0)		5.0	外)口:擬凹線6条 頸:ナデ 内)口:不明 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	良	口1/4	
196-3			SK5242	甕	(13.8)		3.9	外)口:擬凹線2条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口~頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口1/3	
196-4			SK5242	甕	(13.8)		3.7	外)口:擬凹線3条 頸:ヨコナデ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	良	口3/8	外面スス付着痕有り
196-5	B93		SK5242	脚輪部		(19.6)	4.2	外)ミガキ 凹線3条 内)ナデ	1~2mm程度の砂粒を多量 含む	5YR6/6橙	良	口2/5	裾部スス付着 透孔4箇所
196-6			SK5242	器台	23.4	16.2	12.9	外)口:擬凹線2条 脚:ミガキ 内)口:ナデ 脚:ハケ ナデ	1~2mm程度の砂粒を多量 含む	10YR7/2にぶい黄橙	やや不 良	3/5	
196-7	B94		SK5244	甕	16.6	3.2	24.7	外)口:擬凹線9条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ハケ 体:ケズリ	砂粒を多量含む	7.5YR8/3浅黄橙	良	7/10	肩部に刺突 体下半内面スス付着
196-8	B94 B93	Ⅰ Ⅶ2上層	SK5244 一	甕	(17.6)		12.3	外)口:擬凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ後ナデ 内)口:ヨコナデ ミガキ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	5YR7/6橙	良	口1/2	肩部に刺突
196-9	B94		SK5244	甕	(15.4)		13.3	外)口:擬凹線7条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	口~体 1/4	肩部刺突有り 外面スス付着
196-10	B94		SK5244	甕	(15.2)		9.1	外)口:擬凹線8条 頸:ヨコナデ 体:ナデ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3淡黄	良	口1/3	肩部に刺突
196-11	B94		SK5244	甕	14.0		10.3	外)口:擬凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	10YR8/4浅黄橙	良	11/12	
196-12	B94		SK5244	甕	16.0		5.0	外)口:擬凹線6条 頸:不明 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	白色微砂粒少量含む	10YR8/4浅黄橙	良	口3/4	
196-13	B94		SK5244	長頸壺	11.2	4.0	25.0	外)口~頸:ハケ 体:ハケ 内)口~頸:ハケ 体:ナデ	微砂粒多量含む	10YR8/2灰白	良	7/10	
196-14	B94		SK5244	脚部		(16.4)	7.8	外)ミガキ 内)ナデ	微砂粒多量含む	2.5Y7/2灰黄	良	口 1/3	透孔4箇所
196-15			SK5245	高杯	(31.0)		4.7	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	2.5Y7/2灰黄	良	口1/2	
197-1			SK5246	壺	13.2	5.0	15.3	外)口:ナデ 体:ハケ 内)口:ナデ 体:不明	1~2mm程度の砂粒含む	7.5YR8/3浅黄橙	やや良	9/10	外面スス付着
197-2	C100		SK5252 2	甕	14.1		3.2	外)口:擬凹線5条 頸:ヨコナデ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	赤色微砂粒やや多量含む	10YR8/3浅黄橙	良	口5/6	
197-3	C100		SK5252	有孔鉢	(20.0)	2.9	16.6	外)上半:ハケ 下半:ハケ後ナデ 内)ケズリ	1~2mm程度の赤色砂粒少量 含む	2.5Y7/3淡黄	良	1/6	孔径0.9
197-4	C100		SK5252	器台	30.9		19.9	外)口:凹線17条 脚:ミガキ 内)口:ミガキ 脚:しぼり ナデ	微砂粒含む 雲母微量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	受2/3 脚略次	透孔4箇所
197-5	C100		SK5252	脚輪部		20.0	4.0	外)ミガキ 直線文2条 スタンプ文 直線文1条 刺突 直線文1条 端:ナデ 内)ハケ後ナデ	赤色微砂粒少量含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	やや良	口 2/5	内面裾輪部スス付着



第5章 遺物

種別	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
199-6	C107		SK5282	甕	(21.0)		4.7	外)口: 甕四脚7条 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	口1/8	
199-7	C107		SK5282	甕			5.1	外)口: 甕四脚2条以上 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内)口: 頭: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	頸1/2	外面スス付着
199-8	C107		SK5282	底部		3.5	4.0	外) ハケ 内) ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	底部片	外面スス残存 底部焼結
199-9	C107		SK5282 ⑥	壺	13.7		6.4	外)口: ヨコナデ 頸: ハケ 内) ハケ後ナデ	雲母・微砂粒多量含む	2.5YR/3淡黄	良	口底完	
199-10	C107		SK5282 ⑦	壺	15.4		10.2	外)口: 甕四脚3条 体: ハケ 内)口: ヨコナデ 体: ケズリ	雲母・微砂粒多量含む	10YR8/3淡黄橙	良	口1/2 肩 部片	
199-11	C107		SK5282 ①	壺	18.4		25.4	外)口: 波状文 2個(対の四角浮文4箇所) 頭: ハケ後ミガキ 凹線4条+波状 文+凹線2〜3条 体: 凹線6条+波状文+凹線4条+突帯 内)口: ヨコナデ 頸: ハケ 指頭圧痕 体: ケズリ	灰色微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	口〜頸部	口縁凹形浮文4箇所
199-12	C107		SK5282 ④	器台	28.0	17.4	22.5	外)受: 甕四脚3条3段 スタンプ文3段 ミガキ 脚: ミガキ 甕四脚3〜4条4段 スタンプ文3段 内)受: ミガキ 脚: しぼり ナデ	微砂粒含む	5YR8/3淡橙	良	4/7	2孔1対の透孔3箇所 口縁下縁、脚有段部に刻み
199-13	C107		SK5283 土器③	甕	15.0		19.2	外)口: 甕四脚9条 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内)口: ヨコナデ 体: ケズリ	雲母・微砂粒多量含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	3/5	外面スス付着
199-14	C107		SK5283	甕	(18.0)		4.0	外) 不明 内) 口: 不明 頭: ケズリ	微砂粒や多量含む	10YR8/4淡黄橙	やや良	口1/8	
199-15	C107		SK5283	甕	(15.6)		4.5	外)口: 甕四脚8条 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 指頭圧痕 頭: ケズリ	微砂粒や多量含む	2.5YR/3淡黄	やや良	口1/4	
199-16	C107		SK5283	台付鉢	(15.6)		5.9	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR8/4淡黄橙	良	口1/6	
199-17	C107		SK5283	脚部		(12.6)	7.5	外) ミガキ 内) ハケ後ナデ	微砂粒含む	2.5YR/2灰白	良	脚 3/5	透孔箇所
199-18	B107 a1区 C107		SK5287 SK5282	壺	(13.2)		10.5	外) ハケ 内) ハケ	1mm程度の砂粒や多量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口4/5	赤彩痕
199-19	A98		SK5288	甕	(18.2)			外)口: 甕四脚6条 体: ハケ 内)口: ヨコナデ 指頭圧痕 体: ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR6/3にぶい黄橙	良	口1/2	199-22と同一個体
199-20	A98		SK5288	甕	14.5		5.4	外)口: 甕四脚4〜5条 (上半壊いナデ) 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 指頭圧痕 頭: ケズリ	微砂粒多量含む	10YR6/2灰黄褐	良	口4/5	外面に炭化物付着
199-21	A98		SK5288	甕	17.0		4.1	外)口: 甕四脚11条 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 指頭圧痕 頭: ハケ後ケズリ	微砂粒多量含む	7.5YR8/6淡黄橙	良	1/6	
199-22	A98		SK5288	甕		(2.0)		外) ハケ 内) ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR6/3にぶい黄橙	良	体 1/4	
199-23	A98		SK5288	体部		1.2	14.3	外) ハケ 内) ケズリ後ナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR6/3にぶい黄橙	良	体下半1/3	外面スス付着
199-24	A98		SK5288	小型鉢	(9.0)	(2.5)	6.1	外) ナデ ハケ 内) ナデ ケズリ(指頭圧痕でケズリ痕消える)	微砂粒や多量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	完形	
200-1	A100		SK5290	甕	17.0		3.6	外)口: 甕四脚7条 (不明脚) 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 頭: ケズリ	1〜2mm程度の砂粒や多量含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	良	口5/8	外面に炭化物付着
200-2	B1000		SK5290	蓋	つまみ径 3.9	12.6	6.4	外) 不明 内) 不明	白色・赤色砂粒少量含む	10YR7/6明黄褐	やや良	略完形	
200-3	B100 d区	下層	SK5290	壺	15.0		7.5	外)口下部: 刺突痕 頭: ミガキ 刺突痕前形文 内) ナデ	粗砂粒少量・微砂粒中量含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	良	頸1/2	
200-4	B1000 A101a区	一 Ⅲ	SK5290	高杯		(19.0)	18.2	外) 脚: ミガキと思われる不明 脚: 不明 端: ナデ 内) 杯: ミガキ	赤色・白色微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	やや良	脚2/3	
200-5			SK5293	甕	14.8		4.0	外)口: 甕四脚6条 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 頭: ハケ後ケズリ	微砂粒多量含む	2.5YR/2灰白	良	1/6	
200-6	A98		SK5293	脚部			8.7	外) ミガキ 内) ナデ	微砂粒や多量含む	10YR8/3淡黄橙	やや良	脚1/2	
200-7	A101		SK5302	甕	12.4		6.4	外)口: 甕四脚 (不明脚) 頭: ヨコナデ 体: 刺突文・波状文 ハケ 内)口: ヨコナデ 頭〜体: ケズリ	砂粒多量含む	10YR7/2にぶい黄橙	良	5/6	口縁スス付着
200-8	C99		SK5295 ①	甕	19.8		5.2	外)口: 甕四脚8条 他外面厚減 内)口: ヨコナデ 指頭圧痕 頭: ケズリ	微砂粒多量含む	2.5YR/2灰白	良	1/10以下	
200-9	C99		SK5295	鉢	(15.4)		4.1	外)口: 甕四脚7条 頭: ハケ後粗いミガキ 内)口: ヨコナデ 頭: ケズリ後粗いミガキ	1mm程度の砂粒少量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口1/4	
200-10	C99		SK5295	高杯	(17.2)		2.5	外) 不明 内) 不明(ナデ?)	1〜2mm程度の砂粒少量含む	7.5YR7/3にぶい黄橙	やや良	杯1/5	
200-11	C98 C98a区		SK5296 SD1118	高杯	24.6		10.4	外) ミガキ 脚: 不明 内) 不明	微砂粒多量含む	2.5YR/3淡黄	良	7/12	
200-12	C98		SK5296 ⑤	高杯	(13.0)		2.2	外) 不明 内) ミガキ?	微砂粒含む	7.5YR7/3にぶい黄橙	良	口1/3	
200-13	C98		SK5296	高杯	(13.6)		4.1	外) 不明 内) 不明	2〜3mmの砂粒・小石含む	10YR7/4にぶい黄橙	やや 不良	口2/5	
200-14	C98 B97 c区	一 Ⅲ2	SK5296 ①	脚部			18.5	外) 不明 脚: 直線文3条2段 スタンプ文2段 直線文8条 内) ナデ	赤色・白色微砂粒少量含む	7.5YR8/4淡黄橙	良	脚部 3/4	
200-15	C98		SK5296 ②	壺	(12.2)		6.0	外)口〜頭: ヨコナデ 体: 後ハケ 内)口: ヌビオサエ 頭: ハケ後下部ナデ 体: ケズリ	1mm程度の砂粒・雲母微量含む	2.5Y7/2淡黄	良	口1/4	
200-16	C98		SK5296	甕	(17.0)		8.3	外)口: 甕四脚不明脚 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内)口〜頭: ヨコナデ 体: ケズリ	2〜3mmの砂粒・小石含む	10YR8/4淡黄橙	良	口1/4	
200-17	B99		SK5306	甕	(18.4)		5.8	外)口: 甕四脚8条 頭: ヨコナデ ハケ 内)口: ヨコナデ 頭: ハケ ケズリ	1〜2mm程度の砂粒少量含む	2.5YR/2灰白	良	口1/4	
200-18	B99		SK5306 ⑧	甕	(12.8)		5.0	外)口: 甕四脚6条 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 頭: ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR8/3淡黄橙	良	口1/4	
200-19	B99		SK5306 ⑨	壺				外) ハケ 内) ハケ ナデ	白色微砂粒微量含む	2.5Y7/3淡黄	良	頸部片	
200-20	B99		SK5306 ⑩ SK5305 ⑪ SD1100 ⑫	壺		4.0	20.6	外) 頭: ヨコナデ 体: ハケ後ミガキ 内) 頭: ヨコナデ 体: ケズリ	1〜2mm程度の黒・灰色砂粒 含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	2/5	
200-21	B99		SK5306 ⑬	器台	(18.0)		2.3	外) ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の赤色砂粒少量含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	口1/5	
200-22	B99 B99 d区		SK5306	高杯	(30.0)		5.9	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	良	杯 1/8	
200-23			SK5311 ⑭	甕	(16.8)		9.2	外)口: 甕四脚7条 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内)口: ヨコナデ 頭: ハケ残る 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/3淡黄橙	良	口1/3	外面スス付着痕
200-24			SK5311	甕	15.6		3.7	外)口: 甕四脚7条 頭: ヨコナデ ハケ 内)口: ヨコナデ 頭: ケズリ	砂粒・粗砂粒多量含む	10YR8/2灰白	良	1/10以下	
200-25			SK5311	鉢	13.6		7.5	外)口: 甕四脚2条 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内)口: 不明 体: ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	10YR8/4淡黄橙	良	1/10以下	
201-1			SK5308 23	甕	(15.2)		11.8	外)口: 甕四脚5条 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内)口〜頭: ヨコナデ 体: ケズリ	1〜2mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	口1/4	肩部以下にスス付着
201-2			SK5308 10	甕	(14.6)		9.5	外)口: 甕四脚4条 頭: ヨコナデ 体: ハケ 内)口〜頭: ヨコナデ 体: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/3淡黄橙	良	口〜肩 1/6	
201-3			SK5308 7	甕	(16.6)		4.3	外)口: 甕四脚5条 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 頭: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/4淡黄橙	良	口1/4	
201-4			SK5308	甕	(15.4)		4.1	外)口: 甕四脚5条 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 頭: ケズリ	微砂粒含む	10YR8/4淡黄橙	良	口9/10	
201-5			SK5308 5	甕	(15.0)		3.2	外)口: 弱い甕四脚 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 頭: ケズリ	黒色微砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	口1/4	口縁外面スス残存
201-6			SK5308 23	甕		3.5	12.2	外) ハケ 内) ケズリ	1〜2mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	体下半1/4	外面スス付着痕
201-7			SK5308 12	壺	12.6		3.7	外)口: ヨコナデ 頭〜体: ハケ 内)口: ハケ後ナデ 体: 指頭圧痕 ケズリ ハケ	1〜2mm程度の砂粒や多量 含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	2/3	外面体下半焼結し底部は赤化する
201-8			SK5308 SK5309	高杯	33.4		4.8	外) 不明 内) 不明	微砂粒多量含む	10YR8/3淡黄橙	良	5/6	外面スス付着
201-9	C109 d区	上面	SK5308	手掘土器	(6.4)	(1.9)	3.4	外) 弱いミガキ 内) 弱いミガキ	極砂粒含む	2.5YR/2灰白	良	1/3	脚部の有無は不明
201-1	B109		SK5312	甕	26.6		3.9	外)口: 甕四脚5条 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 頭: ハケ後ケズリ	微砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	1/10以下	
201-2	B104		SK5312	甕	14.6		4.6	外)口: 甕四脚6条 頭: ヨコナデ 内)口: ヨコナデ 体: ケズリ	砂粒・粗砂粒多量含む	10YR8/2灰白	良	1/6	

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

種別	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
202-3	B109 C109 a+d区 C108	一 上層 VII下	SK5312 SK5311 土器集中	壺	(12.8)		7.0	外)口：凹線2条 頸：ヨコナデ ハケ 内)口：ヨコナデ 頸：ハケ	微砂粒含む	10YR7/2にぶい黄橙	良	11/2	
202-4	B116		SK5314	甕	16.7	3.5	27.2	外)口：縦凹線7条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄橙	やや良	7/10	外面スス付着痕
202-5	A118		SK5316	甕	(13.0)		5.0	外)口～頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5YR8/2灰白	良	11/4	頸部スス付着痕
202-6	A118 M18d区		SK5316	甕	(16.2)		7.0	外)口：縦凹線4条 頸：ヨコナデ 体：不明 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ	1～2mm程度の砂粒含む	2.5YR8/3浅黄	良	11/2	
202-7	A116 C115	一 VII VI	SK5324	脚附甕		(15.6)	5.0	外)ミガキ後S字スタンプ 沈線7条 頸：ナデ 内)ナデ	微砂粒含む	2.5Y7/2黄	良	脚部片	透孔2個残存
202-8	A・B114	下層	SK5325	短頸甕	(10.4)		6.0	外)口：ヨコナデ 頸：ミガキ 内)ナデ	微砂粒含む	10YR8/4浅黄橙	やや良	11/4	
202-9			SK5325	壺	(13.6)		7.6	外)口：ヨコナデ頸：ハケ 内)口：ヨコナデ 頸：ハケ ケズリ	赤色砂粒や多量含む	10YR8/3浅黄橙	やや良	11/5	
202-10			SK5325	鉢	(13.8)		5.2	外)ハケ後ミガキ 内)ミガキ	白色・赤色砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	11/5	
202-11		中層	SK5325 3・4・8	把手付鉢	(14.5)	2.6	6.0	外)ハケ後ミガキ 内)ミガキ	1mm程度の砂粒や多量含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	1/4	
202-12	B114 d区		SK5325	鉢	(19.6)		5.2	外)口：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ	1～2mm程度の砂粒含む	2.5Y7/2黄	良	11/4	
202-13	A113		SK5326 8	甕	30.6	6.0	40.6	外)口：縦凹線5条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 指頭圧痕 体：ケズリ	1～3mmの砂粒多量を含む	10YR8/3浅黄橙	良	3/4	
202-14	A113		SK5326	甕	(23.4)		6.0	外)口：縦凹線6条 頸：ヨコナデ 体：ハケ後ミガキ 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ	1～2mm程度の砂粒・小石含む	10YR6/3にぶい黄橙	良	11/4	
202-15	A116		SK5326	甕	14.6		6.0	外)口：縦凹線4条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口～頸：ヨコナデ 体：ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	10YR8/4浅黄橙	良	1/6	口縁部外面スス付着
202-16	A113		SK5326	鉢	15.2			外)口：ナデ 体：ナデ 内)口：ナデ 体：ケズリ	微砂粒と若干の雲母含む	10YR8/2灰白	不良	1/10以下	
202-17			SK5326	器台	(28.2)		3.7	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	11/12	
202-18	A113 B113		SK5326 18 SK5327 SD1110 2 SD1111 2	器台	30.0	11.8	18.2	外)口：ミガキ 縦凹線2条段 S字スタンプ 脚：ミガキ 縦凹線2条段 半円形スタンプ 内)口：ミガキ 脚：しぼり 裾：ハケ	灰色砂粒を微量含む	7.5YR7/3にぶい橙	良	1/2	内外面赤彩痕 透孔4箇所
202-19	A113		SK5326	脚部			14.6	外)ミガキ 内)脚：しぼり 裾：ハケ後ナデ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	脚1/2	透孔4箇所
202-20	A113		SK5326	脚部			8.7	外)ミガキ 脚：ナデ 内)裾：ヨコナデ	微砂粒少量含む	10YR8/3浅黄橙	良	1/4	
202-21	A113 A113 c区	一 下層	SK5326 SK5326	高杯	(31.8)		4.3	外)ミガキ 脚：ナデ 内)ミガキ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	11/8	
202-1	B113 b区	上層	SK5327	蓋				外)ナデ 内)ナデ 弱いミガキ	微砂粒含む	7.5YR8/4浅黄橙	不良	1/5	
202-2	B113 C112 B-C112	一 一 VII・2	SK5327 SK5326 SD1129	器台	33.0		17.2	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒中量含む	2.5YR7/6橙	良	1/2	透孔4箇所
202-3	A113 c区		SK5330	甕	(20.6)		4.2	外)口：縦凹線9条 頸：ヨコナデ 内)口：ヨコナデ 頸：ケズリ	1～2mm程度の砂粒・小石含む	2.5YR8/3浅黄	良	11/4	
202-4	A113 c区		SK5330	鉢	13.8		7.4	外)口：縦凹線6条(不明) 体：不明 内)口：ヨコナデ 体：不明 ケズリ若干残	砂粒・微砂粒中量含む	2.5YR7/6橙	良	1/6	
202-5	A113 c区 A113		SK5330 SD1110	脚部			12.3	外)ミガキ 内)ケズリ ナデ	微砂粒含む	2.5YR8/2灰白	良	脚1/2	
202-6	A113 c区		SK5330	脚部			12.1	外)ミガキ 内)弱いケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR7/4にぶい橙	良	脚1/2	透孔3箇所？沈線あり
202-7	A112		SK5333	甕	18.2		4.2	外)口：縦凹線6条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 頸：ハケ後ケズリ	微砂粒中量含む	5YR7/6橙	良	1/6	
202-8	A111		SK5333 1	壺	11.6		16.8	外)ハケ 内)口：ハケ 体：ケズリ	1～2mm程度の砂粒多量含む	7.5YR8/2灰白	良	口～体1/3	
202-9		上層	SK5332	手捏ね土器	2.7	2.2	2.4	外)ナデ 内)ナデ	微砂粒含む	7.5YR8/3浅黄橙	不良	完形	
202-10	A105 b区	上層	SK5336 2	甕	19.0		6.3	外)口：縦凹線6条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口～頸：ヨコナデ 体上部：ハケ 以下ケズリ	1mm程度の砂粒含む	7.5YR7/4にぶい橙	良	13/4	口縁スス付着
202-11			SK5336 6	甕	(16.8)		4.5	外)口：縦凹線4条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 頸：ハケ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄橙	やや良	11/4	口縁スス付着痕
202-12	一 A105 A104d区 A105c区	一 上層 VIIb VII	SK5336 SK5336 一 一	甕	(16.4)		4.4	外)口：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	11/3	202-13と同一個体
202-13	一 C106 c+d区		SK5336 SD1091	甕		4.4	20.8	外)ハケ 内)ケズリ 下部ケズリ後ナデ	1mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	体 1/2	外面スス付着 内面底部コゲ付着
202-14			SK5336 2	甕	(15.4)		5.2	外)口：縦凹線4条 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒少量含む	10YR7/3にぶい黄橙	良	11/4	
202-15			SK5336	壺		(5.1)	17.4	外)ハケ 内)ハケナデ	2～4mmの砂粒・小石含む	7.5YR7/3にぶい橙	良	体5/6	体部下平にスス付着
202-16	SK5336 1・ 2・3・5・6			壺	14.0	4.6	28.0	外)口：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 体：ハケ	1～2mm程度の砂粒を多量含む	10YR8/3浅黄橙	やや良	3/4	
202-17	A105		SK5336 1	壺	13.4		14.0	外)口～頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口～頸：ヨコナデ 体：指頭圧痕 ハケ	1～4mmの砂粒・小石を含む	5YR5/6明赤橙	良	1/2	
202-18			SK5336 2	壺			8.8	外)ハケ 内)ハケ ハケ後ナデ	1～2mm程度の砂粒含む	7.5YR6/4にぶい橙	良	頸部片	ヘラ書きあり
202-19	A105		SK5336 4	蓋	つまみ径 4.5		7.4	外)ハケ後ナデ 内)ハケ	1～2mm程度の砂粒含む	5YR7/3にぶい橙	良	1/4	
202-20		一	SK5336 4	器台		(16.8)	6.2	外)脚：ミガキ 裾：縦凹線9条以上 内)脚：不明 裾：ナデ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	やや良	脚部 1/4	
202-21			SK5336 1	器台		19.4	15.2	外)脚：ミガキ 裾部：縦凹線19条 内)ナデ	微砂粒含む	7.5YR7/6橙	良	脚 3/4	外面赤彩痕
202-22			SK5336	鉢	(15.6)		7.8	外)不明 内)口：不明 体：ケズリ	1～2mm程度の砂粒や多量含む	10YR6/6明黄橙	やや良	1/6	
202-23			SK5336 1	有孔鉢	(16.6)	(4.2)	10.1	外)ハケ 内)ハケナデ	1～2mm程度の砂粒少量含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	良	1/3	
204-1	B102		SK5337	甕	(22.6)		4.5	外)口：縦凹線5条 頸：ヨコナデ 内)口：ヨコナデ 頸：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	11/6	
204-2	B103		SK5337	小型高杯	(11.4)		4.5	外)ハケ後ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	良	11/3	
204-3	B102		SK5337	高杯	(22.0)		3.7	外)ハケ後ミガキ 内)ミガキ	1～2mm程度の砂粒・小石を含む	10YR7/4にぶい黄橙	良	11/7	
204-4	B102		SK5337	器台	(23.2)		3.5	外)縦凹線6条 ミガキ 内)ミガキ ナデ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	良	11/9	
204-5	B102		SK5337	底部		4.6	4.1	外)ハケ ナデ 内)ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/4浅黄橙	良	底部片	
204-6	C106		SK5340	甕	(18.4)		4.2	外)ヨコナデ 内)ヨコナデ	1～2mm程度の砂粒少量含む	7.5YR6/4にぶい橙	良	11/6	
204-7	B106		SK5339 13	甕	16.2		4.9	外)口：ヨコナデ 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 頸：ハケ 体：ケズリ	1～2mm程度の砂粒少量含む	7.5YR6/6橙	良	13/5	
204-8	B106 C106	一 VIIb下層	SK5339 13 土塊10	甕	(17.4)	2.8	21.0	外)口：縦凹線3条 上手は強いナデ 頸：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ	1～2mm程度の砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄橙	良	1/3	外面スス付着痕
204-9	B106		SK5339	鉢	(13.6)		8.7	外)ハケ後ナデ 内)ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	2.5YR8/2灰白	良	1/4	
204-10	B106		SK5339	鉢	17.6		9.2	外)口：縦凹線4条以上 体：ハケ後ミガキ 内)口：ヨコナデ 指頭圧痕 体：ケズリ後ナデ	赤褐色微砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	やや良	13/5	外面スス付着痕
204-11	B106 d区		SK5339	小型壺	8.1	4.2	6.1	外)ミガキ 内)不明	微砂粒含む	2.5YR8/2灰白	良	略球形	対となる2個1組の組孔
204-12	B106d区 B105d区	下層 VIIb VII上	SK5339 一	高杯	32.0		6.6	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒多量含む	5YR6/6橙	良	1/4	口縁赤彩痕
204-13	B106 a区	下層 VIIb	SK5339	器台		20.0	18.9	外)脚：ハケ後ミガキ 裾：ミガキ ヘラ書き直線文 スタンプ文 内)脚：ハケ ヨコナデ	微砂粒中量含む	5YR7/6橙	良	2/3	透孔4箇所

第5章 遺物

持回	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
204-14	B106		SK5339 7 SK5339 14 SD1108	器台	25.4	19.2	22.8	外) 受:直線文14条 ミガキ 脚:直線文5条 スタンプ文 直線文3条 スタンプ文 直線文3条 内) 受:ミガキ 脚:しぼり 裾:ヨコナデ ケズリ	微砂粒を少量含む	7.5XR7/6橙	良	5/6	脚有段部に斜み透孔4箇所
204-15	B106 dIK		SK5339 3	器台			7.2	外) ミガキ 内) ミガキ ナデ	微砂粒含む	5XR7/6橙	良		受部片
204-16	B102		SK5342	甕	(20.2)		3.7	外) 口:縦凹線6条 頭:不明 内) 口:ヨコナデ 頭:ケズリ	微砂粒やや多量含む	2.5XR/3淡黄	やや良	1/1/4	
204-17	B102		SK5342	甕	(15.4)		3.3	外) 口:縦凹線4条 頭:ヨコナデ 内) 口:不明 頭:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10XR7/3にぶい黄橙	やや良	1/1/7	
204-18	B102		SK5342	甕	(15.4)		2.7	外) ナデ 内) 口:ヨコナデ 頭:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	1/1/4	
204-19	B102		SK5342	脚部	(18.0)		2.5	外) ミガキ 内) ケズリ ナデ	微砂粒含む	2.5XR/3淡黄	良	1/8	裾1/8
204-20	B102		SK5342	鉢	17.6	2.0	11.0	外) 口:縦凹線2条以上 体:ミガキ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ後ユビナデ	微砂粒含む	2.5XR/29灰黄	良	3/4	
204-21	A100		SK5346	壺	(11.8)		24.4	外) ハケ 内) 口:ハケ 頭:ハケ後ナデ 体:ナデ	1~2mm程度の砂粒・赤色砂粒含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	1/1/2 体3/5	外面スス付着 被熱で底面荒れる
204-22	A100		SK5346 SK5290 SK5240	脚付壺	(7.2)		21.8	外) 口:凹線2条 ヨコナデ後ミガキ 体:ハケ後ミガキ 脚:ケズリ後ミガキ 内) 口:ミガキ 頭:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10XR6/4にぶい黄橙	良	1/1/2 体1/3 散欠	
204-23	A100		SK5346	小型甕	(9.3)	2.7	12.6	外) 口:ヨコナデ 頭~体:ミガキ 内) 口~頭:ヨコナデ 体:ケズリ後ナデ	2~3mmの砂粒・小石含む	7.5XR7/4にぶい橙	良	1/1/2 体略完	
205-1			SK5351	甕	(23.2)		9.3	外) 口:縦凹線6条 頭:不明 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒少量含む	10XR8/4淡黄橙	やや良	1/1/5	
205-2			SK5351	甕	(18.6)		7.4	外) 口:弱い縦凹線 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5XR/3淡黄	良	1/1/5	
205-3			SK5351	甕	(20.4)		5.4	外) 不明 内) 口~頭:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	白色・灰色微砂粒多量含む	10XR7/3にぶい黄橙	やや不良	1/1/8	
205-4	B105		SK5351	高杯	26.0		7.5	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒多量含む	2.5XR6/7橙	良	5/12	
205-5	C99 dIK		SK5352	甕	20.5		29.0	外) 口:縦凹線8条 頭:ヨコナデ 体:ハケ後ミガキ 刺突 内) 口:ミガキ 頭:ヨコナデ 体:ケズリ	1~5mmの砂粒・小石を多量含む	2.5XR6/6橙	良	1/3	外面スス付着
205-6	C99		SK5352 2	甕	15.9		18.5	外) 口:縦凹線8条 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒やや多量含む	10XR7/4にぶい黄橙	良	略完形	外面スス付着 被熱のため剥落
205-7	C99		SK5352	甕	15.6		9.8	外) 口:縦凹線6条 頭:ヨコナデ 体:不明 刺突文 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	10XR6/2灰黄	良	2/3	外面スス付着
205-8	C99 C99 dIK	上面 上面 VII上層	SK5352 SK5297 —	器台		19.4	16.8	外) ミガキ 裾:ヨコナデ後ミガキ 内) ハケ ヨコナデ	微砂粒中量含む	10XR7/2にぶい黄橙	良	2/3	外面赤彩透孔4箇所
205-9	A99・100		SK5355	甕	(18.2)		4.7	外) 口:縦凹線5条 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口~頭:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒やや多量含む	2.5XR/3淡黄	良	1/1/4	
205-10	A99		SK5355	脚台部		11.6	7.7	外) ハケ ヨコナデ 内) ケズリ ヨコナデ	1mm程度の砂粒多量含む	10XR7/3にぶい黄橙	良		脚台
205-11			SK5355	脚部			10.4	外) ミガキ 内) ケズリ	雲母・長石微量含む	10XR7/2にぶい黄橙	やや良		脚部片
205-12			SK5359 1	小型甕	(11.2)		12.8	外) 口:縦凹線8条 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒やや多量含む	10XR7/4にぶい黄橙	良	1/1/6 体1/4	刺突あり 外面スス付着
205-14	— A110aIK A110aIK	— VIIb VII下層	SK5359 — —	壺	13.5		19.9	外) ハケ後ナデ 内) 口~頭:ヨコナデ 体:ケズリ後ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	7.5XR6/4にぶい橙	良	1/2	首部に粘土貼り付け
205-13	— B109 A109	— VII VII	SK5359 — —	手捏ね土器	4.2	3.6	5.6	外) ナデ 内) 口~頭:ヨコナデ 体:ユビナデ	極砂粒含む	10XR7/2にぶい黄橙	不良	3/4	
205-16	B102 dIK	上面	SK5357	甕	16.0		4.6	外) 口:ヨコナデ 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	7.5XR7/4にぶい橙	良	1/6	
205-15	B102	上面	SK5357	高杯	22.8		5.4	外) ミガキ 内) ミガキ	砂粒・微砂粒中量含む	7.5XR8/4淡黄橙	良	1/6	
205-17		上面	SK5357	鉢	17.0		7.7	外) 口~頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	7.5XR7/6橙	良	1/4	
205-1			SK5360	甕	18.0		6.1	外) 口:縦凹線4条 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 頭:ハケ 体:ケズリ	微砂粒やや多量含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	口縁略完	
205-2	A110 bIK		SK5360	甕	14.8		2.6	外) ナデ 内) 口:ヨコナデ 頭:ケズリ	白色微砂粒少量含む	10XR7/2にぶい黄橙	良	1/1/2	外面被熱 スス付着痕あり
205-3			SK5360	甕	(15.0)		3.5	外) 口:縦凹線6条 頭:ヨコナデ 内) 口:ヨコナデ 頭:ケズリ	1~2mm程度の砂粒・雲母粒含む	2.5XR/3淡黄	良	1/1/4	
205-4			SK5360 SK5402	高杯	(22.4)		4.7	外) 縦凹線2条 ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	1/1/5	
205-5			SK5360	鉢	(18.8)		5.1	外) 口:縦凹線9条 体:ミガキ 内) 口:ミガキ 体:ケズリ	微砂粒・雲母微量含む	10XR8/2灰白	良	1/1/4	外面スス付着
205-6			SK5360	壺	(9.6)		9.5	外) ハケ 内) ナデ	1~2mm程度の白色砂粒少量含む	10XR7/4にぶい黄橙	やや良	口~頸2/5	
205-7		下層	SK5360	壺	12.6	5.6	20.4	外) 口:ヨコナデ 頭:ハケ 体:ハケ 内) 口~頭:ハケ 体:ナデ 下半:ハケ	2~3mmの小石少量含む	7.5XR7/4にぶい橙	良	1/3/4 体2/3	
205-8	A110		SK5360	高杯		17.8	17.4	外) ハケ後ミガキ 内) 裾:ハケ ヨコナデ	微砂粒多量含む	5XR7/6橙	良	1/2	透孔4箇所
205-9			SK5360	脚部		(16.3)	11.5	外) ハケ後ナデ 内) ナデ	微細粒・雲母微量含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	1/3	
205-10			SK5360	注口部	外径 2.0 内径 0.9	注口長 4.8		外) ミガキ	微砂粒含む	2.5XR/2灰白	不良	1/10以下	下半にスス付着
205-11			SK5361	甕	17.8		7.5	外) 口:縦凹線7条 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	5XR7/6橙	良	1/10以下	
205-12			SK5361 14	鉢	15.9	1.9	9.8	外) 口:縦凹線11条 体:ミガキ 内) 口:ミガキ 体上半:ケズリ 下半:ケズリ後ナデ	微砂粒含む	10XR8/3淡黄橙	良	7/8	
205-13			SK5361 16・17	脚部		17.7	13.2	外) 脚:不明 裾:凹線20条 内) 脚:ケズリ 裾:ナデ	赤色・白色微砂粒含む	10XR8/3淡黄橙	やや良	脚部	透孔4箇所
205-14	A110 dIK		SK5362	甕	(17.6)		5.3	外) 口:縦凹線2条 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口~頭:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒・小石含む	10XR8/3淡黄橙	良	1/1/4	
205-15	C108 dIK	上面	SK5365	甕	10.6	2.1	10.9	外) 口~頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒少量含む	5XR6/6橙	良	略完形	
205-16			SK5366	壺	24.0		6.2	外) 口:縦凹線 頭:ヨコナデ ハケ 内) ヨコナデ	砂粒・微砂粒多量含む	5XR7/6橙	良	1/4	
205-17	B107		SK5368 3	鉢	15.4		7.3	外) 口:不明 体:不明 内) 口:ミガキ 体:ケズリ	赤色微砂粒やや多量含む	10XR8/3淡黄橙	良	3/5	外面スス付着痕
205-18	B107		SK5368	脚部			9.4	外) ハケ後ミガキ 内) ナデ ハケ	1~2mm程度の砂粒・小石含む	10XR8/2灰白	良		脚部片
205-19	B107		SK5368	底部			7.6	外) ハケ後ミガキ (不明瞭) 内) ハケ	1~2mm程度の砂粒・小石含む	10XR8/2灰白	良		底部片 脚が付く
205-20	B107		SK5368 6	器台			6.4	外) ハケ後ミガキ 凹線4条 内) ミガキ	微砂粒含む	10XR8/2灰白	良		受部片
205-21	A107		SK5367 5	壺	15.5		10.6	外) 口:ヨコナデ後ミガキ 頭:弱いミガキ 内) 口:ヨコナデ 頭:ナデ ハケ	微砂粒やや多量含む	2.5XR7/3淡黄	良	口~頸2/3	
205-22	A107	上面	SK5367	高杯	(28.6)		4.5	外) ミガキ 内) ミガキ (不明瞭)	微砂粒含む	10XR8/3淡黄橙	やや良	1/1/5	外面スス付着痕
205-23	A97・98		SK5377	器台	29.2		8.5	外) ハケ後ミガキ 内) ハケ後ミガキ	微砂粒多量含む	5XR7/4にぶい橙	良	3/4	内外面赤彩痕
205-24	A99・100		SK5370	甕	(19.0)		5.0	外) 口:縦凹線3条 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口~頭:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5XR/3淡黄	良	1/1/4	
205-25	A100 A99		SK5370	甕	(20.2)		5.2	外) 口:縦凹線6条 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口~頭:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5XR/3淡黄	良	1/1/4	外面スス残存
205-26	A99 A100		SK5370	壺	11.8		7.8	外) 口:凹線1条 頭~体:ハケ後ナデ 内) ナデ	1mm程度の砂粒やや多量含む	2.5XR7/3淡黄	良	1/3/4	外面スス付着痕 被熱により器表面剥落
207-1		上面	SK5380	甕	13.9	3.4	14.8	外) 口:縦凹線6条 頭:ヨコナデ 体:ハケ 内) 口:ヨコナデ 体:ケズリ	1~2mm程度の砂粒やや多量含む	10XR7/3にぶい黄橙	良	2/3	外面被熱 スス付着

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

標号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
207-2		上面	SK5380 1・3	甕	19.4		4.2	外)口：縦凹線6条 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口～頭：ヨコナデ 体：ケズリ	1～2mm程度の砂粒含む	7.5XR7/4にぶい黄緑	良	口2/3	
207-3		上面	SK5380	甕	(15.8)		3.3	外)口：ヨコナデ 頭：ハケ 内)口：ヨコナデ 頭：弱いハケ	1mm程度の砂粒少量含む	2.5XR/2灰白	良	口1/5	外面スス付着
207-4	— A103	上面 ⅡB2	SK5380 —	底部		5.0	5.2	外)ハケ 内)ケズリ	1mm程度の白色・灰色砂粒含む	10YR7/2にぶい黄緑	良	底部片	外面スス付着痕 内面コケ付着
207-5		上面	SK5380	脚部		15.4	9.1	外)ハケ後ミガキ(不明脱) 内)ケズリ	微砂粒中量含む	7.5XR8/4浅黄緑	良	脚1/6	透孔4箇所
207-6	— A103 A103	上面 ⅡB2	SK5380 —	鉢	13.5	3.3	11.8	外)口～頭：ヨコナデ 体：ナデ 内)口～頭：ヨコナデ 体：ケズリ	2～3mmの砂粒・小石少量含む	10YR8/3浅黄緑	良	3/5	外面被熱痕 スス付着
207-7	B111	上層	SK5371	甕	(12.6)		6.7	外)口：不明 刺突あり 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口～頭：不明 体：ケズリ	砂粒・白色微砂粒含む	10YR5/2灰黄緑	良	口1/4	外面スス付着痕
207-8	B112		SK5381 17	甕	(17.0)		4.4	外)口：縦凹線4条(不明脱) 頭：不明 内)口：不明 頭：ケズリ	1mm程度の砂粒やや多量含む	2.5XR/4黄緑	やや良	口1/5	
207-9	B112		SK5381 2	甕	(16.8)		2.9	外)ヨコナデ 内)ヨコナデ	1mm程度の砂粒少量含む	10YR7/2にぶい黄緑	良	口1/7	外面スス付着
207-10	B112		SK5381	脚部		17.0	5.3	外)ミガキ 内)ハケ ヨコナデ	微砂粒少量含む	7.5XR7/4にぶい黄緑	良	脚5/12	透孔4箇所
207-11	B112		SK5381 25	蓋		つまみ径 4.4	3.1	外)ナデ ミガキ 内)ナデ	微砂粒少量含む	2.5XR/3淡黄	良	つまみ部	
207-12	B112		SK5381	小型鉢	(11.4)		7.1	外)口～頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口～頭：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	1/5	
207-13	B112		SK5381 1	高杯	27.6		6.3	外)ハケ後ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口2/3	
207-14	B112		SK5381 14	底部		3.0	3.5	外)ハケ 底：ハケ工具によるナデ 内)弱いナデ	1～2mm程度の砂粒少量含む	7.5XR7/4にぶい黄緑	良	底部片	
207-15	B115		SK5383 15	甕	(19.0)		4.7	外)口：縦凹線4条 頭：不明 内)口：ヨコナデ 頭：ヨコナデ ケズリ	微砂粒やや多量含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	口1/6	
207-16	B115		SK5383 8	甕	(13.2)		2.8	外)ヨコナデ 内)ヨコナデ	1mm程度の砂粒やや多量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口1/5	外面スス付着
207-17	B115		SK5383 4	甕	(19.2)		2.7	外)弱い縦凹線 ヨコナデ 内)ヨコナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口1/8	外面スス付着
207-18	B115	最下層	SK5383	鉢	(17.6)		6.5	外)口：弱い縦凹線 頭：ヨコナデ 体：粗いハケ 内)口：ヨコナデ 体：ハケ後ナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/6	
207-19	B115		SK5383 10	脚部		16.2	5.1	外)ミガキ 内)脚：ケズリ後ナデ 裾：ナデ	微砂粒含む	7.5XR6/6橙	良	裾3/4	内面スス付着
207-20	C112		SK5387	高杯	(32.0)		4.2	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/5	
207-21	C112		SK5387	無頸壺	(10.0)		10.0	外)ミガキ(不明脱) 内)口～頭：不明 体：ケズリ後不明	微砂粒含む	10YR8/6黄緑	やや良	口～体 1/4	
207-22	B111 D107	— ⅡB1下層	SK5385 —	甕	14.0		10.1	外)口：縦凹線5条 体：ハケ(不明脱) 内)口～頭：不明 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	2.5X7/2灰黄	やや良	口1/2 体部片	
207-23	B111		SK5385	甕	(16.2)		7.2	外)口：縦凹線5条 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口～頭：ヨコナデ 体：ケズリ	赤色微砂粒やや多量含む	10YR7/2にぶい黄緑	良	口5/12	
207-24	B・C111		SK5385	甕	14.8		4.0	外)口：縦凹線5条 頭：ヨコナデ 内)口～頭：ヨコナデ 体：ケズリ	1～2mm程度の砂粒含む	7.5XR7/4にぶい黄緑	良	口3/4	口縁部熱のため剥落が激しい
207-25	B・C111 B111b区	— ⅡB1	SK5385 —	器台	29.6		9.1	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒少量含む	7.5XR7/6橙	良	1/6	
207-26			SK5385 7	蓋		つまみ径 6.3	3.4	外)ナデ ハケ 内)ナデ	1mm程度の砂粒含む	7.5XR7/4にぶい黄緑	良	つまみ部	
207-27			SK5385 6	脚部		16.2	16.2	外)脚：ミガキ 裾：ミガキ 横：描き直線文3条2段 スタンプ文 内)脚：しぼり根 裾：ハケ後ナデ	微砂粒少量含む	2.5X7/3淡黄	良	脚部	透孔4箇所
207-28	B115		SK5386 28	甕	(19.4)		5.7	外)口：縦凹線3条 頭：ヨコナデ 体：不明 内)口～頭：ヨコナデ 体：ハケナデ	1～2mm程度の砂粒少量含む	2.5X7/3淡黄	良	口1/4	
207-29	B115		SK5386 30	甕	(18.8)		4.4	外)口：縦凹線4条 ハケ 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 指頭圧痕 体：ケズリ	1mm程度の白色砂粒含む	2.5XR/3淡黄	やや良	口1/6	
207-30	B115		SK5386 1	甕	(18.8)		5.0	外)口：縦凹線3条 頭：ヨコナデ 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/2浅黄緑	良	口1/6	
207-31	B115		SK5386 12	甕	(16.0)		4.6	外)口：弱い縦凹線 頭～体：ナデ 内)口：ヨコナデ 体：ナデ	1mm程度の赤色砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/5	
207-32	B115		SK5386 16・24・33	台付壺	(13.4)		18.0	外)口：縦凹線5条 頭：ヨコナデ 体：ハケ 台：ナデ 内)口～頭：ヨコナデ 体：ハケ 台：ケズリ ナデ	1mmの黒・灰色砂粒少量含む	5YR6/6橙	良	2/5	
207-33	B115		SK5386 23	高杯	24.8	9.0	28.8	外)口：縦凹線5条 環：ミガキ 脚：ハケ後ミガキ S字スタンプ文 刺突文 内)環：ミガキ 脚：しぼり	微砂粒多量含む	7.5X7/3にぶい黄緑	やや良	2/3	透孔3箇所
208-1	B112	下層	SK5390	甕	(12.8)		5.5	外)口：縦凹線4条 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口～頭：ヨコナデ 体：ケズリ	微砂粒少量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	口1/3	外面スス付着
208-2	B112 C15	上層	SK5390	甕	(14.8)		9.8	外)口：縦凹線3条以上 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 指頭圧痕 体：ケズリ	赤色微砂粒少量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口3/8体 1/6	外面スス付着
208-3	B・C112		SK5390	甕	(16.4)		5.6	外)口：縦凹線6条 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR6/3にぶい黄緑	良	口3/5	外面スス付着
208-4	B・C112		SK5390	高杯	(29.8)		5.2	外)不明 内)不明	キス細かくやや軟質	2.5XR/3淡黄	やや 不良	口1/7	
208-5	B112 C111	上層 —	SK5390 SK5257	鉢	(16.6)		7.4	外)口：縦凹線4条 ミガキ 体：ハケ後ミガキ 内)口～頭：ミガキ 体：ケズリ後ミガキ	微砂粒少量含む	7.5XR6/6橙	良	口1/5	
208-6	B112		SK5394	甕	(14.8)		4.0	外)口：縦凹線5条 頭：ヨコナデ 内)口：ヨコナデ 頭：ケズリ	微砂粒やや多量含む	2.5X7/2灰黄	良	口4/9	
208-7	B112		SK5394 6	器台	(32.2)		7.6	外)ミガキ 凹線3条 スタンプ 凹線2条 内)ミガキ	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	受1/6	スタンプのくぼみ、内面の砂粒のくぼみに赤彩痕
208-8	C113		SK5395	鉢	(15.4)		7.9	外)不明 内)口：ヨコナデ 体：ケズリ後ナデ	微砂粒やや多	2.5XR/3淡黄	良	口1/4	
208-9	C113 aE	上層	SK5395	球状土 製品	径 3.5			外)ナデ	極砂粒含む	7.5XR8/3浅黄緑	不良	完形	孔径1.0cm
209-1	B・C87		SD1051	甕	19.0		4.7	外)口：縦凹線3条 頭：ヨコナデ 内)口：ヨコナデ 頭：ヨコナデ 体：ケズリ	微砂粒やや多量含む	10YR7/4にぶい黄緑	やや良	口3/4	
209-2	C・D87		SD1052 3	鉢	18.6	2.0	8.6	外)口：ミガキ 頭：ミガキ 体：ミガキ ケズリ 内)口：ミガキ 頭：ミガキ 体：ミガキ ケズリ	砂粒を多量含む	10YR8/4浅黄緑	良	9/10	
209-3	C・D87		SD1052 2	蓋	11.5	2.5	22.8	外)口：ハケ 体：ハケ 内)口：ハケ 体：ケズリ	砂粒を多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	7/10	外面スス付着
210-1	A86		SD1054	甕	(14.4)		2.7	外)口：ナデ 頭：不明 内)口～頭：不明	1～2mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	口1/3	口縁部 刻み
210-2	C86	下層	SD1054	甕	(14.4)		4.4	外)口：縦凹線3条 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 頭：ハケ 体：ケズリ	微砂粒含む	2.5XR/3淡黄	良	口1/4	
210-3	C86		SD1054	甕	(15.4)		6.6	外)口：縦凹線5～6条 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口～頭：ヨコナデ 指頭圧痕 体：ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	10YR7/6明黄緑	良	口～肩1/3	
210-4		上層	SD1054	甕	(9.0)		6.1	外)口：弱い縦凹線 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口～頭ナデ 体：ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	口1/5	
210-5	C86		SD1054	甕	16.6	2.2	24.6	外)口：縦凹線4条 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 頭：ハケ 体：ケズリ	砂粒を少量含む	7.5XR7/8黄緑	良	4/5	体部スス付着
210-6	C86		SD1054	甕	(13.8)		3.6	外)ハケ後ナデ 内)ハケ後ナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR6/4にぶい黄緑	良	口2/5	
210-7		上層	SD1054	小型鉢	(10.2)		5.3	外)不明 内)口～頭：ヨコナデ 体：ケズリ	白色微砂粒含む	2.5XR/4淡黄	やや良	口1/4	
210-8	A85		SD1054	器台	25.4	16.8	18.0	外)口：ヨコナデ 脚：ハケ 内)口：ヨコナデ 受：ハケ 脚：ケズリ ナデ	微砂粒含む	2.5XR6/8橙	良	2/3	
210-9	C87		SD1054 — 一括	脚部		19.8	14.5	外)ミガキ 内)ハケ後ナデ	赤色微砂粒やや多量含む	7.5XR7/6橙	良	脚 1/2	透孔3箇所
210-10	A79・80		SD1056 SD1057	蓋	14.0	3.0	24.1	外)口：縦凹線15条 頭：ヨコナデ 体：ハケ 内)口：ヨコナデ 頭：ヨコナデ 体：ケズリ	砂粒を少量含む	5YR7/8橙	やや不 良	1/2	
210-11			SD1062	高杯	(32.6)		7.4	外)口：ミガキ 環：ハケ後ミガキ 内)口：不明 環：ミガキ	白色・褐色微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	杯 1/4	
210-12			SD1062	高杯	16.6		18.5	外)口：縦凹線2条以上 環：ミガキ 脚：ミガキ 内)環：ミガキ 脚：ナデ	微砂粒含む	10YR8/2灰白	やや良	9/10	



第5章 遺物

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
210-13	C97		SD1062	小型鉢	(10.3)	4.0	5.9	外)口～頸:ヨコナデ 体:ナデ 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	2.5X7/2灰黄	良	1/3	
210-14	D99		SD1069	小型鉢	11.6	9.6	10.7	外)口:縦凹線8～9条 ミガキ 脚:ミガキ 裾:ナデ 内)口:ヨコナデ ミガキ 脚:指頭圧痕ナデ	1mm程度の砂粒を少量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	1/2	
210-15	C98		SD1068	甕	17.0		3.8	外)口:縦凹線5～6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	1/6	外面スス付着
210-16	C98		SD1068 2	甕	(21.0)		(7.5)	外)口:縦凹線4条 頸:ナデ 体:ハケ 内)口～頸:ナデ 体:ケズリ	1mm程度の赤色砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	1/4	
210-17	C98		SD1068	高杯	30.2		5.1	外)不明 内)不明	砂粒・微砂粒中量含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/6	
210-18			SD1068	高杯	20.8		5.6	外)ミガキ 内)ミガキ	白色・灰色砂粒含む	5YR5/6明赤褐	良	1/5	口縁端部赤彩痕 210-19と同一個体
210-19	C98		SD1068	脚部		12.9	10.1	外)ミガキ 内)ミガキ	白色・灰色砂粒含む	5YR5/6明赤褐	良	脚部	新端部赤彩痕 透孔3箇所
210-20	C98		SD1068 4K	脚部		19.2	13.7	外)スタンプ文 磨掃き直線文5条3段 内)ハケ ヨコナデ	微砂粒中量含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/3	透孔4箇所
210-21	C・D99		SD1070 3	甕	(18.0)		8.5	外)口:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1～2mm程度の砂粒・小石を含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/6	外面スス付着
210-22	C99 aK C99	— Ⅱ2上層	SD1070 —	高杯	30.0		7.0	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	2/3	
211-1			SD1082	甕	17.2		4.2	外)口:縦凹線3条 頸:ヨコナデ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ケズリ	微砂粒多量含む	5YR7/4黄	良	1/6	
211-2			SD1082	甕	(15.2)		4.8	外)口:縦凹線6～7条 頸:不明 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	微砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	やや良	1/2.5	
211-3			SD1082	甕	(22.8)		2.8	外)縦凹線(不明) 頸:ヨコナデ 内)ヨコナデ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/6	
211-4	B14 B113 A114 A113 B114	— Ⅱ2上層 Ⅱ2 Ⅱ1	SD1082 SD1069 — — —	壺	15.0	5.0	復元25.0	外)口:縦凹線6条 円形浮文 2個1組を8箇所貼付 頸:ヨコナデ+ハケ後ミガキ 内)口～頸:ミガキ 体:指頭圧痕? ハケ	微砂粒中量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	1/2 底面完	体部外面スス付着
211-5			SD1082	鉢	(12.6)		4.8	外)口:縦凹線6条 体:ハケ後ナデ 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	1mm程度の砂粒やや多量含む	2.5Y7/3浅黄	良	1/4	外面端部以下スス付着
211-6			SD1082	甕		1.8	4.4	外)ハケ 内)ケズリ	微砂粒中量含む	7.5YR7/2暗褐灰	良	底面片	
211-7	C116	— Ⅱ2	SD1082 12 —	高杯	29.0	16.4	20.8	外)杯:ナデ後ミガキ 脚:ハケ後ミガキ 裾:ナデ 内)杯:ミガキ 底:ハケ後ミガキ 脚:しぼり 裾:ナデ	灰色微砂粒を少量含む	10YR8/1灰白	やや不良	4/7	透孔4箇所
211-8	C115	上面	SD1082 3	器台	(17.0)	(17.0)	19.0	外)受:ミガキ 脚:ミガキ 裾:沈線3条 S字スタンプ 沈線2条 刺突文 洗線1条 内)受:ミガキ 脚:しぼり 裾:ナデ	黒・灰色微砂粒を多量含む	10YR8/2灰白	良	1/4	透孔4箇所
211-9			SD1082	器台			7.6	外)ミガキ 内)ハケ後ミガキ	微砂粒中量含む	5YR8/4黄緑	良	受部片	外面赤彩痕
211-10	C116	Ⅱ1	SD1082	器台		17.1	16.8	外)脚:ハケ後ミガキ 裾:ミガキ 沈線3条 S字スタンプ 沈線2条 S字スタ ンプ 内)脚:ナデ ハケ ケズリ 裾:ハケ後ナデ	微砂粒含む	5YR7/6黄	良	2/3	
211-11	C115	上層	SD1082	脚部		15.0	12.0	外)ミガキ 内)裾:ハケ後ナデ	砂粒少量・微砂粒中量含む	5YR6/4にぶい黄	良	1/6	外面赤彩
211-12	C115		SD1082	脚部		18.0	4.5	外)ミガキ 端:ヨコナデ 内)ハケ	微砂粒少量含む	7.5YR8/3浅黄緑	良	1/2	新内面にスス付着
211-13	C116		SD1082	脚部		17.8	4.3	外)ミガキ 内)ナデ	微砂粒少量含む	10YR8/2灰白	良	1/4	
211-14			SD1082	蓋			3.4	外)ケズリ後ナデ 内)ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	7.5YR7/3にぶい黄	良	つまみ部	
211-15			SD1082	蓋	6.7	つまみ径 1.3	3.1	外)ナデ 内)ナデ	1mm程度の砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	4/5	
211-16			SD1085	蓋	19.0		4.6	外)ヨコナデ 内)ミガキ?	砂粒・微砂粒中量含む	2.5Y6/1黄灰	良	1/6	内面スス付着
211-17			SD1085	高杯	12.0		3.8	外)ヨコナデ ハケ 内)ヨコナデ	微砂粒中量含む	10YR7/3にぶい黄緑	良	杯部	
211-18	C105		SD1085	高杯	29.4		4.5	外)ナデ後ミガキ 内)ナデ後ミガキ	微砂粒少量含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/10以下	
211-19	C106 — C103dK D105	最下層 上層 Ⅱ2上層 Ⅱ1	SD1085 SD1086 — —	高杯	34.0		4.9	外)ミガキ 内)ミガキ	微砂粒少量含む	7.5YR7/3にぶい黄	良	1/4	内面被熱によりスス付着
211-20		上層	SD1086	甕	(14.2)		12.8	外)口:縦凹線3～4条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1～2mm程度の砂粒含む	2.5Y8/4黄灰	良	1/3 体1/3	外面スス付着
211-21			SD1086	甕	15.8		6.0	外)口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:不明 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	2.5Y8/3黄灰	良	1/4	内外面スス付着痕
211-22	C106	上層	SD1086	土玉	長径 1.4	短径 1.4		ナデ	微砂粒含む	2.5Y3/1黒褐	不良	完形	
211-23	D105	下層	SD1086	蓋		つまみ径 5.2	3.0	外)ナデ 内)ナデ	微砂粒中量含む	2.5Y7/2灰黄	良	つまみ部	
211-24	D106	上層	SD1086	蓋?				外)ハケ 内)ナデ	極砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	不良	頸部片	ヘラ書き文
211-25			SD1088	鉢	15.0		6.0	外)口～頸:ヨコナデ 体:不明 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	砂粒少量・微砂粒中量含む	10YR8/2灰白	良	5/12	外面スス付着
211-26	D110		SD1088	手捏ね 土器		(3.0)		外)ナデ 内)しぼり ナデ	極砂粒含む	2.5Y7/2灰黄	やや 不良	1/5	外面赤彩
211-27			SD1088 2	高杯	(12.4)		3.8	外)ミガキ 内)不明	微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	1/6	
211-28	C111		SD1088	高杯	10.8		4.7	外)ヨコナデ後ハケ 内)ハケ	微砂粒少量含む	5Y8/1灰白	良	杯部	
212-1			SD1091	甕	27.8		5.8	外)口:縦凹線8条 頸～体:ヨコナデ 内)口～頸:ヨコナデ 指頭圧痕 体:ケズリ	砂粒・微砂粒多量含む	5YR7/4にぶい黄	良	1/4	
212-2	C107		SD1091 6 SD1086 9 SK5266 5	壺	28.4		11.8	外)口:ヨコナデ 2個1対の円形浮文4箇所 頸:ミガキ 内)口～頸:ミガキ	1～3mmの砂粒・小石を微量 含む	10YR8/4浅黄緑	良	3/4	
212-3	C106		SD1091	壺	17.9		13.8	外)口:縦凹線3条 頸:ハケ 内)口～頸上半:ヨコナデ 下半:ハケ	微砂粒含む	5YR6/6黄	良	口縁部完 頭2/3	
212-4			SD1091	壺	11.6			外)ヨコナデ 内)ヨコナデ	微砂粒含む	7.5YR7/4にぶい黄	不良	1/10以下	ヘラ書き文
212-5			SD1092	甕	20.0		8.2	外)口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 頸:ハケ 体:ナデ	砂粒・微砂粒多量含む	10YR7/2にぶい黄緑	良	1/4	
212-6	C・B113		SD1092	甕	(14.9)	3.2	18.8	外)口～頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口～頸:ヨコナデ 体:ケズリ	1～2mm程度の砂粒含む	10YR6/4にぶい黄緑	良	2/3	口縁外面と肩部スス付着
212-7	C115		SD1092 1 SD1082 SD1100 2	甕	17.8		19.0	外)口:ヨコナデ後下縁に刺突文 頸:ヨコナデ 肩:磨掃き直線文・刺突文 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ハケ	黒・灰色微砂粒含む	10YR7/4にぶい黄緑	良	2/5	口縁下縁に刺(?)の凹痕 外面スス付着
212-8	C・B115 C115	トレン子 Ⅱ	SD1092 —	壺	12.2		9.8	外)ハケ後ナデ 内)ハケ後ナデ	微砂粒・粗砂粒少量含む	10YR7/2にぶい黄緑	良	1/2.3	口縁端部に4個1組の刻み
212-9	C・B113 C115	上層	SD1093 SD1082	高杯	29.0		5.8	外)口縁:凹線1条 口:ハケ後ミガキ 直線文8条 内)口～頸:ハケ後ナデ 体:ナデ	微砂粒少量含む	2.5Y7/2灰黄	良	1/6	
212-10	D113	下層	SD1093	小型鉢	9.9		6.3	外)口～頸:ヨコナデ 体:ハケ後ミガキ 内)口～頸:ハケ後ナデ 体:ナデ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/2.3 体1/3	外面全体にスス付着
212-11	C118 aK C117		SD1095	壺	12.1		11.3	外)ミガキ 内)ミガキ	キヌ細かく微砂粒含む	10YR7/2にぶい黄緑	良	口～頸2/3	
212-12	C117		SD1095	小型鉢	(9.3)		5.3	外)口:ヨコナデ 体:不明 内)口:ヨコナデ 体:ケズリ	白色微砂粒やや多量含む	10YR8/6黄緑	やや良	1/6	
212-13	C117		SD1095	小型鉢	(7.5)		5.1	外)ハケ 内)ユビナデ	1mm程度の砂粒多量含む	5YR7/6黄	良	1/3	体下半1/3
212-14	B115 dK		SD1098	甕	19.0		11.8	外)口～頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 体:ナデ	微砂粒中量含む	2.5Y7/1灰白	良	1/10以下	
212-15	B115 aK		SD1099	甕	18.2		18.0	外)口:縦凹線6条 頸:ヨコナデ 体:ハケ 内)口:ヨコナデ 指頭圧痕 体:不明	1～2mm程度の砂粒多量含む	2.5Y8/2灰白	良	1/12 体1/3	外面全体にスス付着

第1節 弥生～古墳時代前期の土器

棟号	地区	層位	遺構	器種	口径	底径	残存高	調整	胎土	色調	焼成	残存率	備考
213-16			SD1099 27	鉢	(18.6)		4.0	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR6/3にふい黄緑	良	□1/6	
213-17			SD1099	脚筒部		13.6	3.4	外) 柳; ミガキ 裾部; ナデ 内) ナデ	微砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	脚筒	
213-18	c-98		SD1100 6	壺	(11.4)		(6.6)	外) ハケ 内) ハケ 指頭痕あり	1mm程度の砂粒含む	2.5Y7/2灰黄	良	□1/2	
213-19	C99 C98 C98		SB1100 aE SB1018 dE SK5296	脚筒部		17.4	4.9	外) 不明 羽状文 ヘラ掻き直線文 内) 不明	微砂粒中量含む	10YR8/3浅黄緑	良	脚7/12	透孔4箇所 外面赤彩
213-20	B112 bE		SD1115	鉢	(16.0)	(5.4)	8.4	外) 口; 強いヨコナデ 体; ミガキ 内) ミガキ	1mm程度の砂粒少量含む	10YR7/4にふい黄緑	良	1/5	
213-21	A102 A103		SD1117	鉢	(17.0)	1.9	19.9	外) 口; ミガキ 頸; ヨコナデ 体; ミガキ 内) 口; ミガキ? 頸; 不明 体; ケズリ後ナデ	微砂粒含む	7.5YR7/4にふい黄緑	良	2/5	外面被熱痕 スス付着
213-22			SD1117	壺	13.0		6.6	外) 口; 強いナデ 頸; ヨコナデ 体; ハケナデ 内) 口; ヨコナデ 頸; ハケ後ナデ 体; ハケナデ ケズリ	白・赤色砂粒少量含む	7.5YR7/6	良	□5/8	
213-1	B100		SD1101 1	甕	16.8		11.0	外) 口~頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 不明	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	□5/6	
213-2	C100		SD1101	甕	(21.8)		6.4	外) 口; 擬凹線4条 頸; ヨコナデ 体; 刺突 内) 口; ヨコナデ 体; ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	□1/4	外面スス付着
213-3	C99		SD1101	甕	18.8		5.9	外) 口; 擬凹線6条 頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口; ヨコナデ 頸; ハケ 体; ケズリ	微砂粒多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	5/12	
213-4	B100		SD1101	甕	14.5		14.8	外) 口; 擬凹線(不明線) 頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口~頸; ヨコナデ 体; ケズリ	赤色・灰白微砂粒含む	7.5YR7/6	良	□4/5 体1/3	外面スス付着
213-5	C99		SD1101	甕	18.0		4.2	外) 口; 擬凹線 頸; ヨコナデ 内) 口; ヨコナデ 体; ケズリ	微砂粒多量含む	7.5YR8/4浅黄緑	良	1/10以下	
213-6	B100 dE		SD1101	甕	13.1		4.9	外) 口; ヨコナデ 頸; ヨコナデ 体; ハケナデ 内) 口~頸; ヨコナデ 体; ケズリ	1~2mm程度の赤色砂粒多量 含む	10YR7/4にふい黄緑	良	口縁	外面スス付着
213-7	B100		SD1101	甕		2.8	8.9	外) ハケ 底部; ハケ 内) ナデ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR5/1褐灰	良	底部片	
213-8	C99 aE		SD1101 12	鉢	(19.4)		7.7	外) 口; ミガキ 頸; ヨコナデ 体; 不明 内) 口~頸; ミガキ 体; 不明	赤褐色微砂粒含む	7.5YR8/6浅黄緑	良	1/4	外面スス付着
213-9	B100 dE		SD1101	鉢	(13.0)	(3.0)	5.9	外) 口; 強いナデ 体; ミガキ 底; ナデ 内) ナデ ハケ	1~2mm程度の砂粒少量含む	2.5YR6/3にふい黄	良	1/4	
213-10	C99 aE		SD1101	小型土 器 壺		3.0	8.8	外) ミガキ 内) 口; ミガキ 頸; ヨコナデ 体; 不明	微砂粒含む	7.5YR7/4にふい黄	良	口縁・把 手を欠	外面スス付着痕 肩部に把手剥落痕
213-11	B100		SD1101 19	甕	13.0	(5.2)	16.1	外) 口; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口~頸; ヨコナデ 体; ハケ	1~2mm程度の砂粒やや多量 含む	10YR8/2灰白	良	□3/5 体1/3	
213-12	C100		SD1101 6+16	壺	13.6		22.2	外) 口; ヨコナデ 頸~体; ハケ 内) 口~頸; 不明 体; ケズリ	1~2mm程度の白色・赤色砂 粒を含む	7.5YR8/4浅黄緑	やや良	口~頸部 磨完	粘土塊貼付
213-13	B100		SD1101 2	小型土 器 壺	(17.6)		5.3	外) 擬凹線6条 ミガキ 内) ミガキ	赤色微砂粒含む	2.5YR8/2灰白	良	杯 2/5	
213-14	B100		SD1101	高杯	30.6		6.9	外) 口; 擬凹線6条 杯; ミガキ 内) ミガキ	微砂粒中量含む	10YR7/2にふい黄緑	良	2/3	
213-15	C100		SD1101	高杯	25.0		18.3	外) 口; 擬凹線10条 杯; ハケ後ミガキ 脚; ミガキ 内) ミガキ	微砂粒多量	5YR6/6	良	1/3	
213-16	B99		SD1101 21 SD1100 SK5292 一	高杯	(31.2)	(18.0)	24.8	外) 杯; ミガキ 脚; ハケ後ミガキ 内) 杯; ミガキ 脚; しぼり ハケ後ナデ	灰色砂粒を少量含む	10YR7/3にふい黄緑	良	2/5	赤彩 透孔4箇所
213-17	C99 A99 C99		SD1101 13 SK5295 甕土層 土器集中	高杯	(31.8)		8.2	外) 不明 内) ミガキ	微砂粒含む	7.5YR7/4にふい黄	良	杯 1/2	
213-18	B100 C99 C99 C100		SD1101 SK5264 一 甕土層	高杯	(29.4)		5.5	外) ミガキ 内) ミガキ	微砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	□2/5	
213-19	B100		SD1101 11	器台	26.0	20.6	26.0	外) 口; 擬凹線25条以上 ハケ後ミガキ 脚; ミガキ 裾; 擬凹線29条以上 内) 受; ミガキ 脚; ナデ 裾; ケズリ ナデ	黒色砂粒含む	7.5YR7/4にふい黄	良	3/5	透孔4箇所
214-1	B100		SD1101 10・17	器台	25.4	19.2	22.8	外) 口; 擬凹線6~4条2段 S字スタンプ2段 脚; ミガキ 裾; 擬凹線3~4条2段 S字スタンプ2段 内) 受; ミガキ 脚; しぼり 裾; ヨコナデ ケズリ	微砂粒を少量含む	7.5YR7/6	良	5/6	脚有段部に刻みあり 透孔4箇所
214-2	C100		SD1101 2	器台	21.7	18.8	20.0	外) 口; 沈線 擬凹線7条の刺突 S字スタンプ ナデ 脚; ミガキ 裾; 刺突 S字スタンプ・沈線 内) 受; ハケ後ナデ ミガキ 脚; しぼり 裾; ナデ	微砂粒含む	10YR8/4浅黄緑	良	9/10	透孔4箇所
214-3	A99		SD1102 土4	甕	(24.0)		3.7	外) 口; ヨコナデ 頸; ヨコナデ 内) 口; ヨコナデ 体; ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR7/2にふい黄緑	良	□1/8	外面部分的にスス付着
214-4	A99		SD1102 土4	甕	(17.2)		4.1	外) 口; 擬凹線8~9条 頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口; ヨコナデ 体; ケズリ	1mm程度の砂粒含む	5YR8/1灰白	良	□1/5	
214-5	A99 dE		SD1102	甕	(17.2)		4.1	外) 口; 擬凹線2条 頸; ヨコナデ 体; 刺突 内) 口~頸; ヨコナデ 体; ケズリ	2~3mmの白色砂粒・小石含 む	10YR8/4浅黄緑	やや良	□1/6	体部刺突
214-6	A99		SD1102	小型鉢	(11.2)		7.7	外) 口~頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口~頸; ヨコナデ 体; ケズリ	1~2mm程度の赤色・灰色砂 粒を含む	2.5YR8/2灰白	良	□2/5 肩3/4	
214-7	A99		SD1102	有孔鉢	15.4	3.7	17.0	外) 口; ヨコナデ 体; ハケナデ 底; ナデ 内) 口; ヨコナデ 体; ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	2.5YR8/2灰白	良	3/5	
214-8	A99		SD1102 SK5355	高杯	30.0		6.6	外) 不明 内) 不明	微砂粒多量含む	10YR8/3浅黄緑	良	1/3	外面赤彩 口縁内面赤彩痕
214-9	A100		SD1107	壺	14.6	4.0	24.7	外) 口; ヨコナデ 頸; ハケ後ヨコナデ 体; ハケ後上半をミガキ 内) 口~頸; ヨコナデ 体; 指頭圧痕 ケズリ	微砂粒多量含む	10YR6/2灰黄緑	良	3/5	
214-10			SD1108	甕	18.0		5.4	外) 口; 擬凹線4~5条(不明線) 頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口; ヨコナデ 体; 不明	砂粒・微砂粒中量含む	5YR7/4	良	1/10以下	
214-11			SD1108	高杯	29.6		4.1	外) 不明 内) 不明	微砂粒中量含む	7.5YR7/3にふい黄	良	1/6	
214-12	A113		SD1110	甕	13.8		6.3	外) 口; 擬凹線4条 頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口; ヨコナデ 体; ケズリ	砂粒・微砂粒中量含む	2.5YR7/6	良	1/4	
214-13	A113		SD1110	甕	15.6		5.1	外) 口; ヨコナデ 頸; ヨコナデ 内) 口; ヨコナデ 体; ケズリ	1mm程度の赤・黒色砂粒含む	10YR7/2にふい黄緑	良	口縁磨完	口縁外面スス付着
214-14	B113 A113cE		SD1110 SD1113	鉢	(9.0)	(4.0)	4.0	外) 不明 内) 不明	微砂粒含む	7.5YR7/6	良	3/7	
214-15	A113	下層	SD1113	無頸壺	8.5	3.4	7.8	外) ミガキ 内) ケズリ	1mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	良	2/3	外面赤彩
214-16	B113 aE		SD1111	甕	(19.0)		8.8	外) 口; 擬凹線8条 頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口; ヨコナデ 指頭圧痕 頸; ヨコナデ(ハケ残る) 体; ケズリ	赤色砂粒少量含む	2.5YR8/2灰白	良	口~肩 3/8	
214-17	A112 A113	上面	SD1111 SD1113	甕	15.6		7.0	外) 口; 擬凹線5条 頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口; ヨコナデ 指頭圧痕 体; ケズリ	砂粒中量・微砂粒中量含む	7.5YR7/3にふい黄	良	11/12	外面スス付着
214-18	A112 dE	上層	SD1111	鉢	23.4	4.0	19.5	外) 口; 擬凹線9条 頸; ヨコナデ 体; ハケ ナデ 内) 口~頸; ヨコナデ 体; ケズリ	黒・褐色灰色砂粒含む	2.5Y7/3浅黄	良	3/4	
214-19	A113 bE	上面	SD1111	壺	9.1		5.7	外) 口; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口; ヨコナデ 体; ケズリ	微砂粒含む	2.5Y5/4黄灰	やや良	口縁	
214-20	A112		SD1111	高杯	20.0		4.4	外) ハケ後ミガキ 内) 不明	微砂粒少量含む	7.5YR8/3浅黄緑	良	1/6	
214-21	A112		SD1111	鉢	16.0		6.9	外) 口; ミガキ 頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口~頸; ミガキ 体; ケズリ	微砂粒中量含む	5YR7/6	良	1/6	
214-22	B113bE A113cE		SD1111 一	手捏土 器	4.0	1.4	3.8	外) 条線1条 弱いミガキ 内) ヨコナデ	極砂粒含む 軟質	10YR8/3浅黄緑	不良	2/3	外面赤彩
215	C113 C113		SD1129 一	器台	26.2	16.8	20.0	外) 受; 擬凹線(不明線) 脚; ミガキ 裾; 擬凹線(不明線) 内) 受; ミガキ 裾状文(不明線) 脚; ナデ	1mm程度の砂粒を少量含む	7.5YR7/6	良	1/2	外面磨耗 透孔3箇所
216-1			SD1118 9+12	甕	15.0		13.5	外) 口; 擬凹線9条 頸; ヨコナデ 体; ハケ 内) 口; ヨコナデ 体; ケズリ	1mm程度の砂粒多量含む	7.5YR6/3にふい黄	良	1/2	肩部に刺突文
216-2	B98		SD1118 18	甕	15.1		4.3	外) 口; 擬凹線6条 頸; ヨコナデ 内) 口~頸; ヨコナデ 体; ケズリ	1~2mm程度の砂粒含む	10YR8/3浅黄緑	やや良	□9/10	